SHARP

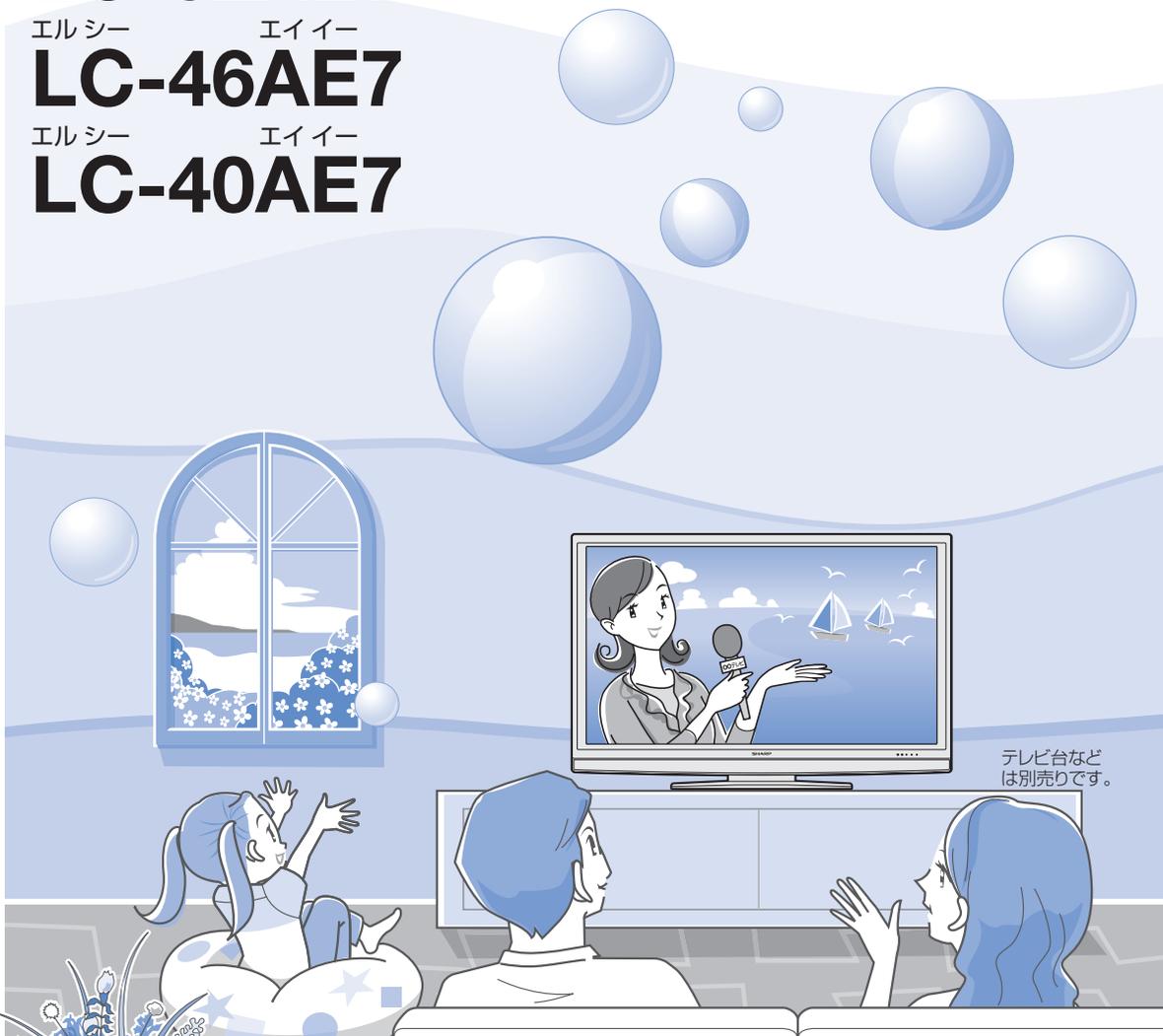
AQUOS

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形　名

エル シー　エイ イー
LC-52AE7
エル シー　エイ イー
LC-46AE7
エル シー　エイ イー
LC-40AE7

はじめに
準備
番組を見る
録画と再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・オーディオ・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
インターネットを楽しむ
インターネットで番組を楽しむ
写真の表示・音楽の再生
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」（11ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 基本部のセットイラストは、LC-52AE7で記載しています。

オーナーズラウンジAQUOS.jp
AQUOSと暮らす喜びがもっと広がります。http://aquos.jp/にアクセスし会員登録してください。

もくじ

- キーワードは、知りたい内容をもくじから探すときに便利です。お使いいただく上で特に大切な用語（キーワード）は、太字にしています。
- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

はじめに

テレビを見るための準備

詳しいもくじは ············ **27**ページ

テレビを見る

詳しいもくじは……81ページ

次のページに続く

レコーダーやプレーヤー、パソコンなどをつなぐ

詳しいもくじは ………… **139**ページ

ビデオデッキやBD・ハードディスク・DVD(HDD/DVD)レコーダーで録画・再生する

キーワード　　ページ

次のページに続く

AQUOSレコーダーで録画･再生する（ファミリンク機能を使う）

ゲーム機やオーディオ機器、パソコンをつないで楽しむ

本機をさらに活用する

詳しいもくじは ･････････ **191**ページ

省エネの設定をする

インターネットを楽しむ

次のページに続く

インターネットで番組を楽しむ

写真を見る･音楽を聴く

故障かな？と思ったら／こんなときは

詳しいもくじは ･････････ **265**ページ

故障かな？と思ったら

こんなときは

- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-52AE7 を例にとって説明しています。LC-46AE7、LC-40AE7 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去(初期化)をお願いします。(▶ **284** ページ)

付属品の使いかた

● 安全と性能維持のため、同梱の電源コードを必ずご使用ください。

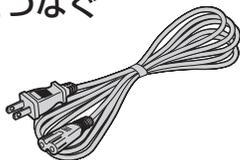
本機を操作する

リモコン×1

リモコン用乾電池※
(単3形乾電池×2)
※ アルカリ乾電池を
ご使用ください。

乾電池を入れて使います。
▶50ページ

電源コンセントとつなぐ

電源コード(2m)×1
イラストと異なる
場合がありますが、
支障ありません。

本機に電源を供給します。 ▶45ページ

● 付属の電源コードは、本機専用です。
他の機器に使用しないでください。

転倒を防ぐ（台・壁・柱などに固定）

クランプ×2　　クランプ取付ネジ×2

市販のひもと金具を使い、壁や柱に
固定するときに使います。 ▶46ページ

LC-52AE7
固定金具×2　　ネジ×4

LC-46AE7／LC-40AE7
固定バンド×1

固定バンド
取付ネジ×1

台などに固定する
ときに使います。
▶48~49ページ

取扱説明書など

取扱説明書(本書)×1※　　保証書×1
かんたん!!ガイド×1※

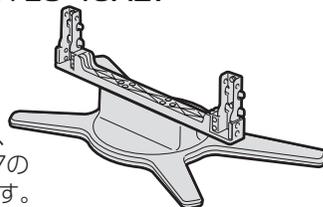
※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

本機を設置する

スタンドを取り付けます。 ▶36ページ

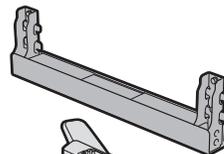
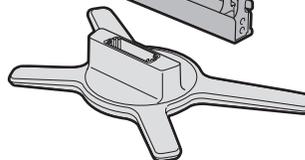
壁掛け設置などスタンドをはずして設置する場合は、スタンド金具で底面の穴をふさぎます。
▶304ページ

LC-52AE7/LC-46AE7

スタンド×1

イラストは、
LC-52AE7の
スタンドです。

六角ネジ×4　　六角レンチ×1
(黒色:M5×12mm)

LC-40AE7

スタンド金具×1

スタンド×1

六角ネジ×8　　六角レンチ×1
(黒色:M5×12mm)

デジタル放送を見る

B-CASカード×1

デジタル放送を見るとき
に使います。
▶38ページ

● B-CASカードは本体を覆っているシートに貼り付けられているB-CASパンフレットの袋の中の台紙についています。

● 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

安全上のご注意

● ご使用前に**「安全上のご注意」**を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告	**人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。**
注意	**人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。**

図記号の意味
（図記号の一例です）

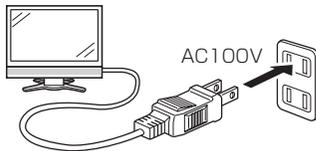
 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

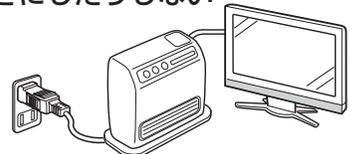
 記号は、しなければならないことを表しています。

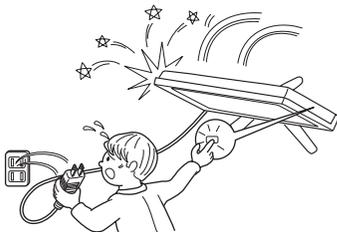
警告

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない

100ボルト
以外禁止

火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない

禁止

火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグ
を抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

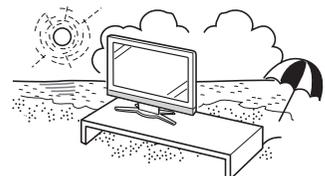
煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグ
を抜く

異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない

火災･感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

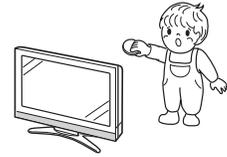
水ぬれ禁止

⚠ 警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

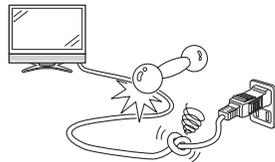
電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

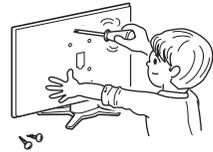
異物を入れない

禁止

通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない

禁止

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない

水ぬれ禁止

水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

風呂、シャワー室での使用禁止

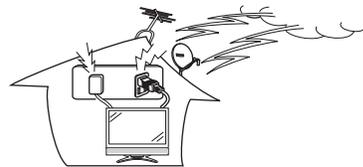
火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

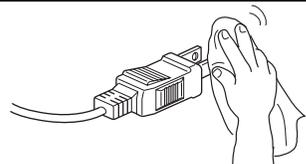
禁止

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

ほこりを取る

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

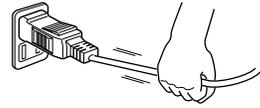
⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

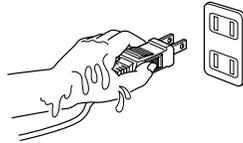
禁止

電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

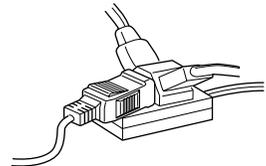
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない

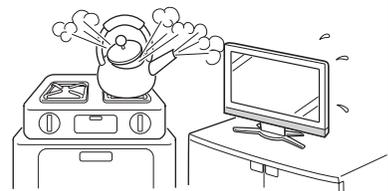
禁止

火災・感電の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない

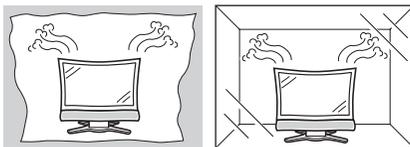
禁止

倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

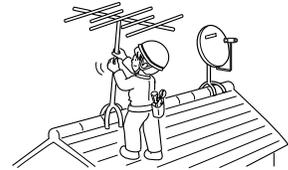
湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

禁止

調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

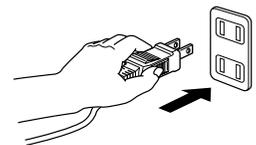
禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

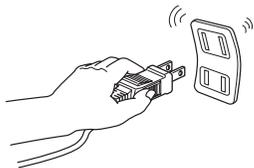
離して配置

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110 度 CS デジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

電源プラグは確実に差し込む

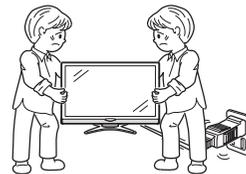
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

確実に差し込む

⚠ 注意

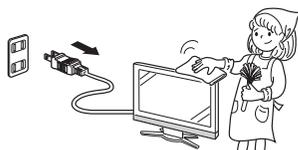
電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

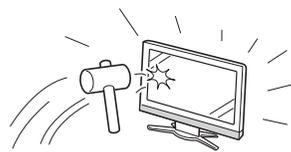
移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

接続線をはずす

接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

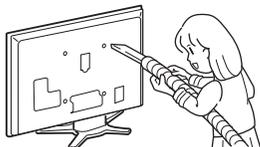
お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

感電や火災の原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）

禁止

液晶画面のパネルが割れることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する

注意

内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

スタンドの角度を調整するときは注意する

手を挟まれないよう注意

指のケガに注意

手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

健康のために､次のことをお守りください

- 連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分～ 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。
  使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。
  このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。
  また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アルカリ電池についての安全上のご注意

● 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

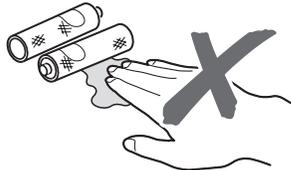
⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない

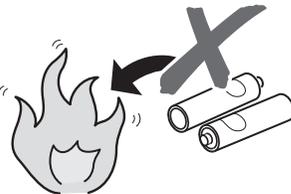
禁止

電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

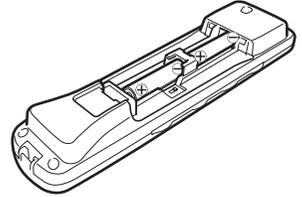
電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない

禁止

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

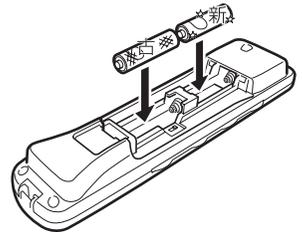
電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

禁止

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

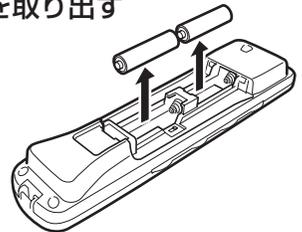
電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

表示どおりに入れる

間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

禁止

電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

指示

電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

●**保存のしかた**：⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

●**廃棄のしかた**：⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。
  化学雑巾（シートタイプのウエット･ドライのものも含め）をご使用になられますと､本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

キャビネット

- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
  また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず本体の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。

AQUOSクリーニングクロス推奨品
24×24cm:
CA300WH1※
40×30cm:
CA300WH2※

※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。

- 硬い布で拭いたり､強くこすったりすると､パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は､柔らかい布（綿､ネル等）を軽く水で湿らせて､そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。）
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は､市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。（▶ **40～43** ページ）
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

守っていただきたいこと

設置について

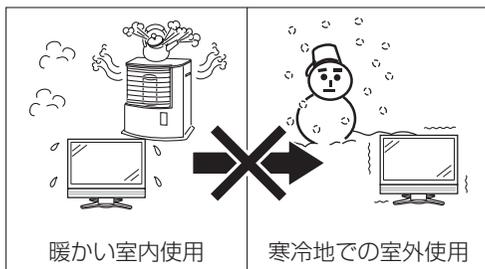
・発熱する機器の上には本機を置かないでください。
・本機の上には物を置かないでください。

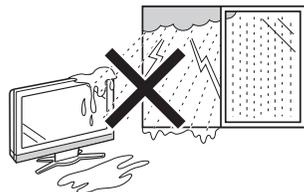
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

暖かい室内使用　　寒冷地での室外使用

ステッカーやテープなどを貼らないでください

・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

雨天・降雪中でのご使用の場合

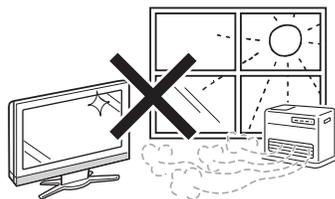
・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

長期間ご使用にならないとき

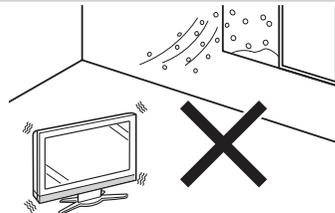
・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

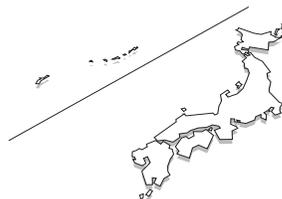
電磁波妨害に注意してください

・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

直射日光・熱気は避けてください

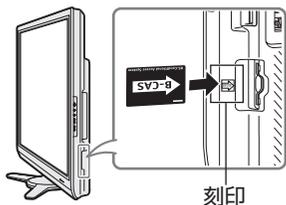
・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
・直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

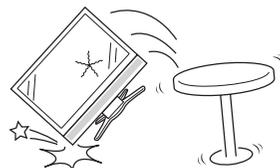
・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。
（使用温度：0℃～40℃）

国外では使用できません

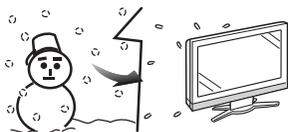
・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

守っていただきたいこと

B-CASカードは必要なときだけ抜き差しする

・B-CASカードは必要時以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
・B-CASカードの中にはICチップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。

・差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、B-CASカードの向きを、テレビ本体の刻印と同じ向きにして、挿入してください。

取扱い上のご注意

・液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れたり、傷がつく原因となりますのでご注意ください。
・振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。
また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

結露（つゆつき）について

・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

使用環境について

・本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

注意

・周囲温度は0～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

注意

・長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

使用が制限されている場所

・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

● 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。

画面が暗くなったり、チラついたときは（蛍光管について）

● 本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

・画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
寿命の目安…　約60,000時間（室温25℃で、明るさを「0」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安）
・詳しくは、販売店またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。

● ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体の電源スイッチをいったん「切」にし、再度電源を入れなおして動作を確認してください。

本体各部やリモコンボタンのなまえ

本体 ・ ▶の中の数字は、詳しい説明を掲載しているおもなページです。

前面

SHARP

スピーカー

スタンド

・取り付けかたは▶**36・37**ページ

電源　おはようタイマー/予約　明るさセンサー

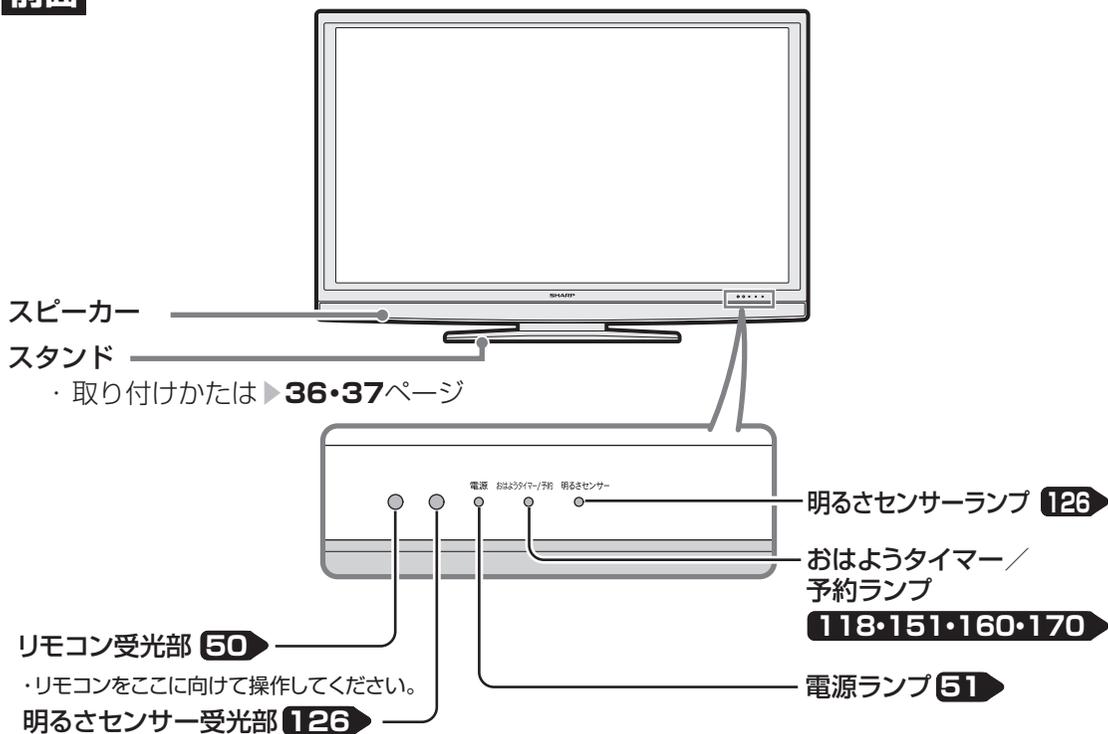
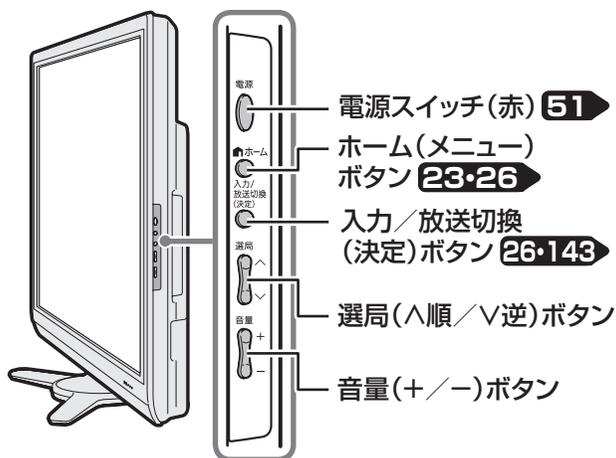
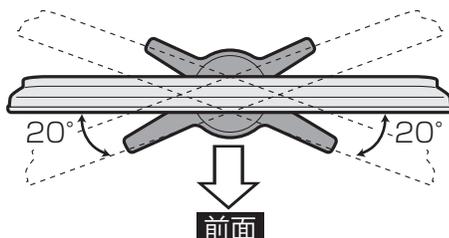
明るさセンサーランプ **126**

おはようタイマー／予約ランプ **118・151・160・170**

リモコン受光部 **50**

・リモコンをここに向けて操作してください。

電源ランプ **51**

明るさセンサー受光部 **126**

右側面

角度調整のしかた

スタンド下部（図の濃い色の部分）を片方の手でしっかりと押さえながら、本体を回転させます。左右各 20 度の範囲内で調整できます。

次のページに続く

背面

- LC-52AE7 を例に説明していますが、LC-46AE7、LC-40AE7 も端子の配置はほぼ同じです。

LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX） 212
- インターネットやアクトビラ、IPTV、デジタル放送の双方向通信で使用します。
（LAN：ローカルエリアネットワークの略称）

HDMI 対応機器をつなぐ

入力1・入力2(HDMI) 44・141・142・163・178・184

入力6(S2映像) 141・178

録画用機器をつなぐ

入力6／モニター出力(録画出力) 141・154・178・182
- 入力と出力を切り換えられる端子です。
「入力 6 端子設定」で切り換えます。（▶**155・182** ページ）
- 工場出荷時は入力端子としてはたらきます。

デジタル音声出力(光)端子 163・180

アンテナ入力 BS・110度CSデジタル 41～43

入力4(D5) 44・141・178

アンテナ入力 地上デジタル 地上アナログ (VHF・UHF) 40～43

コントロール(RS-232C)端子 196

入力7(アナログRGB) 185 パソコンをつなぐ

入力7/入力2音声入力端子 184・185・190

入力3(HDMI) 44・141・142・163・178・184

ヘッドホン端子
- ステレオミニプラグ（φ 3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンをつないだときでも､スピーカーから音を出すようにすることができます。（ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変えるには▶ **112** ページ）
- 入力ごとに別々の音量に設定できます。

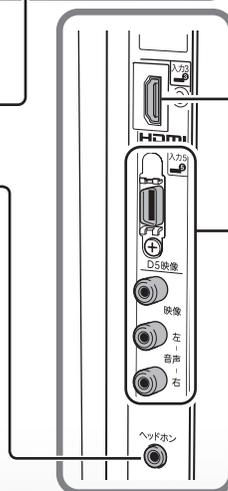
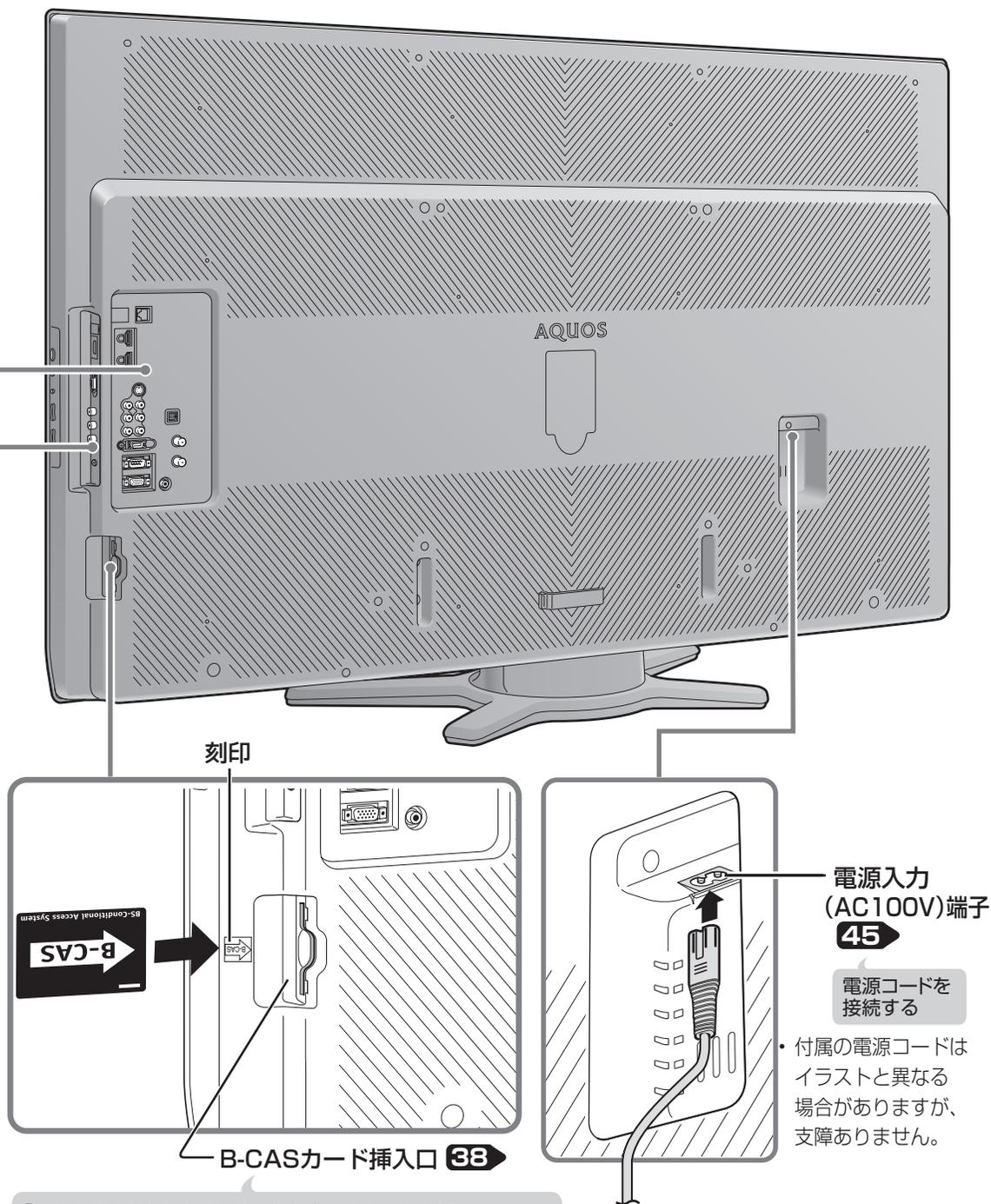
30

ヘッドホンの音量表示

入力5(D5) 141・178

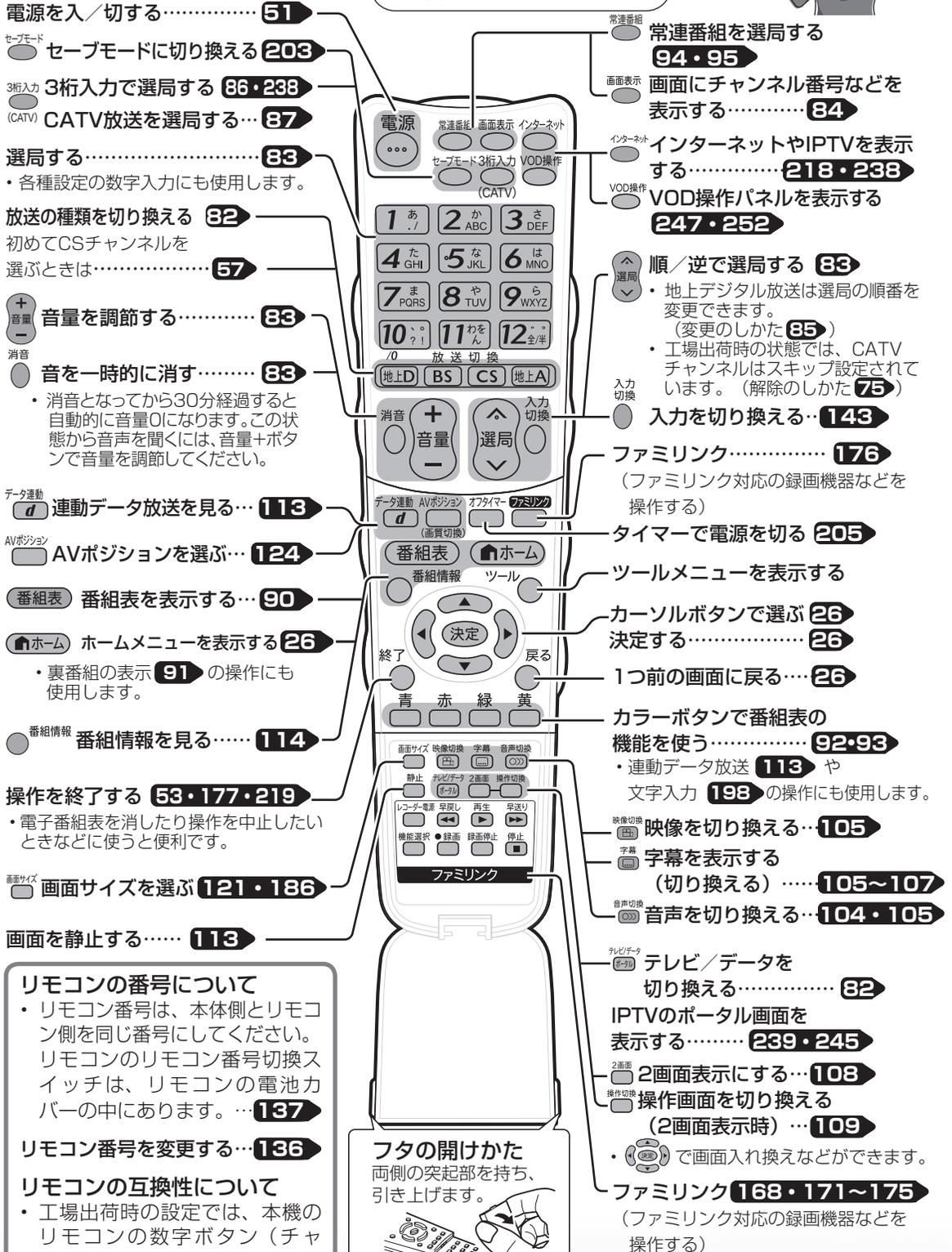
外部機器を一時的につなぐのに便利

電源コードを接続する

• 付属の電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

「B-CAS」の文字を本機の背面側に向けてカードを挿入します。B-CASカードの向きを、テレビ本体の刻印と同じ向きにして、挿入してください。

B-CAS カードは必ず挿入してください。
B-CAS カードはデジタル信号の暗号化を解除する「鍵」のような役割をしていますので、B-CAS カードが挿入されていないと、デジタル放送が視聴できません。
詳細は ▶**38** ページをご覧ください。

リモコンのボタン

番組の選択手順と操作のしかたについて、詳しくは▶82ページをご覧ください。

電源を入／切する……………… 51

セーブモード セーブモードに切り換える 203

3桁入力 3桁入力で選局する 86・238

(CATV) CATV放送を選局する… 87

選局する………………………… 83
- 各種設定の数字入力にも使用します。

放送の種類を切り換える 82
初めてCSチャンネルを選ぶときは………………… 57

音量 音量を調節する………… 83

消音 音を一時的に消す……… 83
- 消音となってから30分経過すると自動的に音量0になります。この状態から音声を聞くには、音量+ボタンで音量を調節してください。

データ連動 連動データ放送を見る… 113

AVポジション AVポジションを選ぶ… 124

番組表 番組表を表示する… 90

ホーム ホームメニューを表示する 26
- 裏番組の表示 91 の操作にも使用します。

番組情報 番組情報を見る…… 114

操作を終了する 53・177・219
- 電子番組表を消したり操作を中止したいときなどに使うと便利です。

画面サイズ 画面サイズを選ぶ 121・186

画面を静止する…… 113

常連番組 常連番組を選局する 94・95

画面表示 画面にチャンネル番号などを表示する………… 84

インターネット インターネットやIPTVを表示する…………… 218・238

VOD操作 VOD操作パネルを表示する 247・252

選局 順／逆で選局する 83
- 地上デジタル放送は選局の順番を変更できます。（変更のしかた 85）
- 工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。（解除のしかた 75）

入力切換 入力を切り換える‥ 143

ファミリンク…………… 176
（ファミリンク対応の録画機器などを操作する）

タイマーで電源を切る 205

ツールメニューを表示する

カーソルボタンで選ぶ 26
決定する……………… 26

1つ前の画面に戻る…. 26

カラーボタンで番組表の機能を使う…………… 92・93
- 連動データ放送 113 や文字入力 198 の操作にも使用します。

映像切換 映像を切り換える‥ 105

字幕 字幕を表示する（切り換える）…… 105～107

音声切換 音声を切り換える‥ 104・105

テレビ/データ ポータル テレビ／データを切り換える…………… 82
IPTVのポータル画面を表示する……… 239・245

2画面 2画面表示にする… 108

操作切換 操作画面を切り換える（2画面表示時）… 109
- 決定 で画面入れ換えなどができます。

ファミリンク 168・171～175
（ファミリンク対応の録画機器などを操作する）

リモコンの番号について
- リモコン番号は、本体側とリモコン側を同じ番号にしてください。リモコンのリモコン番号切換スイッチは、リモコンの電池カバーの中にあります。… 137

リモコン番号を変更する… 136

リモコンの互換性について
- 工場出荷時の設定では、本機のリモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）では本機以外のAQUOS が操作できない場合があります。設定を変更すると操作が可能になります。

フタの開けかた
両側の突起部を持ち、引き上げます。

本機の機能と操作のしかた（ホームメニューの基本操作）

● 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。

ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

ホームメニュー画面について

1 ホームを押す

・画面にホームメニューが表示されます。

ホームメニュー項目

例）

番組表（予約）	ホームメニュー項目
・放送の種類を選び、番組の検索や視聴／録画予約を行うことができます。	
地上デジタル BS デジタル CS デジタル	機能選択メニュー
番組表 ▶92 日時検索 ▶93 ジャンル検索 ▶93、101 番組詳細検索 ▶93、102 予約リスト ▶152 常連番組 ▶94	機能別選択・設定項目
IPTV（テレビ）	機能選択メニュー
番組表 ▶241 日時検索 ▶93 ジャンル検索 ▶93、101 番組詳細検索 ▶93、102	機能別選択・設定項目

チャンネル ▶83

・ホームメニューから放送の種類→番組（またはチャンネル）の順に選んで視聴することができます。

設定

・本機をお使いになるためのさまざまな設定を行うことができます。
・**「設定」メニューの項目や設定のしかたは、52 ページ「テレビを見るための設定をする」をご覧ください。**

視聴準備
放送を視聴するための設定項目です。

映像調整
映像をお好みの状態に調整する項目です。

音声調整
音声をお好みの状態に調整する項目です。

安心・省エネ
電力資源を有効に使用するための設定項目です。

機能切換
本機のいろいろな機能の設定項目です。

お知らせ
本機が受信した情報を確認するための項目です。

ツール

・便利な機能をショートカットメニューにまとめました。

照明オフ連動 ▶202
セーブモード設定 ▶203
タイマー機能
　オフタイマー ▶205
　おやすみタイマー ▶117
　おはようタイマー ▶118
２画面 ▶108
操作切換 ▶109
クイック起動設定 ▶115
AV ポジション（画質切換） ▶124
映像調整 ▶126
音声調整 ▶129 ～ 131
番組情報 ▶114
３桁入力 ▶86
テレビ / データ / ポータル ▶82
VOD ▶247・252
画面表示設定
　文字サイズ ▶134
　表示色 ▶135
　選局効果 ▶135
　字幕表示 ▶106
　番組名表示 ▶114
　映像反転 ▶135
　画面位置 ▶120
　オートワイド ▶122
リンク操作
　▶164 ～ 167・168・171・172 ～ 173・174 ～ 175・176 ～ 177
お知らせ（受信機レポート）
　▶33、280

リンク操作

・外部機器とファミリンク接続している場合に、本機から外部機器の操作を行うことができます。

リンク予約

・外部レコーダーの電子番組表を本機に呼び出して予約録画を行うことができます。

番組表（予約）

・放送の種類を選び、番組の検索や視聴／録画予約を行うことができます。

地上D 地上デジタル
BS BS デジタル
CS CS デジタル

IPTV IPTV（テレビ）

おしらせ

・ここでは、説明のために本機で表示されるすべてのメニュー項目を記載していますが、実際にすべての項目が同時に表示されることはありません。本機の状態により必要な項目が表示されます。
・⃠マークがつき、灰色で表示されるメニュー項目は、選択できません。
・ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。
・ホームメニュー画面や電子番組表などの表示色を変更することができます。(表示色▶**135**ページ)
・ホームメニュー画面に表示される文字の大きさを大きくすることができます。(文字サイズ▶**134**ページ)

ホームメニュー画面を英語で表示するには ▶319ページ
To display menu screens in English ▶Page **319**

ホームメニューの基本操作

ホームメニューを表示します
ホームメニューを終了します

1 つ前の画面に戻ります

1 ホームメニューを表示する

ホーム を押す

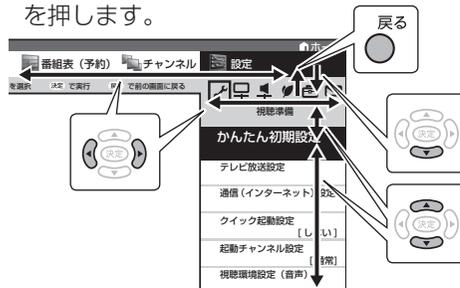
▼ホームメニュー画面

2 メニューを選ぶ

① メニュー項目を ◀▶ または ▲▼ で選ぶ

- 選んだ項目に合わせて、続く項目の表示が切り換わります。
- 表示される内容は状況によって異なります。

② ▲▼ で次の項目へ移動する

- ホームメニュー項目へ戻るときは、戻るボタンを押します。

- 条件によりメニュー項目に⃠マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。

③ 続く項目が表示されなくなったら 決定 を押す

- このときは、ガイド表示に「決定」が表示されます。

▼ガイド表示の例

使えるカーソルボタン

- 表示中の画面で使用できるボタンが案内されています。案内は、画面によって異なります。

3 ガイド表示を参考に、操作を進める

操作方法は、機能や項目によって異なります。使用するボタンについては、ガイド表示を参考にしてください。

ホームメニューは本体のボタンでも操作できます

本体側面▼

ホームメニューを表示しているときは、上図のように本体のボタンが、ホーム（メニュー）ボタン、決定ボタン、カーソルボタンとして機能します。

テレビを見るための準備

デジタル放送を受信するための豆知識

放送を受信するために

どんな放送を受信できるの？

- 放送には地上の放送と衛星の放送があります。本機では、次の放送を受信することができます。

☆ 地上の放送局から受信する放送

- 地上デジタル放送
- 地上アナログ放送
  （2011年7月放送終了）

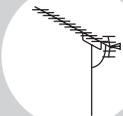
☆ 放送衛星から受信する放送

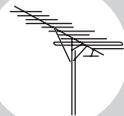
- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

- 本機では、「地上アナログ放送」「地上デジタル放送」「BS デジタル放送」「110 度 CS デジタル放送」の４つの放送を受信できます。
- これらの放送を受信するためには、専用のアンテナが必要です。

どんなアンテナが必要なの？

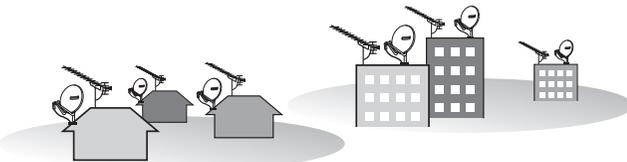
☆ 地上の放送を受信するためのアンテナ

UHFアンテナ

- 地上デジタル放送とUHF帯域の地上アナログ放送を受信できます。

VHFアンテナ

- 地上アナログ放送のみ受信できます。**地上デジタル放送は受信できません。**

☆ 衛星放送を受信するためのアンテナ

BS･110度CS共用アンテナ

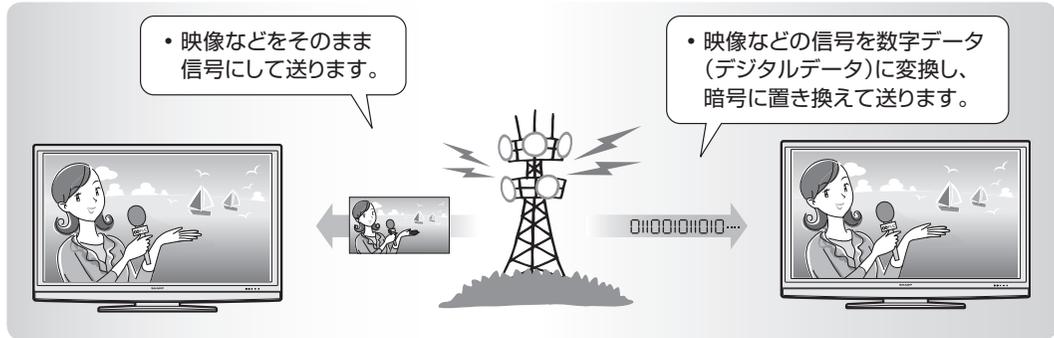
- BSデジタル放送も110度CSデジタル放送も、このアンテナで受信できます。
  ※ 他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。

- マンションなど共同受信の場合は管理者へご確認ください。
- CATV による受信は、CATV 放送会社にご確認ください。

アナログ放送（2011 年 7 月までの放送）との違い

デジタル放送って何が違うの？

● アナログ放送とデジタル放送では、放送のしくみが違います。

☆ アナログ放送の場合

・映像などをそのまま信号にして送ります。

☆ デジタル放送の場合

● テレビは受信した信号をそのまま映像にして表示します。受信環境が悪ければ、その分画質も悪くなります。

● 受信した暗号は B-CAS カードで解読し、デジタル放送対応テレビが数字データを映像などに戻して、画面に表示します。

・デジタル放送は数字データを正しく受信できれば、常に一定の画質で表示されます。画質は劣化しません。ただし、受信できないときは何も映りません。
・デジタル放送は数字データを整理し圧縮してから送信するので、アナログ放送よりはるかに多い情報量を送信できます。

B-CAS（ビーキャス）カードを差し込んでおくのはなぜ？

● デジタル放送の画質は常に一定で劣化することはありません。これは、デジタル方式で録画やダビングする場合も同じです。このため、放送局は数字データを暗号に置き換え、録画やダビングできる回数に制限をかけて送信しています。この暗号はテレビでは解読できないようになっていて、B-CAS カードが暗号を解く鍵の役割をしています。

・デジタル放送を見るには、B-CAS カードをテレビに差し込んでおく必要があります。
※有料放送は、視聴契約をしないと視聴できません。

本機：デジタル放送受信機について

デジタル放送の特長を生かした機能

- デジタル放送は原理的には信号を数字に置き換えて送信するしくみなので、膨大な情報を圧縮して整理し、送信することができます。アナログ放送ではできなかったデジタル放送の特長を生かした放送サービスが追加されています。

☆ 電子番組表の送信

- 録画予約・視聴予約が電子番組表からできます。

電子番組表(例)

☆ 地域別の情報送信

- 連動データ放送では地域別の情報を送信しています。

連動データ放送(例)

・これらの機能を使うために、地域設定、郵便番号入力が必要になります。

かんたん初期設定とは

アンテナをつなぐ

電源を入れる

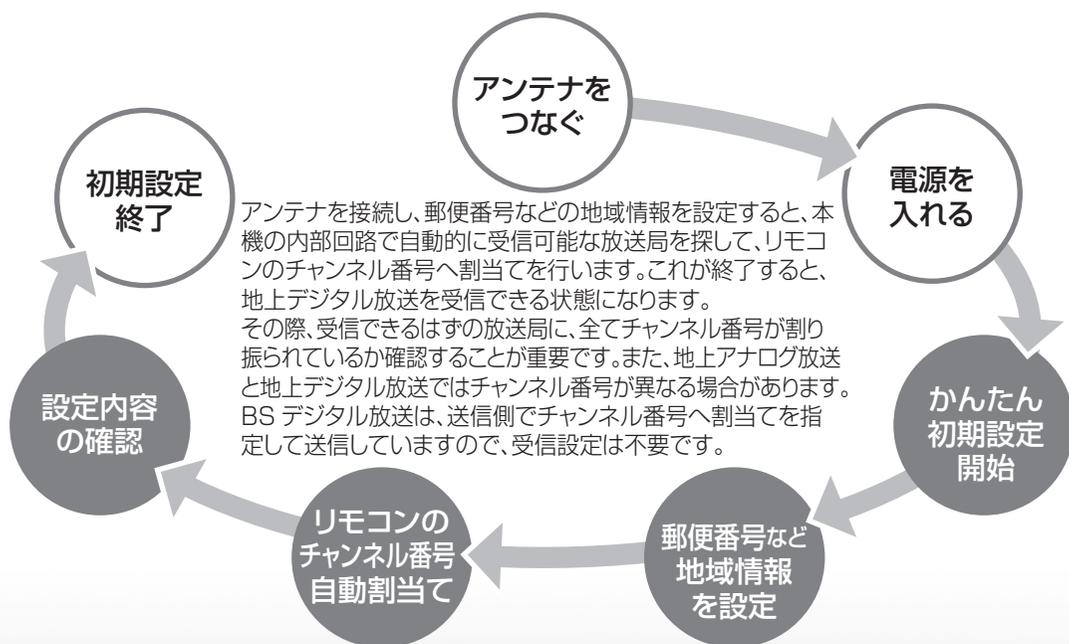
かんたん初期設定開始

郵便番号など地域情報を設定

リモコンのチャンネル番号自動割当て

設定内容の確認

初期設定終了

アンテナを接続し、郵便番号などの地域情報を設定すると、本機の内部回路で自動的に受信可能な放送局を探して、リモコンのチャンネル番号へ割当てを行います。これが終了すると、地上デジタル放送を受信できる状態になります。
その際、受信できるはずの放送局に、全てチャンネル番号が割り振られているか確認することが重要です。また、地上アナログ放送と地上デジタル放送ではチャンネル番号が異なる場合があります。
BS デジタル放送は、送信側でチャンネル番号へ割当てを指定して送信していますので、受信設定は不要です。

デジタル放送を録画するには

お手持ちのレコーダーはデジタル放送を受信できますか？

● レコーダーでデジタル放送を受信できるかかどうかで録画方法が違います。

デジタル放送を受信できるレコーダー

- ハイビジョンレコーダー
- BD レコーダー　など

☆ どこにつなぐの？

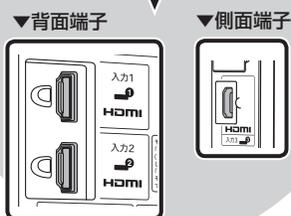
レコーダーとアンテナをつなぎます。

ファミリンクに対応したレコーダーの場合は

・本機の HDMI 端子とレコーダーの HDMI 端子を HDMI ケーブルでつなぐとファミリンク機能を使えます。
※ HDMI ケーブルは HDMI 規格認証品をご使用ください。

入力 1・2 へ（HDMI）　または　入力 3 へ（HDMI）

▼背面端子

▼側面端子

デジタルチューナーのついていないレコーダー

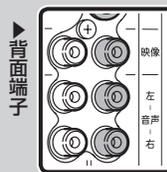
- ビデオテープレコーダー
- ハードディスクレコーダー　など

☆ どこにつなぐの？

レコーダーの入力端子と本機の入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子をつなぎます。

・本機で受信したデジタル放送を入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子から出力し、レコーダーで録画します。ただし、ハイビジョン放送を受信した場合でも、標準画質に変換されて出力されます。
・録画するためには、本機の「入力 6 端子設定」を「モニター出力（固定）」にしてください。（▶ **155** ページ）

入力 6 ／モニター出力（録画出力）へ

▶背面端子

つないだレコーダーを使う

つないで電源を入れたのに使えない？
つないだレコーダーを使うには

- ファミリンク対応レコーダー：ファミリンクを使うための設定
- デジタルチューナーのついていないレコーダー：録画の準備設定

録画予約するには

詳しい説明は：148 ページ

テレビを見る準備をする（電源を入れるまで）

準備のながれ

● 以下の順番で、本機の準備をします。

デジタル放送を受信するための豆知識／デジタル放送の種類と特長について ▶28〜33ページ
・デジタル放送についてお知りになりたい場合にご覧ください。

本機を置く場所を決める ▶34〜35ページ
・設置などに別売品を使う場合は、「別売品について」をご覧ください。

スタンドを取り付ける▶36〜37ページ

B-CASカードを挿入する ▶38〜39ページ
・電源を入れる前に B-CAS カードを挿入してください。

アンテナをつなぐ
・テレビだけをつなぐ場合 ▶ 40 〜 41 ページ
・レコーダー（録画機器）もつなぐ場合 ▶ 42 〜 43 ページ

レコーダーやプレーヤーをつなぐ ▶44ページ

電源コードをつなぐ／ケーブルやコードをまとめる ▶45ページ

本機を固定して転倒を防ぐ ▶46〜49ページ

電源を入れる ▶50〜51ページ
・リモコンの準備をして、本機の電源を入れます。

放送を受信するために最初に必要な設定（かんたん初期設定）について ▶53〜56ページ

デジタル放送の種類と特長について

● 本機では、地上アナログ放送（2011 年 7 月までの放送）に加え、次の 3 種類のデジタル放送を受信できます。

地上デジタル放送

2003年12月から東京·大阪·名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

- **迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質**
- **高音質とマルチチャンネルのサラウンド放送**
- **天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送**
- **視聴者参加型の双方向通信番組**

重 要

UHF アンテナ（市販品）

・受信には、UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。**VHF アンテナでは受信できません。**

地上デジタル放送の CATV 放送対応について
・本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

デジタル放送のその他の特長

臨時放送（臨時編成サービス）
・スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス
・スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。
※ファミリンク録画予約（▶ **169** ページ）の場合、お使いの AQUOS レコーダーによっては追従されません。

緊急警報放送
・地震などの際の緊急警報放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

マルチビューサービス
・一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。リモコンふた内の映像切換ボタンで切り換えます。

重 要

- **アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。**
- デジタル放送を受信するには、本機に B-CAS カードを入れてください。（▶ **38** ページ）
- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

おしらせ

- ARIB 放送規格の変更により、ホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
  ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。
- 地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

BS デジタル放送

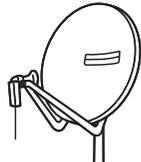
放送衛星（Broadcasting Satellite）を使ったデジタル放送です。

ご案内

- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できないため、非視聴に設定してあります。当該放送視聴の際は、▶ **66** ページのチャンネルスキップ設定を「両方しない」に設定してください。

- **迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質**
- **視聴者参加型の双方向通信番組**
- **2種類のデータ放送（独立データ放送・番組に連動したデータ放送）**

重 要

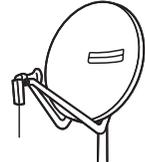
- 受信には、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。

BS·110度CS
デジタル共用
アンテナ
（市販品）

110 度 CS デジタル放送

BSデジタル放送用人工衛星と同じ東経110度にある通信衛星（Communication Satellite）を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！e2」があります。110度CSデジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

- **テーマ別に専門化した多数のチャンネル**
- **画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能**
- **ボード（掲示板）機能でサービス情報の案内を閲覧可能**

重 要

- 受信には、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。
  従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものに交換する必要があります。

BS·110度CS
デジタル共用
アンテナ
（市販品）

降雨対応放送（BS のみ）

- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。リモコンふた内の映像切換ボタンで元の映像に戻れます。

ブックマーク

- コンテンツ画面にブックマーク※アイコンが表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。
  ※「ブックマーク」とは、しおりのことです。
  画面によっては、特定のページを表示するための絵文字（ブックマークアイコン）が表示されます。
  インターネットのブックマークとは異なります。

ご案内チャンネルの表示

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

（画面例）

ご案内チャンネルを視聴しますか？
みる　みない

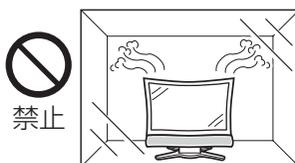
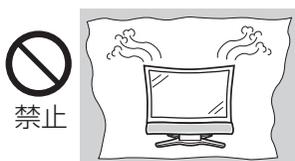
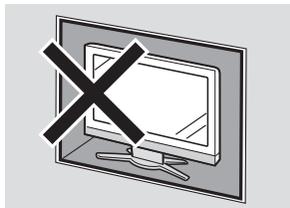
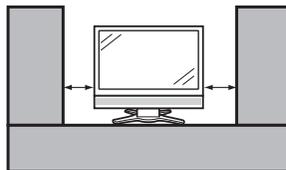
110度ＣＳデジタル放送の専用サービス

ボード（掲示板）

- プラットホーム（スカパー！ e2）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。ホームメニューの「設定」－「✉（お知らせ）」－「ボード（CS デジタル）」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。（▶ **280** ページ）

（画面例）

本機を置く場所を決める

- 本機は付属のスタンドを取り付けて設置します。
- 別売の壁掛け金具などを使って設置することもできます。（別売品について ▶ **35** ページ）
- 以下のような設置のしかたをしないでください。
  - 風通しの悪いところに入れない
  - 密閉した箱に入れない
  - じゅうたんや布団の上に置かない
  - 布などをかけない
  - 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない（使用温度 0℃～ 40℃）
  - 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない。

禁止
禁止
  - 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどをしないでください。

- 設置の際には以下の点をお守りください。
  - 傾斜のない、平らな場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
  - 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
  - 左右 10cm 以上スペースを空けてください。

  左右のスペースが少ないとスピーカーからの音が聞こえにくくなる場合があります。また、設置している周囲の環境によっては、音声の聞こえ方が変化する場合があります。このような場合は、ホームメニューの「設定」－「🔧（視聴準備）」－「視聴環境設定（音声）」で調整してください。
  - 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
  - LC-46AE7 ／ LC-40AE7 について、テレビ台に固定する場合は、スタンドに転倒防止部品を取り付けてから、本機にスタンドを取り付けてください。
  - 転倒防止策を実施してください。（▶ **46 ～ 49** ページ）
  - キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用して固定しておいてください。
  - 本機を持ち上げたり、運んだりする場合は、スピーカーネット部を強く押さないでください。

別売品について

● 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

LC-52AE7／LC-46AE7／LC-40AE7用別売品 （2010年3月現在）

No.	品 名	形 名
1 ※1	壁掛け金具	AN-52AG6
2	システムラック	AN-65SR3
3	壁寄せスタンド	AN-52WS2
4	壁寄せスタンド （壁寄せスタンドオプションAN-52RS1 が必要です。） 壁寄せスタンドオプション	AN-52WS1 ※2 AN-52RS1

※１ 本機を壁に掛けた場合、取付角度は 0°、5°、10°、15°、20°となります。
※２ AN-52WS1 をご使用になる場合、別途、壁寄せスタンドオプション AN-52RS1 が必要です。
AN-52WS1 をお持ちでない場合は、AN-52WS2 のご使用をおすすめします。

おしらせ

- LC-52AE7 ／ LC-46AE7 ／ LC-40AE7 の金具取付ピッチは 400mm × 400mm です。
- 壁に掛けて設置する場合は **304 ～ 307** ページをご覧ください。
この場合、付属のスタンドを取り付ける必要はありません。

おしらせ

- 本機に適合する別売品が新しく追加発売になることがあります。ご購入の際には、最新のカタログで適合性をご確認いただき、販売店にご相談の上、お買い求めください。

スタンドを取り付ける

● 電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約2.0N・m（20kgf・cm）に設定してください。

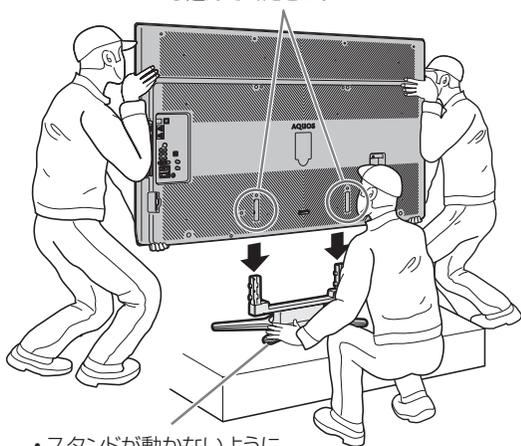
六角ネジ×4

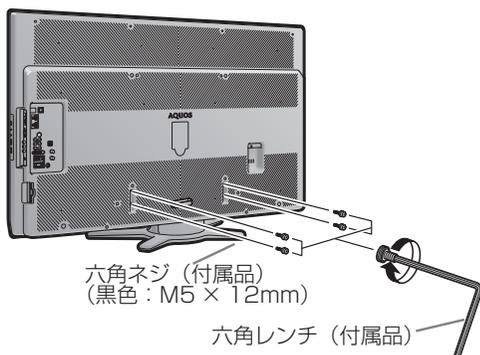
LC-52AE7/LC46AE7 の場合

重 要

・ 必ず 2 人以上で、スタンドの取り付けを行ってください。

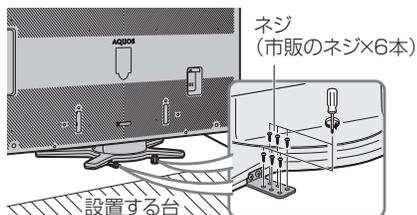
1 本体にスタンドを取り付ける

・ スタンドを立てて、本体底面のスタンド取り付け位置を確かめて差し込みます。（奥まで差し込んでください。）

2 本体とスタンドを固定する

・ 六角ネジ（黒色：M5 × 12mm）（4 本）で、本体とスタンドを固定します。

おしらせ

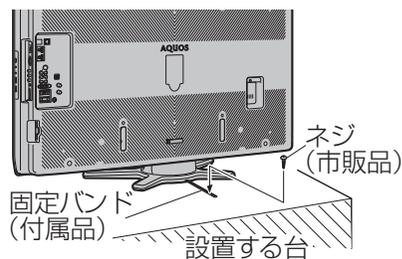
・ 本機を設置する際は、壁や柱、またはテレビを設置する台に固定して、転倒を防いでください。

LC-52AE7 の場合

（▶ 46 ～ 47・48 ページ）

LC-46AE7 の場合

（▶ 46 ～ 47・49 ページ）

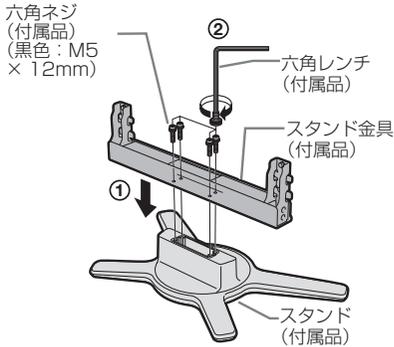
● 電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約2.0N・m（20kgf・cm）に設定してください。

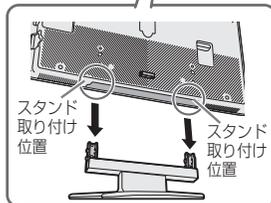
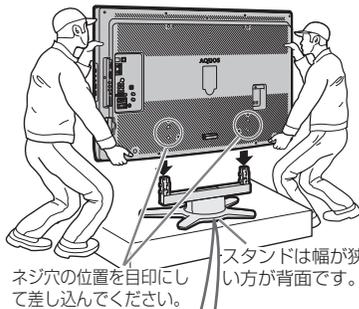
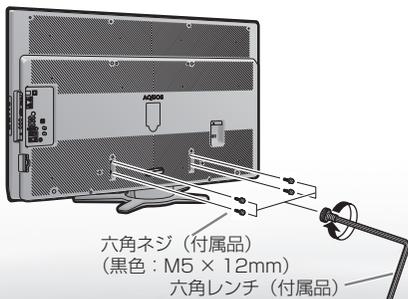
六角ネジ×8

LC-40AE7 の場合

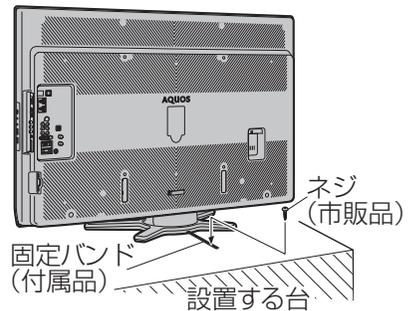
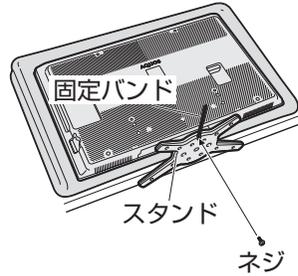
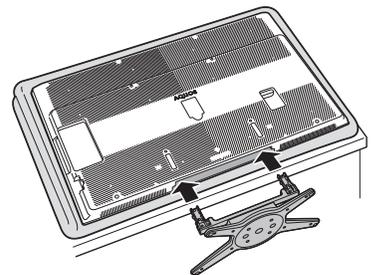
重 要

・ 必ず 2 人以上で、スタンドの取り付けを行ってください。

1 スタンドを組み立てる

・ 六角ネジ（黒色：M5 × 12mm）（4 本）で、スタンドとスタンド金具を固定します。

2 本体にスタンドを取り付ける

①スタンドを立てて、本体底面のスタンド取り付け位置を確かめて差し込みます。（奥まで差し込んでください。）

②六角ネジ（黒色：M5 × 12mm）（4本）で、本体とスタンドを固定します。

おしらせ

・ 本機を設置する際は、壁や柱、またはテレビを設置する台に固定して、転倒を防いでください。（▶ **46 ～ 47・49** ページ）

・ 本体を寝かせてスタンドを取り付けるときは、テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本体を寝かせてください。

B-CAS（ビーキャス）カードを挿入する

B-CAS カードを挿入する（B-CAS カードの役割について）

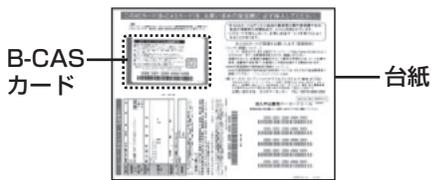
- デジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送）を楽しむために、B-CAS（ビーキャス）カードを本機に必ず入れてください。B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
- B-CAS カードは、視聴情報などが記憶されますので常に本機に入れておいてください。

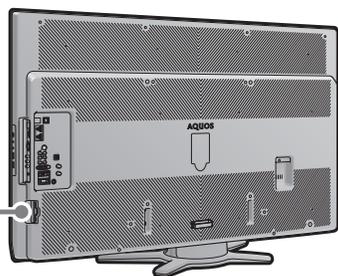
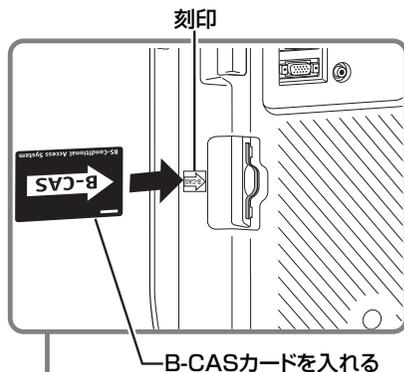
重 要

B-CAS カードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- B-CAS カードの取り扱いの詳細は、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター
電話 0570-000-250
（2010 年 3 月現在）

1 B-CAS カードの台紙の内容を読み、同意の上で B-CAS カードを台紙からはずす

- B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられているB-CASパンフレットの袋の中の台紙についています。
- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

2 B-CAS カードを正しい向きで奥までしっかり差し込む

重 要

- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- B-CAS カードは大切に保管してください。仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。

おしらせ

万一、B-CAS カードを抜く場合は

- 本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。（連絡先はカードに記載されています。）
- すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」（▶ **281** ページ）を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

WOWOW や スカパー! e2 などの有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー！ e2 などの各プラットホーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

（2010 年 3 月現在）

有料BS・110度CSデジタル放送局

WOWOW

- **カスタマーセンター**
  電話番号：0120-580807
  受付　　：9：00 ～ 20：00（年中無休）
  ホームページ：http://www.wowow.co.jp/

スター・チャンネル

- **スター・チャンネル　カスタマーセンター**
  電話番号：0570-013-111
  PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399
  受付　　：10：00 ～ 18：00
  ホームページ：http://www.star-ch.jp/
- スター・チャンネル　ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー！ e2　カスタマー センターへお問い合わせください。

110度CSデジタル衛星サービス会社

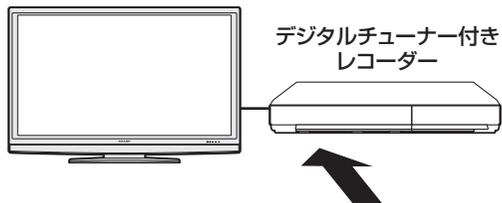
スカパー！e2　（CS1・CS2）

- **スカパー！e2　カスタマーセンター**
  電話番号：0570-08-1212
  PHS、IP 電話のお客様は 045-276-7777
  受付　　：10：00 ～ 20：00（年中無休）
  ホームページ：http://www.e2sptv.jp/

おしらせ

- 本機には、電話回線がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

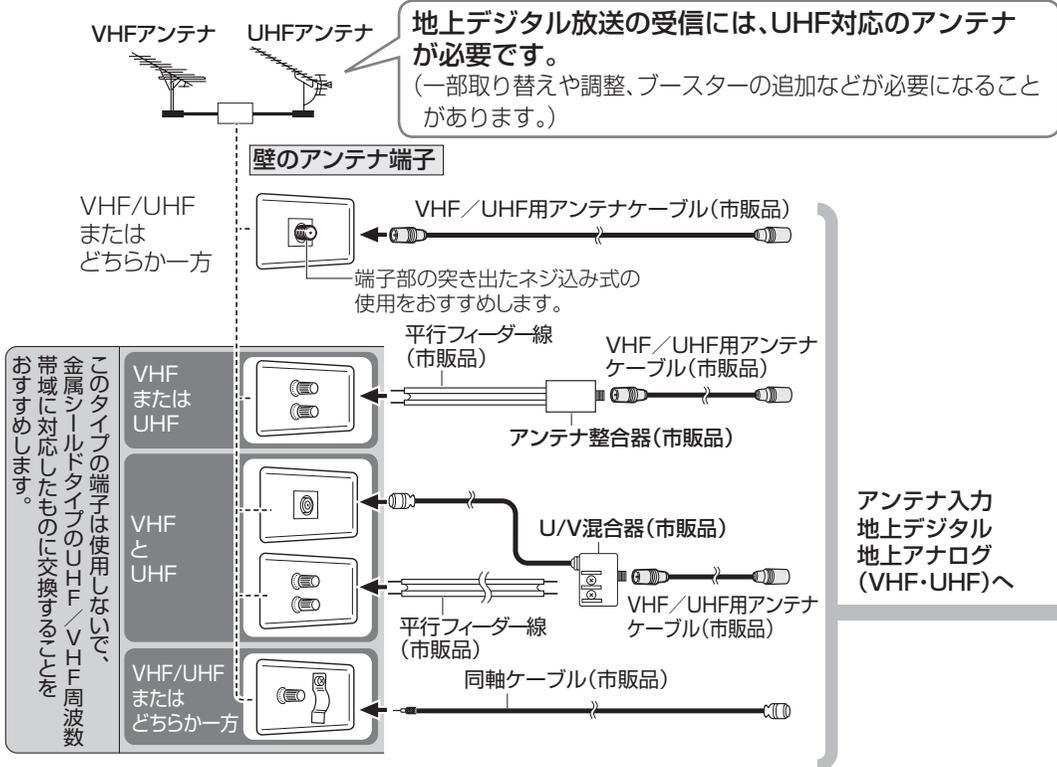
お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合には

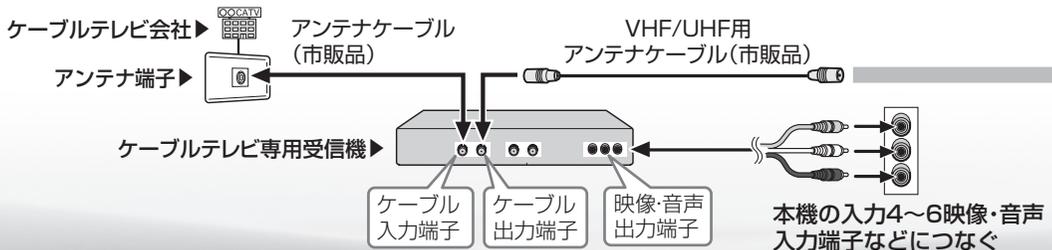
- デジタルチューナー付きレコーダーを使って有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードがレコーダーに挿入されていることをご確認ください。受信契約時に登録した B-CAS カードがレコーダーに挿入されていないと有料放送を録画することはできません。

- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切換ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

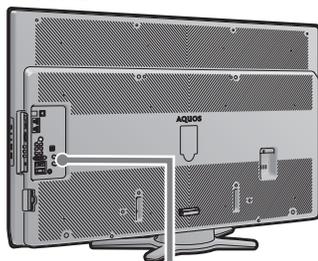
アンテナをつなぐ（テレビだけをつなぐ場合）

- アンテナや接続に必要なアンテナ線（同軸ケーブル）、混合器、分配器などは付属されておりません。機器の配置や端子の形状、使用環境条件などに合わせて、適切な市販品をお買い求めください。
- 録画機器もつなぐ場合は、▶ **42 ～ 43** ページをご覧ください。

地上デジタル・地上アナログ放送用アンテナとつなぐ

- 地上デジタル放送と、地上アナログ放送（従来の放送）を見るための接続です。
- BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送も見る場合は、▶ **41** ページをご覧ください。
- 一部、追加の部品が必要になる場合があります。販売店にご相談ください。

ケーブルテレビを見るときは

- **接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。**
- CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式（▶ **63** ページ）で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
  - 本機で受信できるのは、「UHF帯」、「VHF帯」、「ミッドバンド（MID:C13～C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23～C62）帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

放送の種類により以下のアンテナが必要です。
地上デジタル放送……UHFアンテナ
BSデジタル／110度CSデジタル放送……BS・110度CSデジタル共用アンテナ

▼本体背面

ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
（VHF・UHF）

アンテナ入力
BS・110度
CSデジタル

▶アンテナ端子部

録画機器をつなぐ場合のアンテナのつなぎかたは…
▶次ページをご覧ください。

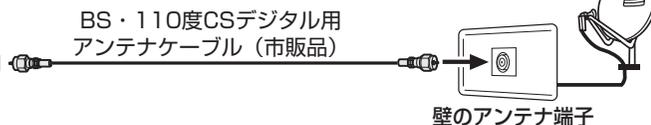
BS・110度CSデジタル放送用アンテナとつなぐ

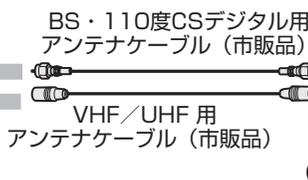
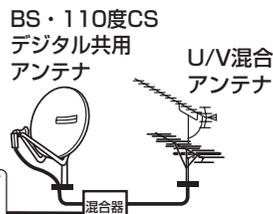
- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。
- かんたん初期設定では、「BS/CSアンテナ設定」で「する」を選択します。（▶ **54** ページの手順 **5**）

おしらせ

- **接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。（▶ 45 ページ）**
  （BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CSデジタルアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに+15V／+11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。）
- 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをご使用ください。（アンテナ線はS-5C-FBなど。）詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 従来のBSアナログアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

BS・110度CSデジタル共用アンテナを個人で設置しているとき
（BS・110度CSデジタルとVHF/UHFが別の端子のとき）

BS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）

マンションなどの共聴システムで受信するとき
（BS・110度CSデジタルとVHF/UHFが混合されているとき）

BS/UV分波器（市販品）は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

BS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）
VHF／UHF用アンテナケーブル（市販品）
BS/UV分波器（市販品）

アンテナをつなぐ（レコーダー（録画機器）もつなぐ場合）

デジタルチューナー搭載のレコーダー（録画機器）の場合

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

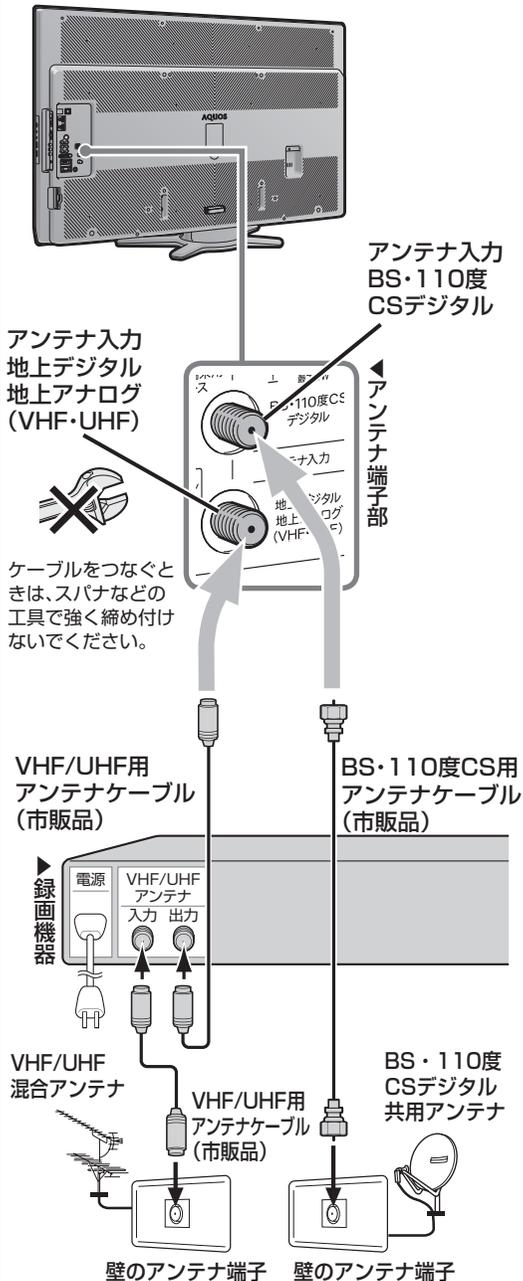
地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子の録画機器につなぐとき

● 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、次のページをご覧ください。

地上デジタルと地上アナログの入力が別々の端子の録画機器につなぐとき

デジタルチューナーを搭載していないレコーダー（録画機器）の場合

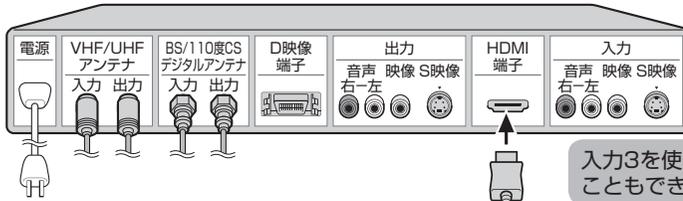
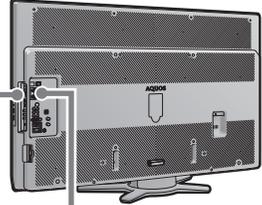
壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS 混合の場合

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

※この接続で映り方が良くないときは、「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」（▶ **80** ページ）を参照してください。

- 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、右記をご覧ください。

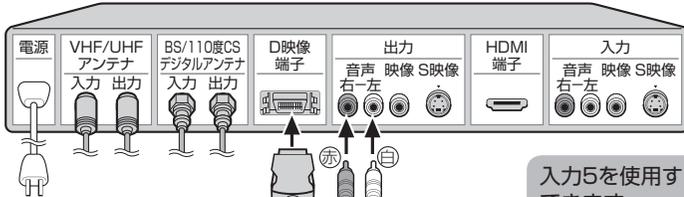
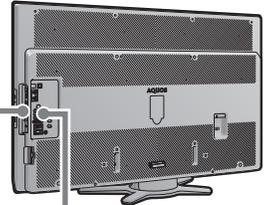
- 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、BS/UV 分波器（市販品）を使って、VHF/UHF 用と BS･110 度 CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。

レコーダーやプレーヤーをつなぐ

HDMI 端子のある録画再生機器につなぐ場合の接続例

- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。
- HDMI ケーブルは、必ず市販の HDMI 規格認証品（カテゴリー 2）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。

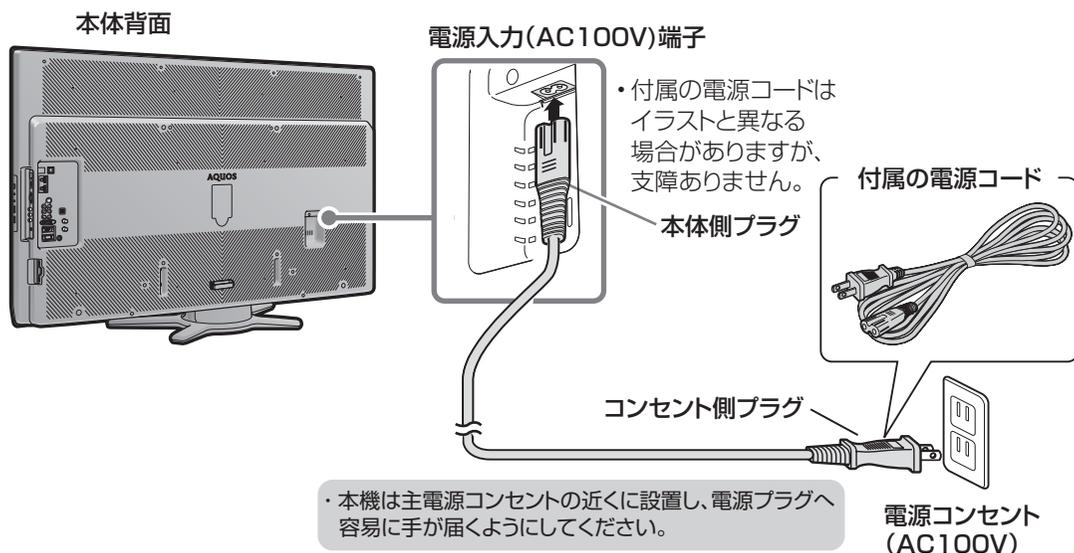
AQUOS レコーダーと接続している場合は

- 「ファミリンク設定」をします。▶ **164** ページ

D 映像端子のある録画再生機器につなぐ場合の接続例

電源コードをつなぐ／ケーブルやコードをまとめる

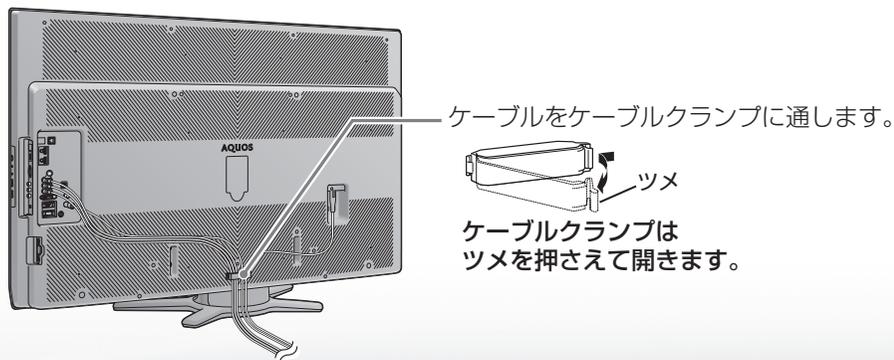
電源コードをつなぐ

- 付属の電源コードの本体側プラグを、本体背面の「電源入力（AC100V）端子」に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。

⚠注意　接続が終わるまでは、電源スイッチ（赤）を「入」にしないでください。

重要

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。

つないだケーブルやコードをまとめる

- 本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルクランプで固定してください。

ケーブルをケーブルクランプに通します。

ケーブルクランプはツメを押さえて開きます。

本機を固定して転倒を防ぐ

⚠注意

- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒･落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒･落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
  また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

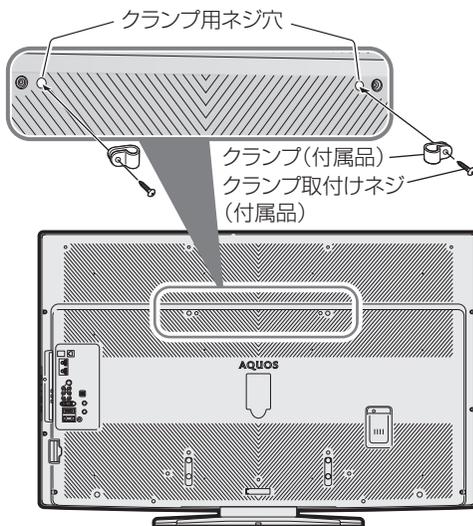
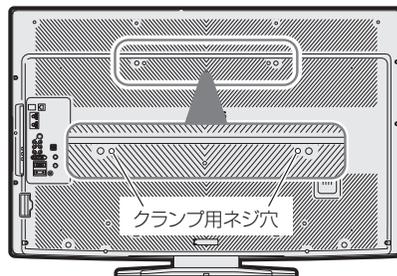
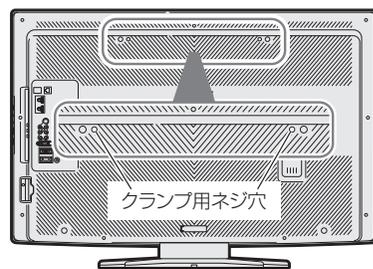
● 転倒防止を行う前に、すべての接続を済ませておいてください。

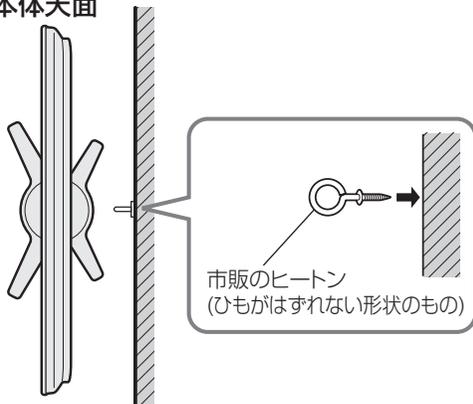
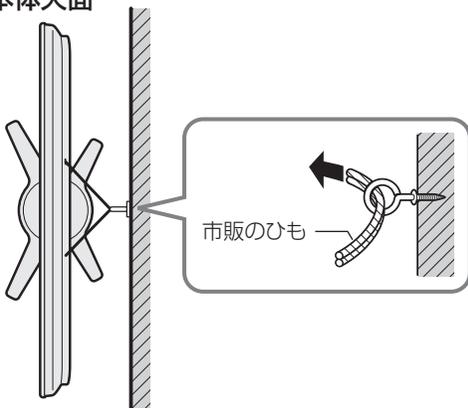
壁や柱に固定する

付属の転倒防止用部品

クランプ×2
クランプ取付けネジ×2

1 図のように、本機のクランプ用のネジ穴に付属のクランプ（2 個）を、取り付ける

▼LC-52AE7の例
- LC-46AE7／LC-40AE7 の場合については、右記をご覧ください。

LC-46AE7 の場合のクランプ取付け位置

LC-40AE7 の場合のクランプ取付け位置

2 壁または柱に、市販のヒートン（ひもがはずれない形状のもの）を取り付ける

・ 取り付けたヒートンが容易にはずれないことを、確認してください。

3 本機に取り付けたクランプと、壁または柱に取り付けたヒートンの穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する

おしらせ

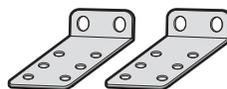
・ LC-46AE7 ／ LC-40AE7 の場合で、転倒防止用の固定バンド（付属品）を取り付けるときは、壁または柱に固定する前に固定バンドを取り付けてください。（▶ **49** ページ）

テレビ台などに固定する

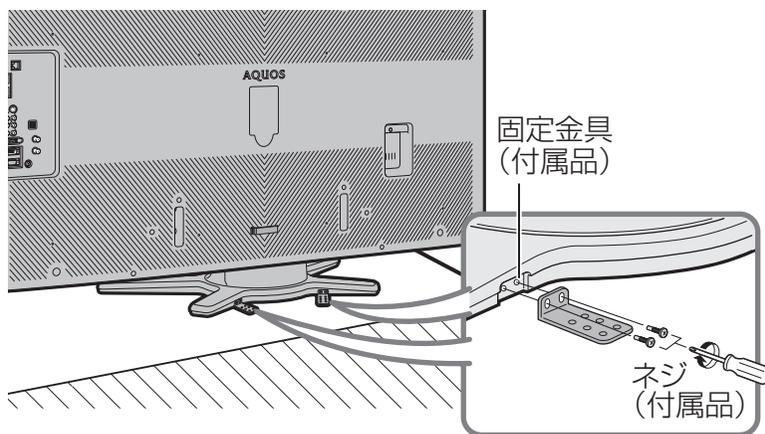
LC-52AE7 の場合

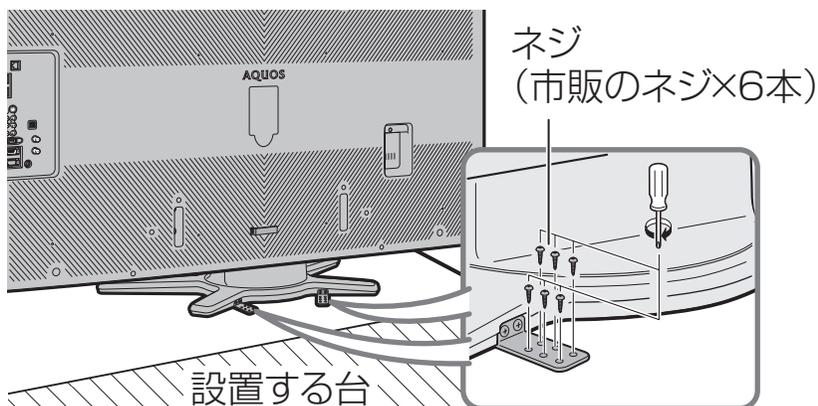
重 要

- 必ず 2 人以上で作業を行ってください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。（▶ **46** ページ）

付属の転倒防止用部品

1 設置する台などの上に位置決めする

2 付属のネジ（4 個）を使って、本機に、付属の固定金具（2 個）を取り付ける

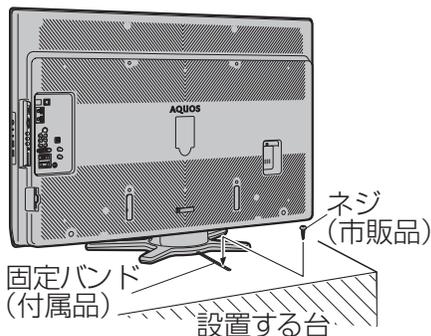
- 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

3 市販のネジ（6個）を使い、固定金具の穴に上からネジを取り付けて固定する

- 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

LC-46AE7/LC-40AE7 の場合

市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定する

- 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

重 要

- 必ず２人以上で作業を行ってください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。（▶ **46** ページ）

スタンドに固定バンドを取り付けるには

● LC-46AE7/LC-40AE7 の場合で、スタンドに固定バンドを取り付ける前に、本機にスタンドを取り付けたときは、次の方法で固定バンドを取り付けてください。

1 作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に画面を下にしたうつ伏せの状態で本機を置く

2 スタンド底面に、転倒防止用の固定バンドを取り付ける

3 本機を起こし、設置する台などの上に位置決めする

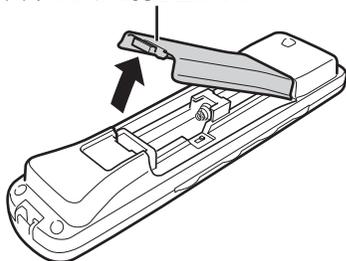
付属の転倒防止用部品

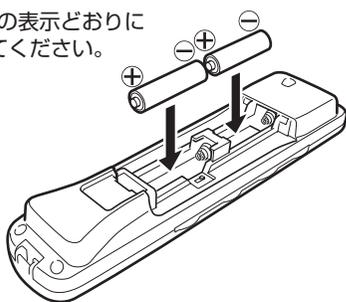
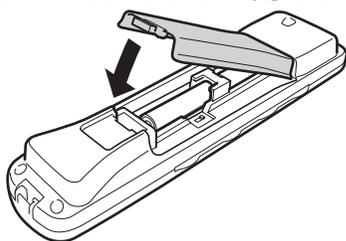
※ネジは２種類あります。クランプ取付けネジと間違わないようにしてください。
固定バンド用のネジは１本のみ、クランプ取付けネジは、同じ形状のものが２本あります。

電源を入れる

リモコンに乾電池を入れる

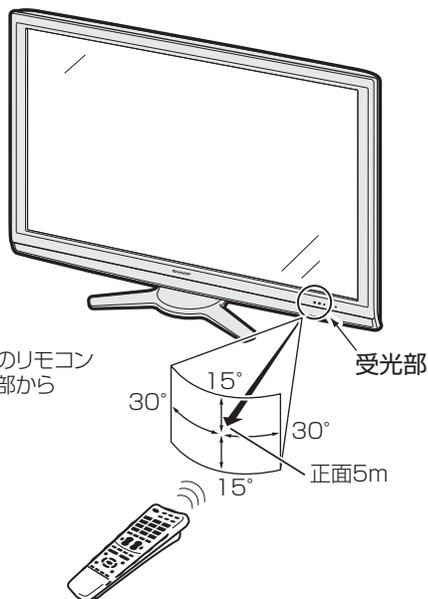
1 リモコン裏側の電池カバーを開ける

△部分を軽く押しながら、カバーを矢印のように持ち上げます。

2 付属の単 3 形乾電池（アルカリ）を入れる

⊕⊖ の表示どおりに入れてください。

3 電池カバーを元どおりに閉める

おしらせ

乾電池を交換するときは

- 乾電池は単 3 形のアルカリ乾電池をご使用ください。

リモコンで操作できる範囲

リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に 1 個のリモコンボタンを押してください。

重 要

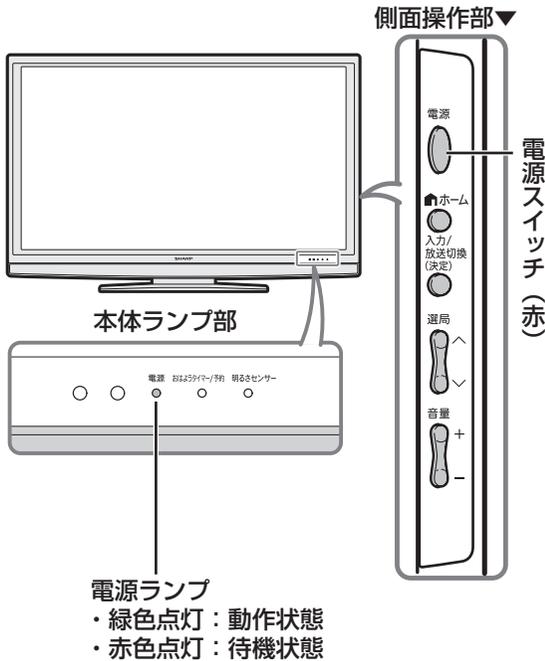
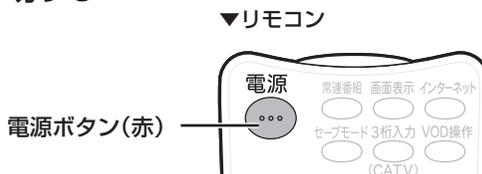
リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコン番号（▶ **136** ページ）を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外の AQUOS では正しく操作できない場合があります。

電源を入れる

● あらかじめケーブル類を接続してください。

1 本体の側面操作部にある電源スイッチを押し、電源を入れる

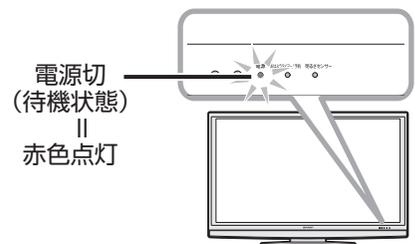
・電源ランプが緑色に点灯します。

2 リモコンの電源ボタン（赤）で電源を入／切する

おしらせ

- 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）
- 電源コードを接続している場合は、本体の電源スイッチで電源を切っても微少な電力が消費されています。

クイック起動機能について
（▶ 115 ページ）

- リモコンで電源を入れたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。(この機能を使用すると待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。)

録画中の電源（切）について

- 本機のモニター出力（録画出力）からデジタル放送を出力してビデオデッキなどで録画する場合、本体の電源スイッチで電源を切らないでリモコンの電源ボタンで電源を切る（待機状態にする）ようにしてください。

テレビを見るための設定をする

設定項目の一覧

- ホームメニューの「設定」から、本機をお使いになるための様々な設定を行うことができます。
- 各機能の詳細や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。
- ここでは、説明のために「設定」で表示されるすべてのメニュー項目を記載していますが、実際にすべての項目が同時に表示されることはありません。本機の状態により必要な項目が表示されます。

設定

視聴準備

放送を視聴するための設定項目です。

項目	ページ
かんたん初期設定	▶56
テレビ放送設定	
チャンネル設定	▶63、67
アンテナ設定	▶58
地域設定	▶61
通信（インターネット）設定	▶214
クイック起動設定	▶115
起動チャンネル設定	▶95
視聴環境設定（音声）	▶132
各種設定	
暗証番号設定	▶192
視聴年齢制限設定	▶194
ダウンロード設定	▶282
時計設定	▶115
リモコン番号設定	▶136
Language（言語）	▶319
個人情報初期化	▶284

安心・省エネ

電力資源を有効に使用するための設定項目です。

項目	ページ
照明オフ連動	▶202
セーブモード設定	▶203
オフタイマー	▶205
おやすみタイマー	▶117
おはようタイマー	▶118
映像オフ	▶135
無信号オフ	▶204
無操作オフ	▶205
ゲーム時間表示設定	▶179
チャイルドロック	▶195

お知らせ

本機が受信した情報を確認するための項目です。

項目	ページ
受信機レポート	▶280
放送局メッセージ	▶280
ボード（CS デジタル）	▶280
Ｂ－ＣＡＳカード	▶280
システム動作テスト	▶281

映像調整

映像をお好みの状態に調整する項目です。

項目	ページ
ＡＶポジション(画質切換)	▶124
明るさセンサー	▶126
明るさ	▶126
映像	▶126
黒レベル	▶126
色の濃さ	▶126
色あい	▶126
画質	▶126
プロ設定	▶126
リセット	▶126

音声調整

音声をお好みの状態に調整する項目です。

項目	ページ
オートボリューム	▶130
高音	▶129
低音	▶129
バランス	▶129
サラウンド	▶129
音質補正	▶129
リセット	▶129
声の聞きやすさ	▶131

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

項目	ページ
視聴操作	▶76、247、252
ファミリンク設定	▶164
外部端子設定	
ヘッドホン	▶112
入力６端子設定	▶155、182
デジタル音声設定	▶180
パソコン入力	▶187
入力スキップ	▶147
入力選択	▶146
入力表示	▶144
HDMI コンテンツタイプ連動	▶147
デジタル固定	▶157
番組表設定	
番組表取得	▶96
表示方式	▶98
表示順	▶99
スキップ設定	▶66
ジャンルアイコン設定	▶97
ジャンルおすすめ設定	▶97
視聴履歴リセット	▶97
検索設定	▶100
画面表示設定	
文字サイズ	▶134
表示色	▶135
選局効果	▶135
字幕表示	▶106
番組名表示	▶114
映像反転	▶135
画面位置	▶120
オートワイド	▶122

おしらせ

・ホームメニュー項目の詳細については「ホームメニュー項目の一覧」（▶**285**～**293**ページ）をご覧ください。

放送を受信するために最初に必要な設定（かんたん初期設定）について

● お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。「かんたん初期設定」は画面を見ながら操作・設定してください。受信できる地上デジタル・地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。

- ネットワーク機能（インターネットやIPTV など）をお使いになる場合は、ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

かんたん初期設定を中断した場合は…

- 初めて電源を入れて「かんたん初期設定」を行っている途中で電源が切れた場合は、次に電源を入れた場合に再度「かんたん初期設定」画面になります。
- 「かんたん初期設定」をリモコンの終了ボタンを押して終了した場合は、次に電源を入れても「かんたん初期設定」画面が表示されません。ホームメニューから選んで「かんたん初期設定」をやり直してください。（▶56ページ）

おしらせ

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

1 メッセージを確認して決定する

決定 を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

アンテナ線の接続はお済みですか?
お済みでない場合は、一旦電源を切り、
「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に
従って正しく接続してください。

AVポジションを「標準」に設定しました。
ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。

次へ

途中で設定を中止するときは
- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

B-CAS カードが正しく挿入されていないときは
- 「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されます。
  電源を切り、▶ **38** ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

リモコンと本体のリモコン番号が異なるときは
- 「リモコンと本機のリモコン番号が違うため操作できません。」と表示されます。
  ▶ **136 ～ 138** ページの手順に従ってリモコン番号の設定を行ってください。

◆地域を設定する

2 ①お住まいの地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

お住まいの地域を設定してください。

北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

◆郵便番号を入力する

3 郵便番号を入力する

1 ～ 10 で入力し 決定 を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

お住まいの郵便番号を入力してください。

1 6 2 - 8 4 0 8

次へ

- 「0」を入力するときは 10 を押します。

◆チャンネルを設定する

4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

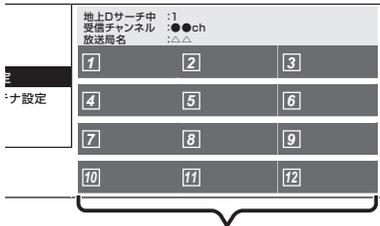
地上デジタル放送と地上アナログ放送の
チャンネル設定をしますか?
設定しない場合は、「しない」を選択してください。
現在の地域設定は○○です。

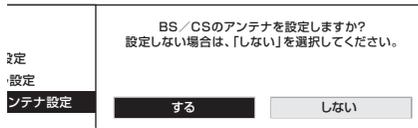
する　　しない

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。

次のページに続く

▼

- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。

1 ～ 12 は、リモコンの**数字ボタン（チャンネルボタン）**に対応しています。

- 次の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

おしらせ

チャンネル設定の途中で「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

- **地上デジタル放送を受信できる地域の場合**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHFアンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。
  なお、地上デジタル放送の受信には、UHFアンテナが必要です。
- **まだ、地上デジタル放送を受信できない地域の場合**
  決定ボタンを押してください。アナログ放送のチャンネル設定が始まります。

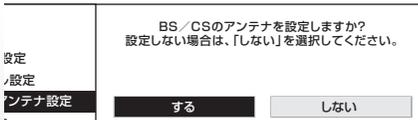
チャンネル設定の途中で「地上アナログ放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

- **地上アナログ放送を受信する場合**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHFアンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。
- **地上アナログ放送を受信しない場合**
  決定ボタンを押して手順 5 へ進みます。

◆ BS·CSアンテナを設定する

5 「する」または「しない」を選ぶ

で選び
を押す

- BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、次ページの手順 7 に進みます。

- 「する」を選んだときは、次の画面が表示されます。

- 次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

次の画面が表示されたときは

- **BS・CSアンテナを接続していないとき**
  「次へ」を選び決定ボタンを押してください。
- **BS・CSアンテナを接続しているとき**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切って、BS・110度CSデジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。（▶ **41** ～ **43** ページ）電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

- 左右カーソルボタンで、BS・CSアンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順 7 の画面が表示されます。

アンテナ接続を変更したときや移転などでBS・110度CSデジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは（▶ 58 ～ 59 ページ）

6 受信状態を確認して決定する

を押す

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは次ページの対処が必要です。

「受信状態:良好です。【A】」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。【B】	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。(▶ **41** ～ **43** ページ)

◆ IPTV サービスを設定する

7 IPTV サービスを利用する場合は「する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

- **IPTV サービスを利用するには**
  IPTV サービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。本機をブロードバンド環境につないでおいてください。

IPTVサービスの設定をしますか?
(IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要です。)

する　しない

8 IPTV サービス設定が完了したら、「次へ」を選ぶ

決定
を押す

IPTVサービス設定が完了しました。

次へ

9 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

で選び
決定
を押す

かんたん初期設定は、すべて終了しました。
(詳しい操作方法は、付属の「かんたんガイド」、
または「取扱説明書」をご覧ください。)

[設定内容]
B-CASカード　:認識できました
地域設定　:○○
郵便番号　:〒○○○−○○○○
地上デジタル　:受信可能
地上アナログ　:受信可能
BS/CSアンテナ電源　:オート
IPTV設定　:利用可能

完了　再設定

設定内容が表示されますので確認してください。

- これで設定は完了です。

映りかたを確かめましょう。
▶76ページをご覧ください。

- B-CAS カードが正しく挿入されているかをテストできます。
  (「システム動作テスト」 ▶ **281** ページ)

次のページに続く

引っ越しなどで「かんたん初期設定」をやり直す場合は

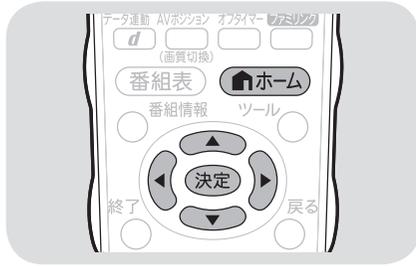
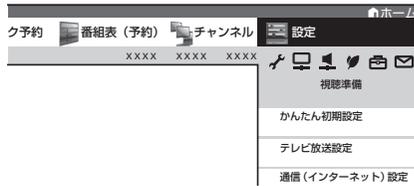
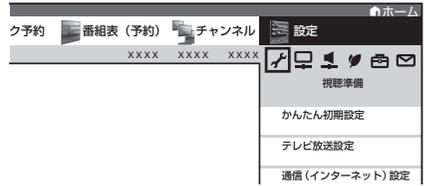
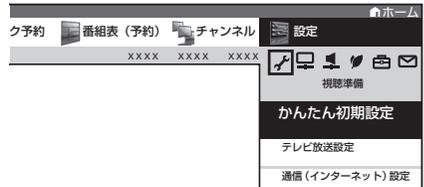
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

3 「かんたん初期設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- 「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。（▶ **53** ページ）

「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

● 次の設定を行ってください。

デジタル放送用アンテナの設定をする	• デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110度CSデジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。（▶ **58** ページ）
お住まいの地域で放送されている地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）	• デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。（▶ **61** ページ）
地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは	• 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。（▶ **63** ページ）
デジタル放送のチャンネルの個別設定	• デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。（▶ **64** ページ）
地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは	• 地上アナログ放送（従来のVHF·UHF放送）の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できるVHFチャンネルが設定されています。 • 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。（▶ **67** ページ）
地上アナログ放送のチャンネルの個別設定	• 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。（▶ **74** ページ）
CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルの設定	• CATVチャンネルのスキップを解除します。（▶ **75** ページ）
地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定	• BS291ch ～ BS298chは一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定してあります。この放送を視聴する際は、▶ **66** ページの手順でBSの「地デジ難視対策放送」すべてを「両方しない」に設定してください。

CS チャンネルのネットワーク情報を取得する（110 度 CS デジタル放送を初めて選局するとき）

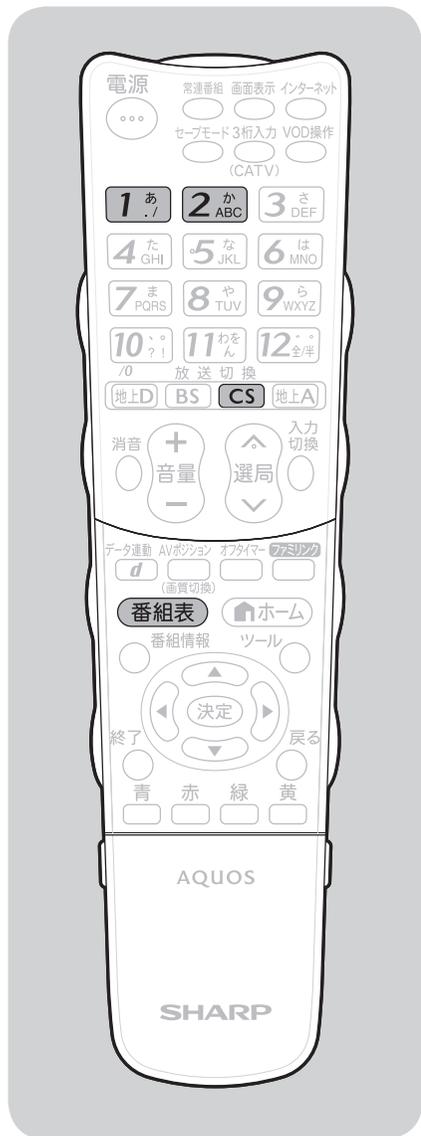
● CS ネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。

1 CS を押す

CS デジタル放送を選ぶ

2 1 を押す

100ch を選んで、約 5 秒待つ

3 2 を押す

001ch を選んで、約 5 秒待つ

- 2010 年 3 月現在 CS001ch は放送されていません。

4 番組表 を押す

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

おしらせ

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合

- 数字ボタン（チャンネルボタン）1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約 5 秒待ちます。（1 または 2 を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態で約 5 秒待ってください。そのまま待つことで CS ネットワーク情報を取得することができます。）

デジタル放送用アンテナの設定をする

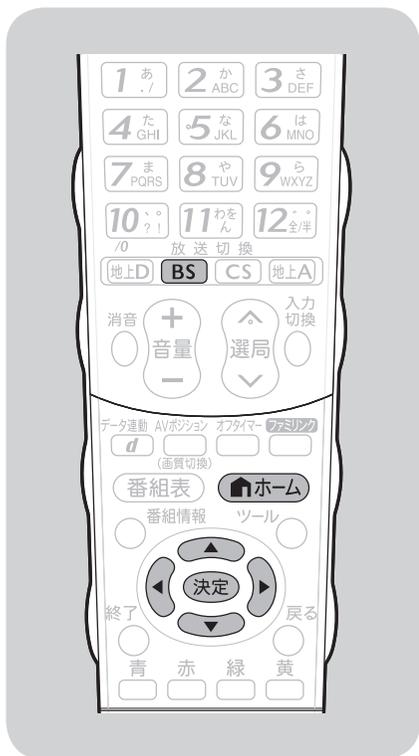
● デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」（▶ **53・56** ページ）を行ってください。）

重要

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

おしらせ

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

BS・110度CSデジタル用アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

（例） BSデジタル放送のアンテナ設定をする

1 BS を押す

BS デジタル放送を選ぶ

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定は行えます。

2 ホーム を押し ◀▶ で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ

3 ▲▼ ◀▶ で選ぶ

（視聴準備）を選ぶ

4 ▲▼ で選び 決定 を押す

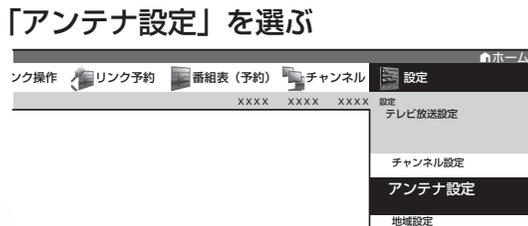
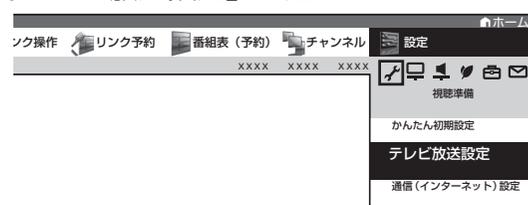
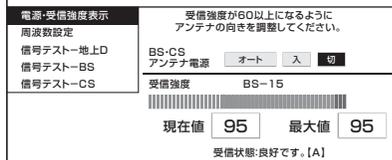
「テレビ放送設定」を選ぶ

5 ▲▼ で選び 決定 を押す

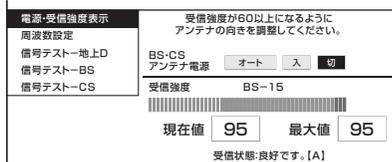
「アンテナ設定」を選ぶ

6 「電源・受信強度表示」を選ぶ

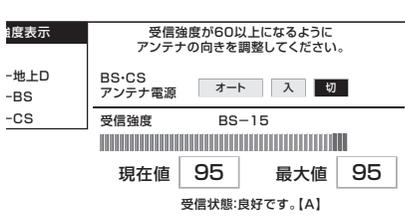
で選び

決定 を押す

◆アンテナに電源を供給するための設定

7 「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

で選ぶ

オート	本機の電源が入っているとき､アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは､アンテナ電源も切れた状態になります。)
入	本機の電源が入っているとき､アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも､常にアンテナ電源は｢入｣になります。｢オート｣を選んでBSデジタル放送が受信できたりできなかったりするときは､｢入｣を選びます。
切	アンテナ電源が常に｢切｣になります。 共聴アンテナに接続しているときなど､電源を供給しないときに選びます。

◆受信強度の調整

8 受信強度が最大になるようにアンテナの向きを調整する

- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

9 調整が終わったら決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

決定 を押す

おしらせ

- 手順 8 で｢受信状態:良好です。【A】｣と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」(▶ **275** ページ) をご覧になり適切な処置を行ってください。
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信 C/N※の換算値です。)
  ※受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

次のページに続く

信号テストをするときは

（例） BSデジタル放送の信号テストをする

1　58ページの手順1～5を行う

2　「信号テストー BS」を選ぶ

で選び　決定を押す

電源・受信強度表示
周波数設定
信号テストー地上D
信号テストーBS
信号テストーCS

BS衛星信号テスト

BS−1	BS−3	BS−5
BS−9	BS−11	BS−13
BS−17	BS−19	終了

受信強度　BS−15

現在値 95　最大値

受信状態:良好です。【A】

3　確認したい項目を選ぶ

で選び　決定を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。（2010年3月現在）

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。

4　「終了」を選ぶ

で選び　決定を押す

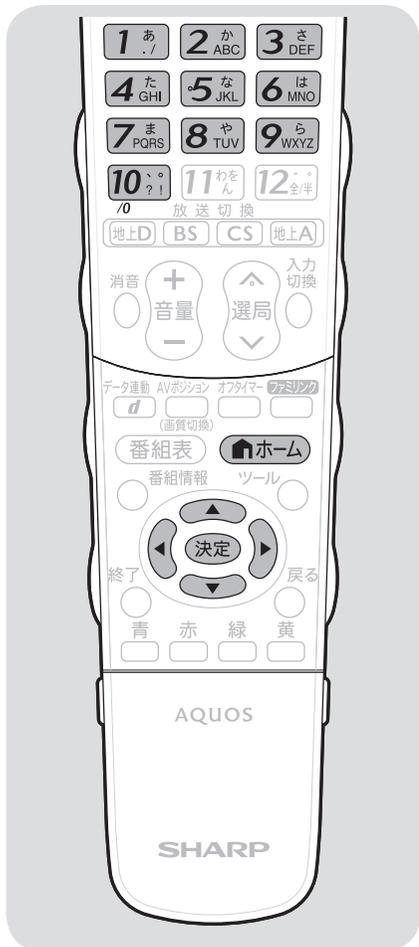
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

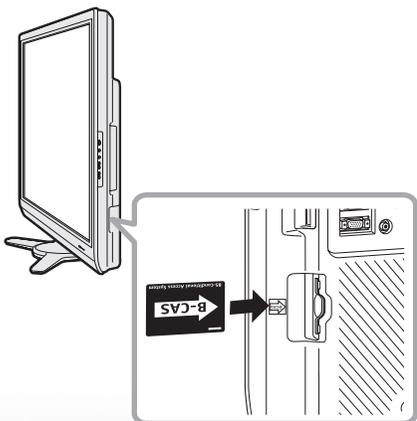
地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テストについて

- 手順2で「信号テストー地上D」または「信号テストー CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

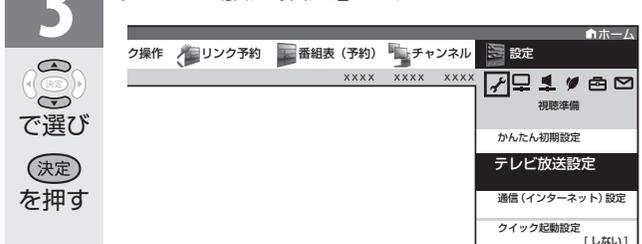
周波数設定について

- 手順2で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
  通常は、設定する必要はありません。
  （例：BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されます。）

お住まいの地域で放送されている地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）

重 要

- B-CAS カードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（▶ **38** ページ）

地域選択／郵便番号設定

- 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
  チャンネル設定（▶ 63 ページ）の前に、必ず地域設定をしてください。
- お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

3 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 「地域設定」を選ぶ

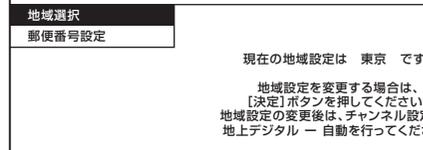
で選び
決定 を押す

次のページに続く

◆地域選択

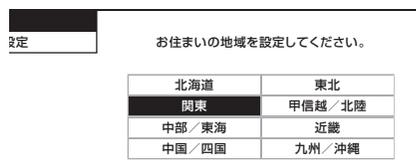
5 「地域選択」を選ぶ

で選び

を押す

- 「地域選択」は、工場出荷時は「関東」－「東京」に設定されています。
- 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタルー自動」を行ってください。

6 お住まいの地域を選ぶ

で選び

を押す

7 お住まいの都道府県または地域を選ぶ

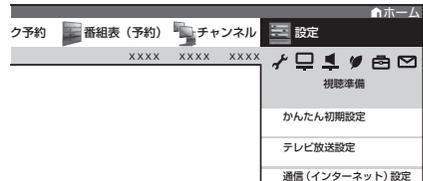
で選び

を押す

◆郵便番号設定

8 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し

で選ぶ

9 （視聴準備）を選ぶ

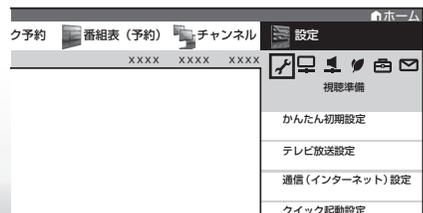
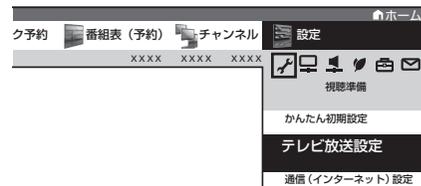
で選ぶ

10 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び

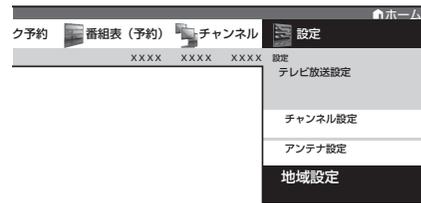
を押す

11 「地域設定」を選ぶ

で選び

決定

を押す

12 「郵便番号設定」を選ぶ

で選び

決定

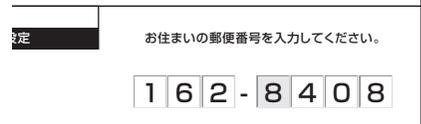
を押す

13 郵便番号を入力する

～

10

で入力し

を押す

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力し直します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、10 を押します。

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

● 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。**チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」(▶ 61 ページ)をしてください。**

1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

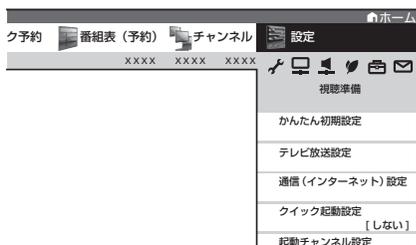
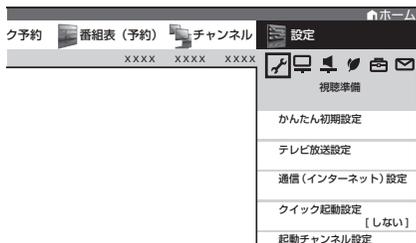
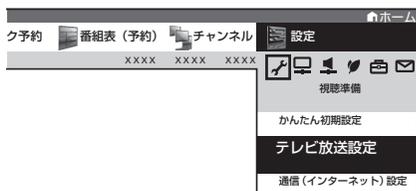
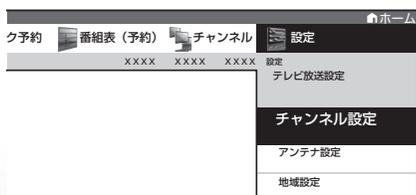
3 (視聴準備)を選ぶ

で選ぶ

4 「テレビ放送設定」を選ぶ

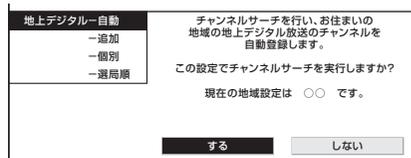
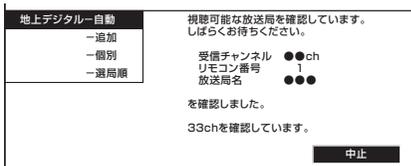
で選び
決定 を押す

5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

6 ①「地上デジタル」を選ぶ
②「地上デジタル－自動」を選ぶ

で選び
決定 を押す

7 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

• 自動登録が始まります。

• 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 **5** の画面に戻ります。
• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

重 要

新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

• 「地上デジタル－自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 **6** －②で「地上デジタル－追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

おしらせ

地上デジタル放送の CATV(ケーブルテレビ)放送対応について

• CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
• 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」(UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯)です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。
• CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

デジタル放送のチャンネルの個別設定

● 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別できます。(地上デジタル放送の場合のみ)
スキップ	選局(∧順／∨逆)ボタン(緑)で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

おしらせ

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、1 ～ 12 の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3 桁のチャンネル番号が付けられています。1 つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3 桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は 7 地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は 3 桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3 桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう 1 桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

（例）地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

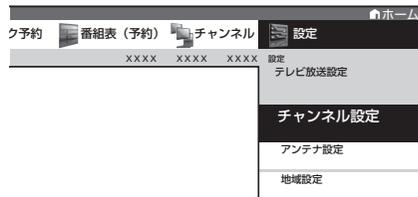
ホーム を押し 決定 で選ぶ

3 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

4 「テレビ放送設定」を選ぶ

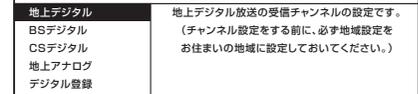
で選び 決定 を押す

5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

6 「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

地上デジタル
BSデジタル
CSデジタル
地上アナログ
デジタル登録

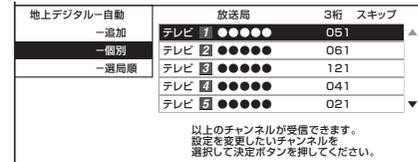
地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。
（チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください。）

- 「地上デジタル」を選んだ場合は、手順 **7** に進みます。
- 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、手順 **8** に進みます。

7 「地上デジタル一個別」を選ぶ

で選び 決定 を押す

地上デジタル一自動
一追加
一個別
一選局順

	放送局	3桁	スキップ
テレビ 1	●●●●●	051	
テレビ 2	●●●●●	061	
テレビ 3	●●●●●	121	
テレビ 4	●●●●●	041	
テレビ 5	●●●●●	021	

以上のチャンネルが受信できます。
設定を変更したいチャンネルを
選択して決定ボタンを押してください。

8 変更したいチャンネルを選ぶ

で選び 決定 を押す

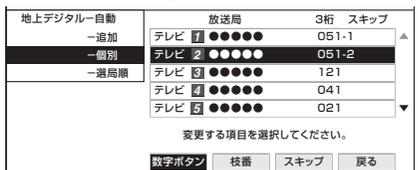
9 「数字ボタン」を選ぶ

で選び 決定 を押す

地上デジタル一自動
一追加
一個別
一選局順

	放送局	3桁	スキップ
テレビ 1	●●●●●	051-1	
テレビ 2	●●●●●	051-2	
テレビ 3	●●●●●	121	
テレビ 4	●●●●●	041	
テレビ 5	●●●●●	021	

変更する項目を選択してください。

数字ボタン　枝番　スキップ　戻る

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、1～9を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、**66** ページのチャンネルスキップ設定と連動します。

10 入力欄に数字を入力して決定する

1 ～ 12 で入力し 決定 を押す

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

数字ボタンを置き換える場合
手順 **11** に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合
画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

11 「確認」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

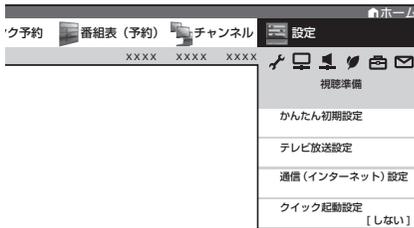
チャンネルスキップ設定

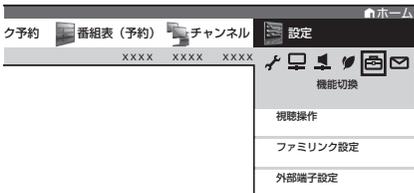
1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

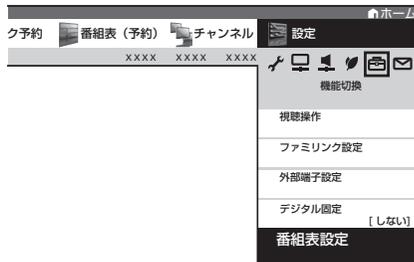
ホーム を押し

で選ぶ

3 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

4 「番組表設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 「スキップ設定」を選び、決定する

で選び 決定 を押す

6 ①「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選ぶ
②「放送事業者」を選ぶ

で選び

を押す

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されます。
- CS デジタルの場合、「放送事業者」でのスキップ設定は選べません。

7 「一括設定」または「個別設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されます。
- CS デジタルの場合、「一括設定」は選べません。

8 「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選ぶ

で選び

を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

両方する	選局時と番組表のどちらもスキップします。この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	番組表のみ表示されなくなります。選局時は表示されます。
選局のみ	選局時のみ表示されなくなります。番組表には表示されます。
両方しない	選局時と番組表のどちらもスキップされません。この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

おしらせ

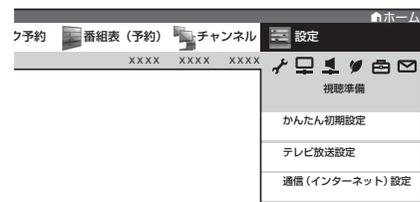
- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できないため、初期状態で、「両方する」に設定してあります。この放送を視聴する場合は、BS の「地デジ難視対策放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- お住まいの地域で受信できる VHF と UHF のチャンネルを自動的に登録できます。
- 登録できるチャンネルは最大 12 局です。

重要

- 登録完了まで電源を切らないでください。
- この操作を行ったときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録し直します。

1 地上アナログ放送を選ぶ

を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

3 （視聴準備）を選ぶ

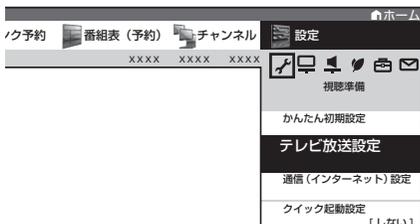
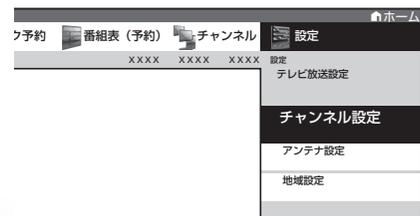
で選ぶ

4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び

を押す

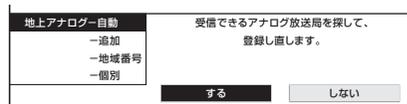
5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

6 ①「地上アナログ」を選ぶ
②「地上アナログー自動」を選ぶ

で選び

を押す

7 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 画面左上に「サーチ中」が表示されます。

- 見つかったチャンネルが表示されます。
- 放送チャンネルがまったく見つからない場合は、設定前のチャンネルが表示されます。
- チャンネル設定が完了すると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順 5 の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

「地上アナログー地域番号」について

- 「地上アナログー自動」を行ってもチャンネルが受信できない場合、「地域番号早見表」（▶ **68** ～ **69** ページ）、「地域番号一覧表」（▶ **70** ～ **73** ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認し、手順 6 ー②で「地上アナログー地域番号」を選びます。お住まいの地域に最も近い都市名の地域番号を数字ボタン（チャンネルボタン）または左右カーソルボタンで入力し、「開始」で決定ボタンを押します。
- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。

「地上アナログー追加」について

- 空きチャンネルに追加できる放送局がないかどうかを自動で探したい場合、手順 6 ー②で「地上アナログー追加」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選んで決定します。見つかったチャンネルが右側に表示されていきます。

「地上アナログー自動」を行っても受信できないチャンネルがあるときは

- 地域番号一覧表（▶ **70** ～ **73** ページ）に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が正しい場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- お住まいの都市の地域番号で設定しても受信できない場合があります。このときは、「地上アナログー追加」（▶ **67** ページ）または「地上アナログー個別」（▶ **74** ページ）を行ってください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号設定をした後、「地上アナログー追加」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。（UHF 放送が受信できる地域など）

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021	う	宇治市	060	か	刈谷市	054
	青森市	010		宇都宮市	101		川口市	027
	明石市	063		宇部市	076		川越市	027
	昭島市	030		浦安市	029		川崎市	033
	秋田市	015	え	海老名市	033		河内長野市	061
	阿久根市	095		江別市	001		川西市	064
	上尾市	027	お	青梅市	030	き	木更津市	029
	朝霞市	027		大分市	091		岸和田市	061
	旭川市	002		大垣市	047		北九州市	084
	足利市	027		大阪市	061		北見市	009
	厚木市	033		大館市	016		岐阜市	047
	網走市	001		大津市	058		京都市 1	060
	我孫子市	029		大牟田市	086		京都市 2	098
	尼崎市	061		岡崎市	054		桐生市	102
	安城市	054		岡山市	070	く	釧路市	004
い	飯田市	045		沖縄市	096		熊谷市	103
	池田市	061		小樽市	007		熊本市	090
	生駒市	061		小田原市	035		倉敷市	070
	石巻市	014		帯広市	005		久留米市	085
	和泉市	061		小山市	027		呉市	073
	伊勢崎市	025	か	各務原市	106	こ	高知市	082
	伊丹市	061		加古川市	063		甲府市	043
	市川市	029		鹿児島市	094		神戸市	061
	一宮市	054		橿原市	065		郡山市	019
	市原市	029		柏市	029		小金井市	030
	茨木市	061		春日井市	054		越谷市	027
	今治市	081		春日部市	027		小平市	030
	入間市	027		門真市	061		小牧市	054
	いわき市	020		金沢市	041		小松市	041
	岩国市	077		鎌倉市	033	さ	さいたま市	027

五十音	都市名	地域番号
さ	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027
し	静岡市	049
	下関市	075
	周南市	074
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市	105
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029
	鶴岡市	018
と	東京23区	030
	徳島市	097
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055
と	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096
	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市	104
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034
	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033
ふ	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市(東京)	030
	船橋市	029
へ	別府市	091
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市	100
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市1	107
	和歌山市2	099

地域番号一覧表

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号 →	受信チャンネル / 放送局名											
工場出荷時設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			北海道放送		NHK 総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送		北海道テレビ			NHK 教育
	旭川	002	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	函館	003	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送				NHK 教育		札幌テレビ
	釧路	004	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	帯広	005	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			北海道文化放送		北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送				札幌テレビ		NHK 教育
	苫小牧	006	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK 教育	NHK 総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
	小樽	007	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK 教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK 総合	
	室蘭	008	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	北見	009	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12
				NHK 教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
青森	青森	010	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12
			青森放送テレビ		NHK 総合		NHK 教育		青森テレビ		青森朝日放送			
	八戸	011	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12
					青森テレビ		青森朝日放送		NHK 教育		NHK 総合		青森放送テレビ	
岩手	盛岡	012	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
						NHK 総合		IBC テレビ		NHK 教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
	石巻	014	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
秋田	秋田	015	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				NHK 教育							NHK 総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
	大館	016	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57
				(NHK 教育)		NHK 総合		秋田放送テレビ		NHK 教育	(NHK 総合)	秋田朝日放送	(秋田放送テレビ)	秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						NHK 教育		テレビユー山形	さくらんぼテレビ	NHK 総合		山形放送		山形テレビ
	鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24
			山形放送		NHK 総合			NHK 教育		山形テレビ		テレビユー山形		さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK 総合		福島テレビ	
	いわき	020	1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
				テレビユー福島		NHK 総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK 教育		福島放送
	会津若松	021	1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41
			NHK 総合		NHK 教育			福島テレビ		テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送
茨城	水戸	022	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	日立	023	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
栃木	矢板	100	40	2	30	36	33	42	7	45	9	59	11	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	とちぎテレビ	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	宇都宮	101	51	2	49	53	5	55	7	57	31	41	11	44
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京
群馬	前橋	025	52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
	桐生	102	51	2	57	53	40	55	7	35	9	59	41	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
	熊谷	103	51	2	35	53	5	55	16	57	30	59	11	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 放送局名											
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
東京	23 区	030	1	2	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
	八王子	104	33	2	29	35	40	37	7	31	9	45	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	多摩	105	49	2	47	51	61	53	7	55	9	57	11	59
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
神奈川	横浜	033	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33	2	29	35	5	37	7	39	31	41	11	43
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	小田原	035	52	2	50	54	5	56	7	58	46	60	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	秦野	036	47	2	49	51	5	53	7	55	61	57	11	59
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
新潟	新潟	037	21	2	29	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			新潟テレビ 21		テレビ新潟		新潟放送			NHK 総合		新潟総合テレビ		NHK 教育
	上越	038	1	2	3	4	5	37	7	27	9	10	11	33
			NHK 教育		NHK 総合			新潟テレビ 21		テレビ新潟		新潟放送		新潟総合テレビ
富山	富山	039	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	32	34
			北日本テレビ		NHK 総合							NHK 教育	チューリップ	富山テレビ
	高岡	040	50	2	48	4	5	6	7	8	9	46	42	44
			北日本テレビ		NHK 総合							NHK 教育	チューリップ	富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4	5	6	25	8	9	33	11	37
						NHK 総合		MRO テレビ	北陸朝日放送	NHK 教育		テレビ金沢		石川テレビ
福井	福井	042	39	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			福井テレビ		NHK 教育			MRO テレビ			NHK 総合		FBC テレビ	
山梨	甲府	043	1	2	3	4	5	6	37	8	9	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育		山梨放送		テレビ山梨					
長野	長野	044	1	44	50	4	40	6	42	8	46	10	48	12
				NHK 総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK 教育		信越放送	
	飯田	045	44	2	3	4	5	6	7	42	9	40	11	12
			長野朝日放送		NHK 教育	NHK 総合		信越放送		テレビ信州		長野放送		
	松本	046	1	44	50	4	48	6	42	8	46	10	40	12
				NHK 総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK 教育		信越放送	
岐阜	岐阜	047	1	2	39	4	5	6	35	8	9	10	11	37
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	ぎふチャン
	各務原	106	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	41
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	ぎふチャン
静岡	静岡	049	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
	浜松	050	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
				静岡第一テレビ		NHK 総合		静岡放送		NHK 教育		静岡朝日テレビ		テレビ静岡
	富士	051	1	54	27	4	29	6	39	8	52	10	41	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
	沼津	052	1	51	61	4	57	6	59	8	53	10	55	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
	藤枝	053	1	44	24	4	26	6	38	8	42	10	40	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
愛知	名古屋	054	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	25
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	テレビ愛知
	豊橋	055	56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	テレビ愛知
	豊田	056	57	2	53	4	55	6	59	8	51	10	61	49
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ〜テレ	テレビ愛知
三重	津	057	1	2	3	4	5	6	35	8	9	33	11	25
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育	三重テレビ	メ〜テレ	テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28	3	36	5	38	7	40	9	42	30	46
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	びわ湖放送	NHK 教育
	彦根	059	1	52	3	54	56	58	7	60	9	62	11	50
				NHK 総合		毎日テレビ	びわ湖放送	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育

次のページに続く

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号	受信チャンネル 放送局名											
京都	京都 1	060	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ		NHK 教育
	京都 2	098	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
			NHK 京都	NHK 総合	京都テレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
大阪	大阪	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
兵庫	神戸	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	姫路	062	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
	明石	063	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	川西	064	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
奈良	奈良	065	51	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
			(NHK 総合)	NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	奈良テレビ	関西テレビ	(奈良テレビ)	読売テレビ		NHK 教育
和歌山	和歌山 1	107	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	25
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	和歌山 2	099	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
鳥取	鳥取	067	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
			日本海テレビ		NHK 総合	NHK 教育				山陰中央テレビ		BSS テレビ		
島根	松江	068	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			日本海テレビ		山陰中央テレビ			NHK 総合				BSS テレビ		NHK 教育
	浜田	069	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
				NHK 総合	日本海テレビ		BSS テレビ			山陰中央テレビ	NHK 教育			
岡山	岡山	070	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
			テレビせとうち		NHK 教育		NHK 総合	瀬戸内海テレビ	OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	071	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			テレビ新広島		NHK 総合	RCC テレビ			NHK 教育			広島ホームテレビ		広島テレビ
	福山	072	5	2	57	4	54	6	3	8	9	7	11	11
			NHK 総合		広島ホームテレビ		テレビ新広島		NHK 教育			RCC テレビ		広島テレビ
	呉	073	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
			NHK 教育		広島ホームテレビ		広島テレビ		テレビ新広島		RCC テレビ		NHK 総合	
山口	山口	074	1	2	3	4	28	6	38	8	9	10	11	12
			NHK 教育				山口朝日放送		テレビ山口		NHK 総合		山口放送	
	下関	075	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			NHK 教育	九州朝日放送	TVQ 九州放送	山口放送	山口朝日放送	(NHK 総合)	テレビ山口	RKB 毎日放送	NHK 総合	テレビ西日本	福岡放送	(NHK 教育)
	宇部	076	55	2	3	4	24	6	44	8	58	10	61	12
			NHK 教育	九州朝日放送			山口朝日放送	(NHK 総合)	テレビ山口	RKB 毎日放送	NHK 総合	テレビ西日本	山口放送	
	岩国	077	1	2	3	4	62	6	28	8	9	10	11	12
			NHK 教育			RCC テレビ	テレビ山口		山口朝日放送		NHK 総合	南海テレビ	山口放送	広島テレビ
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	38
			四国テレビ		NHK 総合	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
香川	高松	078	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
			瀬戸内海テレビ		NHK 教育		NHK 総合		OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
				NHK 教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK 総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
				NHK 総合		NHK 教育	愛媛朝日テレビ	南海テレビ		テレビ愛媛			あいテレビ	
	今治	081	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
				NHK 教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK 総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
						NHK 総合		NHK 教育		高知放送		テレビ高知		高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	19	37
			九州朝日放送		NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		TVQ 九州放送	福岡放送
	北九州	084	1	2	23	35	5	6	7	8	9	10	11	12
				九州朝日放送	TVQ 九州放送	福岡放送		NHK 総合		RKB 毎日放送		テレビ西日本		NHK 教育
	久留米	085	57	2	46	48	5	54	7	8	60	10	14	52
			九州朝日放送		NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		TVQ 九州放送	福岡放送
	大牟田	086	58	19	53	61	5	50	7	8	55	10	43	12
			九州朝日放送	TVQ 九州放送	NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		福岡放送	
佐賀	佐賀	087	19	36	40	38	48	52	57	60	9	10	11	12
			TVQ 九州放送	サガテレビ	NHK 教育	NHK 総合	RKB 毎日放送	福岡放送	九州朝日放送	テレビ西日本	(NHK 総合)		熊本放送	

都道府県	都市名	地域番号	リモコン番号 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル / 放送局名											
長崎	長崎	088	1	2	3	4	5	6	37	8	27	10	25	12
			NHK 教育		NHK 総合		長崎放送		テレビ長崎		長崎文化放送		長崎国際テレビ	
	佐世保	089	1	2	3	17	5	31	7	8	9	10	11	35
				NHK 教育		長崎国際テレビ		長崎文化放送		NHK 総合		長崎放送		テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2	16	4	22	6	34	8	9	10	11	12
				NHK 教育	熊本朝日放送		熊本県民テレビ		テレビ熊本		NHK 総合		熊本放送	
大分	大分	091	1	2	3	34	5	6	36	32	24	10	11	12
			(NHK 教育)		NHK 総合	あいテレビ	大分テレビ	(NHK 総合)	テレビ大分	テレビ愛媛	大分朝日放送	南海テレビ		NHK 教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35	7	8	9	10	11	12
								テレビ宮崎		NHK 総合		宮崎放送		NHK 教育
	延岡	093	1	2	3	4	5	6	7	39	9	10	11	12
				NHK 教育		NHK 総合		宮崎放送		テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	094	1	2	3	4	5	6	32	8	38	10	30	12
			南日本放送		NHK 総合		NHK 教育		鹿児島放送		鹿児島テレビ		鹿児島読売テレビ	
	阿久根	095	1	17	3	23	5	35	7	8	9	10	11	12
				鹿児島読売テレビ		鹿児島放送		鹿児島テレビ		NHK 総合		南日本放送		NHK 教育
沖縄	那覇	096	1	2	3	4	5	6	7	8	28	10	11	12
				NHK 総合						沖縄テレビ	琉球朝日放送	琉球放送テレビ		NHK 教育

おしらせ

- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社が 2007 年 2 月に調査した結果によるものです。

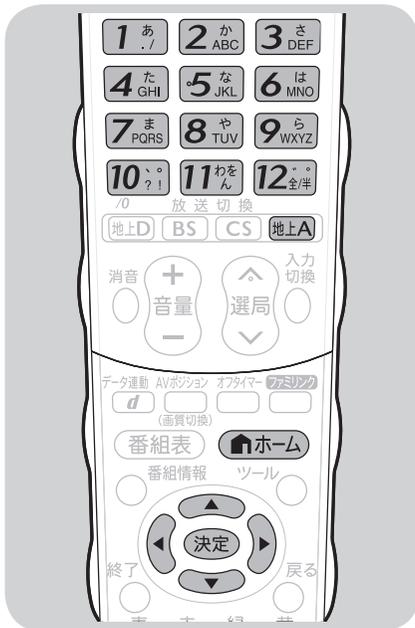
その他の地域番号 （＊印のチャンネルはスキップされません。）

● 地域番号は「000」から「107」までありますが、次の番号に該当する地域はありません。

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	＊29	2	＊27	＊25	5	＊23	7	＊21	＊31	＊19	11	＊17
026	＊43	2	＊45	＊39	＊40	＊37	7	＊35	9	＊33	＊41	＊31
028	＊33	2	＊35	＊25	5	＊23	＊16	＊21	＊28	＊19	11	＊17
031	＊51	2	＊49	＊53	＊47	＊55	7	＊57	9	＊59	11	＊61
032	＊30	2	＊32	＊26	＊28	＊24	7	＊22	9	＊20	11	＊18
048	＊1	2	＊3	4	＊5	6	＊35	8	＊9	10	＊11	＊28
066	1	＊32	3	＊42	5	＊44	7	＊46	9	＊48	＊30	＊26

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

● 登録したチャンネルは、個別に以下の項目を変更できます。

項目	内容
受信チャンネル	リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに選局するチャンネルを設定します。地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、この操作で一局ずつ設定してください。 新聞の番組表などのチャンネルの順番に合わせておくと便利です。
チャンネル表示	画面に表示されるチャンネル番号を設定します。お住まいの地域で使い慣れたチャンネル表示に変更できます。
受信微調整	受信中の映像（設定画面の背景で表示されている映像）が最も鮮明に見えるように、受信状態を調整します。－64～0～+63の範囲で調整できます。
スキップ	選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップの設定をし、「しない」で解除されます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

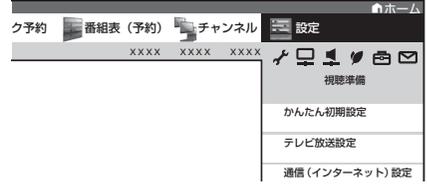
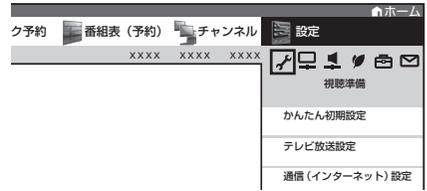
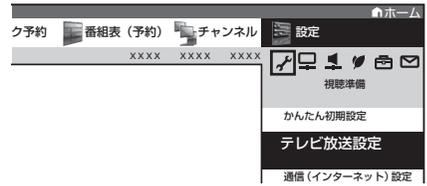
ホーム を押し

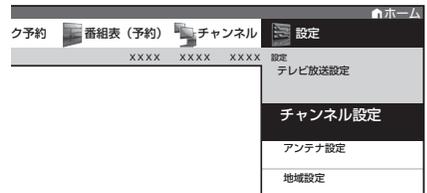
で選ぶ

3 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 「チャンネル設定」を選ぶ

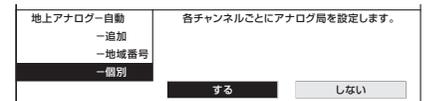
で選び 決定 を押す

6 「地上アナログ」で決定する

決定 を押す

7 「地上アナログー個別」を選ぶ

で選び 決定 を押す

8 「する」を選ぶ

で選び
を押す

9 変更したい「リモコン番号」（放送チャンネル）を選ぶ

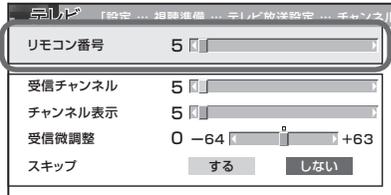
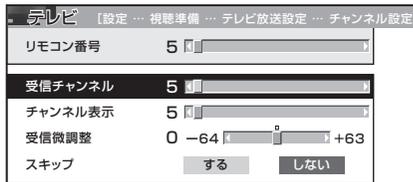
で選ぶ

- 地上アナログチャンネルは、「1」～「20」です。
- CATV チャンネルは「C13」～「C63」です。
- リモコン番号「1」～「12」を変更するときは、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押しても選べます。

10 変更したい項目を選ぶ

で選ぶ

（例）受信チャンネルを変更する場合

テレビ ［設定 … 視聴準備 … テレビ放送設定 … チャンネル設定	
リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5
受信微調整	0 −64 +63
スキップ	する しない

11 画面の指示に従い、数値や項目を設定する

で選ぶ

- 詳しくは、前ページの表を参照してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

選局ボタン(緑)でCATVチャンネルを選局したいときは(CATVスキップ解除)

● CATV チャンネル（C13 ～ C63）は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタン（緑）で選局したいときは、次の操作を行ってください。

1 前ページの手順 1 ～このページの手順 8 を行う

2 「リモコン番号」を選ぶ

で選ぶ

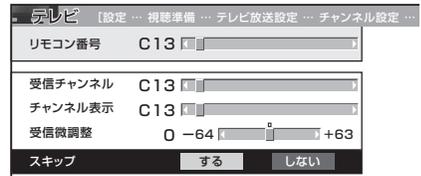
3 スキップを解除したい CATV チャンネルを選ぶ

で選ぶ

4 「スキップ」を選ぶ

で選ぶ

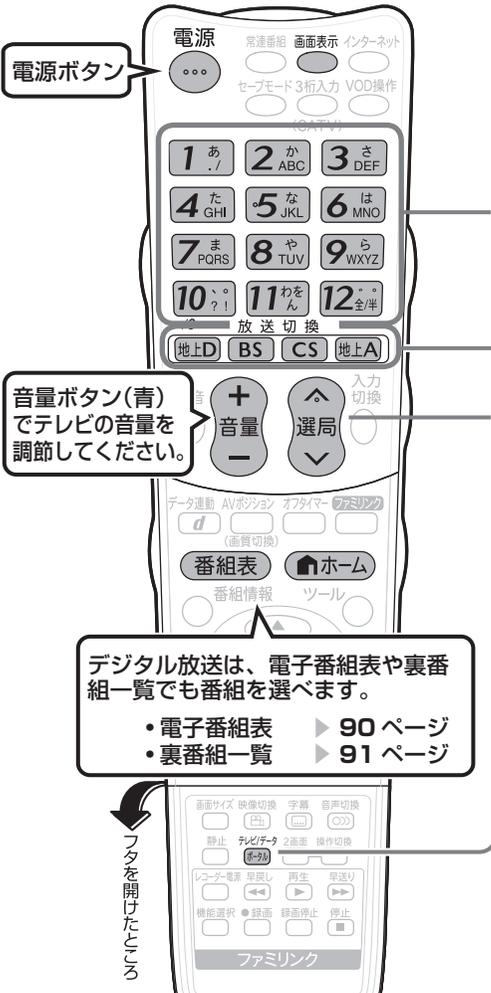
5 「しない」を選ぶ

で選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

CATV（ケーブルテレビ）放送について

- CATV のサービスが行われている地域のみ受信できます。
- CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは CATV 会社にご相談ください。
- 本機の CATV チャンネルは、C13 ～ C63 チャンネルの範囲で選局できます。（「ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ」 ▶ **87** ページ）
- 「受信チャンネル」の設定で、CATV チャンネルを設定すると、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で CATV チャンネルを選局できます。
- **左記**の手順 10 で「受信チャンネル」を選び、手順 11 で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

映りかたを確かめる

- リモコンを使って番組を選んでみましょう。
- 本体の電源スイッチで電源を入れてから操作します。

1 放送の種類を選ぶ

放送切換ボタンを押します。

- 地上デジタル放送 — 地上D
- BSデジタル放送 — BS
- 110度CSデジタル放送 — CS
- 地上アナログ放送(2011年7月までの放送) — 地上A

デジタル放送の場合は
テレビ／データ／ポータルボタンを押します。

- テレビ/データ ポータル を押すと、テレビ放送⇒ラジオ放送※⇒データ放送※⇒テレビ放送…が切り換わります。IPTVの場合は、IPTV⇒ポータル⇒IPTV…が切り換わります

ホームメニューから表示する場合は

- 「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「テレビ／データ／ポータル」を選びます。
- 「ツール」－「テレビ／データ／ポータル」を選びます。

※放送がある場合に切り換わります。

2 数字ボタン(チャンネルボタン)または選局ボタンでチャンネルを選ぶ

数字ボタン
(チャンネルボタン)

選局ボタン

放送の種類やチャンネルの確認のしかた

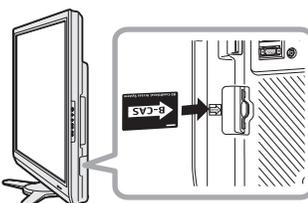
- テレビ画面の**チャンネルサイン**で確認できます。チャンネルサインは 画面表示 を押すと表示できます。画面表示 を繰り返し押すと表示内容が変わります。(▶ **84** ページ)

▼テレビ画面のチャンネルサイン(例)

番組名と放送時間を表示することもできます。番組名表示（▶ **114** ページ）を「する」に設定すると表示されます。

テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは（「放送が受信できません。[E202]」と表示される）

お電話する前に
故障ではないことがありますので、ここをお確かめください。

	こんな症状が出るときは	▶ここをお確かめください	▶参照ページ
地上アナログ放送	色じま模様が出る	・アンテナケーブルが古くなっていませんか。	―
地上アナログ放送	雪が降っているような画面になる	・アンテナ線が切れていませんか。 ・アンテナの向きは正しいですか。 ・平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。	― ― 40
デジタル放送	映像も音声も出ない	・アンテナケーブルは接続されていますか。 ・端子を間違えて接続していませんか。 ・アンテナケーブルが切れていませんか。 ・BS･CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 ・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。	40~43･80 ― ― 58~59 38
デジタル放送	画面に四角いノイズ（モザイク）が出る	・アンテナの向きは正しいですか。 ・「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（▶ **275** ページ）をご覧になり必要な処置をしてください。 （電源･受信強度表示／周波数設定／信号テスト−地上D／信号テスト−BS／信号テスト−CS　BS衛星信号テスト　BS−1 BS−3 BS−5 BS−7 BS−9 BS−11 BS−13 BS−15 BS−17 BS−19 終了　受信強度 BS−15　現在値 95 最大値 95　受信状態:良好です。[A]） ・110 度 CS デジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は 110 度 CS 帯域対応のものを使用していますか。	― 58~59 ―
デジタル放送	BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	・WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 ・地デジ難視対策衛星放送については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	39 66
デジタル放送	110度CSデジタル放送が視聴できない	・アンテナやアンテナケーブル、分波器は指定のものを使用していますか。	41 ~ 43
デジタル放送	画面にノイズが出る	・ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 ・アンテナケーブルは正しく接続されていますか。	― 40 ~ 43・80
デジタル放送	特定のチャンネルだけ映らない	・有料放送は視聴契約が必要です。 ・アンテナの受信強度を確認してください。	39 58~59

● アンテナの接続については、**40~43**、**80**ページをご覧ください。

受信状態の一覧を表示する

- 受信状態が悪い場合、「放送が受信できません。【E202】」や「現在放送されていません。【E203】」と表示されます。

> 放送が受信できません。【E202】
> アンテナの接続状況や調整をご確認ください。
> 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。(決定)で受信状態一覧へ

> 現在放送されていません。【E203】
> 番組表などで放送時間を確認してください。
> 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。(決定)で受信状態一覧へ

- これらの画面が表示されているときに、(決定)を押すと受信状態の一覧が表示されます。
  この画面では、デジタル放送の各チャンネルの受信強度や地上デジタル放送で受信できるチャンネルなどが表示されます。

現在の受信状態の説明
（画面は一例です。）

解決方法が表示されます。

現在の地域設定
お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

テレビ　受信状態一覧　　11/ 3［火］午前11 00

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
(決定)キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>
一部の放送の受信状態が悪くなっています。
◇設置されているBS･CSアンテナが、BSデジタル・110度CSデジタル放送受信に対応していない
◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない
※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

【ここをお確かめください】
◇BS･CSアンテナがBSデジタル・110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。
◇アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご使用ください。

<地上デジタル>

放送局	3桁	受信強度 2010/1/28	受信強度 現在	状態
NHK総合･東京	011 1	87	64	A
NHK教育･東京	021 2	87	65	A
日本テレビ	041 4	90	66	A
TBS	061 6	82	41	C
フジテレビジョン	081 8	77	35	C
テレビ朝日	051 5	85	53	B
テレビ東京	071 7	80	39	C
放送大学	121 12	80	43	C
tvk	−	32	0	☆E

☆が示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

<BS･CSアンテナ>

BS衛星信号	受信強度 現在	状態
BS−1	94	A
BS−3	94	A
BS−5	−	−
BS−7	−	−
BS−9	94	A
BS−11	−	−
BS−13	94	A
BS−15	94	A
BS−17	94	A

CS衛星信号	受信強度 現在	状態
CS−2	90	A
CS−4	86	A
CS−6	67	A
CS−8	69	A
CS−10	46	B
CS−12	45	B
CS−14	43	B
CS−16	56	D
CS−18	42	B
CS−20	31	B
CS−22	41	C
CS−24	1	C

［受信状態］

A	アンテナ信号は良好です
B	受信強度が60以下です
C	アンテナ信号が不足しています または、アンテナ信号が強すぎます
D	受信状態が良くありません
E	受信できません

※良好な受信には、受信強度が60以上必要です。

［設定内容］
地域設定　:○○
郵便番号　:〒000-0000
B−CASカード　:OK
BS･CSアンテナ電源　:オート(切)
バージョン情報　:00000000 0000000

(決定)を押す　(戻る)で前の画面に戻る

地上デジタル放送の受信状態一覧

BSデジタル放送／110度CSデジタル放送の受信状態一覧

受信状態の一覧は、直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BS デジタル･110度CS デジタル」のいずれか一方)が表示されます。

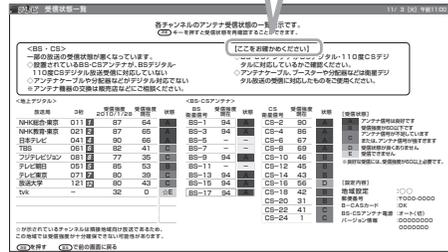
最新の状態を表示するには
(決定) ボタンを押します。
表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。

画面を消すときは
終了 ○ を押します。

地上デジタル放送で受信できないチャンネルがあるときは

【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- 地上デジタル放送用アンテナとの接続については **40 ～ 43** ページをご覧ください。
  また「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」(▶ **80** ページ) もご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すときは **56** ページをご覧ください。
- 受信している放送局をリモコンの数字ボタンに割り当てることができます。数字ボタンが割り当てられていない場合は、3 桁入力で選局できます。
  リモコンの数字ボタンを割り当てるには「デジタル放送のチャンネルの個別設定」(▶ **64** ページ) をご覧ください。

【ここをお確かめください】

▼地上デジタル放送の受信チャンネル一覧

<地上デジタル>

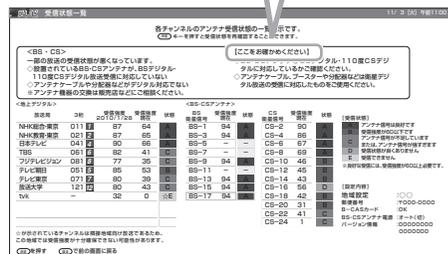
放送局	3桁		受信強度 2010/1/28	受信強度 現在	状態
NHK総合･東京	011	1	87	64	A
NHK教育･東京	021	2	87	65	A
日本テレビ	041	4	90	66	A
TBS	061	6	82	41	C
フジテレビジョン	081	8	77	35	C
テレビ朝日	051	5	85	53	B
テレビ東京	071	7	80	39	C
放送大学	121	12	80	43	C
tvk	–		32	0	☆E

現在割り当てられているリモコンの数字ボタン

BS・110 度 CS デジタル放送が映らないときは

【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- BS・110 度放送用アンテナとの接続については **41 ～ 43** ページをご覧ください。
  また「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」(▶ **80** ページ) もご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すときは **56** ページをご覧ください。

【ここをお確かめください】

おしらせ

BS デジタル放送の受信状態について

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。このため、「BS-5」「BS-7」「BS-11」「BS-19」の受信状態は表示されません。
  (2010 年 3 月現在)

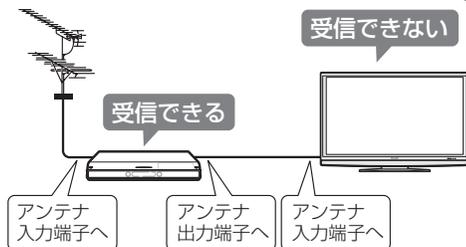
BS・110 度 CS デジタル放送について

- デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。

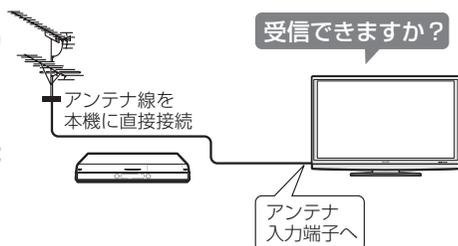
アンテナ接続のワンポイントアドバイス

- お住まいの地域やチャンネルによっては電波が弱く、アンテナの接続方法やレコーダーなどの機器との接続により、映らない場合が考えられます。このような場合、アンテナの接続状況を変えていただくと映る場合がありますので、本ページを参考にご確認をお願いします。

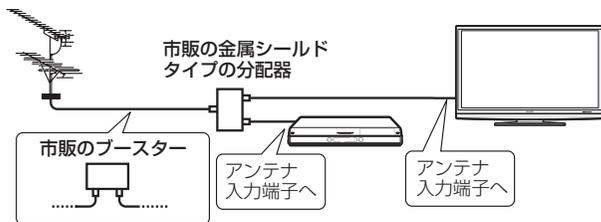
こんなときは

アンテナ線を、レコーダーを経由して本機に接続している場合に、レコーダーは放送を受信できるのに本機は受信できない。

アドバイス

レコーダーに接続しているアンテナ線を本機の入力に直接接続してみてください。

本機が受信できる場合は、本機の故障ではありません。
- レコーダーに内蔵されているアンテナ分配機能の性能により、本機が受信できないことがあります。

解決方法

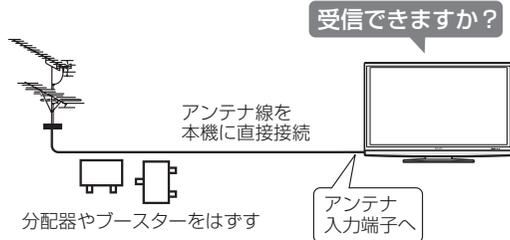
アンテナ線を市販の金属シールドタイプの分配器で分配して、レコーダーと本機のそれぞれに接続してください。

それでも受信できない場合は…
- アンテナ線を市販のブースターに接続してください。

こんなときは

分配器やブースターを使用している場合に一部のチャンネルだけ映らない。

アドバイス

使用している分配器やブースターをはずして、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。
（レコーダーやパソコンなどの使用を止めて確認してください。これらの機器から発生する電波などによる障害も考えられます。）

正しく受信できる場合は、本機の故障ではありません。
- 分配器やブースターの性能により、正しく受信できないことがあります。

解決方法

市販の、地上デジタル放送やＢＳデジタル放送に対応している分配器やブースターと交換してください。

それでも受信できない場合は…
- ご購入のご販売店などにご相談ください。

テレビを見る

リモコンで番組を選ぶ

基本的な選びかた

● リモコンを使って番組を選んでみましょう。

おしらせ

- デジタル放送はB-CASカード（▶ **38** ページ）を挿入しないと視聴できません。
- **110度CSデジタル放送を初めて選局するときは、▶ 57** ページをご覧ください。

1 放送の種類(ネットワーク)を選ぶ

電源を入れてください。
本機の電源ランプが赤のときに押すと電源が入ります。

フタを開けたところ

① 放送切換ボタンを押します。

デジタル放送
- 地上デジタル放送 — 地上D
- BSデジタル放送 — BS
- 110度CSデジタル放送 — CS
- 地上アナログ放送(2011年7月までの放送) — 地上A

② デジタル放送とIPTVでは テレビ/データ ポータル を押してメディアの選択ができます。
- 放送がある場合のみ切り換わります。

- デジタル放送 →テレビ→ラジオ※→データ放送→
- IPTV テレビ ←→ ポータルサイト

※2010年3月現在、BSデジタルのラジオ放送は行われておりません。ラジオ放送が再開された場合は、テレビ放送→ラジオ放送→データ放送→テレビ放送の順に切り換わります。

ホームメニューから番組を選ぶときは

- ホームメニューから「チャンネル」を選び、放送の種類→番組（またはチャンネル）の順に選びます。

工場出荷時のデジタルチャンネル一覧

おしらせ

- 右記のチャンネル一覧は2010年3月現在のもので、変更されることがあります。
- デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／データ／ポータルボタンを押すと、放送の種類とテレビ／データが切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。
- 放送のないメディア（テレビ／データ）には切り換わりません。

BSデジタル放送のチャンネル

数字ボタン(チャンネルボタン)	テレビ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	—	—
2	NHK BS2	102	ウェザーニュース	910
3	NHK h	103	—	—
4	BS日テレ	141	—	—
5	BS朝日1	151	—	—
6	BS-TBS	161	—	—
7	BSジャパン	171	—	—
8	BSフジ･181	181	—	—
9	WOWOW	191	—	—
10	スターチャンネル	200	—	—
11	BS 11	211	—	—
12	TwellV	222	—	—

常連番組機能で
いつも見ている番組が
手軽に見られます。
（デジタル放送のみ）
（▶94ページ）

デジタル放送は、
電子番組表や裏番組一覧でも番組を選べます。
（▶90·91ページ）

おしらせ

数字ボタンを使った選局と、放送切換ボタンについて

- 数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと現在視聴している放送のチャンネルが選局されます。
  リモコン番号については▶ **136** ページをご覧ください。
- チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくように設定できます。（▶ **135** ページ）

2 チャンネルを選ぶ

数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタン（緑）を押します。

- 数字ボタン（チャンネルボタン）には、各放送局のチャンネルが登録（設定）されており、ワンタッチ選局できます。
- 登録されているチャンネルの一覧も確認できます。（▶ **88** ページ）

- 地上デジタル放送は、選局順が設定できます。（▶ **85** ページ）

3 音量を調節する

音量ボタンや消音ボタンで調節します。

- 「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。

画面下部に音量レベルが表示されます。

消音
- 一時的に音を消せます。

デジタル放送は番組数が多くて選ぶのに迷うわね

110度CSデジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	テレビ チャンネル番号
1	100
2	001
3	－
4	－
5	－
6	－
7	－
8	－
9	－
10	－
11	－
12	－

地上デジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK総合·東京	011
2	NHK教育·東京	021
3	－	－
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京MXテレビ	091
10	－	－
11	－	－
12	放送大学	121

工場出荷時は関東の東京で受信できるチャンネルが登録されています。

おしらせ

- 3 桁のチャンネル番号でも選局できます。（▶ **86** ページ）
- 2010 年 3 月現在、CS001ch は放送されていません。

次のページに続く

放送の種類やチャンネルの確認のしかた

- 放送の種類やチャンネルはテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

1 画面表示を押す

チャンネルサインを表示する

▼テレビ画面のチャンネルサイン

- 視聴中の番組の放送局名
- 視聴中の番組のチャンネル番号
- 映像の種類と画質について ▶**308**ページ
- 視聴中の番組名と情報他にも情報がある場合に表示されます。
- リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）の番号
  常連番組選局中は、常連番組アイコン（▶**95**ページ）が表示されます。

2 画面表示を押す

チャンネルサインの表示を切り換える

- 次のように切り換わります。

- 上記は、ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」（▶ **115** ページ）を「する」にしている場合です。

選局ボタンの選局順を変更する（地上デジタル放送のみ）

● 工場出荷時は、3 桁チャンネル番号順に選局されます。この順番を電子番組表（▶ **90** ページ）に表示されている順番に変更することもできます。

1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

3 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

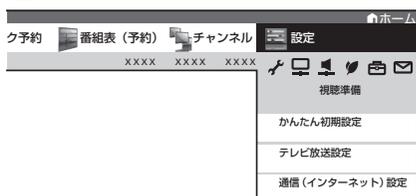
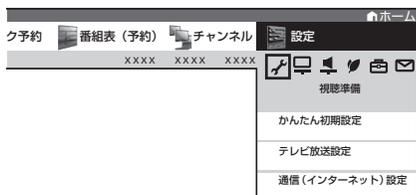
で選ぶ

4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

5 「チャンネル設定」を選ぶ

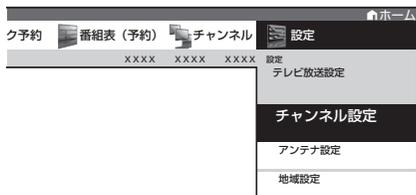
で選び

決定 を押す

6 「地上デジタル」を選ぶ

で選び

を押す

7 「地上デジタル―選局順」を選ぶ

で選び

を押す

8 「モード 1」または「モード 2」を選ぶ

で選び

決定 を押す

・「モード 1」：放送局推奨の番組表並び順で選局できます。

・「モード 2」：チャンネル番号（3 桁）の順番で選局できます。

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

その他の選びかた

3 桁入力で選ぶ（デジタル放送のみ）

● 3 桁チャンネル番号（デジタルチャンネル一覧 ▶ **82**・**83** ページ）を入力しても選局できます。

1 地上D BS CS のいずれかを押す

デジタル放送の種類を選ぶ

2 3桁入力 を押す

3 桁入力欄を表示する

- 繰り返し押して放送の種類を切り換えることもできます。

3 1 〜 10 で入力

3 桁チャンネル番号を入力する

（例）BSデジタル放送の161チャンネル（BS-TBS）を選んでいるとき

- 間違った番号を入力した場合は、3 桁入力ボタンを押してから入力し直します。
- 「0」を入力するときは 10 を押します。

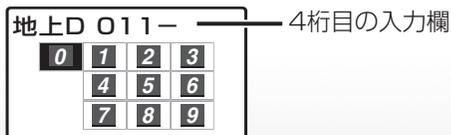
おしらせ

ホームメニューから 3 桁入力欄を表示する

- 手順 **2** で「ツール」－「3 桁入力」を選びます。
- 手順 **2** で「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「3 桁入力」を選びます。

地上デジタル放送の場合は

- 地上デジタル放送でチャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力します。

データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ

- ケーブルテレビ（CATV）放送を視聴するには、CATV 会社との契約が必要です。
- CATV チャンネルは工場出荷時、チャンネルスキップ「する」に設定されています。
（解除のしかた ▶ **75** ページ）
- 本機の CATV チャンネルは、C13 ～ C 63 チャンネルの範囲で選局できます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

2 CATV を選ぶ

（CATV）を押す

3 チャンネル番号を入力する

（例） C23 を選ぶとき

2、3 の順に押します。

1 ～ 12 で入力

おしらせ

- ホームメニューからケーブルテレビのチャンネルを選ぶ場合は、「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「CATV」を選びます。
- （CATV）を押すことで、CATV に切り換えることもできます。
- 本機には電話回線端子がありませんので、データ放送（視聴者参加型）や BS・110 度 CS デジタル放送局の新規加入サービスなどの電話回線を使ったサービスは、一部ご利用いただけません。
詳しくは、放送局やサービス会社にお問い合わせください（▶ **206** ページ）

独立データ放送の番組から選ぶ

1 BS デジタル放送を選ぶ

BS を押す

2 データ放送に切り換える

テレビ/データ ポータル を押す

3 天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

を押す

連動データ放送（データ連動 d）の番組から選ぶ

1 デジタル放送の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

データ連動 d を押す

2 メニューに表示されている目次から、天気予報や株価の項目を選ぶ

- 操作のしかたは、表示されているメニューの内容によって異なります。

で選び

を押す

おしらせ

- 天気予報や株価を知りたいときは、地域設定（▶ **61** ページ）を行なったあとに、データ放送をご活用ください。
- 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型のデータ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスはご利用いただけません。（LAN 接続で利用できるものもあります。）

デジタル放送のチャンネルのボタン番号を確認・変更する

● 数字ボタン（チャンネルボタン）の登録内容が確認できます。また、現在の登録を変更することもできます。

登録チャンネルを確認する

1 地上D / BS / CS のいずれかを押す

テレビ/データ ポータル を押す

登録を確認したいデジタル放送を選局する

・確認したいデジタル放送の種類（地上デジタル放送／ BS デジタル放送／ 110 度 CS デジタル放送）やメディア（テレビ／データ／ポータル）を選びます。

2 ホーム を押し 決定 で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ

3 決定 で選ぶ

（視聴準備）を選ぶ

4 決定 で選び 決定 を押す

「テレビ放送設定」を選ぶ

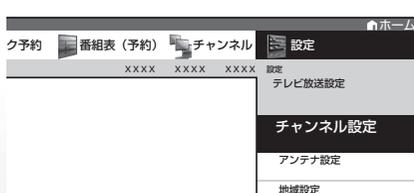
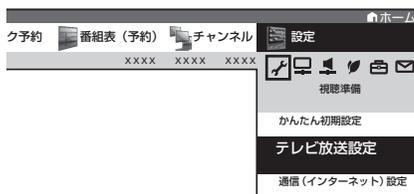
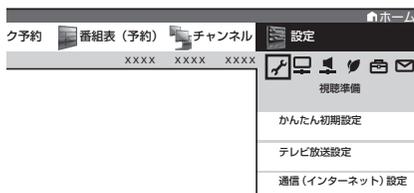
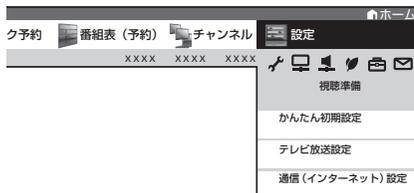
5 決定 で選び 決定 を押す

「チャンネル設定」を選ぶ

6

で選び

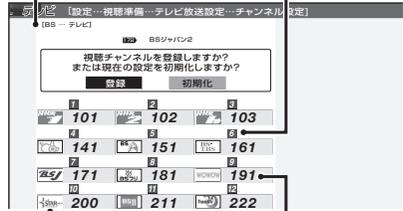
決定

を押す

① 「デジタル登録」を選ぶ
② 「する」を選ぶ

- チャンネルの一覧が表示されます。

(例)BS デジタル放送の、テレビ放送の一覧

選ばれている放送の種類とテレビ／データ／ポータルの種別

登録されているリモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)の番号

登録されている放送チャンネルのロゴ

登録されている放送チャンネルの番号

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

チャンネルを登録する

1 登録したいチャンネルを選局する

2 左記の手順 **2** ～ **6** を行う

3 「登録」を選ぶ

で選び

決定

を押す

4 登録したい数字ボタン（チャンネルボタン）を押す

の

いずれか

を押す

- 登録確認画面が表示されます。
- 終了する場合は、終了ボタンを押します。（押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。）

おしらせ

- 登録できるのは、各デジタル放送ネットワーク（地上、BS、CS）の各メディア（テレビ／データ／ポータル）につき 12 局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 **3** で「初期化」を選び、決定ボタンを押したあと左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

電子番組表（EPG※）で番組を選ぶ

※「EPG」とは、Electronic Program Guide のことです。

電子番組表とは

- テレビ画面に表示される番組の一覧表のことを「電子番組表」といいます。映画や音楽などジャンルごとの番組一覧を表示したり、一週間先までに放送される番組を確認できます。
- 地上デジタル放送や BS・110 度 CS デジタル放送では電子番組表が送信されています。デジタル放送の受信中に（番組表）を押すと、電子番組表が表示できます。

こんなことができます		ページ
基本的な使いかた	電子番組表で番組を選ぶ	**92 ～ 93**
	番組情報を見る	**92**
	放送中の他の番組（裏番組）を調べる	**91**
番組の便利な探しかた	分類（ジャンル）・特徴・キーワードで番組を探す	**93**
	日時を指定して番組を探す	**93**
	電子番組表で常連番組を選局する	**94**
電子番組表を活用するための設定のしかた	電源待機中に地上デジタル放送の電子番組表を自動で取得させる（番組表自動取得）	**96**
	電子番組表のジャンルアイコンを目立たせる	**97**
	電子番組表の表示のしかたを変える	**98 ～ 99**
	ホームメニューなどの文字を大きく表示する（文字サイズ）	**134**

電子番組表の見かた

- 本書に記載の電子番組表は、画面に情報を多く表示できるように設定したものを例にしています。「文字サイズ」（▶ **134** ページ）を「標準」に、「表示方式」（▶ **98 ～ 99** ページ）を「モード 1」に設定すると、画面に情報を多く表示できるようになります。

（画面の表示例）

- デジタル放送から、常連番組機能で選局できます。（▶ **94** ページ）

おしらせ

- 本機で電子番組表を表示できるのは、デジタル放送のみです。
- 電子番組表やホームメニュー画面などの表示色を変更することができます。（番組表やホームメニューなどの配色を変える（表示色）▶ **135** ページ）
- 本書ではおもに BS デジタル放送の電子番組表の画面を表示例にしています。
- 地上デジタル放送の電子番組表は、送信している各チャンネルから取得する必要があります。

電子番組表の表示内容について

表示される情報の期間

- テレビ放送……8 日分
- データ放送……最低 1 日分
- 表示時間………3 時間または 6 時間（文字サイズの設定によって変わります。▶ **134** ページ）

おしらせ

- 電源を入れてからすぐに番組表ボタンを押すと、番組表の内容が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

番組情報を示すアイコン

アイコン	項目
	視聴予約している番組
	録画予約(VHSテープ予約)している番組
	録画予約(ファミリンク録画予約)している番組
	有料放送
	デジタルコピーが禁止されている番組
	デジタルコピーが制限されている番組

ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	おすすめ		ニュース／報道
	スポーツ		情報／ワイドショー
	ドラマ		音楽
	バラエティ		映画
	アニメ／特撮		ドキュメンタリー／教養
	劇場／公演		趣味／教育
	福祉		

放送中の他の番組（裏番組）を調べる

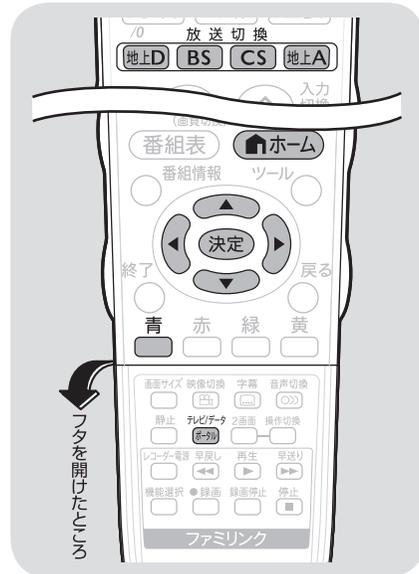
- 視聴中に裏番組を一覧で確認できます。

1 裏番組の一覧を表示する

ホーム を押す

2 裏番組を選ぶ

で選び

決定 を押す

- 選んだ番組に切り換わります。

- 裏番組を選び 青 を押すと、番組情報が表示されます。

おしらせ

- 地上 D・BS・CS のいずれのネットワークについても、また、テレビ・データ・IPTV のポータル画面のいずれのメディアについても、同じように裏番組一覧を表示できます。
- アナログ放送では、放送局番号とチャンネル番号のみ表示されます。

電子番組表の使いかた

IPTVの番組表については、
▶**241**ページをご覧ください。

常連番組機能で
いつも見ている番組が
手軽に見られます。
（デジタル放送のみ）
▶ **94** ページ

1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

- 放送切換ボタンやテレビ／データ／ポータルボタンで、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。
- ホームメニューから表示する場合は、「番組表（予約）」から放送の種類、「番組表」の順に選びます。

（モード 1 の例：放送局名の表示は変更になることがあります。）

電子番組表を閉じる

番組表 を押す

電子番組表を閉じる

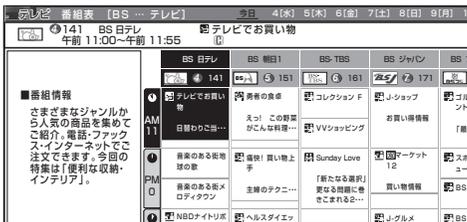
- 通常の画面に戻ります。

番組内容の紹介（番組情報）を見るには

1 内容を確認したい番組を選ぶ

で選び

2 青ボタン（番組情報を見る）を押す

青 を押す

- 番組情報が表示されます。

- 番組情報案内に従って、カラーボタン、テレビ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

視聴中の番組の情報を見るには

- ホーム を押してホームメニューを表示させると、画面下部に視聴中の番組情報が表示されます。
（電子番組表を表示する必要はありません。）

電子番組表は、視聴予約や録画予約するときにも使います。
（▶**149** ページをご覧ください。）

番組表表示中の音声について

- デジタル放送の電子番組表を表示しているときに次の操作をしたときは、一時的に音声が停止します。
  - カーソルボタンで別のチャンネルを選んだとき
  - 放送切換ボタン(地上D･BS･CS)で放送の種類を切り換えたとき
  - 赤ボタンでジャンル検索画面を表示したとき
  - 緑ボタンで日時検索画面を表示したとき
  - 黄ボタンで予約リスト画面を表示したとき
  - 常連番組の番組欄から通常の番組表に戻るとき

2 で選び 決定 を押す

見たい番組を選ぶ

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
  (予約については ▶ **149** ページをご覧ください。)

隠れている部分を見るには

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 電子番組表の表示方式を切り換えることができます。(▶ **98**ページ)

分類(ジャンル)･特徴･キーワードで番組を探すには

1 赤 を押す

ジャンル検索の画面を表示する

- 詳しい使いかたは ▶ **101** ページをご覧ください。

2 赤 を押す

番組詳細(特徴･キーワード)検索の画面に切り換える

- 詳しい使いかたは ▶ **102** ページをご覧ください。
- ジャンル検索に戻るときは、戻るボタンを押します。

日時を指定して番組を探すには

1 緑 を押す

日時検索の画面を表示する

- ホームメニューから日時検索することもできます。

2 で選び 決定 を押す

時間帯を選ぶ

- 緑ボタンと黄ボタンで日にちを変更できます。

3 で選び 決定 を押す

見たい番組を選ぶ

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。(予約については ▶ **149** ページをご覧ください。)

デジタル放送から常連番組機能で選局する

- 常連番組機能は、いつも見ている番組（デジタル放送の番組）が手軽に見られる便利な機能です。本機を使い込むうちに、その曜日時刻にいつも見ている番組をすぐに選局できるようになります。

電子番組表で常連番組を選局する

- デジタル放送の電子番組表から、常連番組を選べます。

1 デジタル放送を選ぶ

地上D／BS／CS のいずれかを押す

- 常連番組機能は、デジタル放送のテレビ放送にだけ対応する機能です。

2 通常の電子番組表を表示する

番組表 を押す

▼画面例

テレビ　番組表　［地上デジタル … テレビ］今日　4［水］ 5［木］ 6

1 011　NHK総合・東京　くらしの知恵袋　午前 11:00～午前 11:55

NHK総合・東京 | NHK教育・東京 | 日本テレビ | TBS | フジテレビ

3 常連番組の番組欄を表示する

常連番組 を押す

- 電子番組表の中に、一つのチャンネルのように常連番組が表示されます。

▼画面例

濃い灰色になっている番組は、常連の度合いが低いものです。

4 常連番組の番組欄から、常連番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 放送中の番組を選ぶと、視聴できます。
- 放送予定の番組を選ぶと、予約選択画面になります。（予約については ▶ **149** ページをご覧ください。）
- 通常の電子番組表に戻りたいときは、常連番組ボタン／青ボタン／戻るボタンのいずれかを押して戻ります。
- 番組表ボタンまたは終了ボタンを押すと、通常の視聴に戻ります。

重要

- 常連番組機能は、デジタル放送に対応する機能です。
- 本機をご購入いただいて初めてお使いになる場合など視聴履歴がないときは、常連番組機能が正しく動作しません。

おしらせ

常連番組について

- 曜日と時間帯ごとによく見ていた番組（ジャンル）が常連番組の候補になります。
- 常連番組は、その時間帯に放送されている番組の中から選ばれます。
- ホームメニューの「番組表（予約）」から、「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選び、「常連番組」を選んでも、常連番組の番組表を表示できます。

常連番組ボタンで常連番組を選局する

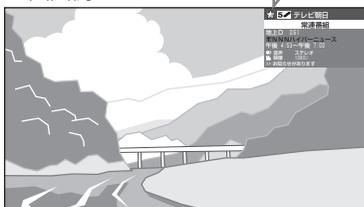
● リモコンの常連番組ボタンを押して、常連番組を選局できます。

1 常連番組を選局する

地上D BS CS のいずれかを押し、常連番組 を押す

・その時刻の常連番組（デジタル放送）が視聴できます。

常連番組視聴中にチャンネルサインを表示すると、**常連番組アイコン**が表示されます。

▼画面例

おしらせ

・常連番組の視聴中に電子番組表を表示すると、常連番組の一覧を含んだ電子番組表が表示されます。
・常連番組の視聴中に常連番組ボタン以外の選局操作をすると、通常の視聴に戻ります。
・常連番組選局中は、デジタル固定ができません。

常連番組の番組情報を見たいときは

・常連番組の視聴中に番組情報ボタンを押すと、番組情報が見られます。

本機の電源を入れたときに常連番組を自動で選局する

● 本機の電源を入れたときに、常連番組が自動的に選局されるように設定できます。

● ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「起動チャンネル設定」で設定します。

項目	内容
通常	電源を切った時のチャンネルを表示します。
常連番組	常連番組を表示します。

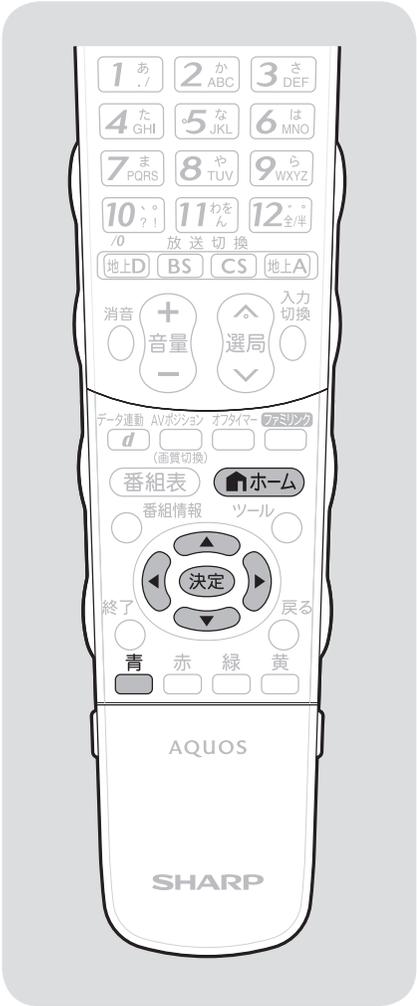
おしらせ

・起動チャンネル設定を「常連番組」に設定している場合は、本機の電源を入れると、前回電源を切る直前に見ていたチャンネルが映り、その後に常連番組に切り換わります。
常連番組に切り換わる前に選局ボタンまたは終了ボタンを押すと、常連番組への切り換えは解除されます。
・起動チャンネル設定を「常連番組」に設定していても、おはようタイマー、視聴予約、録画予約、デジタル固定時は、常連番組に切り換わりません。
・予約の準備中や実行中（▶ **153** ページ）は、「起動チャンネル設定」の設定内容どおりに動作しない場合があります。
・電源コードを抜いたときには、履歴情報が記録されないことがあります。
より正しく動作させるためには、▶ **96** ページの番組表取得を「する」に設定して、リモコンで電源を切ることをおすすめします。

常連番組の視聴履歴を消したいときは

● ホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

電子番組表をもっと便利に利用する

● 電子番組表をもっと便利に利用するため、電子番組表の表示内容の設定を変更できます。

番組表取得を「する」に設定した場合は

- リモコンで電源を切っても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機が放送局の番組情報を取得しているためです。）
- 電源コードを抜いたときや、本体の電源スイッチで電源を切った場合は、自動取得できません。

電源待機中に地上デジタル放送の電子番組表を自動で取得させる（番組表取得）

● 地上デジタル放送の電子番組表を電源待機中に自動取得することができます。自動取得しておくと、電子番組表の表示がスムーズになります。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3 「番組表設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 「番組表取得」を選ぶ

で選び
決定 を押す

5 「する」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

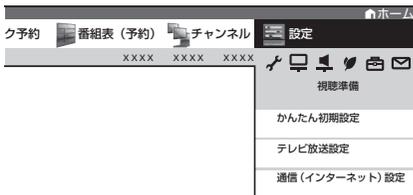
で選び

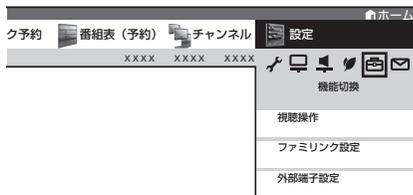
決定 を押す

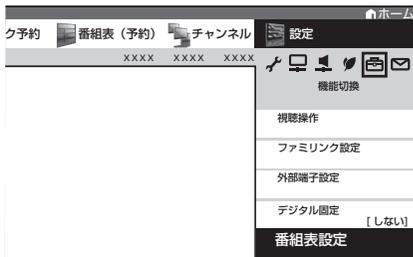
電子番組表のジャンルアイコンを目立たせる（ジャンルアイコン設定）

● 電子番組表のジャンルを示すアイコン（▶ **91** ページ）に色を付けて、識別しやすくできます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホームを押し
で選ぶ

2 (機能切換）を選ぶ

で選ぶ
で選ぶ

3 「番組表設定」を選ぶ

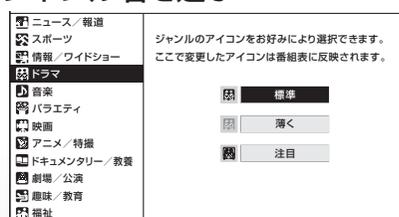
で選び
決定を押す

4 「ジャンルアイコン設定」を選ぶ

で選び
決定を押す

5 ジャンル名を選ぶ

で選び
決定を押す

6 「標準」「薄く」「注目」のいずれかを選ぶ

で選び
決定を押す

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おすすめアイコンを表示する

● ホームメニューから「チャンネル」で見たい番組を探すとき、あなたがよく見ているジャンルの番組の番組情報画面におすすめアイコンを表示します。

● 番組情報画面は、番組を で選び、青 を押すと表示されます。

● ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「番組表設定」－「ジャンルおすすめ設定」を選び、「する」に設定します。

● おすすめアイコンが 1 つも付いていない状態に戻すときは、「設定」－「(機能切換)」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

電子番組表の並べかたや表示範囲を変える（表示方式）

● 番組表に一度に表示できる範囲の設定ができます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し
で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

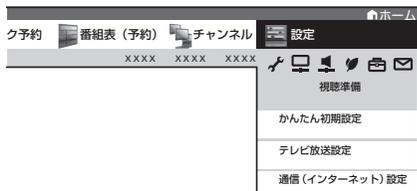
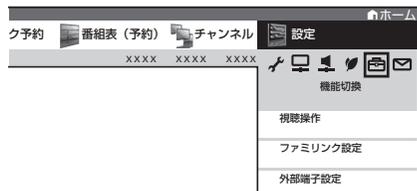
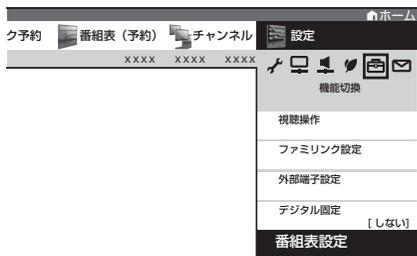
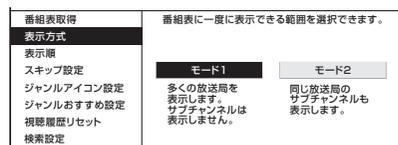
3 「番組表設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

4 「表示方式」を選ぶ

で選び
決定
を押す

5 「モード1」または「モード2」を選ぶ

で選び
を押す

- **「モード 1」**：多くの放送局※を表示します。サブチャンネルは表示しません。（工場出荷時には「モード 1」に設定されています。）
- **「モード 2」**：同じ放送局のサブチャンネルも表示します。
  ※ 画面文字サイズ設定が「標準」のときは、9 チャンネル分を表示します。画面文字サイズ設定が「大きな文字」のときは、7 チャンネル分を表示します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

電子番組表の表示の順番を変える（表示順）

● 番組表に表示されるチャンネルの順番を設定できます。

モード 1 の電子番組表の例 多くのチャンネルを表示

モード 2 の電子番組表の例 サブチャンネルを表示

おしらせ

- 文字サイズ（▶ **134** ページ）を「大きな文字」にしている場合は、「モード２」を選択できません。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 (機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3 「番組表設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

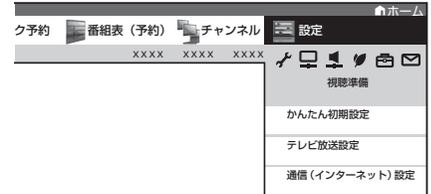
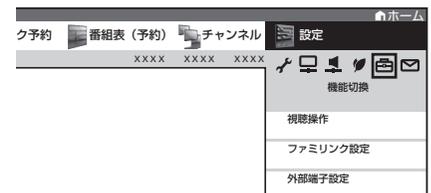
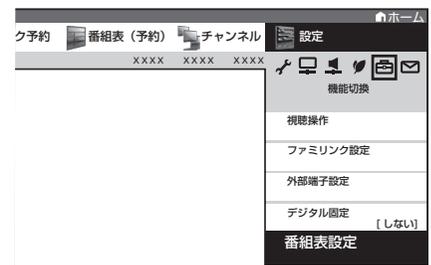
4 「表示順」を選ぶ

で選び

決定 を押す

5 「モード１」または「モード２」を選ぶ

で選び

を押す

- **「モード 1」**：放送局推奨の並び順に表示します。
- **「モード 2」**：チャンネル番号順に表示します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

番組を検索する

● 日時、キーワードや特徴、ジャンルなどをキーにして、見たい番組を素早く検索することができます。

検索の種類

番組の検索には、次のような方法があります。

■日時検索

日時から番組を検索する方法です。

• 使いかたは、▶ **93** ページをご覧ください。

■ジャンル検索

見たいジャンルから番組を選ぶ方法です。

• 使いかたは、「ジャンルから番組を検索する（ジャンル検索）」をご覧ください。

■番組詳細検索

検索条件を選択し、その条件に当てはまる番組を検索する方法と、キーワードを入力し、そのキーワードを含む番組を検索する方法があります。

• 使いかたは、▶ **102** ページ「検索条件やキーワードから番組を検索する（番組詳細検索）」をご覧ください。
• ホームメニューから「番組表（予約）」を選び、検索することもできます。

キーワード検索の検索条件を変更する

● キーワード検索（▶ **102** ページ）でひらがなとカタカナを区別するか区別しないかを設定します。
「しない」に設定すると、ひらがなとカタカナの区別をしなくなります。
● ホームメニューから､「設定」－「 （機能切換）」－「番組表設定」－「検索設定」－「しない」を選びます。

ジャンルから番組を検索する（ジャンル検索）

1

赤 を押す

電子番組表が表示されている状態でカラーボタン（赤）を押す

- ジャンル検索画面が表示されます。

（画面の表示例）

選択している日にち

ジャンル　番組

2

で選ぶ

決定 を押す

見たいジャンルと日にちを選ぶ
①上下カーソルボタンでジャンルを選ぶ
②左右カーソルボタンで日にちを選ぶ

- 検索された番組が表示されます。
- 「おすすめ」を選ぶと、過去の視聴履歴をもとにあなたへのおすすめ番組を検索します。

3

決定 を押す

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

4

で選び

決定 を押す

番組を選ぶ

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表で検索を終了します。

おしらせ

- ジャンル検索画面でカラーボタン（赤）を押すと、番組詳細検索画面に切り換わります。ジャンル検索画面に戻るときは、戻るボタンを押してください。
- ホームメニューからジャンル検索を行う場合は、「番組表（予約）」－「放送の種類」－「ジャンル検索」を選びます。

検索条件やキーワードから番組を検索する（番組詳細検索）

1 赤 を押す

電子番組表が表示されている状態でカラーボタン（赤）を2回押す

- ジャンル検索画面→番組詳細検索画面と切り換わります。

（画面の表示例）

■条件を指定して検索する（特徴検索）

● 最初にお使いになるときは、検索条件が設定されていません。「検索条件を変更するときは」（▶ **103** ページ）を参考に検索条件を設定してください。

1

で選ぶ

検索条件と日にちを選ぶ

①上下カーソルボタンで検索条件を選ぶ

②左右カーソルボタンで日にちを選ぶ

- 検索された番組が表示されます。

2 決定 を押す

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

3

で選び

を押す

番組を選ぶ

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。

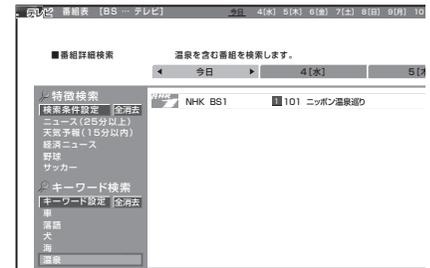
■キーワードから検索する（キーワード検索）

● 最初にお使いになるときは、キーワードが設定されていません。「キーワードを変更するときは」（▶ **103** ページ）を参考にキーワードを設定してください。

1

で選ぶ

キーワードと日にちを選ぶ

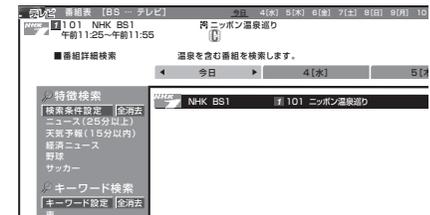
①上下カーソルボタンでキーワードを選ぶ

②左右カーソルボタンで日にちを選ぶ

- 検索された番組が表示されます。

2 決定 を押す

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

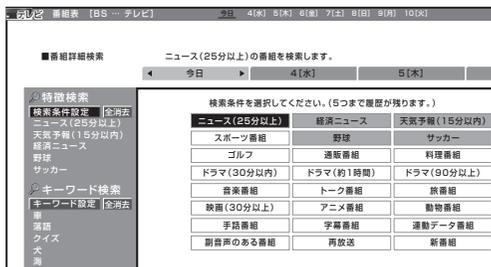
3

で選び 決定 を押す

番組を選ぶ

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。

■検索条件を変更するときは

「特徴検索」を最初にお使いになるときや検索条件を変えたいときは、「検索条件設定」を選び決定ボタンを押します。

- 検索条件候補が一覧表示されます。

- 上下左右カーソルボタンで検索条件を選び、決定ボタンを押します。
- 5 つまで選ぶことができます。
- 合計で 5 つを超えたときは、古いものから削除されます。

検索条件を選んで変更するときは

① 変更したい検索条件を選び 赤 を押す。
②「変更する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだ検索条件が変更されます。

検索条件を選んで消去するときは

① 消去したい検索条件を選び 赤 を押す。
②「消去する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだ検索条件が消去されます。

検索条件をすべて消去するときは

①「全消去」を選び 決定 を押す。
②「する」を選んで 決定 を押す。
- 検索条件がすべて消去されます。

■キーワードを変更するときは

● 「キーワード検索」を最初にお使いになるときやキーワードを変えたいときは、「キーワード設定」を選び決定ボタンを押します。
- ソフトウェアキーボードからキーワードを入力します。ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」(▶ **199** ページ)をご覧ください。
- 全角 20 文字以内（半角文字は入力できません）。
- カラーボタン（黄）でキーワードが追加されます。合計で 5 つを超えたときは、古いものから削除されます。

おしらせ

キーワードを選んで変更するときは

① 変更したいキーワードを選び 赤 を押す。
②「変更する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだキーワードが変更されます。

キーワードを選んで消去するときは

① 消去したいキーワードを選び 赤 を押す。
②「消去する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだキーワードが消去されます。

キーワードをすべて消去するときは

①「全消去」を選び 決定 を押す。
②「する」を選んで 決定 を押す。
- キーワードがすべて消去されます。

音声・映像・字幕を切り換える

地上アナログ放送で二重音声放送（二ヶ国語、主音声＋副音声、ステレオ）の番組を見るときは

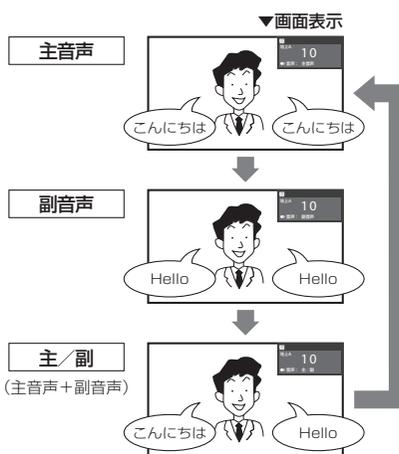
● 二重音声放送やステレオ放送の番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。

二重音声放送の音声を切り換える

● ニュースや洋画などの二ヶ国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの外国語（副音声）の２種類の音声が楽しめます。

音声切換 を押す

お好みの音声を選ぶ

・ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

音声をモノラルで聞きたいときは

● ステレオ放送のときは､自動的に｢ステレオ｣になります。
● 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
テレビ画面右上のチャンネルサインに「モノラル」と表示されます。
ステレオ音声で聞くときは、再度音声切換ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。

おしらせ

・雑音が多いときは、音声切換ボタンで「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなることがあります。

おしらせ

音声の見分けかた

・二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、テレビ画面のチャンネルサインの色で区別することができます。

デジタル放送で映像・音声・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大４つ）または音声（最大８つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

おしらせ

音声の選択について

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声 1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 予約録画時に「詳細を設定する」を選択していない場合、二重音声の場合は、直前に視聴した音声で録画します。その他の場合は、「音声 1」で録画します。

複数の映像を楽しむ

映像切換 を押す

映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。

※番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える

音声切換 を押す

音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき → 音声1 → 音声2～8※

※番組によって音声の数は異なります。

二重音声番組のとき → 主 → 副 → 主/副

字幕を表示する／複数の字幕を切り換える

字幕 を押す

字幕を表示する（切り換える）

- 「字幕表示」を「リモコン切換」に設定している場合は、リモコンふた内の字幕ボタンを押すたび次のように切り換わります。

字幕が2種類あるとき → 字幕非表示 → 字幕1表示 → 字幕2表示

字幕が1種類のとき → 字幕非表示 → 字幕表示

- 「字幕表示」を「常時表示」「字幕下」「字幕上」「字幕下（自動切換）」「字幕上（自動切換）」のいずれかに設定している場合は、リモコンふた内の字幕ボタンを押すたび次のように切り換わります。

字幕が2種類あるとき → 字幕1表示 → 字幕2表示

字幕が1種類のとき　字幕表示のまま、変化なし

次のページに続く

字幕表示の設定について

- ホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「字幕表示」で字幕の表示のしかたを設定します。
- ホームメニューの「ツール」－「画面表示設定」－「字幕表示」を選んでも設定できます。

リモコン切換（工場出荷時の設定）

字幕オンスクリーン

- 字幕放送では、リモコンふた内の字幕ボタンを押して、字幕表示を入／切を切り換えることができます。
- 字幕は映像に重なって表示されます。

字幕表示

を押す

字幕非表示

常時表示

字幕オンスクリーン

- 字幕放送では、常に字幕が表示されます。
- 字幕は映像に重なって表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

字幕下

字幕アウトスクリーン

- 映像が縮小されます。
- 字幕は映像の下側に表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

字幕上

字幕アウトスクリーン

- 映像が縮小されます。
- 字幕は映像の上側に表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

字幕下（自動切換）

字幕アウトスクリーン

- 字幕放送では、自動的に「字幕下」と同じ表示になります。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

字幕上（自動切換）

字幕アウトスクリーン

- 字幕放送では、自動的に「字幕上」と同じ表示になります。

字幕放送のとき

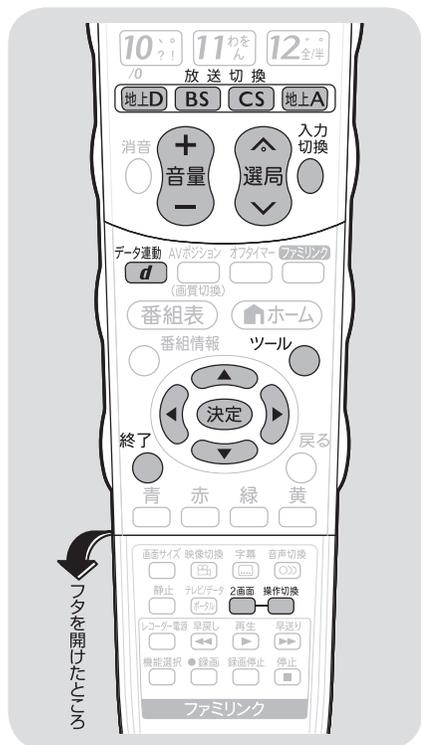
字幕放送ではないとき

- 「字幕表示」を「リモコン切換」に設定している場合は、リモコンふた内の字幕ボタンを押すたびに字幕※の表示が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに字幕の表示が出ます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

※強制的に表示する字幕が放送局から送られてくる場合があります。その場合は、字幕表示の入／切やチャンネルサインに関係なく、字幕が表示されます。

- 「字幕表示」を「字幕下（自動切換）」または「字幕上（自動切換）」に設定している場合は、字幕放送ではない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

テレビを見るときの便利な使いかた

おしらせ

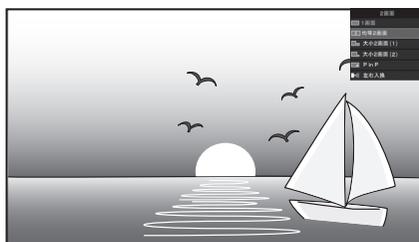
- 2 画面表示しているとき、次の操作はできません。
  - ホームメニューの表示
  - 電子番組表の表示
  - 画面サイズの切り換え
  - AV ポジションの切り換え
  - 画面の静止
- 2 画面機能を入／切すると、まれに画面や録画出力の映像が一瞬途切れた状態になることがあります。
- ハイビジョンの映像（1080i、720p、1080p）を 2 画面にしたときは 16：9 表示になります。
- 2 画面表示中に VHS 録画予約開始 2 分前から、1 画面に戻ります。このとき、2 画面表示はできません。
- デジタル放送視聴中に 2 画面にすると、モニター出力（録画出力）の映像は、出力されません。

2 つの映像を同時に見たいときは（2 画面機能）

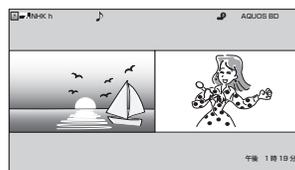
2 画面のうち操作する画面を選ぶ

- 本機は 2 つの異なる映像を同時に表示できます。
- 2 画面のとき、「♪」マークのある側の画面は、チャンネルや入力の切り換えと音量調整ができます。
- 2 画面でヘッドホンを使用するときの音の出しかたを選べます。（▶ **112** ページ）

1 2 画面メニューを表示する

2画面

2 表示のしかたを選ぶ

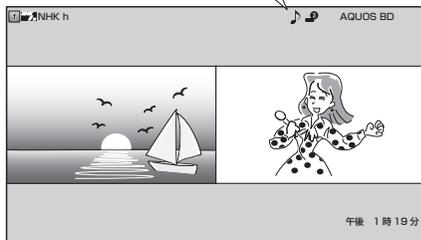
で選び 決定 を押す

（2画面の表示例）

3 選局する

- 放送切換ボタンを押して放送を選びます。
- 操作画面の番組は、数字ボタン（チャンネルボタン）または選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局できます。
- 入力切換ボタンを押すたびに、操作画面の入力が切り換わります。

4 操作画面を切り換える

操作切換 / 音量

- 操作切換ボタンを押すたびに、「♪」マークが左／右に移動して、操作できる画面が切り換わります。

「♪」マークのある操作画面の音量を調整する

5 1画面に戻す

終了

- 「♪」マークのある画面が1画面表示されます。

2画面の表示のしかたを切り換える

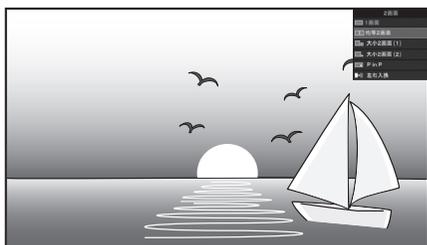
● 2画面の表示のしかたを切り換えることができます。

1 2画面メニューを表示する

2画面

2 表示のしかたを選ぶ

で選び

を押す

おしらせ

2画面表示と操作画面の切り換えについて

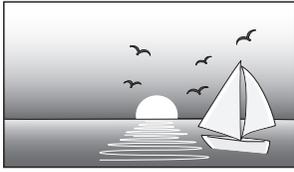
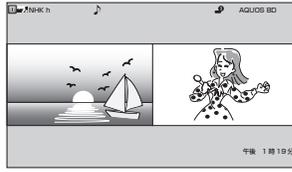
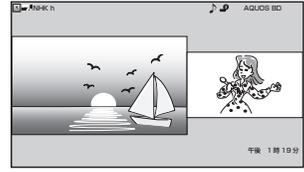
- リモコンのツールボタンを押したあと、「2画面」を選ぶと、2画面メニューを表示できます。
- 2画面表示のときにリモコンのツールボタンを押したあと、「操作切換」を選ぶと、操作画面を切り換えられます。

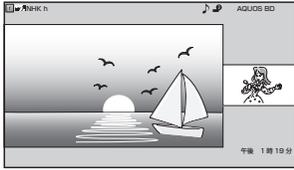
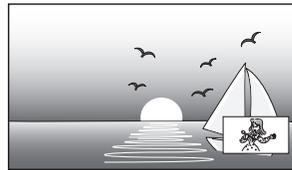
次のページに続く

画面表示の例

で選び

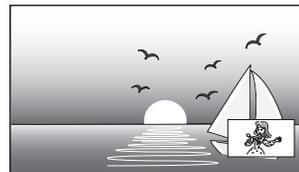
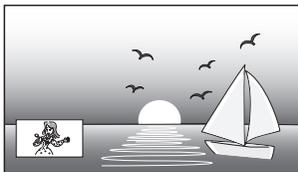
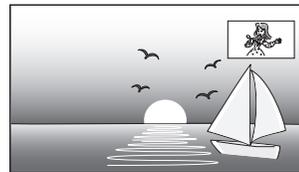
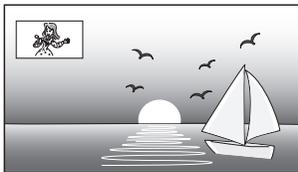
決定
を押す

❶1画面
（通常の画面）

❷均等2画面
（左右同じサイズ）

❸大小2画面（1）
（右に中サイズの子画面）

❹大小2画面（2）
（右に小サイズの子画面）

❺PinP
（画面内に子画面が表示）

- ❷と❸と❹のときは、「左右入換」を選ぶと左右の画面が入れ換わります。
- ❺のときは、「左右入換」を選ぶと大きく表示されている画面と小さく表示されている画面が入れ換わります。
- ❺ PinP のときは、上下左右のカーソルで子画面の位置を上下左右に移動できます。

おしらせ

- 画面の表示のしかたを切り換えても、テレビ画面内の「♪」マークの位置（▶ **109** ページ）は変わりません。

PinP の表示のしかたを切り換える

おしらせ

- 「字幕表示」（▶ **106** ページ）を字幕アウトスクリーンにした場合、PinP では、親画面にデジタル放送の字幕放送を選局しても、常に字幕オンスクリーンとして表示されます。また、子画面にデジタル放送の字幕放送を選局しても字幕は表示されません。

2 画面の組み合わせ

● 2 画面機能で表示できる画面は、画面の左右、放送や入力によって異なります。

（地上A＝地上アナログ、地上D＝地上デジタル）

		右画面（小画面）			
		地上A	地上D	BS/CS	外部入力
左画面（大画面）	地上A	×	×	×	×
	地上D ※1	×	×	×	○
	BS／CS ※1	×	×	×	○
	外部入力	×	○	○	×

※ 1 PinP のときのみデータ放送は表示できません。

- インターネット（HTML ブラウザで見られるサイト）との 2 画面は、**219** ページの手順 **2** で「テレビ＋インターネット」を選びます。
- ホームネットワークとの 2 画面はできません。

おしらせ

- VHS テープ予約の予約実行中、デジタル固定中は 2 画面にできません。
- 大小 2 画面、PinP のときなどは一部のボタンは操作できません。
- 2 画面表示しているとき、表示される放送番組／接続機器の解像度により、映像補正の関係で、右側の画面や PinP 子画面の映像がちらつく場合がありますが、故障ではありません。
  ちらつきが気になる場合は、全画面でご視聴いただくか、左右入換操作（▶ **109 ～ 110** ページ）により、左側画面でご視聴いただくことをおすすめします。

重 要

- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、2 画面機能を利用して表示を行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える

● ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。

1 画面でヘッドホンを使用しているとき

項目	スピーカー	ヘッドホン
モード 1 （スピーカーから音を出さない）	× （出力されません）	見ている画面の音声
モード 2 （スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方とが一緒に楽しむ）	見ている画面の音声	見ている画面の音声 ※

※「モード 2」ではヘッドホンをつないだときに、消音ボタンでヘッドホン出力を停止できません。

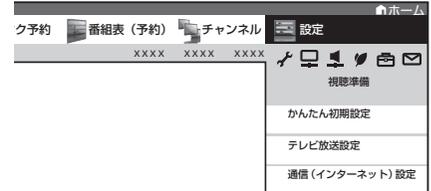
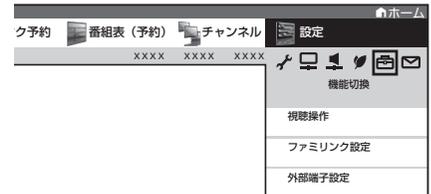
2 画面でヘッドホンを使用しているとき

項目	スピーカー	ヘッドホン
モード 1 （スピーカーから音を出さない）	× （出力されません）	操作画面 （「♪」マークのある側）の音声
モード 2 （スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方とが同じ画面の音声を一緒に楽しむ）	操作画面 （「♪」マークのある側）の音声	操作画面 （「♪」マークのある側）の音声 ※

※「モード 2」ではヘッドホンをつないだときに、消音ボタンでヘッドホン出力を停止できません。

おしらせ

- 1 画面で「モード 2」を選んでいるときや、2 画面で「モード 2」を選んでいるときは、スピーカーの音量を変えるにはリモコンの音量ボタン（青）を、ヘッドホンの音量を変えるには本体側面の音量ボタンを操作します。
- 2 画面で本体側面の選局ボタン・入力／放送切換（決定）ボタンを押すと、操作画面側が切り換わります。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

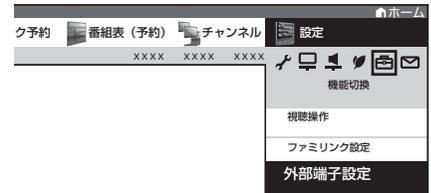
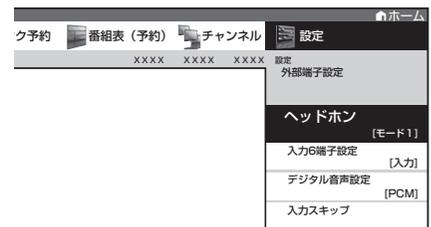
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

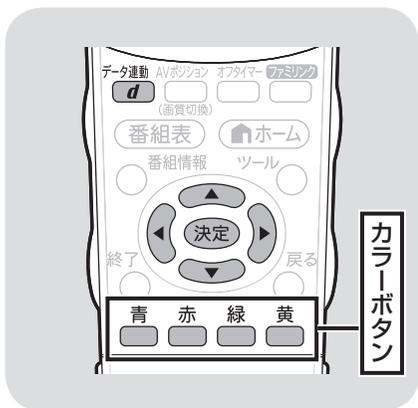
4 「ヘッドホン」を選ぶ

で選び
決定 を押す

5 「モード 1」または「モード 2」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- ホームメニューから静止する場合は､「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「静止」を選び、設定します。
- 次の場合は、静止画が解除されます。
  - ・ホーム（メニュー）／ツール／機能選択／ファミリンクボタンを押したとき
  - ・ホームメニューボタンを押したとき
  - ・映像を静止してから 30 分経過したとき
- 静止画表示中は画面サイズや AV ポジションの切り換えや、番組表、裏番組の表示はできません。

おしらせ

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ連動ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データ連動ボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

見ている画面を静止させる

● いま見ている放送や映像を静止できます。
料理番組のメモをとったりするときに便利です。

1 静止 を押す

視聴中に映像を静止させる

- 視聴中の映像が静止画になります。

静止画

2 静止 を押す

元に戻す

- 視聴中のチャンネルの現在の映像に戻ります。
- 戻るボタンまたは終了ボタンを押しても元に戻せます。

番組に連動したデータ放送を見る

● テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、連動データ放送が視聴できます。

データ放送画面を表示する

データ連動 を押す

連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

（例）

- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動ボタンを押します。

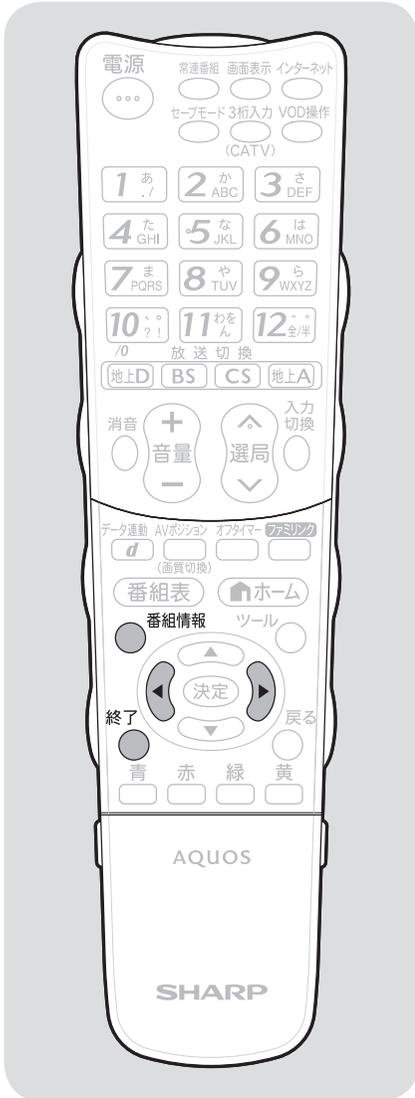
データ放送画面の基本操作

● データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。
● 例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

見ているデジタル放送の番組の詳細を知りたいときは

● デジタル放送の番組視聴中に番組情報が表示できます。

おしらせ

・「設定」－「🧰(機能切換)」－「視聴操作」－「番組情報」を選んでも表示できます。
・「ツール」－「番組情報」を選んでも表示できます。

1 視聴中に番組情報を表示させる

番組情報
を押す

（番組情報の画面例）

■番組内容
大好評の「知りたい!あなたの一曲」。今回はなんと3時間の拡大版でお送りします。
全国の視聴者による電話リクエストで1位から20位に輝いた名曲の数々を、歌手の皆さんが曲にちなんだ各地の名所にお邪魔して歌ってしまおうという、ゴージャスにしてユニークな企画です。あの歌を歌うのは誰?あ
北は阿寒湖、南は石垣島まで。歌手の皆さんが歌の心を求めて旅します。素晴らしい景色と温かな人情でいっぱいの「名曲リクエスト20」をどうぞお楽しみに!

他にも情報がある場合に表示されます。

・番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示の送り・戻しができます。

2 元に戻す

終了
を押す

・番組情報が消えます。

おしらせ

選局したときに番組名を表示するには

・ホームメニューの「設定」－「🧰(機能切換)」－「画面表示設定」－「番組名表示」で設定します。

番組名表示

項目	内容
する	選局したときに番組タイトルや放送時間が画面に表示されます。選局したチャンネルで次の番組が 2 分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。
しない	何も表示しません。

時刻を表示する（時刻表示）

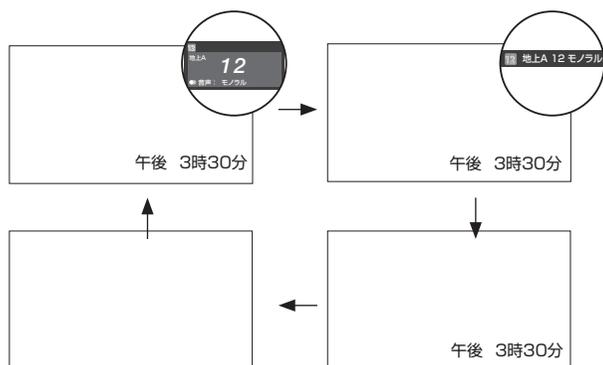
時刻表示のしかたを選ぶ

● ホームメニューの「設定」－「(視聴準備)」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

項目	内容
する	画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。
する（30分ごと）	毎時 00 分と 30 分に現在時刻を表示します。
しない	表示しません。

● 「する」に設定したときは、画面表示を押すごとに、以下のように表示が変わります。

重要

・デジタル放送が受信できないなど、時刻が自動設定されないときは、ホームメニューの「設定」－「(視聴準備)」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で時刻を合わせておいてください。
（▶ **116** ページ）

電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする（クイック起動設定）

クイック起動設定とは

● クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。

● ホームメニューの「設定」－「(視聴準備)」－「クイック起動設定」で設定します。

項目	内容
しない	クイック起動しません。
する（常に有効）	電源切時に常に有効にします。「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
する（2 時間のみ有効）	電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。「する（常に有効）」のときより、待機時の消費電力が抑えられます。

おしらせ

・クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。

おはようタイマー・おやすみタイマーを設定する

- おはようタイマー・おやすみタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計が正しく合っていることが必要です。デジタル放送が受信できないなど、内蔵時計の時刻が自動設定されない場合には、「時刻設定」で合わせてください。

時計を合わせる（時刻設定）

- 画面に現在時刻を表示したり、指定した時刻に電源を入・切するおはようタイマー・おやすみタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計を正しい時刻に合わせる必要があります。

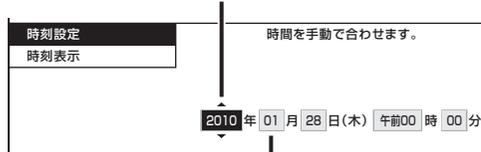
自動時刻設定機能について

- デジタル放送を受信している場合やインターネットに接続している場合は、自動的に時刻が設定されます。
  デジタル放送が受信できないなど、自動設定されないときは、「時刻が設定されていません。」と表示されます。この場合は、下記の手動設定を行ってください。

手動で時刻を設定する

- ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定します。

（例）2010 年 1 月 28 日　午前10時30分に合わせる

1 上下カーソルボタンで「2010」年に合わせる

2 右カーソルボタンを押す

3 上下カーソルボタンで「01」月に合わせる

4 右カーソルボタンを押す

5 同じようにして「日」「時」「分」を合わせる

6 決定ボタンを押す

おしらせ

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は 12 時間表示です。
- 設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。
- 設定後、現在時刻を確認したいときは、時刻表示（▶ **115** ページ）を「する」に設定したあと、画面表示ボタンを押してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電が起きた場合、時刻情報は消去されます。この場合は、時刻設定をし直してください。

時間を指定して電源を切る（おやすみタイマー）

● 指定した時刻に電源が切れるように設定できます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し

で選ぶ

2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ

3 「おやすみタイマー」を選ぶ

で選び

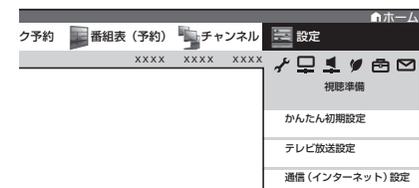
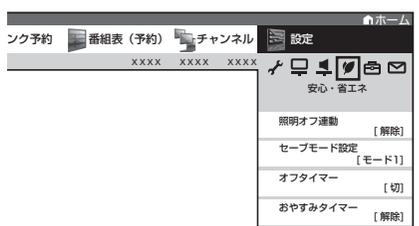
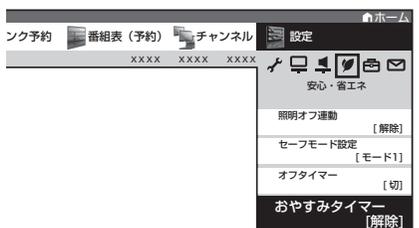
決定 を押す

4 「おやすみタイマー」で「設定」を選ぶ

で選び

を押す

設定に従い自動で電源を切ります。

おやすみタイマー	解除	設定
時刻（時）	午前00	
時刻（分）	00	
モード	サンセット	
表示設定	アイコン+文字	

サンセット：徐々に暗く、音量を小さくし、設定した時間に電源を切ります。

・「解除」を選ぶと、おやすみタイマー機能が働かなくなります。

5 それぞれの項目を設定する

① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ

② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

で選ぶ

項目	内容	
おやすみタイマー	タイマーの設定／解除を選択します。	
時刻(時)	タイマーで電源を切りたい時刻(時)を設定します。	
時刻(分)	タイマーで電源を切りたい時刻(分)を設定します。	
モード	通常	毎日同じ設定時刻に電源を切ります。
	サンセット	設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げて※、設定時刻に電源を切ります。
表示設定	アイコン＋文字	画面にアイコンと残り時間を表示します。
	文字のみ	画面に残り時間を表示します。

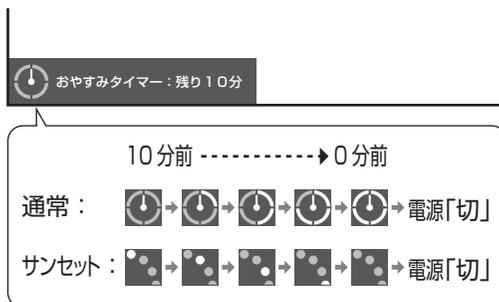
※ 何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

▼ おやすみタイマー「通常」の画面例（表示設定：「アイコン＋文字」）

おやすみタイマー：残り10分

10分前 ------------▶ 0分前

通常：→→→→→電源「切」

サンセット：→→→→→電源「切」

・ 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
・ 表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとに残り時間が表示されます。

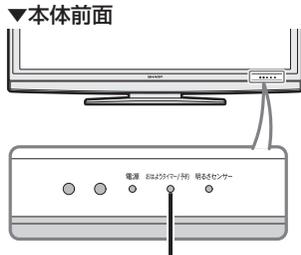
おしらせ

・ 無操作オフや無信号オフ（▶ **204・205** ページ）が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。
・ おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻（時）」「時刻（分）」を 10 分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
・ おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、おはようタイマーが優先されます。
・ テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

次のページに続く

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる（おはようタイマー）

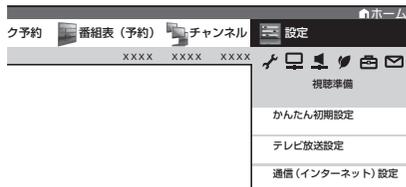
- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。設定すると、本体のおはようタイマー／予約ランプが赤色に点灯します。

▼本体前面

おはようタイマー／予約ランプ

- 「タイマー 1」～「タイマー 4」まで、異なる設定のタイマーをセットできます。

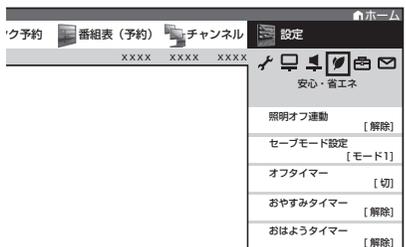
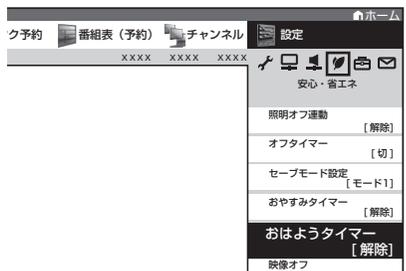
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 （安心・省エネ）を選ぶ

3 「おはようタイマー」を選ぶ

で選び

決定 を押す

4 「タイマー 1」～「タイマー 4」のいずれかを選ぶ

で選び

決定 を押す

設定した時間に電源を入れます。

		曜日	時刻	入力	CH	音量	モード	表示設定
タイマー1	解除	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	20	サンライズ	アイコン+文
タイマー2	解除	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	20	通常	文字のみ
タイマー3	解除	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	20	通常	文字のみ
タイマー4	解除	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	20	通常	文字のみ

5 「おはようタイマー」で「設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

設定した時間に電源を入れます。

[タイマー1]

おはようタイマー　解除　設定

項目	値
曜日	毎週日曜
時刻(時)	午前00
時刻(分)	00
入力	地上D
CH	1
音量	20
モード	サンライズ
表示設定	アイコン+文字

- 「解除」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。

6 それぞれの項目を設定する

① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ

② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

で選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

▼ おはようタイマー「サンライズ」の画面例（表示設定：「アイコン＋文字」）

サンライズモード起動中

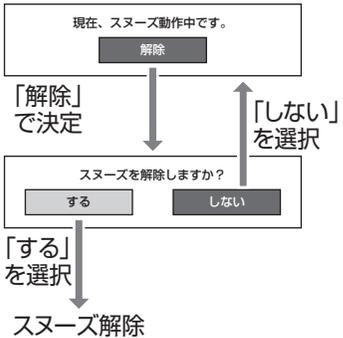
通常　　：電源「入」→文字表示

スヌーズ：電源「入」→文字表示（スヌーズ開始時）

0分後 ------------→ 10分後

サンライズ：電源「入」→ → → → →

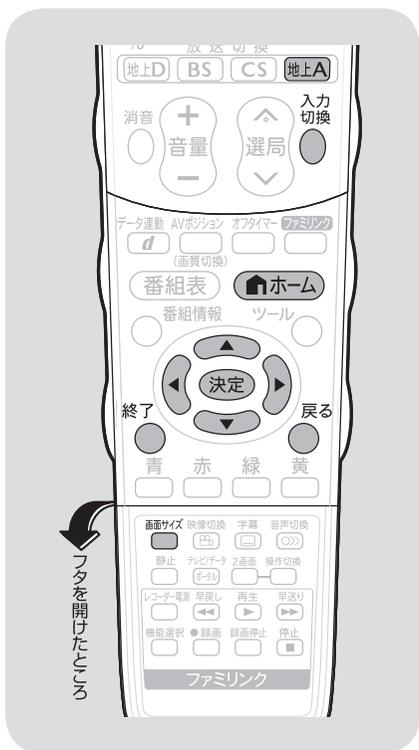
- サンライズの場合、表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
  表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとにメッセージが表示されます。
- 「通常」または「スヌーズ」に設定した場合の表示設定は、「文字のみ」となります。

項目		内容
おはようタイマー		タイマーの設定／解除を選択します。「1回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。
曜日		タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週○曜」（○は日から土のいずれか）「一回だけ」の中から選べます。
時刻（時）		タイマーで電源を入れたい時刻（時）を設定します。
時刻（分）		タイマーで電源を入れたい時刻（分）を設定します。
入力		タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、放送の種類（地上D、ＢＳ、ＣＳ、地上Ａ）または入力を選びます。 入力6は、「入力6端子設定」が「入力」に設定されているときのみ選べます。
CH		タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、数字ボタン（チャンネルボタン）に割り振られた番号を選びます。
音量		タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～60の範囲で選べます。
モード	通常	設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。
	サンライズ	設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。
	スヌーズ	いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。 音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。 チャンネルや入力を切り換えても、5分後に元のチャンネルに戻します。 ・「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 ・「解除」―「する」を選択しないかぎり、７回（35 分間）スヌーズ動作を繰り返します。 ・スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 ・決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 ・本体の電源スイッチで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。 ▼スヌーズ機能動作中の画面表示 現在、スヌーズ動作中です。 解除 「解除」で決定 ／ 「しない」を選択 スヌーズを解除しますか？ する しない 「する」を選択 スヌーズ解除
表示設定	アイコン+文字	画面にアイコンとメッセージを表示します。
	文字のみ	画面にメッセージを表示します。

おはようタイマーを「設定」にすると
- 「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。
- おはようタイマーで電源が入ってから２時間操作をしない場合は、電源が切れます。（電源が切れる５分前になると画面左下にメッセージが表示されます。）
- 「タイマー 1」～「タイマー４」のうち、同じ時刻が設定されている場合は、「曜日」が「1 回だけ」のタイマーが優先されます。次にタイマー番号の小さいものが優先されます。
- 「曜日」が「1 回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。（他の「1 回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。）

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には
- あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は
- 本体の電源スイッチで電源を切るか、おはようタイマーを解除し、おはようタイマー／予約ランプの色を確認してください。

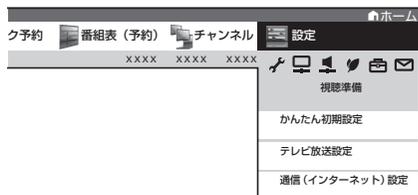
おはようタイマーのモードが「サンライズ」の場合は
- 電源が入ってしばらくは音声が出力されません。
- サンライズの動作中に操作をしますと、操作時点での明るさと音量になります。
- 10 分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。

画面のサイズや映像、音声を調節する

画面の位置がずれているときは（画面位置）

- 画面サイズが「Dot by Dot」に設定されてるときや、インターネット閲覧時はできません。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し

で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

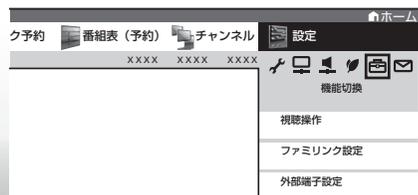
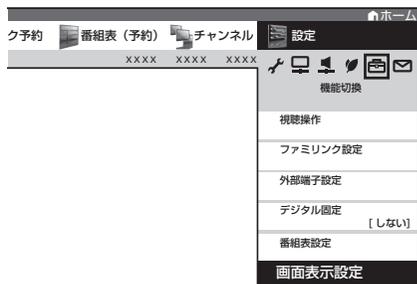
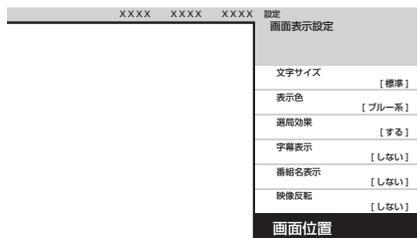
で選ぶ

3 「画面表示設定」を選ぶ

で選び

決定を押す

4 「画面位置」を選ぶ

で選び

を押す

5 「水平位置」または「垂直位置」を選ぶ

で選ぶ

6 適切な位置に調整する

で選び

決定を押す

- 調整をやり直す場合は、戻るボタンを押します。

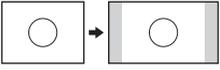
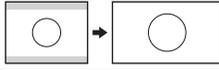
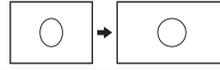
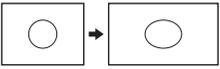
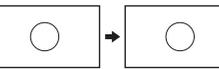
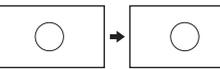
項目	内容
水平位置	画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに､左右カーソルボタンで調整します。
垂直位置	画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
リセット	工場出荷時の状態に戻します。

7 画面の位置を確定する

を押す

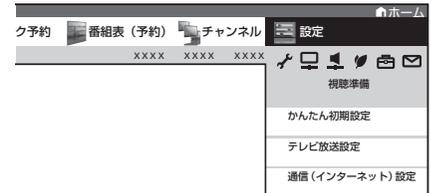
映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは（画面サイズ）

- 画面サイズを切り換えて、映像の左右や上下の幅を変えることができます。
- 映像の種類（▶ **145**ページ）によって、選べる画面サイズは異なります。

ノーマル	シネマ	フル	スマートズーム
通常のテレビ（4：3サイズ）の映像をそのまま映します。	シネスコまたは16：9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。	16：9から4：3に圧縮された映像を元の16：9に戻して画面いっぱいに映します。	通常4：3映像をより自然に拡大して映します。
ワイド	**Dot by Dot**	**アンダースキャン**	
通常4：3映像を画面いっぱいに映します。	入力信号どおりの映像で映します。 16:9　16:9	入力信号どおりの映像で映します。 16:9　16:9	

重 要

- 本機の画面サイズ切換機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- ワイド映像でない通常（4：3）の映像を、画面サイズ切換機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- 画面サイズ変更前の映像信号の縦横比によっては、「シネマ」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換機能で最適なサイズに切り換え、画面位置（▶ **120**ページ）で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換機能（オートワイド機能を含む）を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 画面サイズを切り換えるときに画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

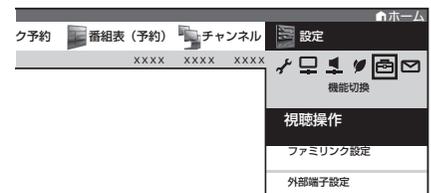
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

（ホーム）を押し
（決定）で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

- 表示中に次の操作を行います。
- 画面サイズボタンを押すと直接次ページの手順 **5** の画面が表示されます。

3

「視聴操作」を選ぶ

で選び

（決定）を押す

次のページに続く

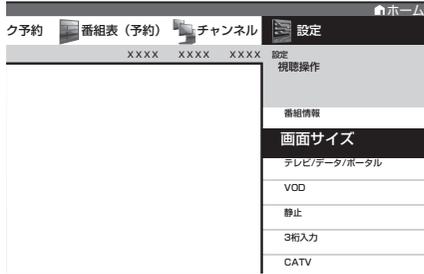
4 「画面サイズ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ホーム
ク予約　番組表（予約）　チャンネル　設定
XXXX　XXXX　XXXX　設定
視聴操作
番組情報
画面サイズ
テレビ/データ/ポータル
VOD
静止
3桁入力
CATV

5 お好みの画面サイズを選ぶ

で選び 決定 を押す

画面サイズ切換
ノーマル
スマートズーム
ワイド
シネマ
フル

映像の種類	選択できる画面サイズ
480i 地上アナログ放送 ビデオ映像など 480p	→ノーマル →スマートズーム →ワイド →シネマ →フル →（ノーマルへ戻る）
1080i ハイビジョン	→フル1 →フル2（1035i）※ →Dot by Dot →スマートズーム →ワイド →シネマ →（フル1へ戻る）
1080 p ハイビジョン	→フル →Dot by Dot →スマートズーム →ワイド →シネマ →（フルへ戻る）
720p ハイビジョン	→フル →アンダースキャン →スマートズーム →ワイド →シネマ →（フルへ戻る）

※1035i は、本機の画面表示（チャンネルサイン）では「1080i」と表示されます。

おしらせ

- 「字幕表示」（▶ **106** ページ）を字幕アウトスクリーンにした場合、画面サイズの切り換えはできません。
  画面サイズを切り換えたい場合は、「字幕表示」を字幕アウトスクリーン以外にする必要があります。

映像を最適な大きさに自動で切り換える／画面の大きさが勝手に変わるのを防ぐ（オートワイド）

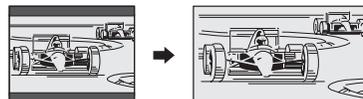
- オートワイドは、オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示する機能です。デジタル放送視聴時は選択できません。

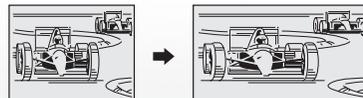
項目	内容
映像判別	受信している地上アナログ放送や入力 1 ～ 6 から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」（▶ **121** ページ）にします。
S2 対応（入力選択が「ビデオ映像」以外のとき）	入力 6 の S2 映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。
D 端子識別（入力選択が「ビデオ映像」以外のとき）	入力 4・5 の D 映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。D端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D- コンポーネント変換ケーブルのときは D 端子識別が動作しないので「しない」に設定します。
HDMI 識別	入力 1・2・3 から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。

おしらせ

- ビデオ機器やゲーム機などを S2 映像端子や D 映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってはオートワイド機能が働かない場合があります。
- 「映像判別」は、D 端子から入力された映像が 480p、1080i、720p、1080p の場合は働きません。また、HDMI 端子から入力された映像が、1080i、720p、1080p の場合も働きません。
- S2 対応を設定しても、入力された映像によっては最適な画面サイズにならない場合があります。

オートワイド機能を働かせたときの画面表示例

上下に黒い帯の入った映像の場合

➡
横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)の場合（映像判別を除く）

➡

画面が大きくなったり小さくなったりするときは

- オートワイド機能が働いているときに、画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。
  これは最適な画面サイズを探すために起こる現象で、故障ではありません。
  気になる場合は、手順 6 ～ 7 ですべての項目の設定を「しない」にしてください。

1 放送や入力を切り換える

映像判別を設定するとき

- 地上アナログ放送を選局するか、入力 1 ～ 6 に切り換えます。

HDMI 識別を設定するとき

- HDMI ケーブルをつないだ入力 1・2・3 に切り換えます。

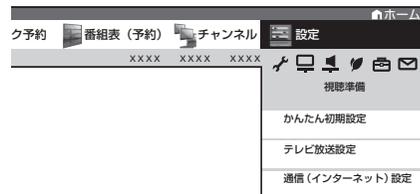
D 端子識別を設定するとき

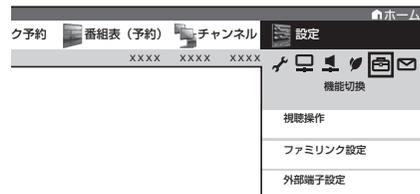
- D 端子ケーブルをつないだ入力 4・5 に切り換えます。

S2 対応を設定するとき

- S 端子ケーブルをつないだ入力 6 に切り換えます。

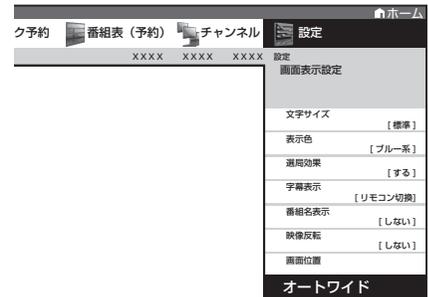
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ

3 (機能切換) を選ぶ

で選ぶ

4 「画面表示設定」を選ぶ

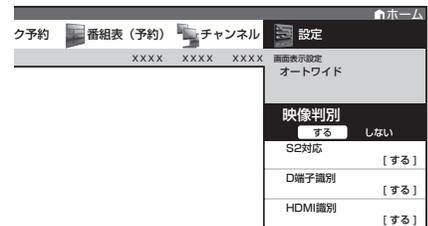
で選び 決定 を押す

5 「オートワイド」を選ぶ

で選び 決定 を押す

6 設定したい項目を選ぶ

で選ぶ

7 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

する　：画面サイズを自動で最適化します。

しない：画面サイズの最適化機能は働きません。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

映画やゲームなどに適した映像・音声にする（AVポジション）

AV ポジション項目	内容
標準（工場出荷時の設定）	映像や音声の設定がすべて標準値になります。
映画	コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
ゲーム	テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。すばやい反応を要求されるゲームの場合は、このモードでお使いください。
PC※1	PC 用の画面モードです。
AV メモリー	入力ごとにお好みの調整内容を記憶できます。
フォト	静止画を見やすくします。
ダイナミック	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
ダイナミック（固定）	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。この設定のときは、映像調整や音声調整ができません。

※1「PC」は入力1～3、入力7を選択時に表示されます。

おしらせ

- AV ポジションの「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、映像調整（▶ **126** ページ）を行うと、行った調整が反映されたまま記憶されます。
  入力切換を行っても、「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、それぞれ記憶された設定で調整されます。
- 入力ごとに個別の調整を用意したいときは、「AV メモリー」で設定してください。
- ホームネットワークの画面のとき、「映画」、「ゲーム」は選べません。
- AV ポジションは入力ごとに別のものを選べます。（例えば、テレビは「標準」、入力 1 は「ダイナミック」など）

1 ホームメニューを表示する

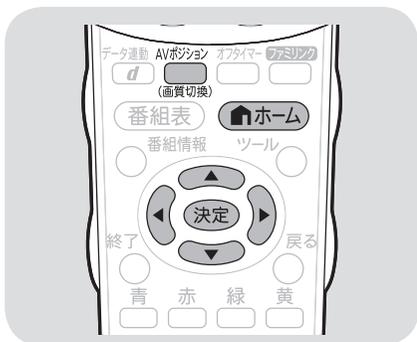
ホーム を押す

2 「設定」を選ぶ

で選ぶ

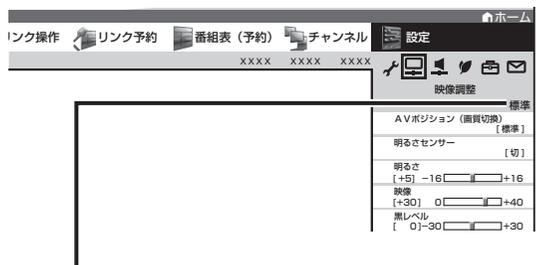
3 （映像調整）を選ぶ

で選ぶ

- 選択中の AV ポジションが表示されます。
  この画面から AV ポジションボタンを押して AV ポジションを切り換えることもできます。

おしらせ

その他の AV ポジションの表示のしかた

- AVポジション（画質切換）を押すと、画面左下に現在の AV ポジションが表示されます。

AVポジション：標準 ― AVポジション表示

続けて AVポジション（画質切換）を押し、お好みの設定を選びます。

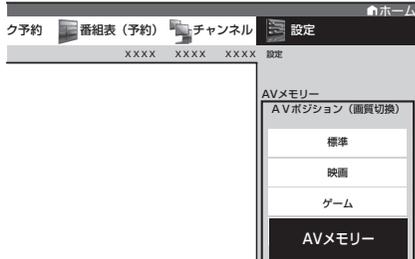
- ホームメニューから「ツール」－「AV ポジション（画質切換）」を選びます。

4

「AV ポジション（画質切換）」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 お好みの設定を選ぶ

で選び 決定 を押す

おしらせ

- ＡＶポジションを、「PC」に切り換えるとき、または「PC」から別のＡＶポジションに切り換えるときは、一時的に映像が消えます。

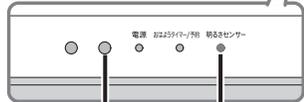
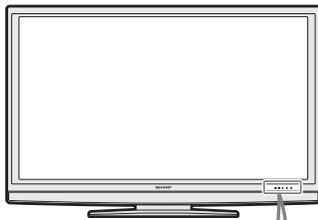
次のページに続く

画面の明るさや色を変える（映像調整）

- 選択している AV ポジションの映像を調整できます。

項目	内容
明るさセンサー	室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを設定します。 明るさセンサーの動作する明るさの範囲を手動で調整することもできます。（明るさセンサー設定 ▶ **128** ページ）
明るさ	画面をお好みの明るさに調整します。調整すると明るさセンサーは「切」になります。
映像	映像の強弱を調整します。
黒レベル	画面を見やすい明るさに調整します。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色あい	色を調整します。
画質	画面をお好みの画質に調整します。 AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。
プロ設定	映像をさらにきめ細かく調整します。（▶ **128** ページ）
リセット	映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

明るさセンサーについて
- 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

明るさセンサーランプについて
- 明るさセンサーを「入」または「入：表示あり」に設定すると、明るさセンサーランプが点灯します。

明るさセンサーを「入：表示あり」にすると
- 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。

- 音量表示中、消音中は表示されません。
- ホームメニュー表示中は表示されない場合があります。

おしらせ

- AV ポジションごとに、映像調整を記憶できます。先にＡＶポジション（▶**124** ページ）を選んでから映像調整してください。

AV ポジションによる違いについて

- 「ダイナミック（固定）」では、調整できません。
- 「AV メモリー」は、入力ごとの調整となります。
- その他の AV ポジションで映像調整を行うと、すべての入力でその結果が有効になります。

映像調整の各項目の設定範囲については、
▶286・290ページをご覧ください。

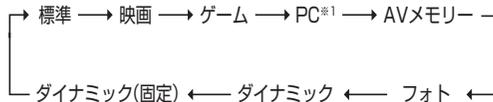
プロ設定を工場出荷時の設定に戻したいときは

- 手順 3 の後に「リセット」を選び、決定ボタンを押したあと、左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

1 AVポジション（画質切換）を押す

映像調整をしたい AV ポジションを選ぶ

- ボタンを押すたびに、AV ポジションが次のように切り換わります。

標準 → 映画 → ゲーム → PC※1 → AVメモリー → フォト → ダイナミック → ダイナミック(固定) → 標準

※1「PC」は入力 1 〜 3、入力 7 選択時に表示されます。

2 ホーム を押し で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ

3 で選び 決定 を押す

（映像調整）を選ぶ

- 「ツール」－「映像調整」を選んでも調整できます。

4

◆「AV ポジション」「明るさセンサー」「プロ設定」以外を設定する場合

①左右カーソルボタンでお好みの設定にする

②操作を終了する場合はホームボタンを押す

◆「AV ポジション」「明るさセンサー」「プロ設定」を設定する場合

決定を押したあと画面に従って操作する

画面のチラつきやざらつきを抑えてすっきりさせる

- 「プロ設定」の「デジタル NR」を「アクティブ」「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。

次のページに続く

プロ設定の項目

「プロ設定」の各項目の設定範囲については、「ホームメニュー項目の一覧」（▶ **286**・**290** ページ）をご覧ください。

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>カラーマネージメント</td><td>色の構成要素となる 6 つの系統色を調整し、色相・彩度・明度を変化させます。

カラーマネージメントの調整項目について
例: 色相の調整の場合
<table>
<tr><th>系統色</th><th>調　整
−30……………0……………+30</th></tr>
<tr><td>R（赤）</td><td>マゼンタに近づく⟷黄に近づく</td></tr>
<tr><td>Y（黄）</td><td>赤に近づく⟷緑に近づく</td></tr>
<tr><td>G（緑）</td><td>黄に近づく⟷シアンに近づく</td></tr>
<tr><td>C（シアン）</td><td>緑に近づく⟷青に近づく</td></tr>
<tr><td>B（青）</td><td>シアンに近づく⟷マゼンタに近づく</td></tr>
<tr><td>M（マゼンタ）</td><td>青に近づく⟷赤に近づく</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>色温度</td><td>青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。
また、色温度ごとに R ゲイン、G ゲイン、B ゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。</td></tr>
<tr><td>QS 駆動（120Hz）</td><td>• する（120Hz 駆動）:通常 60 コマ／秒で表示される映像を 120 コマ／秒に補間し、より滑らかに表示します。また、動きの速い映像をくっきりと、より見やすくします。
• しない：QS 駆動を停止します。※6</td></tr>
<tr><td>アクティブコントラスト</td><td>シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。※6</td></tr>
<tr><td>ガンマ設定</td><td>映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。</td></tr>
<tr><td>Ｉ／Ｐ設定</td><td>「動画より」の設定（通常のテレビ放送やビデオなどをきめ細かい映像で楽しむモード）と「静止画より」の設定（静止画やグラフィックなどの画像を、チラツキのない滑らかな映像で楽しむモード）を切り換えます。※3※4※6</td></tr>
<tr><td>フィルムモード</td><td>フィルム収録のＤＶＤなど、元信号が 24 コマ／秒の映像を高画質で再生するための設定です。※1※3※4※6
• する：フィルムモードを開始します。
• しない：フィルムモードを停止します。</td></tr>
<tr><td>デジタル NR</td><td>録画した番組やビデオなどの再生映像を、すっきりさせる機能です。※2※6</td></tr>
<tr><td>3 次元設定</td><td>映像素材に応じた設定にすると、画質が改善されます。※5※6</td></tr>
<tr><td>モノクロ</td><td>白黒映像にします。</td></tr>
<tr><td>明るさセンサー設定</td><td>明るさセンサー「入」時の、稼動範囲の上限と下限をお好みの値に設定できます。
周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。</td></tr>
</table>

※１　ＡＶポジションが「ゲーム」のときは選択できません。
※２　ＡＶポジションが「PC」のときは選択できません。
※３　入力信号がプログレッシブ（480p、720p、1080p）のときは選択できません。
※４　入力信号が PC 信号のときは選択できません。
※５　アナログ放送視聴時またはビデオ映像端子から入力された映像を表示しているときに選択できます。
※６　ホームネットワークのときは選択できません。

おしらせ

- 「QS 駆動（120Hz）」の設定を「する」にすると映像が乱れる場合があります。その場合は「しない」にしてください。
- QS 駆動の設定を「する」にしても、映像によっては効果が分からないことがあります。

お好みの音質にする（音声調整）

音声調整の設定範囲については、▶286・290ページをご覧ください。

- 選択しているAVポジションの音声を調整できます。
- お客様が実際にお使いの音量で調整してください。

項目	内容
オートボリューム	自動的に最適な音量に調整する機能です。詳しくは「音量を自動で調整する（オートボリューム）」（▶ **130** ページ）をご覧ください。
高音	高音を調整できます。
低音	低音を調整できます。
バランス	左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
サラウンド	内蔵のスピーカーで臨場感あふれるマルチチャンネルサラウンド空間を擬似的に実現します。
音質補正	選択しているAVポジションの音質を設定します。 • モード１ 補正しません。原音に忠実な設定です。 • モード２ 映画や音楽番組などに適した設定です。 • モード３ ニュース番組などに適した設定です。
リセット	音声調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。（「声の聞きやすさ」は除きます。）
声の聞きやすさ	人の声や会話などを聞きやすくするための設定です。

おしらせ

- 手順 **2** で「ツール」－「音声調整」を選んでも音声調整することができます。
- ＡＶポジションごとに、音声調整を記憶できます。先にＡＶポジション（▶ **124** ページ）を選んでから音声調整を行ってください。

次の場合は音声調整が行えません

- AVポジションを「ダイナミック（固定）」にしているとき
- ヘッドホンを接続しているとき（「ヘッドホン設定」が「モード２」のときを除く）
- 入力６端子設定を「モニター出力」（可変１）に設定しているとき
- ファミリンク機能選択メニューで「AQUOSオーディオで聞く」に設定しているとき

「サラウンド」について

- 「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局した際、自動でサラウンド再生します。
- ヘッドホンで音声を聴いているときや、入力６／モニター出力（録画出力）端子からの音声出力、デジタル音声出力（光）端子からの出力では、サラウンドの効果が得られません。
- 放送やDVDなどのコンテンツによっては、サラウンドの効果が得られないことがあります。

1 音声調整をしたいAVポジションを選ぶ

AVポジション（画質切換）を押す

- ボタンを押すたびに、AVポジションが次のように切り換わります。

標準 → 映画 → PC → ゲーム → AVメモリー → フォト → ダイナミック → ダイナミック(固定) → 標準

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホームを押し、で選ぶ

3 （音声調整）を選ぶ

で選ぶ

- 選択中のAVポジションが表示されます。この画面からAVポジションボタンを押してAVポジションを切り換えることもできます。

次のページに続く

4 調節したい項目を選ぶ

で選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは
・「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

5

で選び
決定
を押す

◆「高音」「低音」「バランス」を設定する場合
左右カーソルボタンでお好みの設定にする

決定
を押し
で選び
決定
を押す

◆「オートボリューム」を設定する場合
上下カーソルボタンで「強」「中」「弱」「切」のいずれかを選ぶ

◆「サラウンド」を設定する場合
上下カーソルボタンで「自動」「入」「切」のいずれかを選ぶ

◆「音質補正」を設定する場合
上下カーソルボタンで「モード1」「モード2」「モード3」のいずれかを選ぶ

◆「声の聞きやすさ」を設定する場合
上下カーソルボタンで「モード1」「モード2」「モード3」「しない」のいずれかを選ぶ

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

音量を自動で調整する（オートボリューム）

● チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。
● 撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。

おしらせ
・声の聞きやすさ設定を「モード1」「モード2」「モード3」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。
・この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。
・放送やDVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム
を押し
で選ぶ

2 （音声調整）を選ぶ

で選ぶ

3 「オートボリューム」を選ぶ

で選び
決定
を押す

4 「強」「中」「弱」のいずれかを選ぶ

で選び
を押す

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

会話を聞き取りやすくする（声の聞きやすさ）

● ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

決定 で選ぶ

2 （音声調整）を選ぶ

決定 で選ぶ

3 「声の聞きやすさ」を選ぶ

決定 で選び

決定 を押す

4 「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかを選ぶ

で選び

決定 を押す

- **「モード 1」**：音の大きさをそろえた標準的な音質にします。小さい音のセリフを大きく、大きな音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくするモードです。
- **「モード2」**：標準よりもマイルドな音質にします。セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくするモードです。モード 1 同様に、小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくもします。

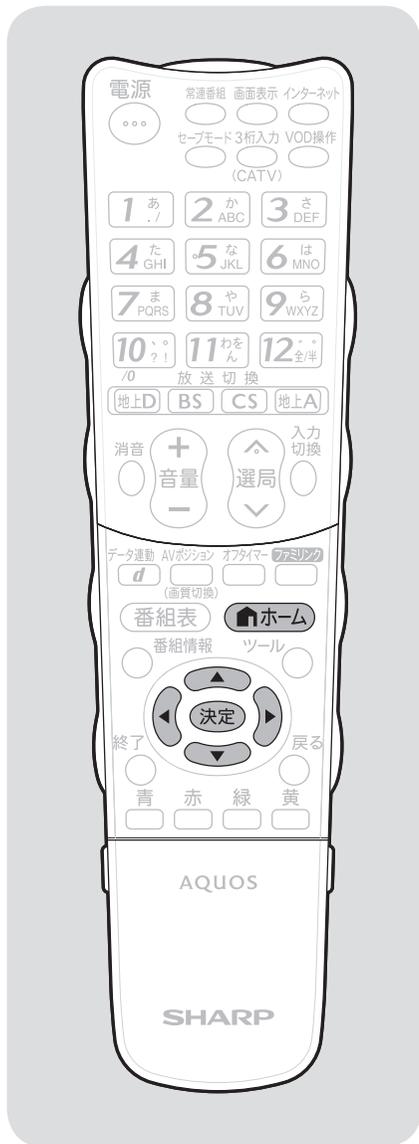
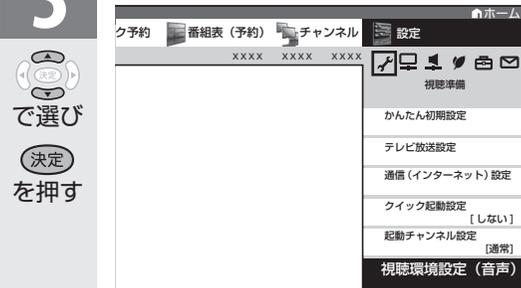
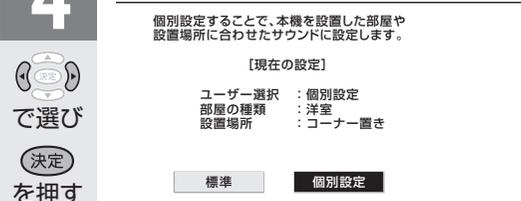
- **「モード3」**：標準よりもくっきりした音質にします。セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくするモードです。モード 1 同様に、小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることによりセリフを聞きとりやすくもします。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

※声の聞きやすさを「モード 1」～「モード 3」に設定したときは、「音質補正」の効果はあまり得られません。

おしらせ

- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。
- 放送や DVD などのコンテンツによっては、本機能の効果が得られにくい場合や、声の一部が聞きづらくなる場合があります。その場合はモードを変えるか「しない」にしてください。

部屋や置きかたに適した音質を選ぶ

● この機能は、当社が開発した視聴環境に適した音質の設定機能です。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

3 「視聴環境設定（音声）」を選ぶ

で選び　決定 を押す

4 「個別設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す

• 「標準」は、設定オフの状態になります。

おしらせ

• 「視聴環境設定(音声)」は、一般的な洋室、寝室、和室を目安に音を設定していますが、部屋によっては効果が分かりにくい場合があります。その場合は、音声調整（▶ **129** ページ）で調整してください。
• 声の聞きやすさ設定を「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかに設定している場合は、「視聴環境設定（音声）」は選べません。
• この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。

5 視聴している部屋の種類を選ぶ

で選び
決定
を押す

部屋の種類を設定します。

洋室
寝室
和室

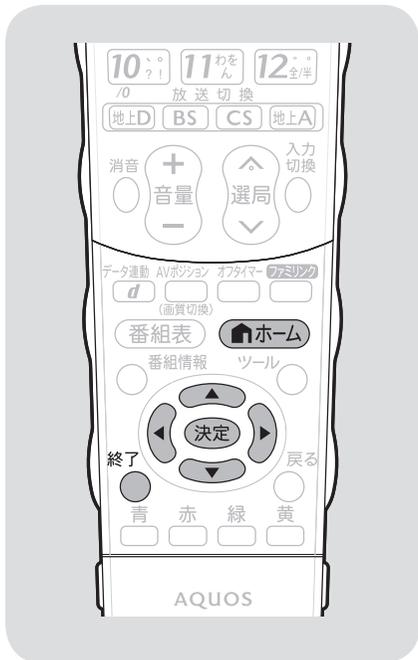
洋室	フローリングの床のように反響の大きい部屋の場合に選びます。
寝室	ベッドなどの音声を吸収するものがある部屋の場合に選びます。
和室	畳部屋で音声を吸収する大きな家具がない部屋の場合に選びます。

6 本機の設置場所を選ぶ

で選び
決定
を押す

壁寄せ	部屋の壁面に平行に設置している場合に選びます。
コーナー置き	部屋の角に設置している場合に選びます。
壁掛け	専用の壁掛け金具で、部屋の壁に設置する場合に選びます。(▶**304**ページ)

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

番組表、ホームメニュー表示や映像表示、音声などをお好みに変更する

おしらせ

「大きな文字」にしたときは
- 番組表の表示が変わります。
- 「モード 1」の場合、番組表に表示されるチャンネルが 7 チャンネル分になります。
- 「モード 2」の場合、「モード 1」に変わります。

ホームメニューなどの文字を大きくする（文字サイズ）

● ホームメニューや番組表などに表示される文字の大きさを大きくすることができます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホームを押し　で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3 「画面表示設定」を選ぶ

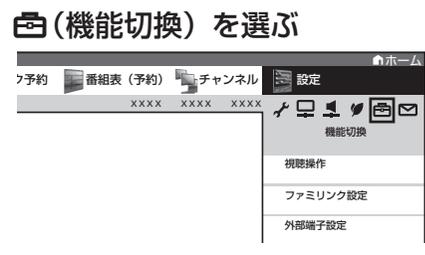
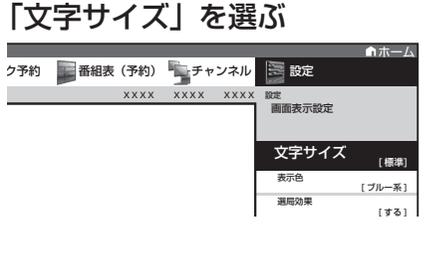
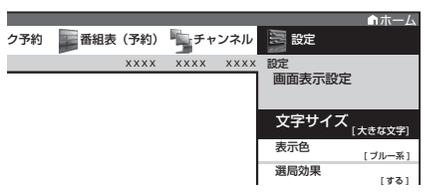
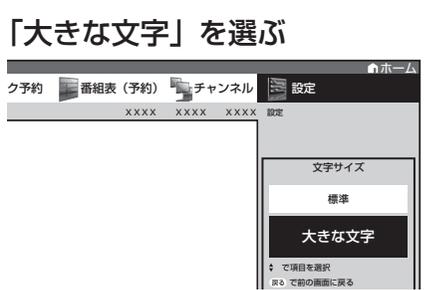
で選び　決定を押す

4 「文字サイズ」を選ぶ

で選び　決定を押す

5 「大きな文字」を選ぶ

で選び

決定を押す

- ホームメニュー画面などの文字が大きな文字で表示されます。
- 元へ戻したい場合は、「標準」を選びます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

番組表やホームメニューなどの配色を変える(表示色)

● 番組表、裏番組一覧、番組情報、ホームメニュー画面、チャンネルサイン、入力切換画面、画面サイズメニュー画面などの表示色を、「グレー系」「ブルー系」「レッド系」「グリーン系」の4種類から選ぶことができます。

● ホームメニューの「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「表示色」で設定します。

チャンネルの切り換え時に動きの効果をつける

● チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくよう設定できます。

● ホームメニューの「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「選局効果」で設定します。

項目	内容
する	選局効果を設定します。
しない	選局効果を設定しません。

「する」に設定したときの画面の切り換わりかた

- 選局ボタンで選局したときは、画面の上または下から次のチャンネルに変わります。
- 放送切換ボタンで選局したときは、画面の左または右から次のチャンネルに変わります。
- チャンネルボタンや3桁入力（▶ **86** ページ）などその他の手順で選局したときは、画面の外周または中央から次のチャンネルに切り換わります。
- 外部入力からの選局や、外部入力への入力切換をしたときは、画面の上下同時に次のチャンネルに変わります。

映像を消して音声だけを聞く（映像オフ）

● ホームメニューの「設定」－「(安心・省エネ)」－「映像オフ」で設定します。

項目	内容
する	映像を消して、音声だけを楽しめます。
しない	映像と音声を楽しむ通常の状態にします。

おしらせ

- 映像オフを「する」にしているとき、オフタイマー残り時間などのメッセージが表示されると、映像が復帰します。
- 操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。

映像を復帰させたいときは

- 選局ボタン（緑）を押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。

映像の向きを変えるには（映像反転）

● 映像を反転して映せます。映像を鏡に映してご覧になるときなどに便利です。

● ホームメニューの「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「映像反転」で設定します。

● 決定ボタンを押さなくても、選択しただけで画面が反転します。

項目	内容	
しない	通常の表示にします。(工場出荷時の設定)	ABC
左右反転	左右を反転します。	ƆBA

おしらせ

- ホームメニューも反転表示されます。
- 音声は左右反転しません。

2台のAQUOSをそれぞれのリモコンで操作するには

リモコン番号について

- リモコン番号には「1」「2」があり、リモコン側のリモコン番号と本体側のリモコン番号を合わせると、リモコンで操作できるようになります。
- 2台のAQUOSを近くに設置している場合は、本機のリモコン番号を他のAQUOSと異なる番号に設定してお使いください。例えば、他のAQUOSが「1」なら本機は「2」にします。
- 設定されているリモコン番号が本体とリモコンとで異なっている場合、リモコンボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。
- 個人情報を初期化すると本体のリモコン番号は「1」に戻ります。

● 2台のAQUOSを近くに設置している場合に、リモコンの操作でAQUOSが2台とも動作してしまう場合があります。このとき、リモコン番号の設定を行うと他のAQUOSの動作を防ぐことができます。

おしらせ

- 工場出荷時の設定は、本体側・リモコン側ともリモコン番号「1」です。

本体側とリモコン側のリモコン番号を設定する

重要

- 先にリモコン側のリモコン番号を変更すると、リモコンで本体側の設定が行えません。

◆本体側の切り換え

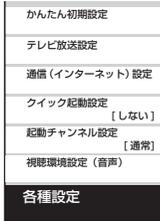
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

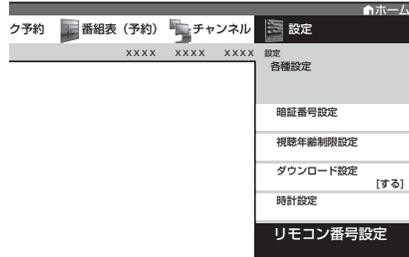
ホームを押し 決定で選ぶ

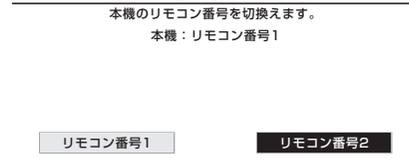
2 （視聴準備）を選ぶ

決定で選ぶ

3 「各種設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 「リモコン番号設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

5 「リモコン番号 1」または「リモコン番号 2」を選ぶ

で選び
決定 を押す

本機のリモコン番号を切換えます。
本機：リモコン番号1

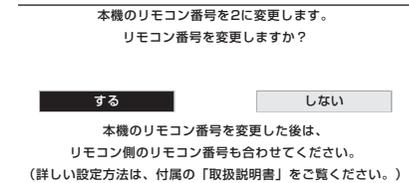
リモコン番号1　　リモコン番号2

6 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

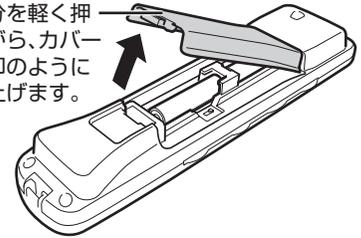
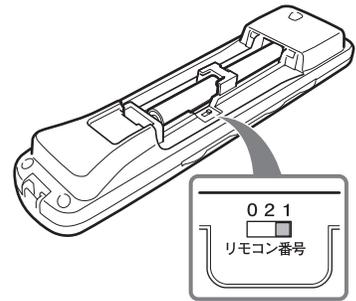
本機のリモコン番号を2に変更します。
リモコン番号を変更しますか？

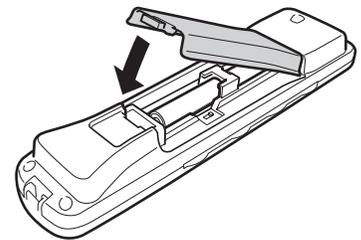
する　　しない

本機のリモコン番号を変更した後は、
リモコン側のリモコン番号も合わせてください。
（詳しい設定方法は、付属の「取扱説明書」をご覧ください。）

- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

◆リモコン側の切り換え

リモコン裏側の電池カバーを開けたところにあるスイッチでリモコン番号を切り換えます。

1 リモコン裏側の電池カバーを開ける

2 スイッチでリモコン番号を切り換える

▲リモコン番号
切換スイッチ

3 電池カバーを元どおりに閉める

おしらせ

- リモコン番号「0」は、特殊な動作をします。リモコン番号が「1」または「2」のときに、数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと、現在視聴している放送の種類（地上D、BS、CS、地上A）のチャンネルが選局されます。リモコン番号が「0」のときに数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと最後に押した放送切換のボタン（地上D、BS、CS、地上A）のチャンネルが選局されます。お好みによってお使いください。

次のページに続く

本体側のリモコン番号をリモコンに合わせる

● リモコン側と本体側のリモコン番号が異なるとき、本体側をリモコン側のリモコン番号に合わせることができます。

1 画面表示 を5秒以上押し続ける

リモコン番号が異なるときに、5秒以上押し続ける

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されます。
- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されてから、約10秒以内に次の操作を行ってください。約10秒を経過すると、画面が消えます。

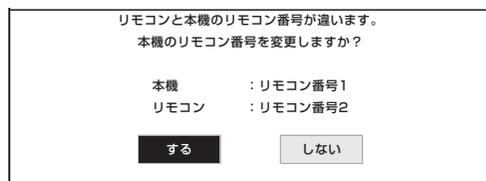
2 決定 で選び 決定 を押す

メッセージを確認し、「する」を選ぶ

▼本体側のリモコン番号変更画面

リモコンと本機のリモコン番号が違います。
本機のリモコン番号を変更しますか？

本機　：リモコン番号1
リモコン　：リモコン番号2

する　しない

- リモコン番号切換メニューが表示され、番号切換ができます。
- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

おしらせ

個人情報を初期化したときは

- 個人情報を初期化すると、本体側のリモコン番号は「1」に戻ります。

本体のボタンで本体側のリモコン番号を設定するには

① 本体の入力／放送切換（決定）ボタンを5秒間押すと、切換メニューが表示されます。
② 本体の音量（＋／－）ボタンで「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選択します。
③ 本体の入力／放送切換（決定）ボタンを押して決定します。

レコーダーやプレーヤー、パソコンなどをつなぐ

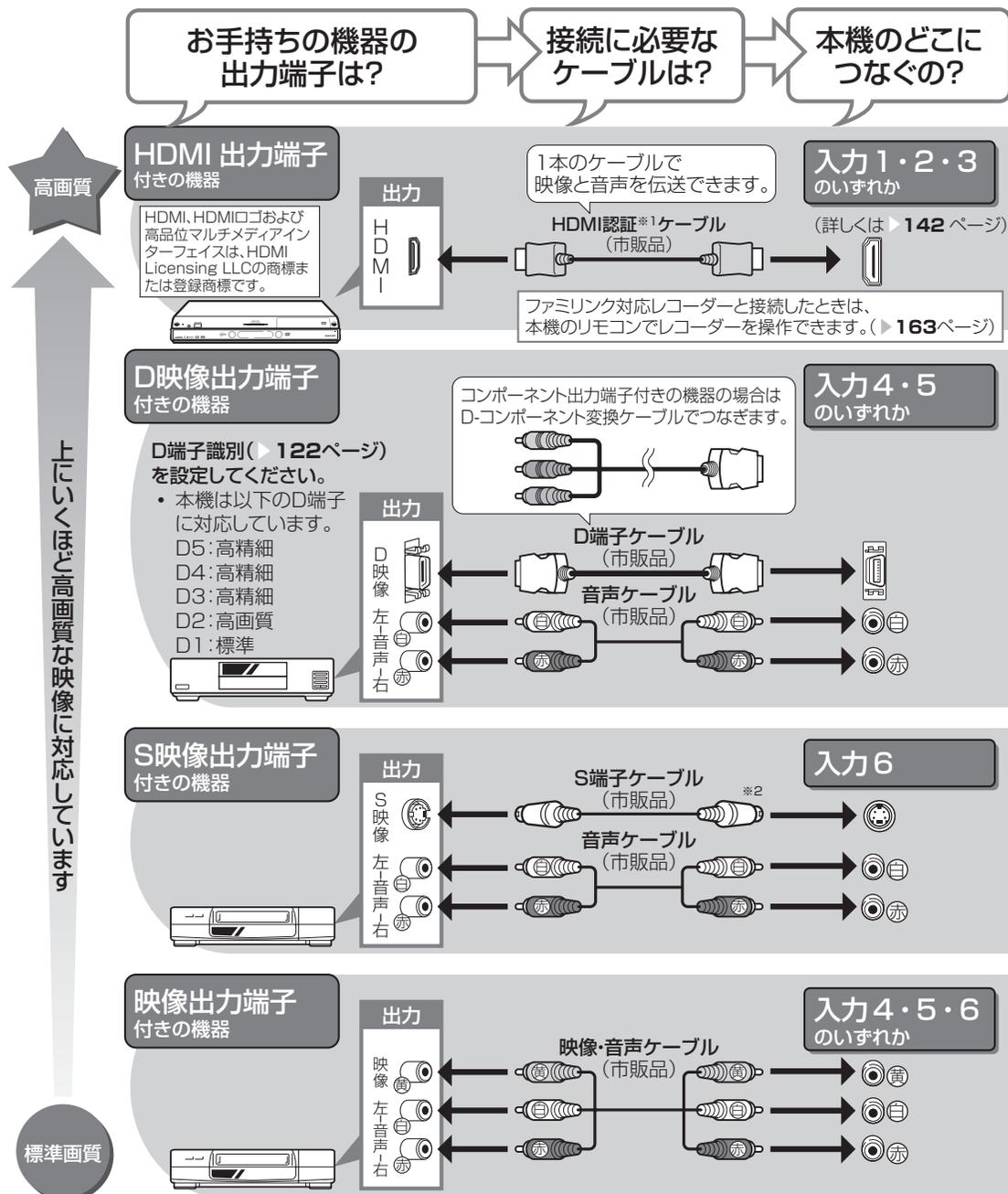
ビデオデッキやBD・ハードディスク・DVD(HDD/DVD)レコーダーで録画・再生する

AQUOSレコーダーで録画・再生する(ファミリンク機能を使う)

ゲーム機やオーディオ機器、パソコンをつないで楽しむ

ビデオデッキやBD・DVDプレーヤーなどを再生する

ビデオデッキや BD・DVD プレーヤーをつなぐ

● お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

※１ HDMI ケーブルは、必ず市販の HDMI 規格認証品（カテゴリー２推奨）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像にノイズが発生する、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常に動作しない場合があります。

※２ 入力６の S2 映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで映し出すように設定できます。（S2 対応▶ 122 ページ）

接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
  しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

入力 1/2
(HDMI)

入力6のS2映像は、入力専用の端子です。

入力 6
(S2 映像)

入力・出力兼用の端子です。

入力 6 ／
モニター出力 (録画出力)
(映像・音声)

モニター出力として使用するときは
- 映像端子に接続し、入力6端子設定で「モニター出力(可変1)」または「モニター出力(可変2)」に切り換えます。

(▶182ページ)

入力 4
(D5 映像・映像・音声)

入力 3
(HDMI)

取り付け・取りはずしをよく行う機器をつなぐときに便利な端子です。

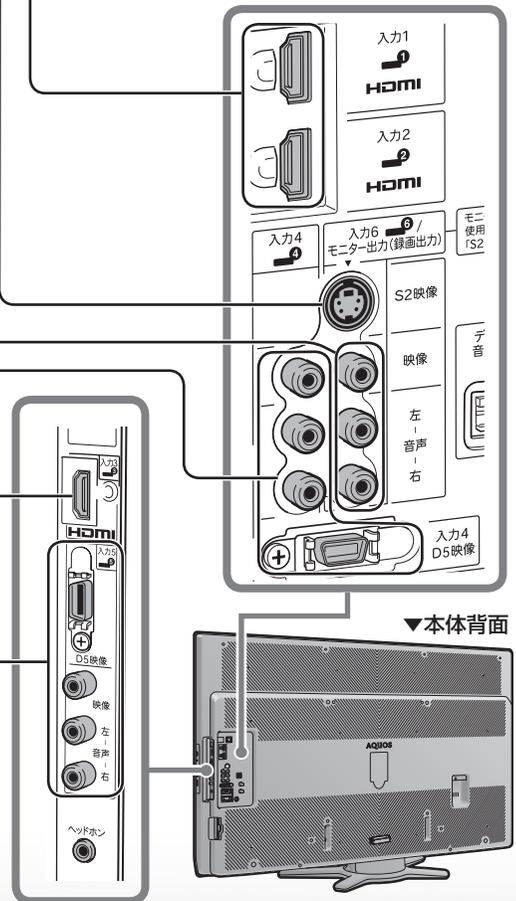
入力 5
(D5 映像・映像・音声)

おしらせ

ビデオ機器側の接続端子について
- 詳しくは、ビデオ機器やDVD プレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

ビデオデッキをお持ちの場合
- DVD プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。ビデオデッキを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

おしらせ

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子(㊥と㊥、㊐と㊐、㊍と㊍)につなぎます。
- 映像の種類と画質について▶ **145**・**308** ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。
- **ゲーム機との接続については、178 ページをご覧ください。**

次のページに続く

HDMI 出力端子付き機器の接続のしかた

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができる新しい規格の専用端子です。
- HDMI 出力端子付き機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「入力 1」「入力 2」「入力 3」のいずれかを選びます。

おしらせ

- 入力 2 にレコーダーやオーディオを接続するときは、「設定」－「（機能切換）」－「外部端子設定」－「パソコン入力」－「入力音声選択」を「HDMI のみ」にしてください。（工場出荷時は、「HDMI のみ」に設定されています。）

対応している映像信号

- 1080p（24Hz/60Hz）、720p、1080i、480p、480i、VGA
- パソコンの接続については▶ **184** ページをご覧ください。

対応している音声信号

- 種類：リニア PCM

  サンプリング周波数：48kHz ／ 44.1kHz ／ 32kHz

HDMI出力端子付き機器がファミリンク対応AQUOSレコーダーやAQUOSオーディオなどの場合は、本機のリモコンで操作できます。
詳しくは▶**162**ページをご覧ください。

ビデオデッキや BD・DVD プレーヤーの画面に切り換える（入力切換）

本体の入力／放送切換（決定）ボタンでも入力を切り換えられます

- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。

地上 D → BS → CS → 地上 A → 入力1～7 → ホームネットワーク → 地上 D

（放送の種類も切り換えられます。）

- このときは、入力切換メニューは表示されません。

灰色で表示した手順はビデオ機器の操作です。

1 ビデオ機器を本機に接続し、電源を入れる

2 再生したいビデオテープやディスクをセットする

3 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

- 表示中に次の操作を行います。

4 繰り返し押し、機器を接続した入力名を選ぶ

入力切換 を押す

- 選択した入力に切り換わります。
- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 例えば、本機の入力 1 に接続した機器の映像を見たいときは、「入力 1」を選びます。

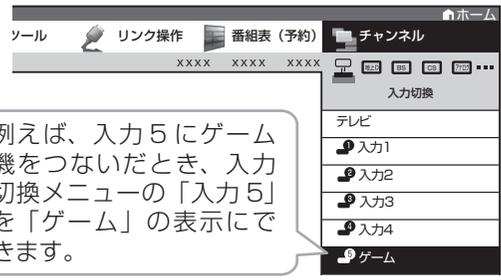
選べる入力について

- 入力４～６は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。
- 入力６は、入力６端子設定（▶ **155** ページ）を「入力」にし、入力６にビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。出力に設定している場合は「モニター出力」と表示されます。
- ホームネットワークは LAN が接続されているときに選択できます。

5 ビデオ機器を再生状態にする

- ビデオ機器の再生映像が本機の画面に表示されます。
- ビデオ機器によっては、映像を出力するために設定が必要になる場合もあります。
  設定のしかたについては、接続したビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。

入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには

- 入力１～７に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。

- お好みの名称を入力できる「ユーザー設定」の「編集」機能もあります。

例）入力5を「ゲーム」の表示にする

1 変更したい入力を選ぶ

- ここでは「入力５」を選びます。

を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し

で選ぶ

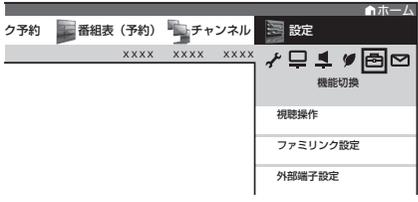
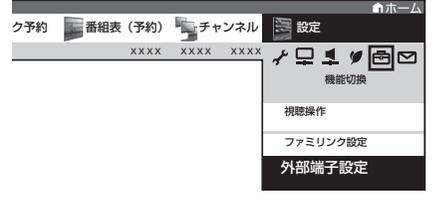
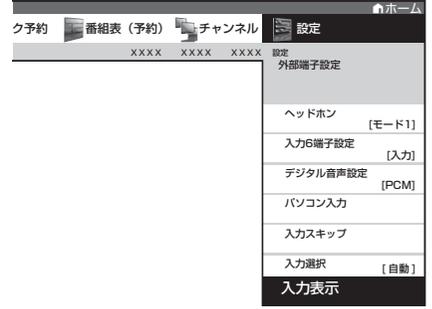
3 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

4 「外部端子設定」を選ぶ

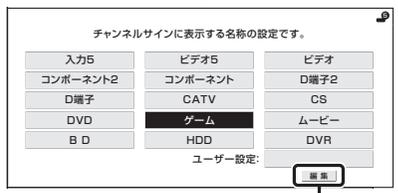
で選び
決定
を押す

5 「入力表示」を選ぶ

で選び
決定
を押す

6 表示させたい名称を選ぶ

- ここでは「ゲーム」を選びます。

で選び

を押す

ユーザー設定について

- お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。
  （文字を入力する▶**199**ページ）
- ここで入力できるのは全角で5文字まで、半角で10文字までです。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

表示できる名称について

・入力ごとに設定できる名称は異なります。

入力1／入力2／入力3

(自動)入力1 ※	入力1 ※	ビデオ1 ※
ビデオ	HDMI	HDMI1 ※
DVD	ゲーム	HDD
DVR	BD	

※「入力2」選択時は、[(自動)入力2] [入力2] [ビデオ2] [HDMI2] と表示されます。(入力3も同様)

- HDMI機器を接続し、「(自動)入力1」の表示に設定されている場合、表示の内容が変わることがあります。(「自動(入力2)」「自動(入力3)」も同様)

入力4／入力5

入力4 ※	ビデオ4 ※	ビデオ
コンポーネント1 ※	コンポーネント	D端子1 ※
D端子	CATV	CS
DVD	ゲーム	ムービー
D-VHS	HDD	DVR
BD		

※「入力5」選択時は、[入力5] [ビデオ5] [コンポーネント2] [D端子2] と表示されます。

入力6

入力6	ビデオ6	ビデオ
CATV	CS	DVD
ゲーム	ムービー	D-VHS
HDD	DVR	BD

※ 入力6端子設定を「モニター出力(固定)」、「モニター出力(可変1)」、「モニター出力(可変2)」のいずれかに設定しているときは、「モニター出力」または「録画出力」と表示されます。

入力7

入力7	ビデオ7	ビデオ
RGB	DVD	ゲーム
PC		

見られる映像の種類について

HDMI 端子につないで見られる映像の種類

1080p（24Hz/60Hz）、720p、
1080i、480p、480i、VGA

・対応している音声信号はリニア PCM、サンプリング周波数 48kHz、44.1kHz、32kHz です。

D端子につないで見られる映像の種類

D端子の種類	映像の種類
D5	1080p、720p、1080i、480p、480i
D4	720p、1080i、480p、480i
D3	1080i、480p、480i
D2	480p、480i
D1	480i

・映像の種類について詳しくは、▶ **308** ページをご覧ください。

映像の種類（1080i など）は
放送方式の種類を走査線数で表したものです
数字が大きいほど高精細な映像になります
また D 端子の種類は数字が大きいほど
高画質な映像に対応しています
本機は D5 映像の入力に対応しています

入力切換のこんなときは

入力４～６の映像が表示されないときは（入力選択）

- 入力４～６の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

1 入力切換 を押す

表示されない入力（入力４～６）を選ぶ

2 ホーム を押し で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ

3 で選ぶ

（機能切換）を選ぶ

4 で選び 決定 を押す

「外部端子設定」を選ぶ

5 で選び 決定 を押す

「入力選択」を選ぶ

6 で選び 決定 を押す

「D 端子」「ビデオ映像」「S 端子」のいずれかを選ぶ

- 工場出荷時の設定は「自動」です。
- 「自動」の場合、D 端子または S 端子が映像端子より優先されます。（D 端子は入力４・５、S 端子は入力６のみです。）

使用していない入力をスキップするには（入力スキップ）

● 入力１～３、入力７、ホームネットワーク、地上 D、BS、CS、地上 A を使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ

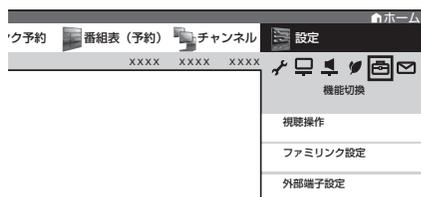
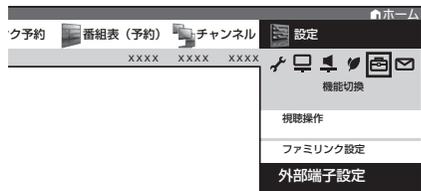
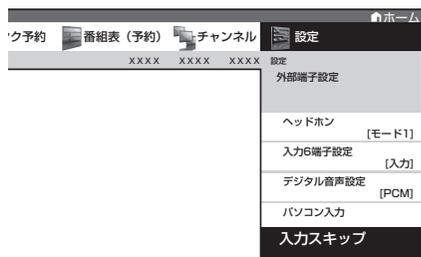
2 （機能切換）を選ぶ

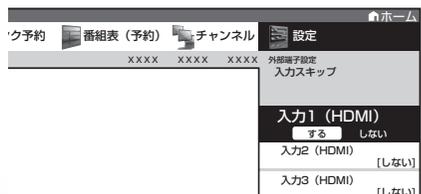
で選ぶ

3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「入力スキップ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 ①スキップしたい項目を選ぶ ②「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

おしらせ

・同様の操作で、本体の入力／放送切換（決定）ボタンでも設定できます。

HDMIコンテンツタイプ連動機能が働かないようにするには

HDMI コンテンツタイプ連動機能とは

・HDMI ケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、本機が、受け取ったコンテンツ情報に合わせて AV ポジションを切り換える機能です。
・AV ポジションが頻繁に切り換わって見づらい場合は、「HDMI コンテンツタイプ連動」を「しない」に設定します。

● 入力１～３の、HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないように設定できます。

● ホームメニューから、「機能切換」－「外部端子設定」－「HDMI コンテンツタイプ連動」を選び、「しない」に設定します。

デジタル放送の録画と予約について

デジタル放送の録画について

- 録画機器の種類と録画のしかたにより、つなぎかたや操作のしかたが異なります。

録画機器の種類	つなぎかた	すぐに録画する場合	録画予約する場合
ファミリンクに対応したレコーダー	▶**163**ページ	▶**168**ページ	▶**169~170**ページ ▶**171**ページ
ビデオデッキや、デジタルチューナーが搭載されていない録画機器	▶**154**ページ	▶**155~156・157**ページ ※ IPTVの番組はこの方法でのみ録画可能です。	▶**155~156・159~161**ページ

重 要

- 本機の入力６／モニター出力(録画出力)端子と接続した場合、**標準画質**で出力されます。ハイビジョン画質の映像をハイビジョン画質のまま録画するには、**デジタルチューナー付きハイビジョン対応録画機器**が必要です。
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

おしらせ

- 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを通してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本機とビデオデッキを直接接続してお楽しみください。
- デジタル放送をビデオデッキやデジタルチューナーが搭載されていない録画機器で録画する場合は、「デジタル固定」または「VHS テープ予約」で録画することをおすすめします。
- 録画予約実行の準備が始まると、デジタル固定やインターネットは解除されます。

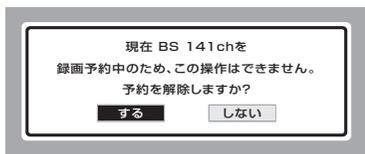
予約のながれ
（「視聴予約」と「録画予約」）

おしらせ

- 最大 16 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（▶ **152** ページ）が必要です。
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 番組が開始する 2 分前までに予約を完了してください。開始 2 分前になると、予約ができません。
- テレビの電源が切れている場合は、デジタル音声出力（光）端子からは、出力されません。MD へ予約録音する場合は、視聴予約を設定してください。

実行中の録画予約を解除するには

- 番組表から予約の取り消し（▶ **152** ページ）を行ってください。

現在 BS 141chを
録画予約中のため、この操作はできません。
予約を解除しますか？
する　しない

コピー制御信号について

- デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧になるか、下記へお問い合わせください。

コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288
（午前 10 時～午後 8 時）
（2010 年 3 月現在）

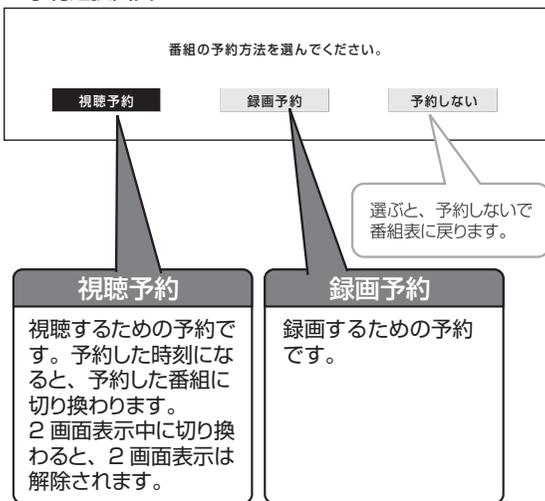
ダビング 10 について

- デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

1 デジタル放送を視聴中に電子番組表を表示させる

2 予約したい番組を選ぶ

- 日時指定やジャンル検索で選ぶこともできます。

3 予約の種類を選ぶ

次ページの手順**5**へ　次ページの手順**4**へ

次のページに続く

4 録画予約の方法（録画機器）を選ぶ

▼予約選択画面

ファミリンク録画予約
（▶169ページ）

予約した時間に合わせて、ファミリンク対応の録画機器を録画開始／録画終了させます。

ファミリンク対応の録画機器
（ファミリンク対応のAQUOSレコーダーなど）

- 録画機器側のチューナーで放送を受信して録画します。

VHSテープ予約
（▶160ページ）

予約した時間に合わせて、番組の映像･音声を出力します。
外部入力に対応しているビデオデッキで録画します。

外部入力対応の
ビデオデッキ

- 予約した番組が開始する 2 分前になると自動的に予約した番組のチャンネルに切り換わります。
録画しながら他のチャンネルには切り換えられません。

- 現在接続されている機器が表示されます。
- ファミリンク録画予約は、機器が接続されていない場合は選択できません。予約する前に機器を接続し（▶ **163** ページ）、録画に使用する機器を選択してください。（▶ **165** ページ）

5 予約する

① 「予約する」を選ぶ

- 無料放送や契約済みの番組を予約します。

▼視聴予約･ファミリンク録画予約の場合

予約する　　予約しない

▼VHSテープ予約の場合

予約する　　詳細を設定する　　予約しない

「詳細を設定する」を選んだ場合は

- 複数の映像や音声のある番組を予約したときは、録画する映像や音声を選べます。（▶ **161** ページ）

② 「戻る」を選び、予約を終了する

- 予約が設定され、おはようタイマー／予約ランプが点灯します。

予約を設定した後に電源を切る場合は
リモコンの電源ボタン（赤）でお切りください。
VHS テープ予約を設定した場合は
接続している録画機器でも予約の準備が必要です。

見たい番組を予約する（視聴予約）

- 電子番組表で視聴予約すると、設定した時刻に自動的に予約した番組に切り換わります。（電源待機状態のときは、自動的に電源が入ります。）
- 見たい番組の見逃しを防いだり、番組開始までテレビを消しておきたい場合などに便利です。

1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

2 予約したい番組（まだ放送されていない番組）を選ぶ

で選び
を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **93** ページ）

3

で選び
を押す

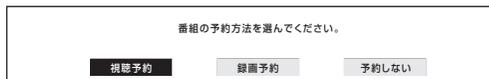
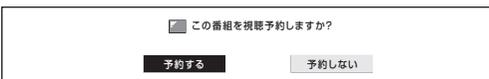
①「視聴予約」を選ぶ

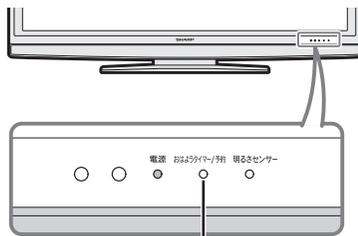
番組の予約方法を選んでください。
視聴予約　録画予約　予約しない

②「予約する」を選ぶ

この番組を視聴予約しますか?
予約する　予約しない

4 「戻る」で決定する

を押す

この番組を視聴予約しました。
戻る

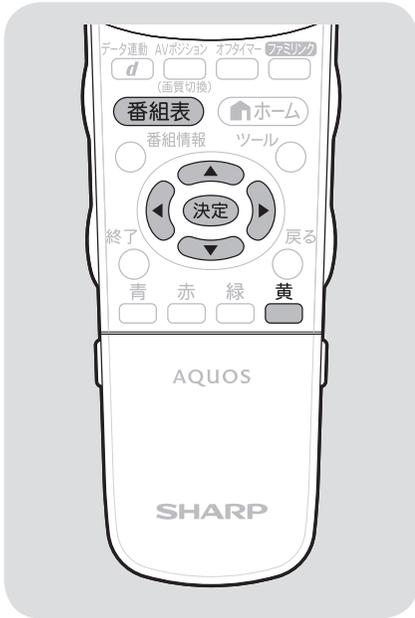
- 視聴予約が設定され、おはようタイマー／予約ランプが点灯します。

おはようタイマー／予約ランプ

- 本機の電源を切るときは、リモコンで電源を切って（待機状態）ください。

おしらせ

- 録画予約の場合でも、本機の電源が入っている場合は、予約した番組が始まる2分前から予約した番組のチャンネルに切り換わります。
- 有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットホームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- 録画予約と合わせて、16番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（▶ **152** ページ）が必要です。
- 予約を確認することもできます。（▶ **152** ページ）
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 視聴予約の開始によって本機の電源が入ったときは、番組が終了すると自動的に電源が切れます。ただし、何らかの操作をすると番組が終了しても電源は切れません。
- 2画面表示中に視聴予約していた番組が始まると、2画面表示が解除され、視聴予約をしていた番組が1画面に表示されます。

予約の確認・取り消し・変更をするには

● 電子番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。

1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

2 予約リストを表示する

黄 を押す

放送局名・番組名・放送日時

視聴のみの予約

録画予約

3 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ

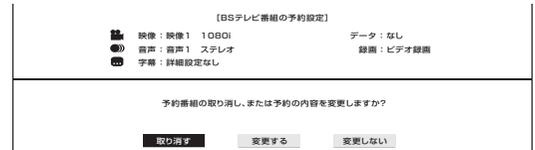
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。

で選び

決定 を押す

4 ◆予約を取り消したいとき

「取り消す」を選んだあと、「する」を選ぶ

で選び

決定 を押す

◆予約を変更したいとき

「変更する」を選んだあと、予約操作をやり直す

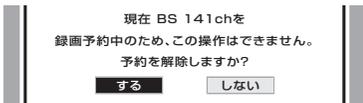
で選び

決定 を押す

- VHS テープ予約のときは ▶ **160** ページ
- ファミリンク録画予約のときは ▶ **169 ～ 170** ページ

実行中の録画予約を解除するには

- 選局に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。

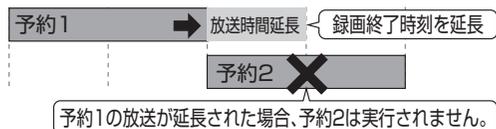
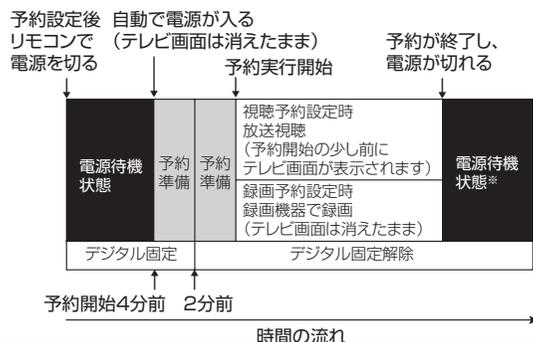
現在 BS 141chを
録画予約中のため、この操作はできません。
予約を解除しますか?
する　しない

録画と予約のこんなときは／録画予約がうまくできないときは

こんなときは

電子番組表から予約した番組の放送時間が変更されたときは

- 変更された放送時間に合わせて、視聴または録画できます。
  （ファミリンク録画予約の場合を除く）
  ［例］**録画予約したスポーツ中継が延長された場合**
  →スポーツ中継が終了するまで録画します。

  録画予約したドラマの放送時間がスポーツ中継の延長で遅れた場合
  →遅延した放送時間で録画します。
  ただし、放送局からの情報によっては、番組の時間変更に対応できない場合もあります。

  ※「VHS テープ予約」で外部自動録画に対応していない録画機器の場合、録画機器に手動で予約設定するため放送時間の変更後は録画されません。
  外部自動録画に対応していない録画機器に、放送時間が変更される可能性が高い番組を録画したいときは、録画機器の予約設定をするときに、変更時間を見込んで予約してください。
- 延長した予約と他の予約が重なったときは、他の予約は実行されません。

予約設定時から予約終了後までの本機の動作

※ 視聴予約実行中に何らかのボタン操作をすると、視聴予約は終了します。この場合、予約した番組が終了しても電源待機状態にはなりません。

デジタル固定中のときは

- デジタル固定中に視聴・録画予約開始 2 分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。

録画予約ができないときは

録画予約した番組が録画されていなかった場合は

- 受信機レポート（▶ **280** ページ）をご確認ください。
  - 「予約の実行に失敗しました。」というレポートがある場合は、予約の実行に失敗しています。
  - レポートに「前の予約番組が延長されたため、予約の開始ができませんでした。」または「番組放送時間が変更されました。」と書かれている場合は、番組の放送時間の変更により録画ができなかった事例です。
  - レポートに「予約の開始時間に電源が切れていました。」と書かれている場合は、本体の電源スイッチで電源を切ったり、電源コードを抜いたりして、予約開始時刻に電源が入らなかった事例です。録画予約した場合は、必ずリモコンで電源を切ってください。

VHS テープ予約で録画できないときは

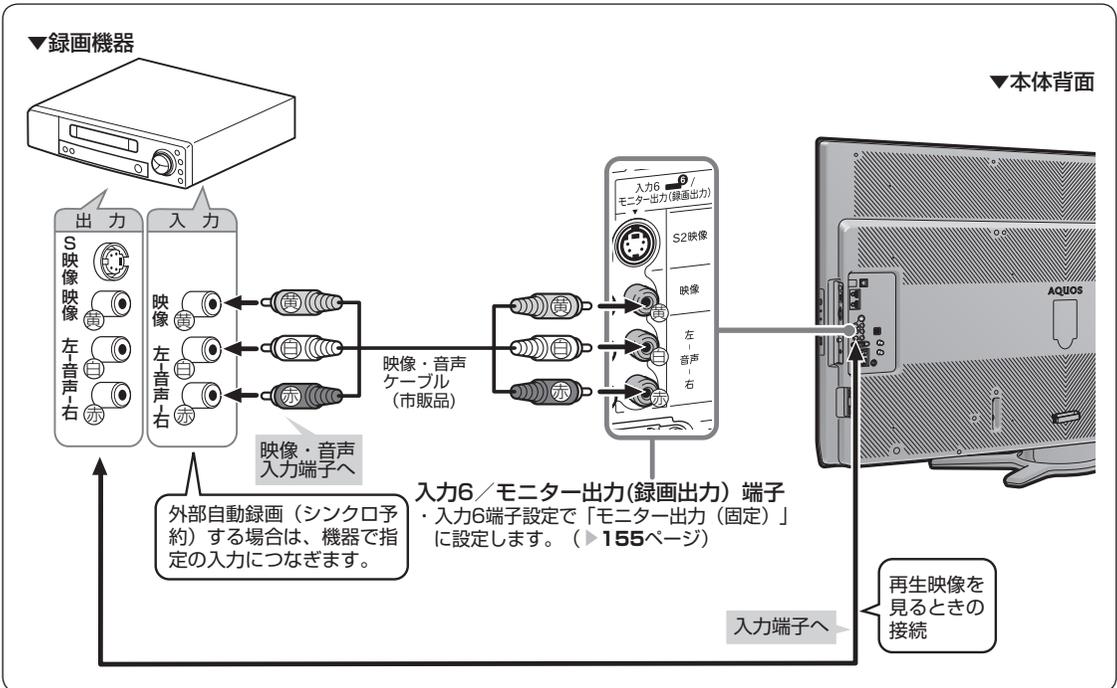
- 録画予約を設定したら、リモコンでビデオデッキの電源を切ってください。電源が入っていたり、ビデオデッキの操作中は、録画されない場合があります。
  （お使いの機器により操作のしかたが異なりますので、機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 外部自動録画（シンクロ予約）に対応していないビデオデッキの場合は、本機の入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子と接続した外部入力から録画する状態になっていることを確認してください。ビデオデッキの内蔵チューナーから録画する設定になっていると、デジタル放送を録画できません。
- ビデオテープが入っていない場合やテープ残量が足りない場合は、正しく録画できません。

デジタル放送をデジタルチューナーが搭載されていないレコーダー(録画機器)で録画する

録画の準備をする

- お持ちのビデオデッキなどにデジタルチューナーが付いていない場合でも、本機の入力６／モニター出力（録画出力）端子と接続し、本機で受信したデジタル放送を録画できます。

録画機器を接続する

- 接続が終わるまで、本機と録画機器の電源を入れないでください。

外部自動録画（シンクロ予約）とは

- 外部自動録画（シンクロ予約）とは、録画機器側で録画出力信号を受信すると、これに連動して電源が入り、録画を開始する機能です。（詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。）
- お持ちの録画機器に外部自動録画機能（シンクロ予約機能）が付いている場合、録画機器で予約を設定しなくても録画予約できます。
  シンクロ予約機能が付いていない場合は、接続している録画機器側で同じ日、時、チャンネルなどの予約が必要です。（▶ **159** ページ）
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを通してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本機とビデオデッキを直接接続してお楽しみください。

入力６／モニター出力（録画出力）端子について

- 背面の入力６／モニター出力（録画出力）端子は、出力用と入力用に使い分けることができます。**録画出力として使用するときは、必ず「モニター出力（固定)」に設定してください。**
- 設定のしかたは、▶ **155** ページをご覧ください。

録画するときの設定のしかたは（入力６端子設定）

おしらせ

- おはようタイマー（▶ **118～119** ページ）で「入力」を「入力６」に設定しているときは、「入力６端子設定」ができません。

再生するときの設定のしかたは

- 外部機器の映像を見たいときは、次ページの手順 **5** で「入力」を選びます。

「モニター出力（固定）」、「モニター出力（可変 1）」、「モニター出力（可変 2）」のいずれかに設定したときは

- 入力切換メニューの「入力６」の表示が「モニター出力」に変わります。また、デジタル固定中や録画予約中は「録画出力」と表示されます。

モニター出力の設定には以下の制約があります。

- 録画予約中は、予約番組（デジタル放送）を出力します。
- D5 映像端子、HDMI、アナログ RGB からの入力映像は出力されません。
- S2 端子からは、出力されません。

出力 ／ TV視聴状況	入力6／モニター出力（録画出力）
地上アナログ	○
地上D/BS/CS	○
ビデオ映像	○
D端子映像	×
HDMI信号	×
アナログRGB信号	×
アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ･フル	○
IPTV	○

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

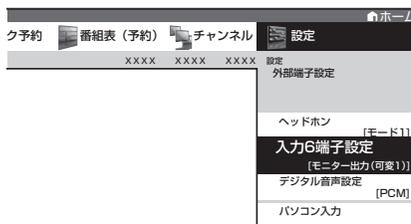
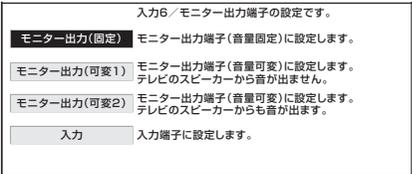
4 「入力６端子設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

次のページに続く

5 「モニター出力（固定）」を選ぶ

で選び
を押す

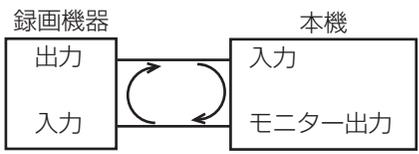
入力6／モニター出力端子の設定です。

モニター出力（固定）	モニター出力端子（音量固定）に設定します。
モニター出力（可変1）	モニター出力端子（音量可変）に設定します。 テレビのスピーカーから音が出ません。
モニター出力（可変2）	モニター出力端子（音量可変）に設定します。 テレビのスピーカーからも音が出ます。
入力	入力端子に設定します。

- 音声出力端子から出力される音量が一定の大きさで固定されます。
- スピーカーの音量を調整しても音声出力端子から出力される音量は変わりません。
- 入力６端子設定の表示が「モニター出力（固定）」に変わります。

6 「する」または「しない」を選ぶ

で選び
決定
を押す

外部入力の映像／音声も出力しますか?

する　しない

- 本機と録画機器をループ接続（下図）している場合、「する」を選ぶと、ハウリング（ブー音）や画面の乱れが生じます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

視聴中の番組を録画する

灰色で表示した手順は録画機器の操作です。

1 入力６端子を「モニター出力（固定)」に切り換える（▶ **155 ～ 156** ページ）

2 録画機器の電源を「入」にし、録画の準備をする

- 録画機器を本機とつないだ外部入力に切り換えます。

3 録画するデジタル放送の番組を選局する

NHK ハイビジョンを選局したときの画面表示例）

4 録画機器側の録画操作をする

- 録画が始まります。

重 要

録画される番組について

- 視聴している番組が録画されます。録画中に他の番組を選局するとその番組が録画されてしまいます。
- 録画中に他の番組を選局できないようにするには、右記の「デジタル固定」を設定します。

録画の途中で電源を切るときは

- 右記の「デジタル固定」を設定し、リモコンで電源を切って（待機状態）ください。

おしらせ

- 字幕やデータ放送は録画できません。
- 録画機器の操作については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

録画中に選局できないようにしたり電源を切りたいときは（デジタル固定）

- デジタル放送を予約なしで録画している場合、通常は録画中に本機のチャンネルを変えると、変えたチャンネルで録画が続きます。また本機の電源を切った場合（待機状態）は映像が録画できなくなります。

  「デジタル固定」を「する」に設定すると、選局の際にメッセージが表示されるので誤ってチャンネルが変わってしまうことを防げます。また、リモコンで電源を切っても映像や音声が出力されるので、録画を続けることができます。

1 録画するチャンネルを選ぶ

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

3 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

4 「デジタル固定」を選ぶ

で選ぶ

次のページに続く

5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 視聴中のデジタル放送のチャンネルに固定されます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- デジタル固定を解除するときは、手順 5 で「しない」を選び、決定します。
  また、選局に関する操作をして表示される「デジタル固定を解除しますか」の確認画面で「する」を選んでも解除できます。
- 録画予約実行中や IPTV 視聴時は、デジタル固定にできません。
- 録画予約の準備が始まると、デジタル固定は自動的に解除されます。(▶ **153** ページ)
- 本体の電源スイッチで電源を切ると、デジタル固定が解除されます。
- 常連番組の選局中は、デジタル固定ができません。

デジタル放送をビデオデッキなどで録画予約するながれ（VHS テープ予約）

● 「VHS テープ予約」は、デジタルチューナーのない録画機器（ビデオデッキや HDD レコーダーなど）にデジタル放送を録画するための予約です。

録画予約の設定開始

録画機器と本機の電源を切る

↓

録画機器を本機につなぐ ▶154ページ

↓

本機の電源を入れる ▶51ページ

↓

入力6端子を出力用に切り換える ▶155ページ

↓

電子番組表で、録画予約したい番組をVHSテープ予約する ▶160ページ

• 予約設定後、リモコンで本機の電源を切ります。

おしらせ

- 録画機器がどの方法に対応しているかは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 「外部自動録画に対応しているビデオデッキ」の場合は、番組の延長や放送時間の変更に追従して、録画できます。

外部自動録画に対応していないビデオデッキなどをお使いの場合は、個別の録画機器への予約が必要です。予約したい番組のチャンネル、録画日、開始時刻、終了時刻をメモしておきましょう。

外部自動録画（シンクロ予約）に対応しているビデオデッキやレコーダーの場合

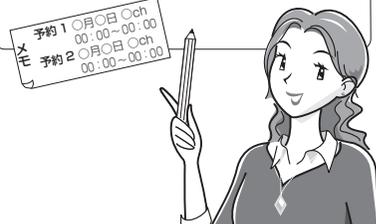
↓

録画機器側の設定をする

① 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定します。

② 録画用ビデオテープやディスクを入れ、録画の準備をします。

③ 録画機器のリモコンで電源を切ります。（予約開始前に本機の電源を入れると、予約前の放送が録画されてしまいます。）

↓

設定完了

外部自動録画に対応していないビデオデッキやレコーダーなどの場合

メモ
予約１ ○月○日 ○ch
00：00～00：00
予約２ ○月○日 ○ch
00：00～00：00

↓

録画機器側の設定をする

① 本機で設定した予約と同じ日付・時刻を、録画機器の予約機能で設定します。（上で作成したメモをご覧ください。）

② 予約するチャンネルは、本機を接続した外部入力に設定します。

③ 録画用ビデオテープやディスクを入れ、録画の準備をします。

④ 録画機器のリモコンで電源を切ります。

↓

設定完了

● 予約開始時刻になると、録画機器の電源が入り、本機で受信したデジタル放送を録画機器側で録画開始します。

● 予約終了時刻になると、録画機器の電源が切れます。

デジタル放送をビデオデッキなどで録画予約する（VHS テープ予約）

重 要

- 録画予約する前に、必ず試し録りをしてください。
- 番組開始の 2 分前までに予約をしてください。開始 2 分前になると、予約できません。
- 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定しているときに本機の電源を入れると、入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子から信号が出力されるため、録画機器で録画が始まります。不要な録画を避けるためには、録画予約が終了したあとは、録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を「しない」状態にしてください。
- 録画機器は起動時に選局しているチャンネルの映像を録画するので、他のチャンネルでのタイマー録画が先に実行されると、予約開始時間になっても他のチャンネルを録画し続けます。

おしらせ

- 字幕やデータ放送は録画できません。
- 有料放送を予約する場合、有料放送のプラットホームや放送局と契約していないと予約どおりに録画できません。
- 最大 16 番組まで予約できます。さらに予約したいときは、既存の予約を取り消してください。（▶ **152** ページ）
- 予約を確認することもできます。（▶ **152** ページ）

1 電子番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

番組表 を押し ◀▲▼▶ で選び 決定 を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **93** ページ）
- 外部自動録画に対応していないビデオデッキなどの場合、番組のチャンネル、録画日、開始時刻、終了時刻をメモしておくと、手順 **3** のあとで録画機器側で同じ予約を設定するときに役に立ちます。

メモ
予約 1 ○月○日 ○ch 00：00～00：00
予約 2 ○月○日 ○ch 00：00～00：00

2

◀▲▼▶ で選び 決定 を押す

①「録画予約」を選ぶ

番組の予約方法を選んでください。
視聴予約 録画予約 予約しない

②「VHS テープ予約」を選ぶ

録画予約の方法を選んでください。
ファミリンク録画予約 VHSテープ予約

③「予約する」を選ぶ

この番組をVHSテープ予約しますか?
予約する 詳細を設定する 予約しない

- 無料放送や契約している有料放送が予約できます。
- 「詳細を設定する」を選び､決定したときは「予約の詳細設定」（▶ **161** ページ）に進みます。

3 「戻る」で決定する

決定 を押す

- 予約が設定され、おはようタイマー／予約ランプが点灯します。

録画予約設定後に電源を切るときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了するまでに本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタン（赤）で電源を切って（待機状態）ください。本体の電源スイッチで電源を切ると正しく録画されない場合があります。

- **このあと、録画機器側でも同じ予約を設定します。**

予約の詳細設定

- 複数の映像や音声が含まれる番組を予約したときに、録画したい映像や音声を選ぶことができます。
- 映像（最大４つ）や音声（最大８つ）の数は、番組によって異なります。

1 **160 ページの手順 1 ～ 2 の② までを行う**

2 **「詳細を設定する」を選ぶ**

この番組をVHSテープ予約しますか?

予約する　詳細を設定する　予約しない

で選び
を押す

3 **「映像」または「音声」を選ぶ**

- マルチビュー（いろいろな角度から見た映像）を含む番組を予約したいときは、「マルチビュー」も選べます。

で選び
決定
を押す

4 **録画したい映像や音声を選ぶ**

で選び
を押す

5 **「設定の確認」を選ぶ**

で選び
決定
を押す

6 **画面に表示された内容を確認して「確認」を選ぶ**

を押す

- 番組表に戻ります。番組表ボタンを押すと、番組表が消えます。
- 電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで切ります。
- 「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

• このあと、録画機器側でも同じ予約を設定します。

おしらせ

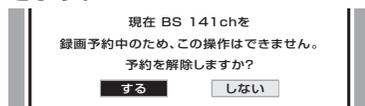
「詳細を設定する」時のメッセージについて

以下のようなメッセージが表示されることがあります。

▼視聴制限のある番組を予約したとき

- 数字ボタン（チャンネルボタン）で暗証番号を入力してください。（▶ **192** ページ）

実行中の録画予約を解除するには

- 選局に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。

デジタル固定の自動解除について

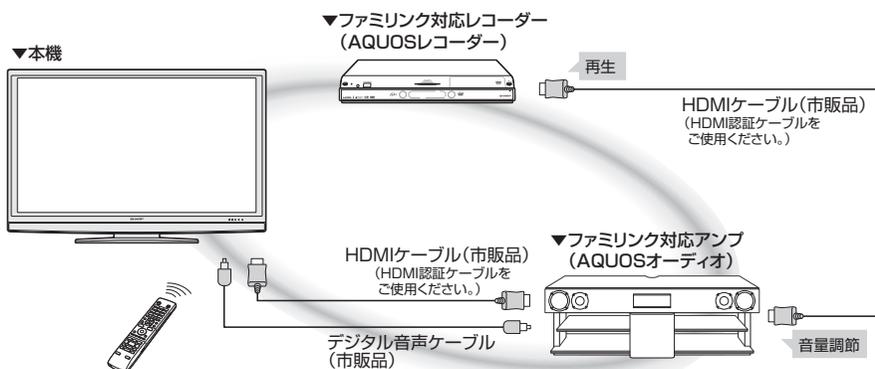
デジタル固定中に視聴・録画予約開始２分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。

ファミリンクを使うための準備をする

ファミリンクについて

- HDMI 端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMI ケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格—HDMI CEC（Consumer Electronics Control）—を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、AV アンプなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。

本機に、ファミリンクに対応したレコーダー（AQUOS レコーダー）や AV アンプ（AQUOS オーディオ）を HDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組をワンタッチ録画　**テレビの電子番組表で予約録画**　**録画した番組をワンタッチ再生**

おしらせ

- ファミリンクの対応機種については SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種）」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーや AQUOS オーディオは直接リモコン信号を受信しません。
- 本機には i.LINK 端子はありません。そのため、ハイブリッドダブレコ機能搭載の AQUOS レコーダーと接続したとき i.LINK 録画（2 番組同時録画）は働きません。

ファミリンクを使うには

最初に、
- 接続（▶**163**ページ）
- 本機の設定（▶**164**ページ）
- 接続する機器の設定

を行ってください。

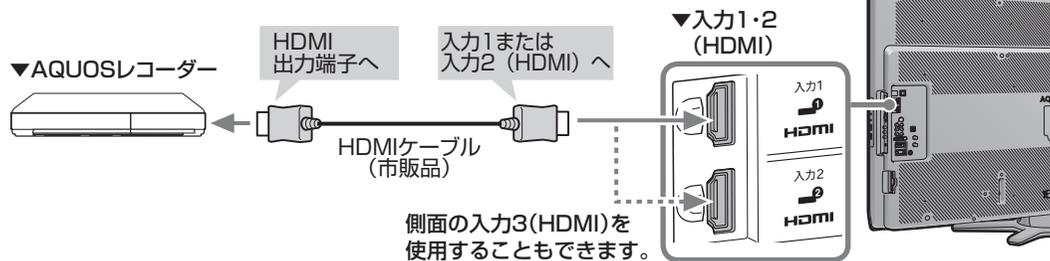
- AQUOS レコーダー側の設定も必要です。機器に付属の取扱説明書をご覧の上、設定を行ってください。

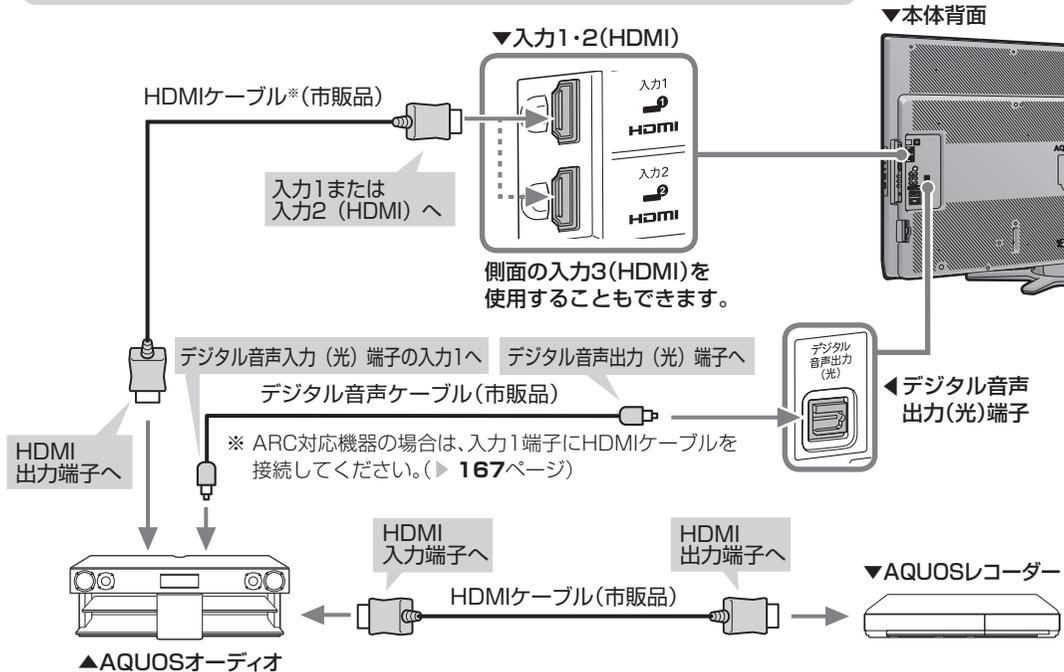
ファミリンク対応機器のつなぎかた

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ファミリンクで操作できる AQUOS レコーダーは 3 台までです。
- HDMI ケーブルは必ず市販の HDMI 規格認証品(カテゴリー 2 推奨)をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

重 要

- ケーブルを抜き差ししたり接続方法を変えた場合は、すべての機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力 1・2・3 に切り換えて映像と音声が正しいことを確認してください。

本機と AQUOS レコーダーをつなぐ

- 1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

AQUOS オーディオを同時につなぐとき

- 1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

ファミリンク機能を使うための設定をする

- 以下の設定をしないと、ファミリンクの連動機能などが働きません。
- 本機に付属のリモコンでも操作できます。

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- 「連動起動設定」を「する」に設定すると、ファミリンク対応機器を操作したときに、電源待機状態にある本機を自動的に電源が入ります。

1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

3 ①「連動起動設定」を選ぶ ②「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「連動起動設定」を選んでも設定することができます。

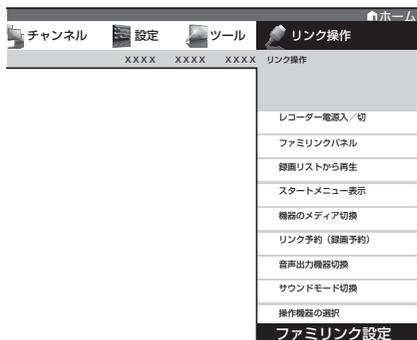
レコーダーの接続時に、録画を行う機器を選ぶ

● AQUOS レコーダーを本機に接続している場合は、「録画機器選択」で、リモコンの録画ボタンを押したときに録画を行うファミリンク対応レコーダーを設定します。

1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホームを押し
で選ぶ

2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び
決定を押す

3 ①「録画機器選択」を選ぶ ②リモコンふた内のファミリンク部の録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ

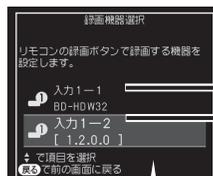
で選び
決定を押す

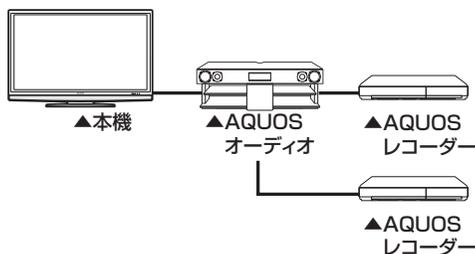
• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

• 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「録画機器選択」を選んでも設定することができます。

おしらせ

AQUOS オーディオを接続しているときの設定画面について

下図のように1つの入力に複数の機器が接続されている場合は、入力1-1や入力1-2のように、枝番号が表示されます。

接続位置を数字コードで表示

一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合は、「しない」に設定してください。

重 要

- ファミリンク機能を使うときは、「ファミリンク制御（連動）」を「する」に設定します。「しない」に設定すると、ファミリンク機能が無効になります。

1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

を押し
で選ぶ

2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び
を押す

3 ①「ファミリンク制御（連動）」を選ぶ ②「しない」を選ぶ

で選び
を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 「設定」－「（機能切換）」－「ファミリンク設定」－「ファミリンク制御（連動）」を選んでも設定することができます。

本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作をできるようにする

- 次の操作が本機のリモコンで行えます。
  - 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の 1 ～ 12 で選局の操作ができます。ただし 11 12 は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
  - 番組表ボタンで番組表を表示できます。
  - 番組情報ボタンで番組情報を表示できます。
  - データ連動ボタンで連動データ放送を表示できます。
  - 番組情報ボタン、番組表ボタン、データ連動ボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。
- この設定は、入力端子ごとに設定されます。

1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

を押し
で選ぶ

2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び
を押す

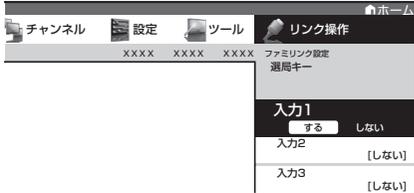
3 「選局キー」を選ぶ

で選び
を押す

4 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ

で選ぶ

5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「選局キー」を選んでも設定することができます。

本機から AQUOS レコーダーの電源を入／切するには

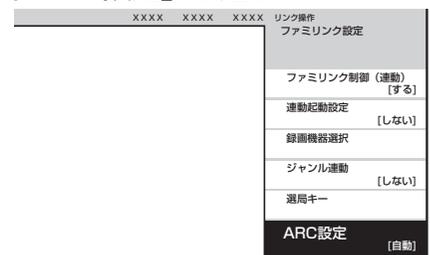
- ホームメニューから「リンク操作」－「レコーダー電源入／切」を選ぶと、AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

本機の入力1端子を使ってARC対応AQUOSオーディオと接続するときは

- 「ARC（オーディオリターンチャンネル）」は、テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブルを使って AV アンプなどに伝送する機能です。
- 「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケーブル一本で接続することができます（デジタル音声ケーブルは必要ありません）。

おしらせ

- 本機の入力 1 端子に HDMI ケーブル接続してください。
- ARC 対応機器の場合、本機の入力 2・入力 3 端子は、ARC（オーディオリターンチャンネル）に対応していません。

1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 「ファミリンク設定」を選ぶ

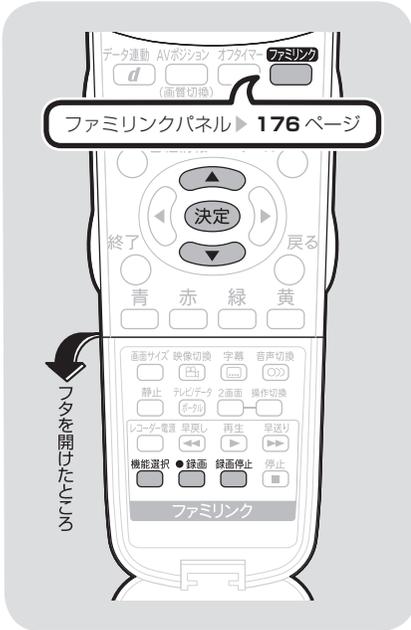
で選び 決定 を押す

3 「ARC 設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「自動」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

ファミリンクで使う

重 要

ファミリンクで録画を行う前にAQUOS レコーダー側の録画準備が必要です。

次のことなどを確認します。

- 本機と AQUOS レコーダーをつないでいますか。
- B-CAS カードが挿入されていますか。
  有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア（HDD、BD、DVD など）に空き容量がありますか。
- 本機のホームメニューの「リンク操作」－「ファミリンク設定」－「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいますか。
  （▶ **165** ページ）
  初期設定では入力 1 に接続したレコーダーに録画する設定になっています。

見ている番組をすぐに録画する（ワンタッチ録画）

●録画 を押す

録画したい番組の視聴中に録画ボタンを押す

- 「録画機器選択」（▶ **165** ページ）で選択した AQUOS レコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。
- **録画終了時刻が表示されない AQUOS レコーダーの場合は**
  手動で録画の停止が必要です。録画したい番組が終わったら 録画停止 で録画を停止してください。

おしらせ

- 「録画機器選択」（▶ **165** ページ）で選択した AQUOS レコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴している AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」（▶ **165** ページ）で選択した AQUOS レコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタンを押しても録画できません。

AQUOSレコーダーの再生・録画するメディア(HDD/DVDなど)を切り換える

1 機能選択 を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

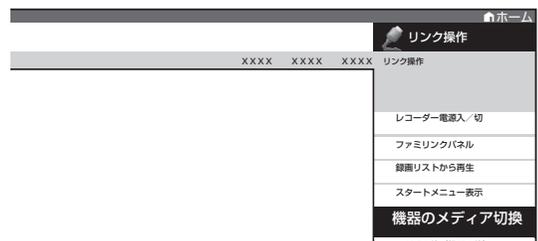
- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2

で選び

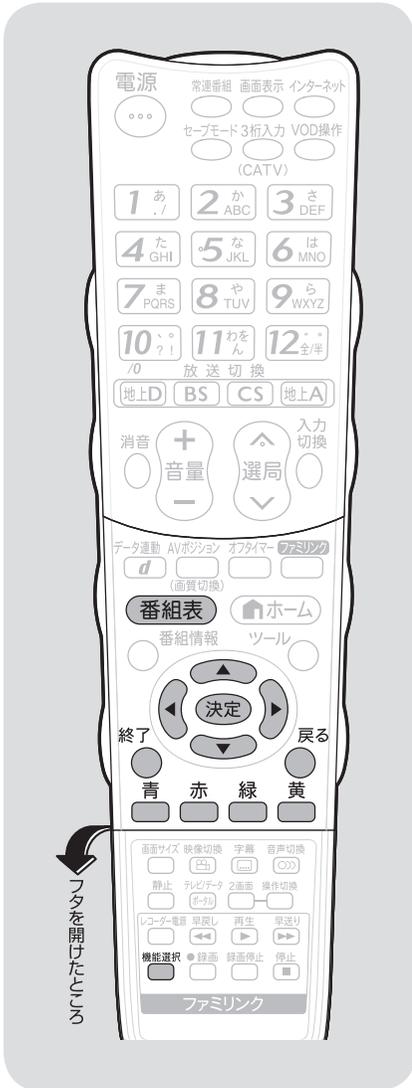
を押す

「機器のメディア切換」を選ぶ

3

を押す

レコーダーのメディアの種類（「HDD」や「BD/DVD」、「DVD」など）を選ぶ

- AQUOS レコーダー側の操作したい記録メディアを選びます。
- 「機器のメディア切換」で 決定 を押すごとに、メディアが順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

AQUOS レコーダーに録画予約する

重 要

- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が開始する直前まで、選局や番組表などの操作はできません。また、この 2 分間におはようタイマー（▶ **118** ページ）が設定されている場合、ファミリンク録画のためチャンネルが固定されているので、おはようタイマーで設定されたチャンネルに選局されません。
  ※番組によっては終了時刻が未定の場合もあります。このときは、番組の終了時刻が決定するまで、選局や番組表などの操作はできません。

本機の電子番組表で録画予約するには

- 本機の電子番組表から接続している AQUOS レコーダーに予約録画できます。

1 AQUOS レコーダー側の録画準備をする（▶ 168 ページの「重要」）

2 電子番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

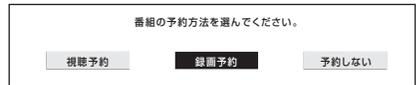
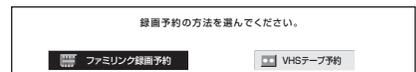
番組表 を押す
で選び
決定 を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **93** ページ）

3

で選び
決定 を押す

① 「録画予約」を選ぶ

番組の予約方法を選んでください。		
視聴予約	録画予約	予約しない

② 「ファミリンク録画予約」を選ぶ

- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後に録画機器選択（▶ **165** ページ）を行ってください。

次のページに続く

4 「予約する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

この番組をファミリンク録画予約しますか?
予約する　予約しない

- AQUOS レコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、「AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されていますので、レコーダーの予約が優先されます。」と表示されます。今選んでいる番組を予約したい場合は、AQUOS レコーダーの予約を取り消してください。

5 「戻る」で決定する

を押す

- 電子番組表画面に戻ります。
- 予約が設定され、おはようタイマー／予約ランプが点灯します。

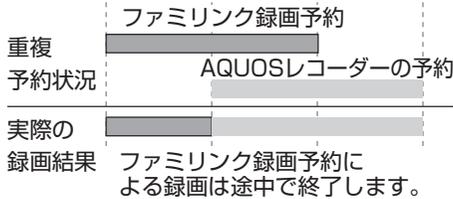
重要

ファミリンクで予約録画するときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了するまでに本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタン（赤）で電源を切って（待機状態）ください。本体の電源スイッチで電源を切ると正しく録画されない場合があります。
- 録画予約状態を解除すると、レコーダーの録画が停止して、電源が切れます。
- AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。

（例） 7:00 7:30 8:00 8:30

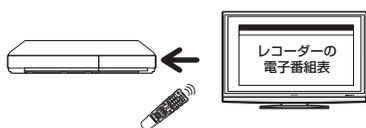
重複予約状況：ファミリンク録画予約（7:00～8:00）、AQUOSレコーダーの予約（7:30～8:30）

実際の録画結果：ファミリンク録画予約による録画は途中で終了します。

- レコーダー側の予約を取り消すと、本機でファミリンク予約録画した番組が録画されます。
- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いの AQUOS レコーダーによって異なります。
  詳しくは、SHARP web ページ内の液晶テレビ AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて→対応機種一覧→ DVD/BD レコーダー」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

おしらせ

- 予約の確認・取り消し・変更については
  ▶ **152** ページをご覧ください。

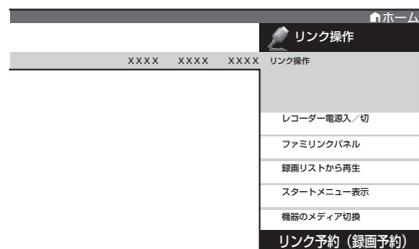
AQUOS レコーダーの電子番組表で録画予約するには

AQUOS レコーダーの電子番組表を呼び出して予約

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「リンク予約(録画予約)」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ホームメニューから「リンク予約」を選んでも表示できます。
- 表示されたレコーダーを選択すると、レコーダー側の番組表が表示されます。

3 予約したい番組を選び、録画予約の操作をする

- レコーダー側の番組表は本機のリモコンの 決定 戻る 終了 青 赤 緑 黄 で操作します。(詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

AQUOS レコーダーのスタートメニューを表示する

- AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

2 「スタートメニュー表示」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- AQUOS レコーダーのスタートメニューが表示されます。
- AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

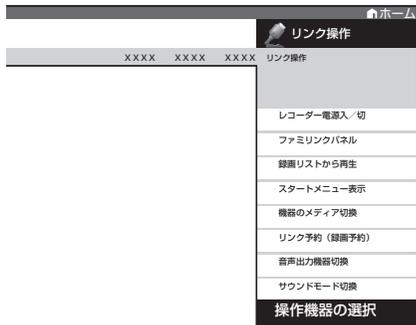
- スタートメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種)」をご覧ください。
AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

AQUOS レコーダーを再生する

視聴する HDMI 対応のレコーダー（録画機器）を選ぶ

● 複数のHDMI 機器を接続している場合、視聴したいHDMI 機器を選ぶことができます。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示し、「操作機器の選択」を選ぶ

機能選択を押し　で選び　決定を押す

- ホームメニューから「リンク操作」ー「操作機器の選択」を選んでも表示できます。
- 「操作機器の選択」で 決定 を押すたびに、接続されている機器を順次切り換えていきます。（ファミリンクに対応していない機器は、本機に直接接続されていない場合は選択することはできません。）

最後に録画した番組を AQUOS のリモコンで再生する（ワンタッチプレー）

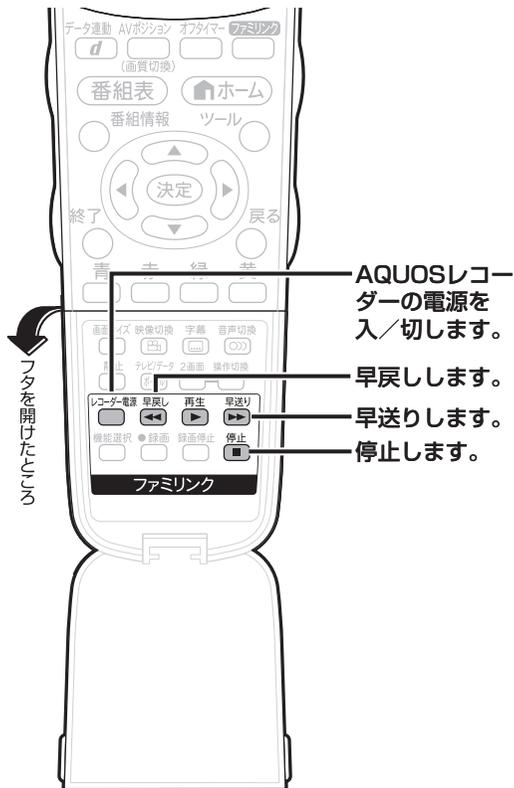
● 本機のリモコンでHDMI 接続したAQUOS レコーダーを操作できます。

再生を押す

録画した番組を再生する

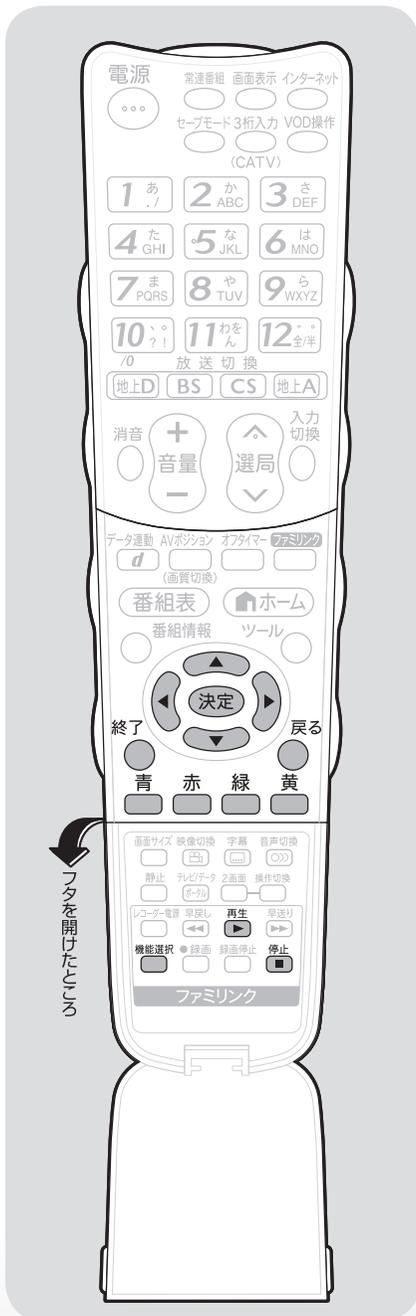
- 最後に再生または録画した番組が再生されます。
- 録画した番組の中（録画リスト）から見たい番組を選んで再生したいときは、ファミリンク機能選択メニューから「録画リストから再生」を選びます。

再生中の操作について

- ファミリンクで再生しているときは、リモコンふた内のファミリンクボタンで次の操作が行えます。

録画リストから再生する

- 本機のリモコンを使って、本機とHDMI接続したAQUOSレコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- あらかじめ「ファミリンク設定」の「連動起動設定」を「する」に設定します。(▶ **164** ページ)

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「録画リストから再生」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- AQUOSレコーダーの電源が入り、本機の入力が切り換わります。
- AQUOSレコーダーの録画リストが表示されます。

3 再生したい番組(タイトル)を選び再生する

で選び 再生 を押す

- 録画リストは本機のリモコンの 決定 戻る 終了 青 赤 緑 黄 で選択などの操作ができます。
- 選んだ番組が再生されます。
- 停止したいときは、停止を押します。
- 停止したときは、切り換わった入力のままです。

おしらせ

- AQUOSレコーダーがBD/DVDモードになっていてDVDビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。
  ファミリンク機能選択メニューから「機器のメディア切換」を選んで、AQUOSレコーダーのモードを切り換えてください。
- 大小2画面、PinPのときは、 決定 戻る

終了 青 赤 緑 黄 でレコーダーのスタートメニュー、番組表や録画リストなどの操作を行うことはできません。

AQUOS オーディオで聞く

● AQUOS オーディオからのみ音声を出力できます。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

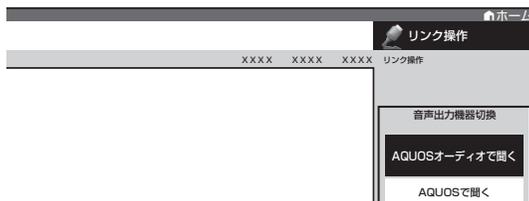
機能選択 を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「音声出力機器切換」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「AQUOS オーディオで聞く」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 本機の音声が停止し、AQUOS オーディオからのみ音声が出力されます。
- 画面中央に「ファミリンク接続された AQUOS オーディオから音声を出力します。」と表示されます。
- 本機のリモコンで AQUOS オーディオの音量調整、消音、音声切換の操作ができます。

本機からの音声出力に戻したいときは

機能選択 を押し、上下カーソルボタンで「音声出力機器切換」を選び「AQUOS で聞く」を選びます。

おしらせ

- AQUOS オーディオを接続していないときは、「AQUOS オーディオで聞く」は選べません。

「AQUOS オーディオで聞く」に設定中のご注意

- 入力 6 端子設定（▶ **182** ページ）を「モニター出力（可変 1）」または「モニター出力（可変 2）」に設定しているときは、モニター出力の音声が停止します。
- 本機のホームメニューの「設定」－「音声調整」の設定はできません。

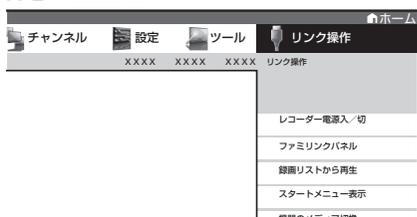
番組内容に適した音に切り換える

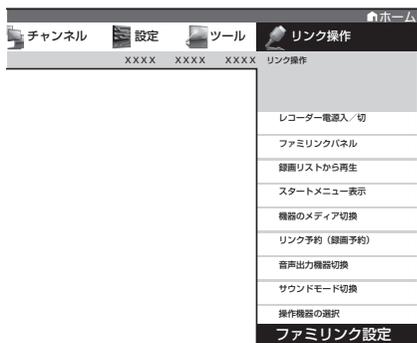
番組のジャンルに適したサウンドモードに自動切換する

● デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオを適切なサウンドモードに切り換えられます。

1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

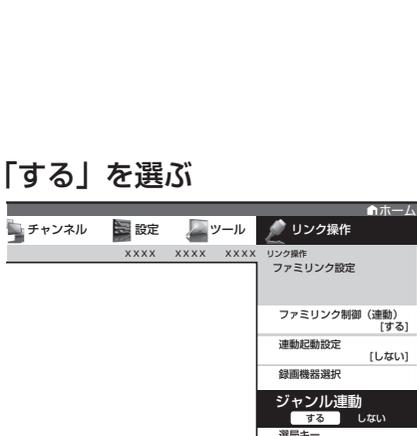
ホーム を押し

で選ぶ

2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「ジャンル連動」を選ぶ

で選ぶ

4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 地上アナログ放送やDVD映像はジャンル情報がないので、「サウンドモード切換」で手動で切り換えます。
- サウンドモードについて詳しくは AQUOS オーディオの取扱説明書をご覧ください。

手動でサウンドモードを切り換える

● AQUOS オーディオのサウンドモードを手動で切り換えます。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「サウンドモード切換」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「サウンドモード切換」で決定ボタンを押すごとに、サウンドモードが順次切り換わります。

ファミリンクパネルの操作のしかた

このファミリンクパネルは、新しい機能です。
ファミリンクⅡ機能に対応したアクオスオーディオ・BD プレーヤー・BD レコーダーを接続した場合に、ファミリンクパネルを表示できます。(表示内容は機器により異なります。)

- ファミリンクⅡ対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

重 要

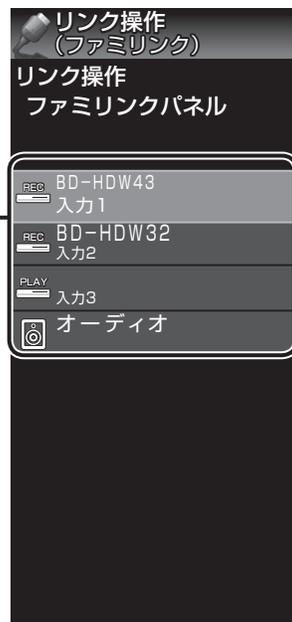
- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器(ファミリンクⅠ対応機器)では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

おしらせ

ホームメニューからファミリンクパネルを見ることもできます
- 「リンク操作」−「ファミリンクパネル」を選びます。

1 ファミリンクパネル(機器選択)を表示する

を押す

ファミリンクでつながっている機器が表示されます。

- ファミリンク対応機器の画面を見ているときは、ファミリンクパネルが表示されます。

2 操作したい機器を選ぶ

で選び

を押す

3 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び

を押す

ファミリンクパネルの見かた

電源
ファミリンク対応機器の電源を入／切できます。

番組表
ファミリンク対応機器の番組表を表示します。

録画リスト
ファミリンク対応機器の録画リストを表示します。

ポップアップメニュー
ファミリンク対応機器のポップアップメニューを表示します。

ホーム
ファミリンク対応機器のホーム画面を表示します。

メディア切換
ファミリンク対応機器のメディアを切り換えます。

おしらせ

- プレーヤーやAQUOSオーディオと接続したときは、上記の操作パネルと異なる形の操作パネルが表示されます。

操作ボタンの機能について

早戻し再生

再生：再生

早送り：早送り再生

前のチャプター※に戻って頭出し（逆頭出し）

一時停止：一時停止

次：1つ先のチャプター※に進んで頭出し（順頭出し）

10秒後戻し

停止：停止

30秒先送り

録画画質を選択

録画

録画を停止

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

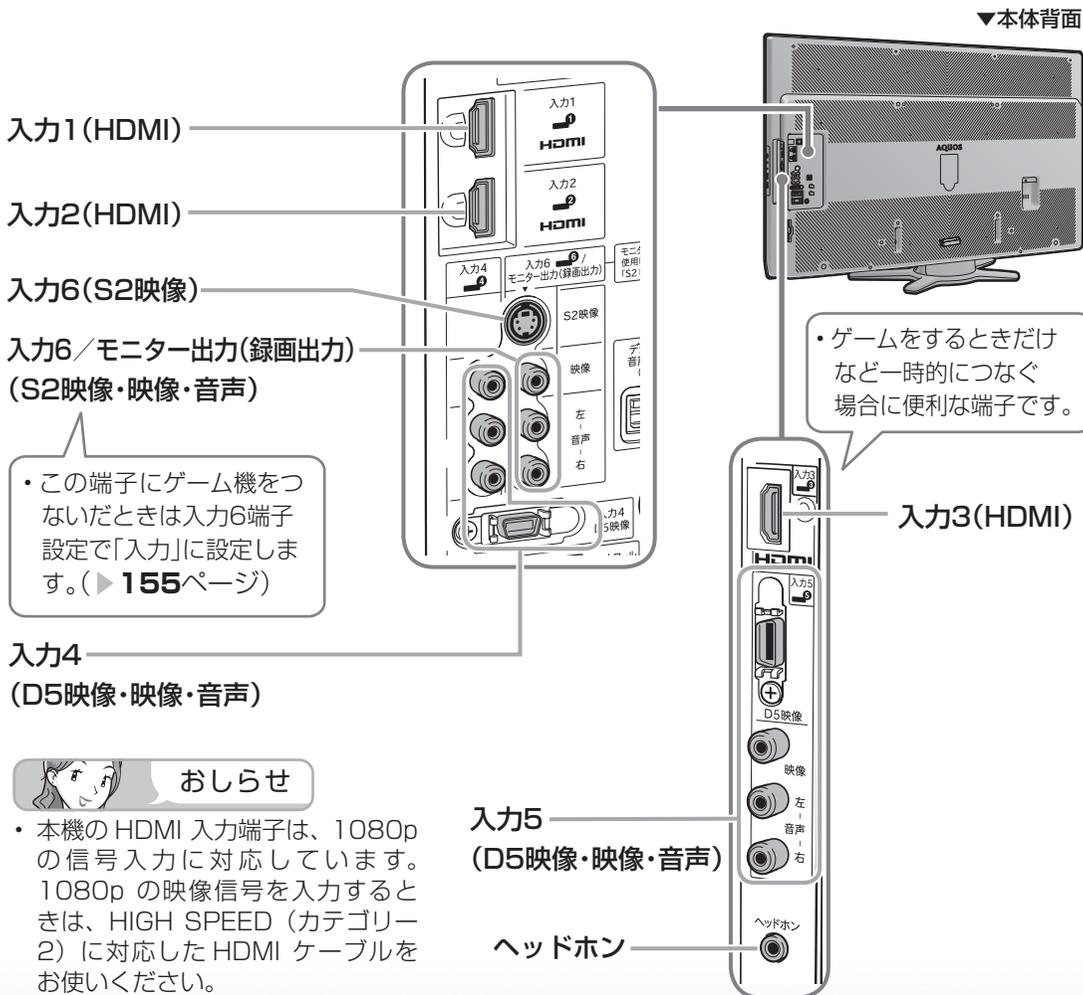
※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

ゲームを楽しむ

接続のしかた

- 接続について詳しくは、ゲーム機の取扱説明書をご覧ください。
  ゲーム機の種類により、本機と接続する端子や接続するケーブルが異なります。
- 本機の入力端子のうち、ゲーム機で対応している端子と接続してください。

接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

おしらせ

- 本機のHDMI入力端子は、1080pの信号入力に対応しています。1080pの映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー2）に対応したHDMIケーブルをお使いください。

ゲームを楽しむときは

ゲームの画面に切り換える

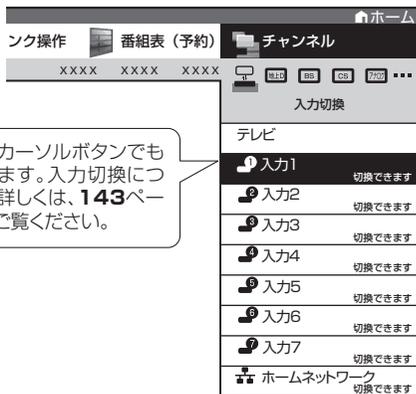
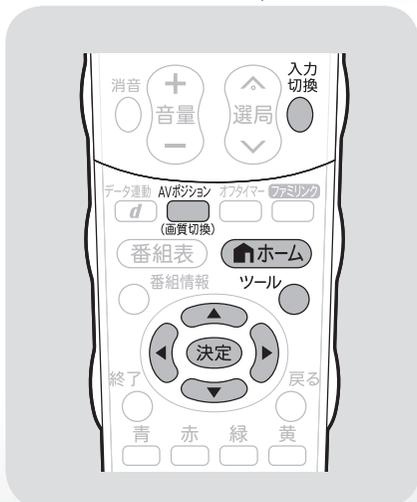
- ゲーム機をつないだら、ゲーム機の画面を表示しましょう。

1 ゲーム機と本機の電源を入れる

2 入力切換メニューを表示する
- 表示中に次の操作を行います。

入力切換 を押す

3 繰り返し押して、ゲーム機を接続した入力を選ぶ
- 選択した入力に切り換わり、ゲーム機の画面が表示されます。
- 例えば、本機の入力 1 にゲーム機を接続した場合は、「入力 1」を選びます。

入力切換 を押す

上下カーソルボタンでも選べます。入力切換について詳しくは、**143**ページをご覧ください。

本機でテレビゲームをお楽しみになる前に

- テレビゲームをお楽しみになるときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適の AV ポジションの「ゲーム」にして、お使いいただくことをお奨めします。
- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

ゲームの反応が遅いときは

- ゲームによっては、映像の動きの速いシーンにおいて、反応が遅くなる場合があります。反応が遅くなるときは、AV ポジションを「ゲーム」に設定し、「ツール」－「映像調整」－「プロ設定」－「QS 駆動（120Hz）」の設定を「しない」に変更してください。

ゲームのプレイ時間を 30 分ごとに表示する（ゲーム時間表示設定）

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
- ホームメニューの「設定」－「（安心・省エネ）」－「ゲーム時間表示設定」で設定します。
（入力 1 ～ 7 を選んでいるときに表示されます。）

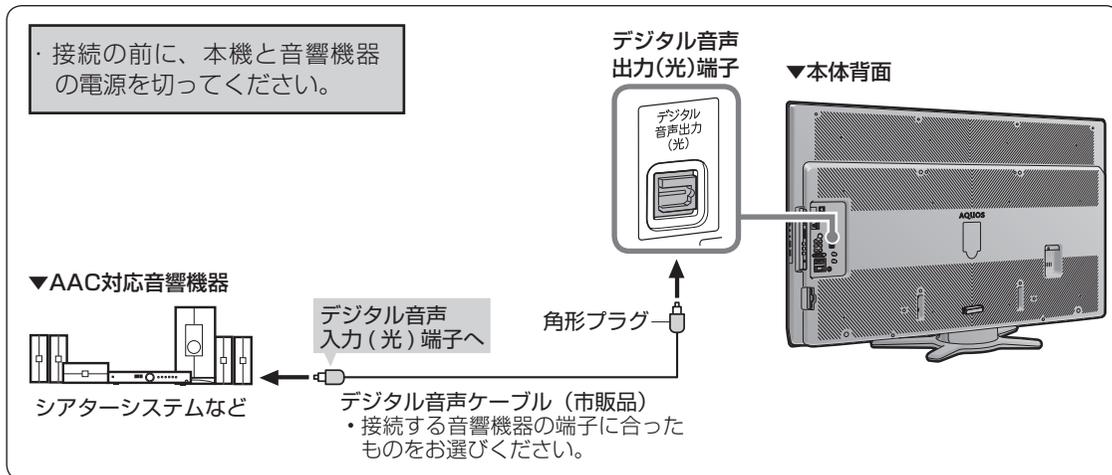
項目	内容
する	外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから 30 分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます。
しない	何も表示しません。

重 要

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力の AV ポジション（▶ **124** ページ）を「ゲーム」にしてください。
- 外部入力視聴時のみ有効です。

オーディオ機器で音声を楽しむには

デジタル音声（光）端子付きのオーディオ機器で聞く

- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC 音声フォーマットを出力できます。AAC 対応の音響機器を接続すると、迫力ある音声で楽しめます。

デジタル音声出力（光）端子から出力される音声の種類について

HDMI 端子からの入力音声信号※	2ch のリニア PCM
視聴中のデジタル放送音声	AAC

※ HDMI 端子で接続したレコーダーからの音声信号は、本機のデジタル音声出力（光）端子から、2ch のリニア PCM で出力されます。レコーダーからの音声をサラウンドで楽しみたい場合は、直接レコーダーから AV アンプへ音声信号を入力してください。詳しくは、お手持ちのレコーダーおよび AV アンプの取扱説明書をご確認ください。本機で受信したデジタル放送（サラウンド対応番組）の場合は、デジタル音声出力（光）端子からサラウンドの AAC で出力できます。

出力される音声信号の設定（デジタル音声設定）

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

決定 で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3「外部端子設定」を選ぶ

で選び

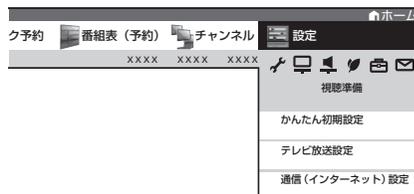
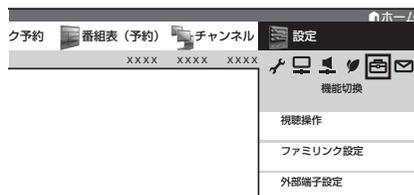
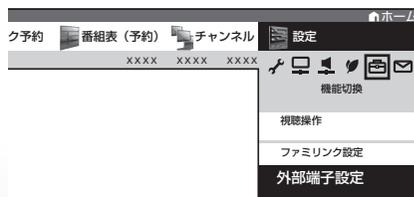
決定 を押す

「デジタル音声設定」を選ぶ

で選び

を押す

「PCM」または「AAC」を選ぶ

で選び

を押す

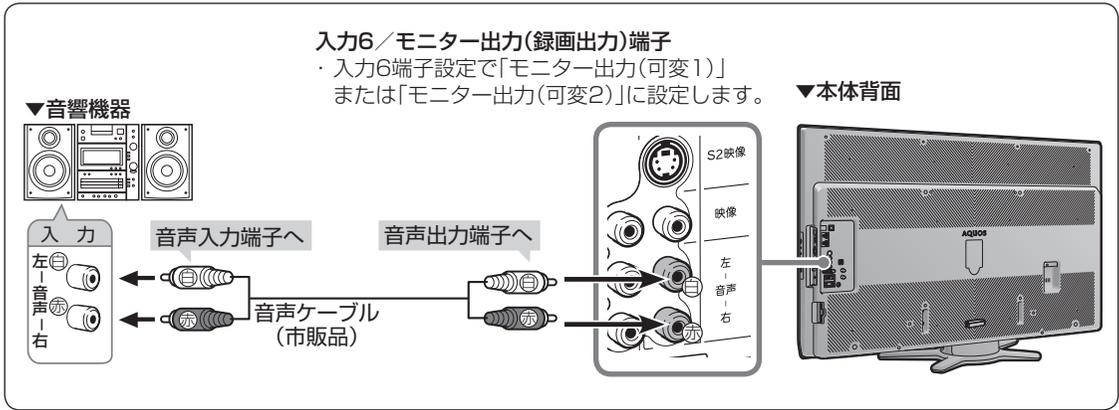
- **「PCM」**：AAC に対応していない機器につなぐときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声（主、副、主／副）が出力されます。
- **「AAC」**：AAC 対応の AV アンプなどをつなぐときは、「AAC」に設定します。主と副の両方の音声が同時に出力されます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 接続する機器が AAC/PCM の自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を切り換えてください。
  詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 地上アナログ放送や CATV 放送、ビデオ入力の音声は、「AAC」に設定しても「PCM」で出力されます。
- 「AAC」に設定すると、字幕放送や一部のデータ放送の音声が出力されません。
- 本機の電源を切ると、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。
- 本機では通常、デジタル音声出力の内容はスピーカー音声出力の内容と同じです。（視聴しているときの音声が出力されます。）
- ファミリンク対応の AV アンプ（AQUOS オーディオ）を市販の HDMI 認証ケーブルとデジタル音声ケーブルでつなぐと、ファミリンク機能で操作できます。（▶ **162** ページ）
- 再生する機器、ソフトによってはデジタル音声出力されない場合があります。

アナログ音声端子付きのオーディオ機器で聞く

・接続の前に、本機と音響機器の電源を切ってください。

● 本機の入力６／モニター出力（録画出力）端子につなぐとアナログ音声を楽しめます。

モニター出力端子から音を出したいときは（入力６端子設定）

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

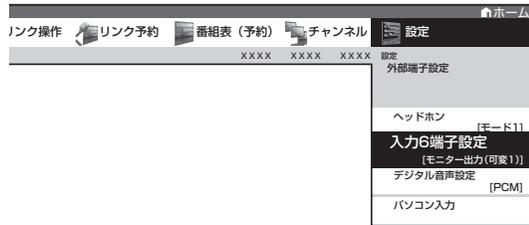
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

4 「入力 6 端子設定」を選ぶ

で選び
を押す

ホーム
リンク操作　リンク予約　番組表（予約）　チャンネル　設定
XXXX　XXXX　XXXX
設定
外部端子設定
ヘッドホン [モード1]
入力6端子設定 [モニター出力(可変1)]
デジタル音声設定 [PCM]
パソコン入力

5 「モニター出力（可変 1)」または「モニター出力（可変 2)」を選ぶ

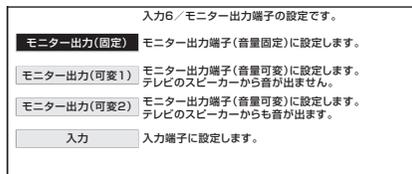
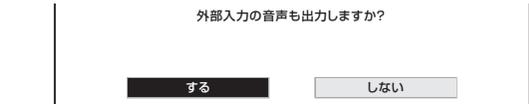
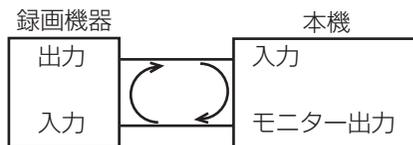
で選び
を押す

- **モニター出力（可変 1)**：本機のスピーカーの代わりに、接続した音響機器で音声を聞くときに選びます。本機のスピーカーからの音声が停止します。
- **モニター出力（可変 2)**：本機のスピーカーと接続した音響機器の両方で音声を聞くときに選びます。ウーハーをつないで、低音を強調したいときなどの設定です。

- 出力される音量は音量ボタン（青）で調整できます。
- 「外部入力の音声も出力しますか？」と表示されます。

6 「する」または「しない」を選ぶ

で選び
を押す

外部入力の音声も出力しますか?
する　しない

- 本機と音響機器をループ接続（下図）しないでください。ハウリング（ブー音）や画面の乱れを生じます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- 「モニター出力（固定)」、「モニター出力（可変 1)」、「モニター出力（可変 2)」のいずれかに設定したときは、入力切換メニューの「入力 6」の表示が「モニター出力」に変わります。

パソコンのモニターとして使う

パソコンと接続する

- 本機をパソコン（PC）のモニターとしても使用できます。

おしらせ

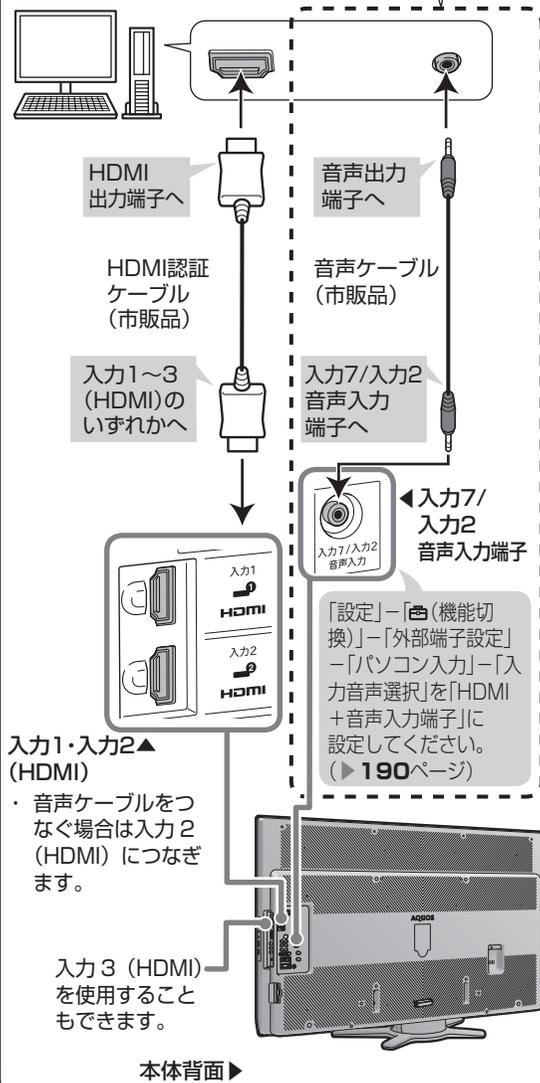
- 省エネの設定をすることができます。（▶ **202** ページ）

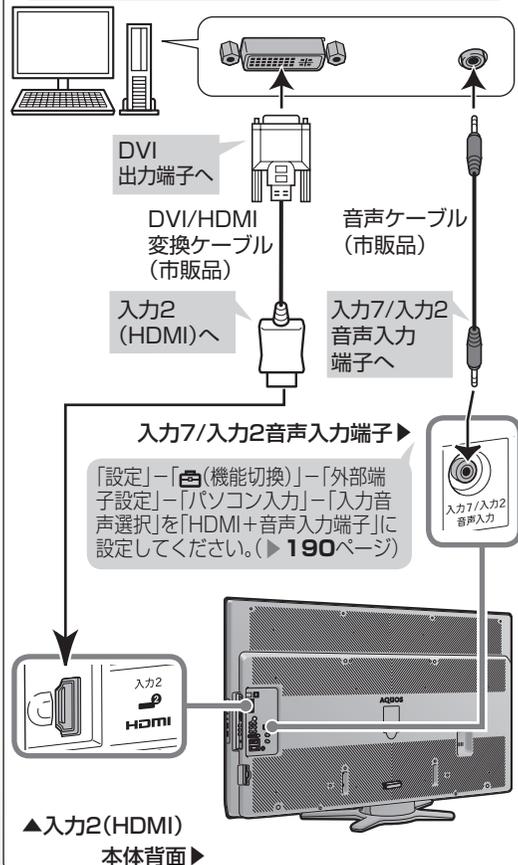
・接続の前に、本機とパソコンの電源を切ってください。

パソコンの出力端子を確認して適合するケーブルをご用意ください。

HDMI 出力端子付きパソコンと接続する（デジタル接続）

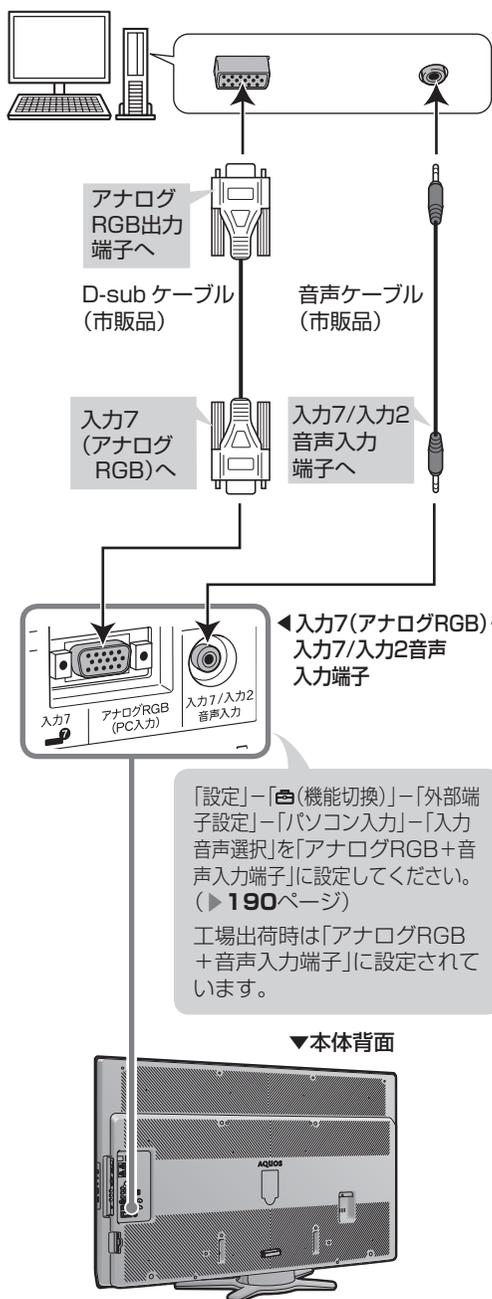
・市販のHDMI認証ケーブルが必要です。

・パソコンのHDMI出力端子から音声が出力されない場合は音声ケーブルもつなぎます。パソコンの端子に合うものをご使用ください。

DVI 出力端子付きパソコンと接続する（デジタル接続）

・市販のDVI/HDMI変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。
・本機のHDMI端子とパソコンのDVI 端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによってはHDMI規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
・本機で対応していない信号が入力されたときには「この入力信号には対応しておりません」と表示されます。その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。

アナログ RGB 出力端子付きパソコンと接続する（アナログ接続）

・市販のD-subケーブルと音声ケーブルが必要です。
音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。

「設定」–「(機能切換)」–「外部端子設定」–「パソコン入力」–「入力音声選択」を「アナログRGB＋音声入力端子」に設定してください。（▶**190**ページ）
工場出荷時は「アナログRGB＋音声入力端子」に設定されています。

▼本体背面

パソコンの解像度について

- パソコン（PC）の DVI 出力／ RGB 出力の解像度を確認してください。
- 次の表は、本機が対応している解像度です。

解像度 (画素)		水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	VESA 規格
VGA	720 × 400	31.5	70	
	640 × 480	31.5	60	○
		37.9	72	○
		37.5	75	○
SVGA	800 × 600	35.1	56	○
		37.9	60	○
		48.1	72	○
		46.9	75	○
XGA	1024 × 768	48.4	60	○
		56.5	70	○
		60.0	75	○
WXGA	1360 × 768	47.7	60	○
SXGA	1280 × 1024	64.0	60	○
SXGA+	1400 × 1050	65.3	60	○
※ 480p	720 × 480	31.5	60	
※ 1080i	1920 × 1080	33.8	60	
※ 720p	1280 × 720	45.0	60	
※ 1080p	1920 × 1080	67.5	60	

※の入力信号の画面サイズについては、▶ **121 ～ 122** ページをご覧ください。

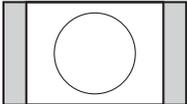
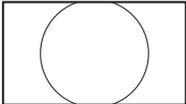
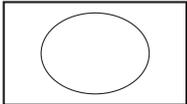
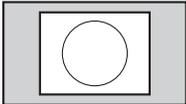
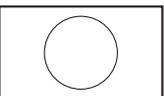
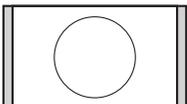
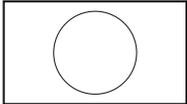
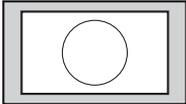
おしらせ

- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧になり、本機で対応している信号に設定してください。
- アナログ接続時の表示設定は、自動同期調整で最良に近い状態に設定されます。（自動で画面を調整する▶ **187** ページ）
- PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、「パソコンの画面を表示する」（▶ **186** ページ）をご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

パソコンの画面を表示する

画面サイズの選びかた

● 以下の画面サイズを選べます。（入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。）

入力信号	ノーマル	シネマ	フル	Dot by Dot
4:3映像 640×480、800×600 1024×768 1280×1024など	入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。	入力信号の縦横比をくずさずに、画面の左右いっぱいまで拡大して映します。映像の上下が切れます。	画面いっぱいに映します。	入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。
16:9映像 1360×768など	入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。		画面いっぱいに映します。	入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。

1 パソコン（PC）の電源を入れる

2 パソコンを接続した入力を選ぶ

入力切換 を押す

・ パソコンの画面が表示されます。

3 ①画面サイズ切換メニューを表示する

画面サイズ を押す

・ 表示中に次の操作を行います。

②お好みの画面サイズを選ぶ

・ 上下カーソルボタンでも選べます。

画面サイズ切換
ノーマル
シネマ
フル
Dot by Dot

4 画面サイズ切換メニューを消す

決定 を押す

・ 画面の調整が必要なときは次のページをご覧ください。
・ 画面が正しく映らないときは、▶ **189** ページをご覧ください。

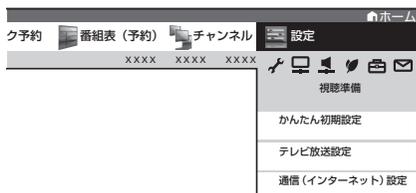
おしらせ

・ ホームメニューから選ぶ場合は、「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「画面サイズ」を選び、設定します。

アナログ接続したパソコンの画面を調整する

自動で画面を調整する

- 入力７にパソコン（PC）を接続している場合に、最良に近い画面に自動的に調整されます。クロック周波数、クロック位相などが調整されます。
- 動きのある映像や色のメリハリの少ない映像などの映像信号や PC によっては、自動調整だけでは、最適な画面にならないことがあります。その場合は、手動で調整してください。（▶次ページ）

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

4 「パソコン入力」を選ぶ

で選び

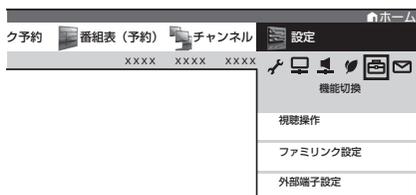
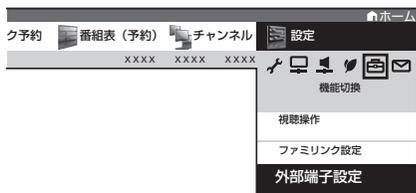
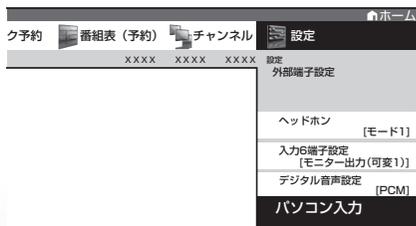
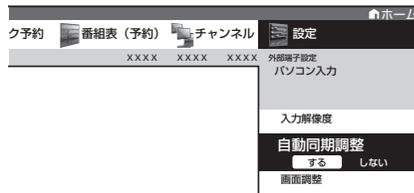
決定 を押す

5 「自動同期調整」を選ぶ

で選ぶ

ホーム
ク予約　番組表（予約）　チャンネル　設定
外部端子設定
パソコン入力
入力解像度
自動同期調整
する　しない
画面調整

6 「する」を選ぶ

で選び

決定 を押す

- 「自動同期調整中」と表示されます。
- 自動調整が終了すると、「映像を調整しました。」と表示されます。
  正常に終了しないと、何も表示されずメニューに戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 画面が正しく映らないときは、▶ **189** ページをご覧ください。
- お使いのパソコンによっては、外部出力を有効にしないと映像が表示されない場合があります。シャープ製のノート型パソコンの場合では、Fn キーと F5 キーを同時に押すと、外部出力が有効になります。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

次のページに続く

手動で画面を調整する

● 以下の項目が調整できます。(調整範囲は入力、信号、画面サイズによって変わります。)

項目	内容
水平位置	画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。
垂直位置	画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
クロック周波数	縦じま状のチラツキがあるときに調整します。
クロック位相	文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。
リセット	工場出荷時の設定に戻します。

(例) 画面の垂直位置を調整する

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 (機能切換) を選ぶ

で選ぶ

3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 「パソコン入力」を選ぶ

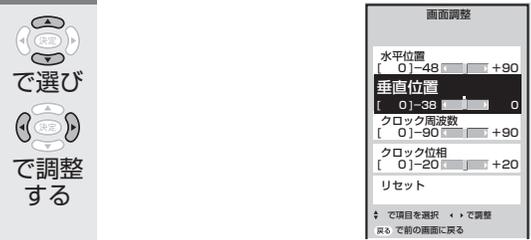
で選び
決定 を押す

5 「画面調整」を選ぶ

で選び
決定 を押す

6 「垂直位置」を選び、適切な位置に調整する

で選び

で調整する

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

画面が正しく映らないときは

入力解像度の設定

- アナログ接続の場合は、一部の入力解像度（768 ライン）において自動判別できない信号があるため、手動での入力解像度の選択設定が必要な場合があります。
- パソコン（PC）の解像度が「1024 × 768」または「1360 × 768」の場合に必要な設定です。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホームを押し

で選ぶ

2 🧰（機能切換）を選ぶ

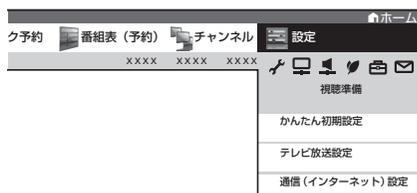
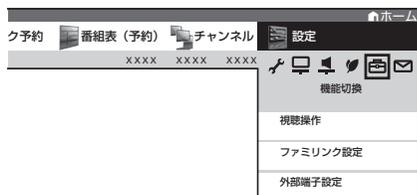
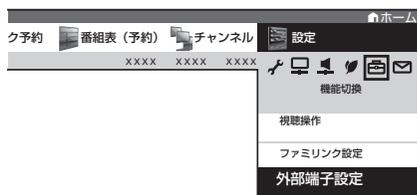
で選ぶ

3 「外部端子設定」を選ぶ

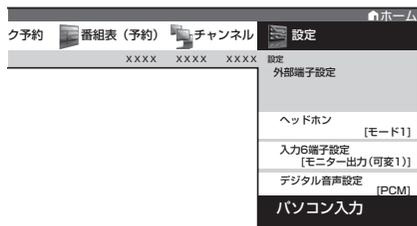
で選び

決定を押す

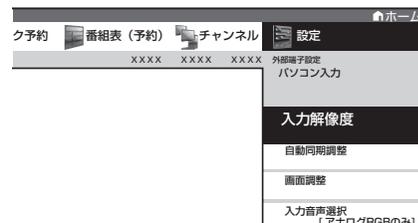
4 「パソコン入力」を選ぶ

で選び

決定を押す

5 「入力解像度」を選ぶ

で選び

決定を押す

6 入力解像度を選ぶ

で選び

決定を押す

- 「自動」に設定しているときは、自動的に「1024 × 768」と「1360 × 768」の解像度を判別します。
- 垂直ライン数（非表示期間を含む）が特殊な一部の信号の場合は、解像度を正しく判別できないことがあります。
- 映像表示させた状態で正しい解像度を設定してください。設定後に映像表示させると、位置が大きくずれてしまうことがあります。この場合は、一度他の設定を選んだ後、再度正しい設定を選んでみてください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

入力 1 ～ 3 に接続したパソコンの画面を調整する

- ホームメニューの「設定」－「🧰（機能切換）」－「画面表示設定」－「画面位置」で設定します。詳しくは、「画面の位置がずれているときは（画面位置）」（▶ **120** ページ）をご覧ください。

おしらせ

- 画面の明るさや色の調整などについては「画面の明るさや色を変える（映像調整）」（▶ **126** ページ）をご覧ください。

パソコンの音声入力端子を設定する（入力音声選択）

- 入力２（HDMI）にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合や、入力７（アナログRGB）にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合の設定です。
- 入力２または入力７に切り換えてから設定を行ってください。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ

3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び
を押す

4 「パソコン入力」を選ぶ

で選び
を押す

5 「入力音声選択」を選ぶ

で選び
を押す

6 現在視聴している機器との接続方法を選ぶ

で選び
決定 を押す

- パソコン（PC）を接続した端子により、選べる項目が異なります。

入力２選択時

項目	内容
HDMIのみ	HDMIケーブルを使って入力２（HDMI）に接続し、HDMIから音声が入力される場合
HDMI＋音声入力端子	HDMIケーブルまたはDVI/HDMI変換ケーブルを使って入力２（HDMI）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合

入力７選択時

項目	内容
アナログRGBのみ	アナログRGBケーブルを使って入力７（PC）に接続し、音声を使用しない場合
アナログRGB+音声入力端子	アナログRGBケーブルを使って入力７（PC）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 「入力音声選択」で「HDMI＋音声入力端子」を選択した場合は、通常のHDMI対応機器をアナログ音声を接続せずにHDMIケーブルで接続しても音は出ません。（アナログ音声用の接続が必要です）
  通常のHDMI対応機器をHDMIケーブルのみで接続する場合は「入力音声選択」を「HDMIのみ」に戻してください。

本機をさらに活用する

視聴できる番組や操作を制限する

暗証番号を設定し、視聴を制限する

● 視聴する人の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

暗証番号設定

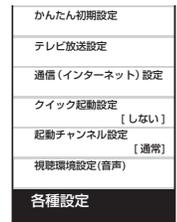
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
◀▶ で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

▲▼ ◀▶ で選ぶ

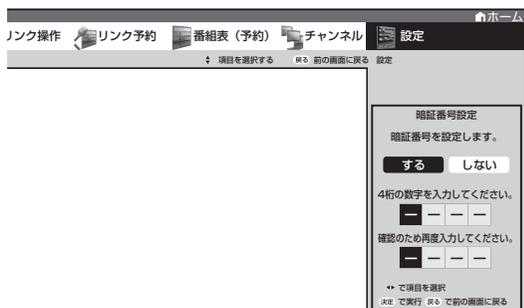
3 「各種設定」を選ぶ

▲▼ で選び
決定 を押す

4 「暗証番号設定」を選ぶ

▲▼ で選び
決定 を押す

5 「する」を選ぶ

で選び

決定 を押す

・暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。
「する」を選ぶと、暗証番号が消去され「視聴年齢制限設定」「ネットサービス制限設定」「視聴制限レベル」が初期化されます。

6 4 桁の暗証番号を入力する

1 〜 10 で入力

・「0」を入力したい場合は 10 を押します。
・暗証番号は必ずメモしてください。

7 確認のため、再度同じ暗証番号を入力する

1 〜 10 で入力

・間違った番号を入力した場合は、手順 6 からやり直してください。

8 「確認」で決定する

決定 を押す

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

暗証番号を忘れたときは

・受信契約されている、有料放送の放送局（WOWOW やスターチャンネルなど）までご連絡ください。放送局で暗証番号を消去します。
暗証番号の消去には手数料がかかります。（2010 年 3 月現在）

暗証番号を変更するときは

①ホームメニューから「設定」ー「（視聴準備）」ー「各種設定」ー「暗証番号設定」を選ぶ
・暗証番号入力画面が表示されます。
②数字ボタン（チャンネルボタン）で、暗証番号を入力する
・暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定し直してください。

視聴年齢制限設定

- 年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。
- この設定をするには、暗証番号設定（▶ **192** ページ）が必要です。

おしらせ

- IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、電子番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

3 「各種設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す

4 「視聴年齢制限設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す

5 暗証番号を入力する

1 ～ 10 で入力

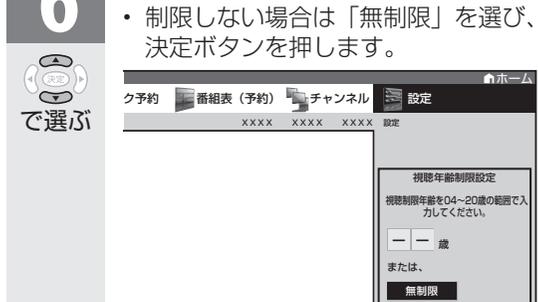
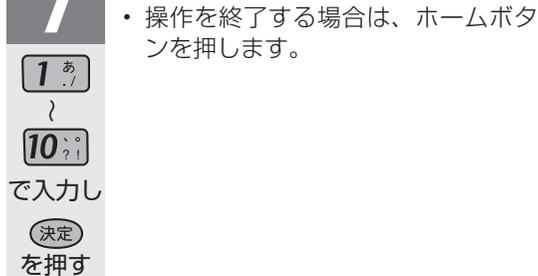
6 年齢の入力欄を選ぶ

- 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。

で選ぶ

7 制限する年齢の上限を入力する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

1 ～ 10 で入力し　決定 を押す

リモコンまたは本体の操作をロックする(チャイルドロック)

● リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。

チャイルドロックの設定項目

項目	内容
しない	リモコンでも本体ボタンでも操作できます。
リモコン操作ロック	リモコンでの操作ができない状態にします。
本体操作ロック	本体ボタンでの操作ができない状態にします。(本体の電源スイッチはロックされません。)

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ

3 「チャイルドロック」を選ぶ

で選び

決定 を押す

4 「しない」「リモコン操作ロック」「本体操作ロック」のいずれかを選ぶ

で選び

決定 を押す

- 「リモコン操作ロック」または「本体操作ロック」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。「する」を選ぶと、チャイルドロックが設定されます。

おしらせ

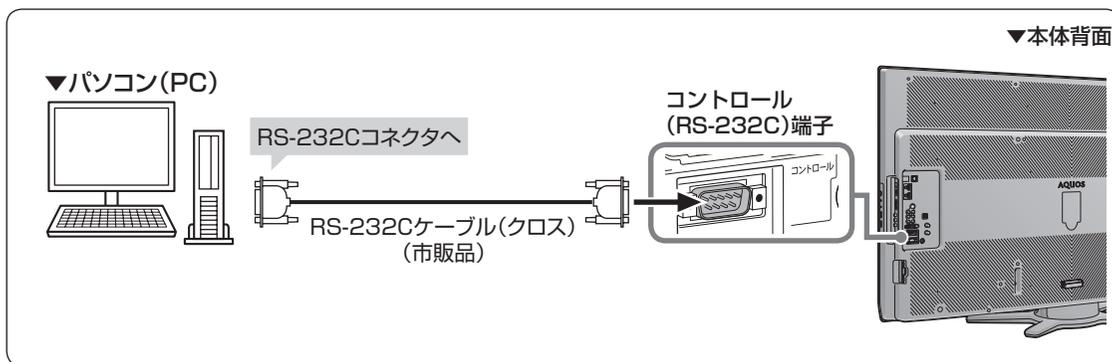
- 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタン（▶ **26** ページ）で手順 1 ～ 4 の操作をし、ロックを解除してください。

はじめに
準備
番組を見る
録画と再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・オーディオ・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
インターネットを楽しむ
インターネットで番組を楽しむ
写真の表示・音楽の再生
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

パソコンで本機を操作する

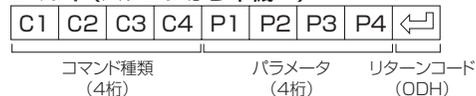
パソコン（PC）を使い慣れたかたのご利用をお願いします。

接続のしかた

- ターミナルソフトなどを使って、チャンネル切換、音量調整、入力切換などの本機の操作ができます。

- パソコン側のRS-232C通信仕様を、本機の通信仕様に合わせてください。
- 本機の仕様は、右のとおりです。

ボーレート	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1ビット
フロー制御	なし

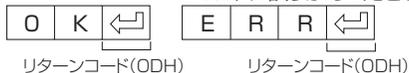
通信のしかた

- パソコンからRS-232Cコネクタを通じて、制御コマンドを送信します。本機は、送られたコマンドに応じて動作し、レスポンスメッセージをパソコン側に送ります。
- 複数のコマンドを同時に送信しないでください。正常時の戻り値(OK)を受け取ってから、次のコマンドを送信するようにしてください。

レスポンス(本機からパソコンへ)
・正常時
・異常発生時(通信エラーまたはコマンドに誤りがあったとき)

O	K	⏎

リターンコード(0DH)

E	R	R	⏎

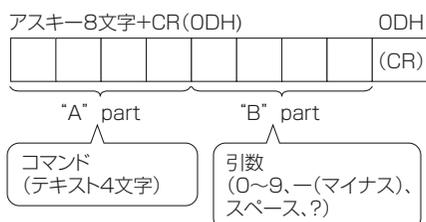
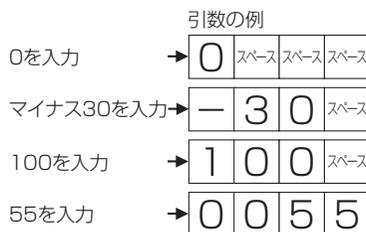
リターンコード(0DH)

戻り値について

- コマンドの実行が終了したら、次の戻り値を返します。

O	K	(CR)

- コマンドが実行できなかったり、コマンド表になかったりした場合は、次の戻り値を返します。

E	R	R	(CR)

コマンドと引数について

- "B" partは左詰めで入力し、残りはスペースで埋めます。（必ず4文字にしてください。）設定可能範囲外の場合、「ERR」が返ります。

- 次ページのコマンド一覧で引数が「ー」になっているものは、「0」〜「9」、「ー」(マイナス)、スペース、「?」であれば何を書いてもかまいません。
- いくつかのコマンドは、引数に「?」を与えることにより、現在の設定値を返します。

RS-232C コマンド一覧

●下の表に掲載されている以外のコマンドについては動作保証範囲外です。

機　能		“A”part	“B”part	Part動作説明	備　考
電源		POWR	0		スタンバイへ移行
入力切換	トグル	ITGD	−※1	（トグル）	トグルで入力切換（入力切換ボタンと同じ）
	テレビ	ITVD	−		テレビに入力切換（チャンネルはそのまま［ラストメモリー］）
	入力1～7	IAVD	1～7※1	（入力端子番号）	入力1～入力7に入力切換
	放送切換（デジタル）	IDEG	−	（トグル）	デジタル放送のネットワーク切換
チャンネル切換	地上アナログ	CAIR	1～20	テレビのチャンネル番号	UV表示でなかったら入力切換含む（リモコン番号選択）
	CATV	CATV	13～63	CATVのチャンネル番号	CATV表示でなかったら入力切換含む
	BSデジタル3桁入力	CBSD	0～999	BSデジタルチャンネル番号	デジタル放送表示でなかったら入力切換含む
	CSデジタル3桁入力	CCSD	0～999	CSデジタルチャンネル番号	デジタル放送表示でなかったら入力切換含む
	地上デジタル	CTBD	0～999	地上デジタルチャンネル番号	枝番入力が必要な場合にはラスト枝番、同一チャンネル選択時は順に枝番を選択
	選局順	CHUP	−	テレビのチャンネル番号＋1	リモコン選局順と同じ動作（入力切換含む）
	選局逆	CHDW	−	テレビのチャンネル番号−1	リモコン選局逆と同じ動作（入力切換含む）
入力選択	入力4	INP4	0	自動	入力切換含む。入力4～6で有効
	入力5	INP5	1	D端子	入力4･5のみ有効
	入力6	INP6※1	3	S端子	入力6のみ有効
			4	ビデオ映像端子	入力4～6のみ有効
AVポジション		AVMD	0	（トグル）	現在選択できるものの中でトグル動作
			1	標準	
			2	映画	
			3	ゲーム	
			4	AVメモリー	
			5	ダイナミック（固定）	
			6	ダイナミック	
			11	フォト	
音量		VOLM	0～60	音量値	
位置調整･画面調整	水平位置	HPOS	※2	移動値	
	垂直位置	VPOS	※2	移動値	
	クロック周波数	CLCK	※2	移動値	入力7にPC信号が入力されているときのみ有効
	クロック位相	PHSE	※2	移動値	入力7にPC信号が入力されているときのみ有効
画面サイズ		WIDE	0	（トグル）	
			1	ノーマル	（AV系／PC系）
			2	スマートズーム	（AV系）
			3	ワイド	（AV系）
			4	シネマ	（AV系／PC系）
			5	フル	（AV系／PC系）
			6	フル1	（AV系1080i）
			7	フル2	（AV系1080i）
			8	アンダースキャン	（AV系720p）
			9	Dot by Dot	（AV系1080i、1080p/PC系）
消音		MUTE	0	（トグル）	消音オン、オフのトグル
			1	消音	
			2	消音解除	
サラウンド		ACSU	0	（トグル）	トグル動作
			1	入	
			2	切	
			3	自動	
音声切換		ACHA	−	（トグル）	
オフタイマー		OFTM	0	解除	
			1	オフタイマー30分	
			2	オフタイマー1時間	
			3	オフタイマー1時間30分	
			4	オフタイマー2時間	
			5	オフタイマー2時間30分	

※ 1 入力 6 は、「入力 6 端子設定」が「入力」に設定されているときのみ有効。

※ 2 入力、信号、画面サイズによって範囲が変わります。

おしらせ

• “B” part欄の「−」は、「0」～「9」、「−」（マイナス）、スペース、「？」であれば何を入力してもかまいません。

文字を入力する(ソフトウェアキーボード)

- インターネットで検索するときや入力表示の編集、LAN 設定をするときは、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。
- ソフトウェアキーボードは、文字入力できる欄を選んで決定ボタンを押すと、表示されます。

(画面例)

キーワードを入力してください　検索

ソフトウェアキーボード

予測変換

ようこそ　AQUOS　シャープ

文字種：あ　ア　_A　_1　_記　機能

1 あ行	2 か行	3 さ行
4 た行	5 な行	6 は行
7 ま行	8 や行	9 ら行
10 記号	11 わをん—SP	12 ゛゜

◀▲▼▶ で選択　決定 で決定
終了 入力取消　戻る 予測取消

青 漢字変換　赤 逆順　緑 文字種変更　黄 完了

- 入力中の文字が表示されます。
- **予測変換候補**が表示されます。画面は一例です。予測変換候補は保存された履歴によって変わります。
- 緑 で文字の種類(文字種)を選びます。文字種によって、数字ボタンで入力できる文字が変わります。
- リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)で入力できる文字が表示されます。

文字の入力に使うリモコンのボタン

カーソルボタン
- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し上下で変換候補を選びます。

戻る
- 文字を消去します。
- 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

カラーボタン
- 青：ひらがなを漢字に変換します。(漢字を入力できる欄のみ)
- 赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
- 緑：文字の種類(文字種)を選びます。
- 黄：文字入力を完了します。ソフトウェアキーボードが消えます。

終了
- 現在の入力をすべて取り消します。ソフトウェアキーボードも消えます。

文字を入力する

● ここでは、例として「お早うございます」と入力する手順を説明します。

おしらせ

- 予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合は、次の手順で語を入力します。
  ①下ボタンを押す
  ②上下左右ボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す
- 入力中に文字を消去する場合は、左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

文字入力の制限について

- 「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」－「入力表示」で「編集」を選んだときや「設定」－「(視聴準備)」－「通信（インターネット）設定」－「通信設定」の LAN 設定の文字入力では、予測変換されません。
- 1 つの入力欄に入力できる文字数は全角で 128 文字まで、半角で 256 文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。
  このとき、全角で 128 文字（半角の場合は 256 文字）を超える文字は削除されます。

1 文字を入力できる欄を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

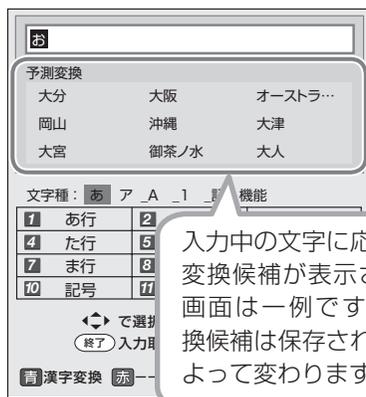
文字を選ぶ

2 「お」を入力する

1 を押す

- 1 を 5 回押します。
  押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。

3 「は」を入力する

を押す

- 6 を 1 回押します。

4 同じようにして「よ」、「う」を入力する

「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは

- 12 を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するときは

- 4 を 6 回押すと「っ」が入力されます。
  「ぉ」の場合は、1 を 10 回押します。

スペースを入力するときは

- 11 を 6 回押します。

入力できる文字は

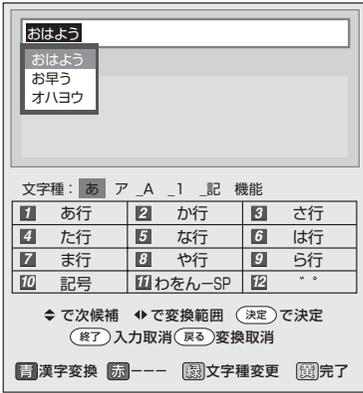
- 「入力できる文字の一覧」（▶ **201** ページ）をご覧ください。

次のページに続く

漢字やカタカナに変換する

5 入力欄の文字を変換する

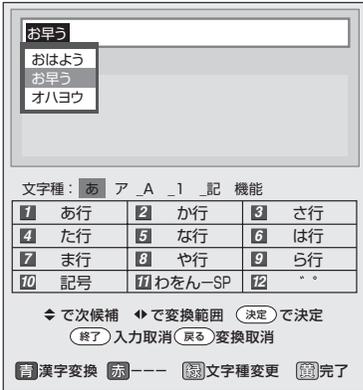
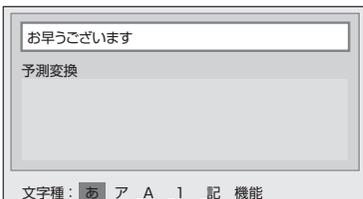
青 を押す

- 変換候補が表示されます。
- 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。

6 入力したい文字を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ここでは「お早う」を選びます。
- 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。

7 続けて文字を入力する

1 〜 12 で入力

- ここでは「ございます」と入力します。

- 変換せずに続けて文字を入力する場合は、決定 を押します。

8 入力中の文字を確定する

黄 を押す

- 1 で選んだ入力欄に文字が入力されます。

改行するとき

1 改行したい箇所を選ぶ

2 繰り返し押し文字種から「機能」を選ぶ

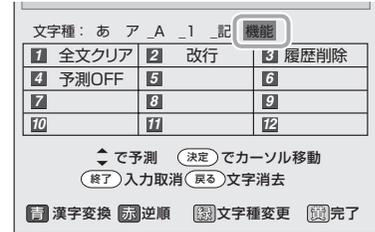
緑 を押す

文字種： あ ア _A _1 _記 機能

1 全文クリア	2 改行	3 履歴削除
4 予測OFF	5	6
7	8	9
10	11	12

で予測 決定 でカーソル移動
終了 入力取消 戻る 文字消去
青 漢字変換 赤 逆順 緑 文字種変更 黄 完了

3 「改行」を選ぶ

を押す

- 「↵」が入力されます。黄 を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

おしらせ

- 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- 改行マークは、全角 1 文字として数えられます。

入力中の文字を全て消去するとき

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1 繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ

を押す

2 「全文クリア」を選ぶ

を押す

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑 を押して、文字種を選んでください。

おしらせ

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

16 進数

- 文字種から「16 進数」は選べません。16 進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

①	1	②	2	③	3
④	4	⑤	5	⑥	6
⑦	7	⑧	8	⑨	9
⑩	0	⑪	abc	⑫	def :

入力できる文字の一覧

- 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな（全角）

①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	②	かきくけこ	③	さしすせそ
④	たちつてと っ	⑤	なにぬねの	⑥	はひふへほ
⑦	まみむめも	⑧	やゆよ ゃゅょ	⑨	らりるれろ
⑩	、。！？ ・「 」	⑪	わをんーゎ （スペース）	⑫	゛ ゜

カタカナ（全角）

- 文字種から「カタカナ」は選べません。カタカナ専用の入力欄を選んだときに入力できます。

①	アイウエオ ァィゥェォ	②	カキクケコ	③	サシスセソ
④	タチツテト ッ	⑤	ナニヌネノ	⑥	ハヒフヘホ
⑦	マミムメモ	⑧	ヤユヨ ャュョ	⑨	ラリルレロ
⑩	、。！？ ・「 」	⑪	ワヲンーヮ （スペース）	⑫	゛ ゜

半角英字／全角英字

①	. / @ : -	②	abcABC	③	defDEF
④	ghiGHI	⑤	jklJKL	⑥	mnoMNO
⑦	pqrsPQRS	⑧	tuvTUV	⑨	wxyzWXYZ
⑩	? ! ( ) _	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

半角数字／全角数字

①	1	②	2	③	3
④	4	⑤	5	⑥	6
⑦	7	⑧	8	⑨	9
⑩	0			⑫	全角／半角切換

半角記号

<table>
<tr><td>①</td><td>. / @</td><td>②</td><td>, : ;</td><td>③</td><td>_ - ¥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>$ % &</td><td>⑤</td><td># + *</td><td>⑥</td><td>= |</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>" ‘ ^ ’</td><td>⑧</td><td>( ) < ></td><td>⑨</td><td>[ ] { }</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>! ?</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

全角記号

<table>
<tr><td>①</td><td>．　／　＠　・</td><td>②</td><td>，　：　；</td><td>③</td><td>＿　－　￥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>＄　％　＆</td><td>⑤</td><td>＃　＋　＊</td><td>⑥</td><td>＝　｜　￣　～</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>＂　‘　＾　’</td><td>⑧</td><td>（　）　＜　＞</td><td>⑨</td><td>［　］　｛　｝</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>！　？</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

おしらせ

- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

省エネの設定をする

部屋の照明を消したときに本機の電源も切る（照明オフ連動）

● 部屋の照明を消してから、設定した時間後に自動的に本機の電源が切れるように設定できます。

おしらせ

- 明るさセンサーの前にものを置いたりすると、部屋の明るさを感知できなくなります。
- 部屋が暗い状態で本機の電源を入れた場合は、照明オフ連動が働かないことがあります。（この機能は、ある程度の暗さに変わったときに働きます。）

項目	内容	
照明オフ連動	照明オフ連動機能の「設定」「解除」を設定します。	
電源切（待機状態）移行時間	0分	部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、すぐに本機の電源を「切」にします。
	15分※	部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々にさげ、15分後に本機の電源を「切」にします。
	30分※	部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々にさげ、30分後に本機の電源を「切」にします。
	60分※	部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々にさげ、60分後に本機の電源を「切」にします。
表示設定	アイコン＋文字	画面にアイコンとメッセージを表示します。
	文字のみ	画面に文字を表示します。

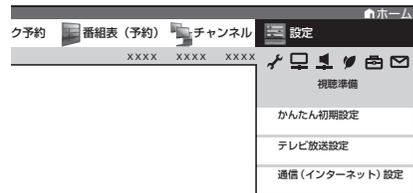
※「照明オフ連動」が働きはじめたあとでリモコン操作を行うと、画面の明るさと音量が元に戻ります。
※「照明オフ連動」が働きはじめたあとで部屋が明るくなった場合は、「照明オフ連動」が解除されます。

おしらせ

- テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

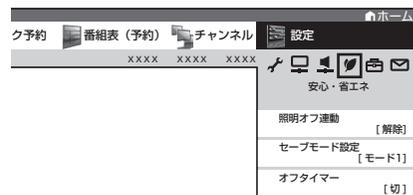
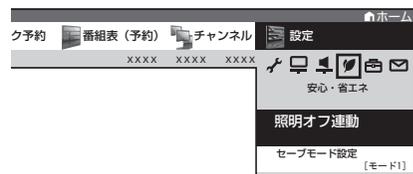
決定 で選ぶ

2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ

3 「照明オフ連動」を選ぶ

で選び

決定 を押す

ホーム
ク予約 番組表（予約） チャンネル 設定
XXXX XXXX XXXX
安心・省エネ
照明オフ連動
セーブモード設定 [モード1]

4 それぞれの項目を設定する

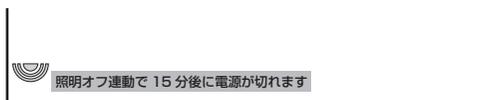
① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ
② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

で選ぶ

周囲が暗くなってから、設定した時間後に電源を切ります。

0分 ： 周囲が暗くなってから、すぐに電源を切ります。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

▼ 照明オフ連動の画面例（表示設定：アイコン＋文字）

照明オフ連動で 15 分後に電源が切れます

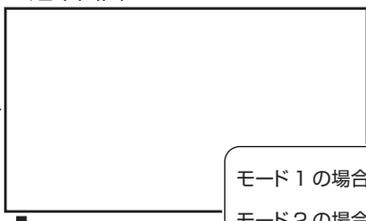
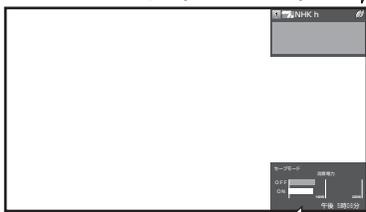
- 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- 表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとにメッセージが表示されます。
- 電源を切る 10 分前から、残り時間が表示されます。

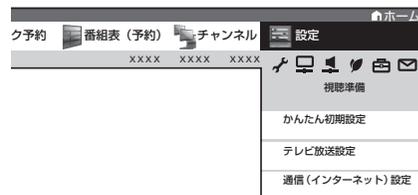
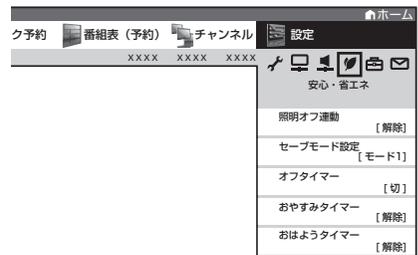
画面の明るさを抑えて節電する（セーブモード）

- ボタン１つで消費電力を抑えることができます。
- セーブモード中に、視聴している映像に対して画質の設定を切り換える操作（ホームボタン、ツールボタン、AV ポジション（画質切換）ボタンを押す操作）をしたときや、電源を切ったときは、セーブモードが解除されます。

1 セーブモード を押す

視聴中にセーブモードボタンを押す

- 押すたびに、次のように切り換わります。

セーブモードの節電効果を設定するには

1 ホーム を押し ◀▶ で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ

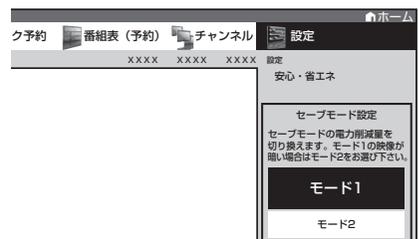
2 ▼ ◀▶ で選ぶ

（安心・省エネ）を選ぶ

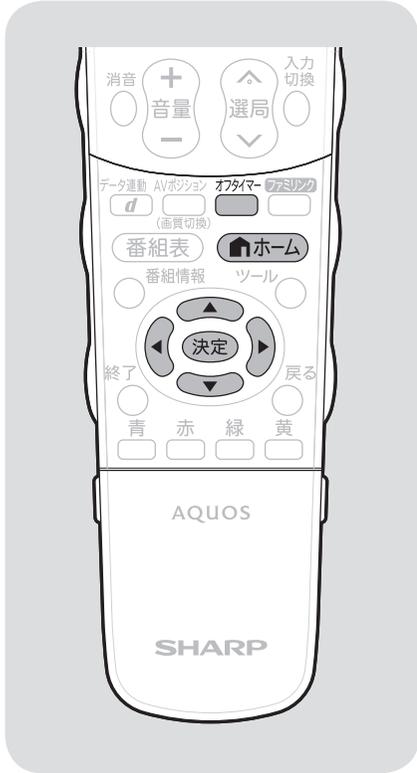
3 ▲▼ で選び 決定 を押す

「セーブモード設定」を選ぶ

4 ▲▼ で選び 決定 を押す

「モード１」または「モード２」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

項目	内容
モード1	今見ている映像から、電力をより多く削減します。
モード2	今見ている映像から、電力を削減します。

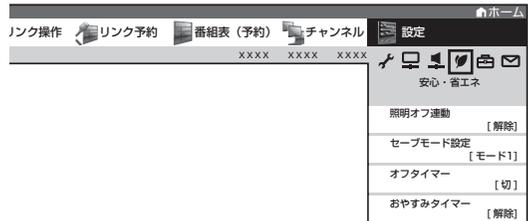
- 「モード１」の映像が暗い場合は、「モード２」をお選びください。

放送終了後に電源を切る（無信号オフ）

● 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し ◀▶ で選ぶ

2 （安心・省エネ）を選ぶ

▼ ◀▶ で選ぶ

3 「無信号オフ」を選ぶ

▲▼ で選ぶ

4 「する」を選ぶ

◀▶ で選び 決定 を押す

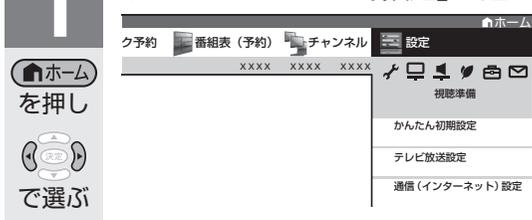
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
- 電源が切れる 5 分前から画面左下に残り時間が表示されます。

無信号オフ機能について
- 工場出荷時は「しない」に設定されています。
- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

無信号オフ、無操作オフ、オフタイマーについて
- テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、電源が切れます。

操作しない状態のときに電源を切る（無操作オフ）

● 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ

3 「無操作オフ」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 「30 分」または「3 時間」を選ぶ

で選び
決定 を押す

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

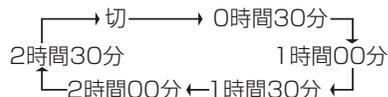
• 工場出荷時は「しない」に設定されています。

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

● テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

オフタイマー を押す

繰り返し押してオフタイマーを設定する

• 押すごとに次のように画面の表示が変わります。

• オフタイマーの残り時間が 5 分になると、残り時間が画面左下に表示されます。

おしらせ

ホームメニューからオフタイマー機能を設定することもできます

• 「ツール」－「タイマー機能」－「オフタイマー」を選びます。
• 「設定」－「（安心・省エネ）」－「オフタイマー」を選びます。
• オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。
• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
• おやすみタイマー（▶ **117** ページ）動作中は、オフタイマーは使用できません。

オフタイマーの残り時間を確認するには

オフタイマー を押す

オフタイマーの残り時間を確認する

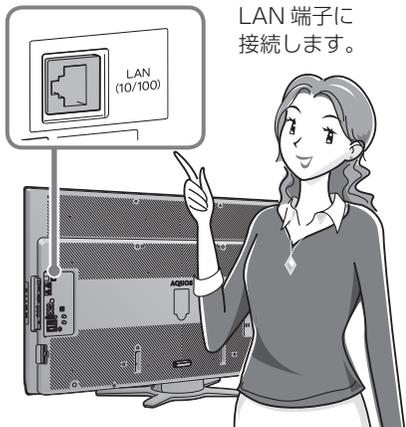
• オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
• しばらくすると表示が消えます。
• 残り時間が表示されている間は、オフタイマーボタンを押さないでください。残り時間が変わってしまいます。

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

- 双方向通信・インターネット・ホームネットワークをお楽しみになるには、次の環境が必要です。

インターネット・ホームネットワークを利用するとき

- **インターネットとホームネットワークを利用するには、ブロードバンド環境の用意とLAN設定が必要です。**※
  ※アクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。
- **通信端末認定品の市販ルーターなどを用いてLAN接続をしてください。**
- **ホームネットワークを利用するには、インターネットプロバイダーとの契約は不要です。**

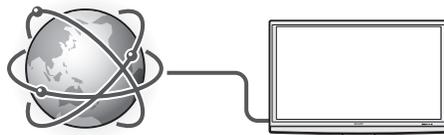
接続と設定のしかたについて

ブロードバンド環境への接続と設定
（インターネットの準備）**▶207ページ**

おしらせ

- 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型データ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスは、ご利用いただけません。（LAN接続で利用できるものもあります。）

AQUOS.jp
アクトビラ
ホームネットワーク
などをお楽しみになれます。

・画面はイメージ図です。画面に表示される内容は変更になる場合があります。

ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）

- 本機をご家庭にあるブロードバンド環境に接続すると、次のことをお楽しみになれます。
  - ・オーナーズラウンジ AQUOS.jp やインターネットの表示
  - ・アクトビラ ビデオの視聴
  - ・デジタル放送の双方向通信（LAN 接続に対応している番組のみ）
  - ・ホームネットワーク上の写真データの表示・印刷／音楽データの再生
  - ・IPTV の視聴

「AQUOS.jp」とは

- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS.jp」を公開しています。

本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。

おしらせ

- IPTV を視聴するためには、IPTV サービス事業者との契約などが必要です。
- **ホームネットワーク（▶ 254 ページ）を利用するときは、インターネットプロバイダーへの契約は不要ですが、ブロードバンドルーターの設置と家庭内 LAN への本機の接続が必要です。**

ブロードバンド環境への接続と設定のながれ

本機が接続できるブロードバンド環境を確認する（▷ 208 ～ 211 ページ）

- 本機をインターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。

▼

ブロードバンドルーターと本機を接続する（▷212ページ）

- LAN ケーブル（市販品）を使って、ブロードバンドルーター（市販品）と本機をつなぎます。

AQUOS.jpを表示してみる（▶213ページ）

- AQUOS.jp が表示されないときは、「インターネットに接続できない場合は」（▶ **214** ページ）をご覧ください。

▼

インターネットへの接続を制限する（▷217ページ）

- プロキシ形式のフィルタリングサービス (インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能) を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。（▶ **216** ページ）

▼

完了

次のページに続く

本機が接続できるブロードバンド環境を確認する

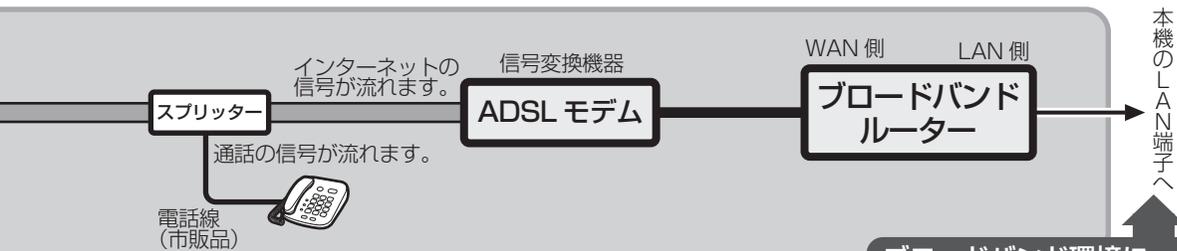
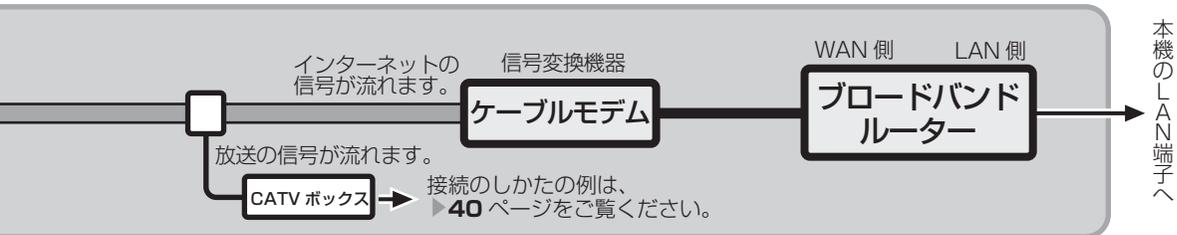
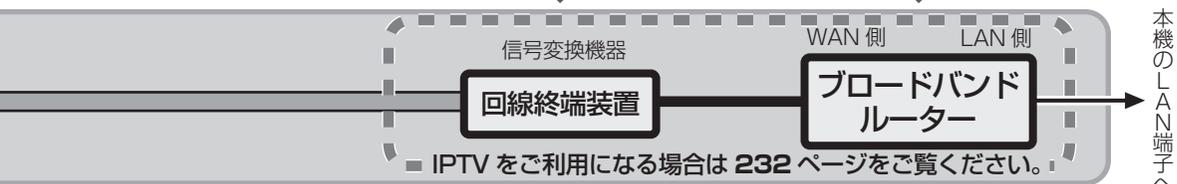
- 本機をインターネットに接続するためには、次の環境（ブロードバンド環境）が必要です。
- すでにブロードバンド環境がある場合は、本機をブロードバンドルーターに接続してください。（▶ **212** ページ）
- **IPTV やアクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。**
- **映像配信サービス（動画）をご利用いただく場合、本機と回線終端装置は LAN ケーブルで接続してください。**

  LAN ケーブル接続以外では諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。
  - IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
  - アクトビラ ビデオ・フルのご利用では、実効速度（常時）12Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。

本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境

本機には、プロバイダーに接続するためのユーザー ID やパスワードを登録できません。

- 接続に認証が必要なインターネット接続環境の場合は、ブロードバンドルーターに接続情報を登録してください。

ブロードバンド環境に必要なもの
詳しくは
▶210 ページの 1
信号変換機器
回線終端装置／
ケーブルモデム／
ADSL モデム
・ブロードバンド回線と接続するための機器です。
・レンタルまたは購入してください。
ブロードバンド環境に必要なもの
詳しくは
▶210 ページの 2
ブロードバンドルーター
・複数の機器を同時にインターネットにつなぐための機器です。
・必要に応じて購入してください。
信号変換機器
回線終端装置
WAN 側
LAN 側
ブロードバンドルーター
IPTV をご利用になる場合は 232 ページをご覧ください。
本機のLAN端子へ
インターネットの信号が流れます。
信号変換機器
ケーブルモデム
放送の信号が流れます。
CATV ボックス
接続のしかたの例は、
▶40 ページをご覧ください。
インターネットの信号が流れます。
スプリッター
信号変換機器
ADSL モデム
通話の信号が流れます。
電話線
（市販品）
ブロードバンド環境に必要なもの
詳しくは
▶211 ページの 3
LAN ケーブル
・ブロードバンドルーターを接続するためのケーブルです。
・購入してください。

ブロードバンド環境がないときは

- インターネットの接続サービスを行っている「プロバイダー」や、光回線（FTTH）・CATV 回線・ADSL 回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。詳しくはお買いあげの販売店やプロバイダー、回線事業者などにご相談ください。
  次のような手順が必要です。

1 **サービスを提供するプロバイダーや回線事業者と契約する**

- パソコン売り場などにあるパンフレットなどをご覧になり、申し込むプロバイダーや回線事業者を選びます。
- お申し込みになる前に、次の内容をプロバイダーや回線事業者に確認してください。
  - 申し込むサービスがお住まいの地域で提供されているか。
  - ブロードバンドルーターの機種に指定や制限がないか。
  - インターネットに接続する機器の台数やサポートなどに指定や制限がないか。
  - ADSL モデムやケーブルモデムなどの信号変換機器を、お客様自身で購入する必要があるか。
    購入する場合は、信号変換機器の種類も確認してください。
- 申し込み手続きが完了すると、プロバイダーからインターネットの接続に必要な設定情報が発行されます。

おしらせ

- プロバイダーによっては、ブロードバンド回線とセットでサービスを提供している会社もあります。
- プロバイダーの料金や回線使用料金はさまざまです。また、同じプロバイダーであっても、コースによって価格が異なります。
- 申し込みをされてから回線を使用できるようになるまでに、工事が必要になったり、手続きに時間がかかったりする場合があります。

2 **必要に応じてブロードバンドルーターを購入する**

- ブロードバンドルーターは、一般的にパソコン周辺機器売り場やパソコンショップで販売されています。

おしらせ

- 信号変換機器には、ブロードバンドルーター機能が内蔵されているものもあります。この場合、ブロードバンドルーターは必要ありません。ただし、LAN ケーブルを接続するための端子が 1 つしかない場合､ハブ（市販品）が必要です。信号変換機器にブロードバンドルーター機能が内蔵されているかどうかは、販売店やプロバイダー、回線事業者にご確認ください。

3 LAN ケーブルを購入する

・LAN ケーブルは、一般的にパソコン周辺機器売り場やパソコンショップで販売されています。
・LAN ケーブルは、10BASE-T/100 BASE-TX タイプのものをご使用ください。
・LAN ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類があり、モデムやルーターなどの種類によって、使用するものが異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
・LAN ケーブルをお買い求めになる前に、本機とブロードバンドルーターを設置する場所を決めて、必要なケーブルの長さを測っておいてください。

4 ブロードバンド回線と信号変換機器、信号変換機器とブロードバンドルーターを接続する

・**212** ～ **213** ページのように接続します。接続について詳しくは、お申し込みになったプロバイダーや回線事業者にご確認ください。接続の際は、それぞれの取扱説明書も併せてお読みください。

おしらせ

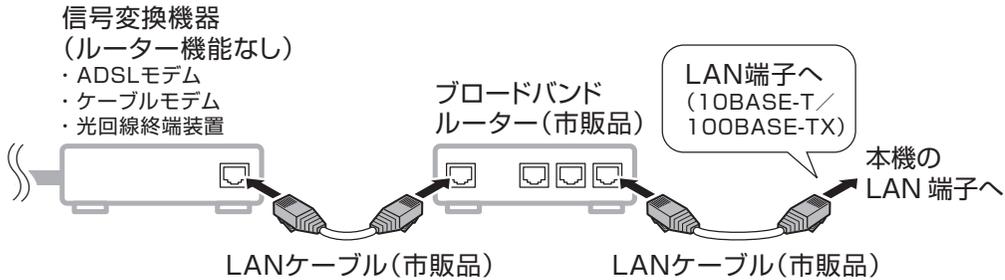
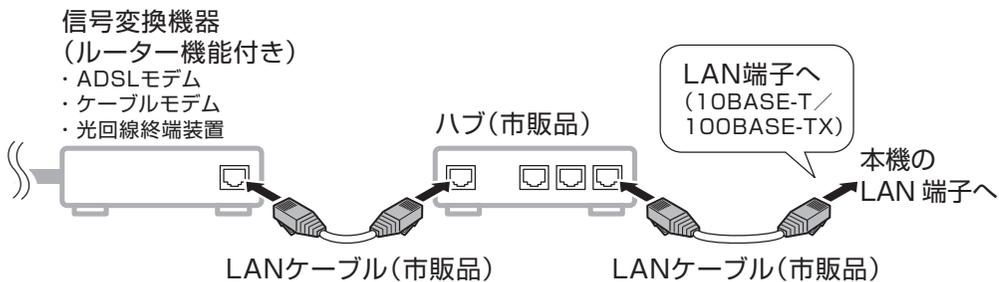
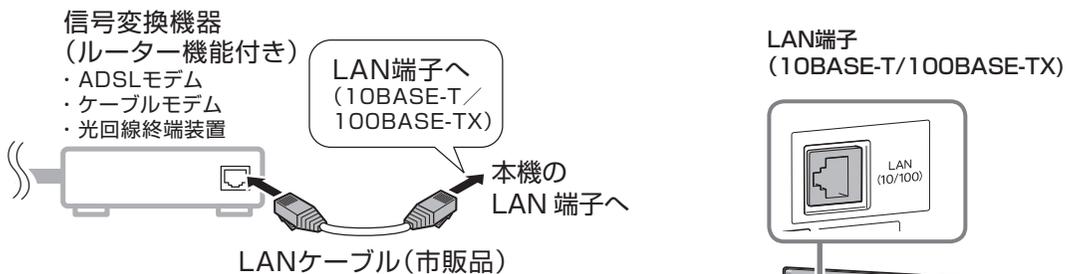
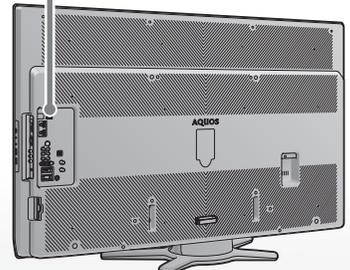
・IPTV サービスが IPv6 サービスの場合には、IPv6 に対応したブロードバンドルーターが必要になります。
・ADSL モデムやケーブルモデムにルーター機能がある場合は、ブロードバンドルーターは不要です。モデムの取扱説明書に従ってルーター機能をオンにしてください。なお、ご自身で別途ブロードバンドルーターを用意して接続する場合はモデムのルーター機能を無効にしないと正しく通信できない場合があります。詳しくは、モデムやブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

5 ブロードバンドルーターの設定をする

・プロバイダーから提供された設定情報（接続のためのユーザー ID やパスワード、IP アドレス、DNS など）をブロードバンドルーターに設定します。
・設定の操作については、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
・設定にはパソコンが必要になる場合があります。パソコンをお持ちでない方は、お買いあげの販売店や、お申し込みになったプロバイダーや回線事業者にご相談ください。

ブロードバンドルーターと本機を接続する

- 本機のLAN端子とブロードバンドルーターのLAN側の端子をLANケーブルで接続します。
- ブロードバンド回線からブロードバンドルーターまでの環境（接続）については、▶**208～209**ページをご覧ください。

接続例 A　ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、ルーター機能が付いていない場合

接続例 B　ルーター機能付き ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN 端子の空きがない場合

接続例 C　ルーター機能付き ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN 端子の空きがある場合

- IPTVやアクトビラ ビデオなどの映像配信サービスをご利用になる場合は、上記LANケーブルでの接続をおすすめします。

AQUOS.jp を表示してみる

1

インターネット を押す

AQUOS.jp メニューを表示する

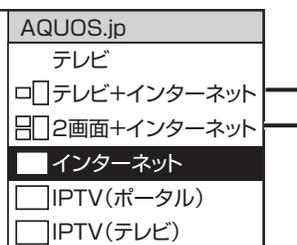
- 表示中に次の操作を行います。

2

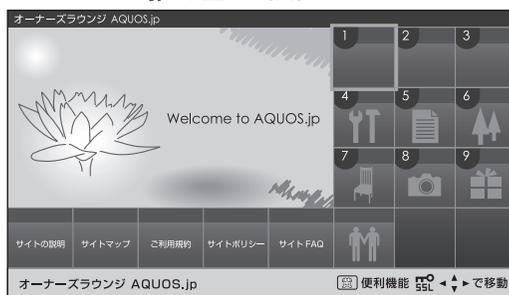
インターネット を押す

決定 を押す

インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。

テレビも同時に見たい場合に選びます。

- AQUOS.jp が表示されましたか？

▼ AQUOS.jp の画面（例）

- AQUOS.jp の表示内容は一例です。
- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

AQUOS.jp が表示されたら

- インターネットへの接続は完了です。本機でインターネットをお楽しみください。
  インターネットについての操作は「インターネットを楽しむ（AQUOS.jp）」（▶ **218** ページ）をご覧ください。

AQUOS.jp が表示されないときは

- 「LAN 接続していません」または、エラーメッセージが表示されます。終了ボタンを押して、テレビの画面に戻してから「インターネットに接続できない場合は」（▶ **214** ページ）をご覧になって、インターネットに接続してください。

インターネットに接続できない場合は

本機のネットワークの設定を確認する

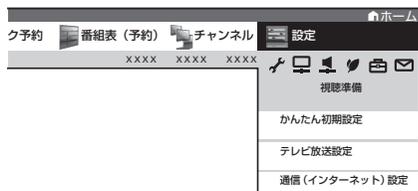
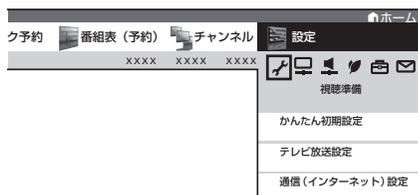
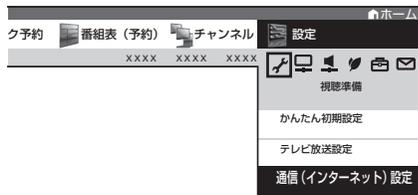
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し
で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

3 「通信（インターネット）設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

4 「通信設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

5 「LAN 設定（IPv4）」を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 各項目に数値が表示されているか確認します。

LANの情報を設定します。

[現在の設定]

IPアドレス　：自動設定　192.168.100.5
ネットマスク　：自動設定　255.255.255.0
ゲートウェイ　：自動設定　192.168.100.1
DNS　：自動設定　192.168.100.1
MACアドレス：00:00:00:00:00:00

- この画面に表示されている数値は一例です。
お客様のネットワーク環境によって表示される数値は異なります。

各項目が空欄の場合

● 次のことを確認してください。

- ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。
ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるようになるまで少し時間のかかるものもあります。
- 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。
- ブロードバンドルーターの DHCP 機能（IP アドレスなどを自動で割り当てる機能）が有効になっていますか。
DHCP 機能を使用しない場合は、LAN 設定で IP アドレスなどを入力してください。
（▶ **215** ページ）

各項目に数値が表示されている場合

● 下記の「**その他の原因について**」をご覧ください。

その他の原因について

● LAN 設定を確認しても原因が分からないときは、次のことを確認してください。

- 接続する機器の電源は入っていますか。
- ブロードバンドルーターと、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどとが正しく接続されていますか。
- ブロードバンド回線と、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどとが正しく接続されていますか。
- ブロードバンドルーターのインターネット接続に関する設定は正しく設定されていますか。
- ブロードバンド環境を使ってインターネットを活用しているかたは、パソコンなどがインターネットに接続できるか確認してみてください。
- ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「通信（インターネット）設定」－「ネットサービス制限設定」－「インターネット接続制限」を「しない」に設定してください。
（▶ **217** ページ）

● ここに記載している項目をすべて確認しても原因が分からないときは、プロバイダーや回線事業者にお問い合わせください。

本機の LAN 設定を変更する

● IP アドレスなどを手動で設定する場合は、LAN 設定を変更します。

1 前ページの手順 1 ～ 4 を行う

2

で選び

を押す

① 「LAN 設定（IPv4）」を選ぶ
- IPv6 を設定するときは「LAN 設定（IPv6）」を選びます。

② 「変更する」を選ぶ

3

で選び 決定 を押す

IP アドレスなどを入力する場合、「しない」を選ぶ
- 「IP アドレスなどの入力のしかた」（▶右記）をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。

入力する必要がない場合
- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押します。

4

で選び 決定 を押す

DNS の IP アドレスなどを入力する場合、「しない」を選ぶ
- 「IP アドレスなどの入力のしかた」（▶右記）をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNS の IP アドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

入力する必要がない場合
- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

「IPv6」を設定している場合
- このあと手順 6 へ進みます。

5

で選び

を押す

「しない」を選ぶ
- 設定した内容が表示されます。
- より詳細な設定では、LAN 接続スピードを設定できます。
  通常は、工場出荷状態（自動検出）のままで使用できます。

6

を押す

「完了」で決定する
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

IP アドレスについて
- TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて
- TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて
- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき
- DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

IP アドレスなどの入力のしかた

1

で選び

を押す

入力欄を選ぶ
- ソフトウェアキーボードが表示されます。

2

～

で入力

文字を入力する
- 「0」を入力する場合は 10 を押します。
- IPv6 の場合 11 で「abc」、12 で「def:」を入力できます。

3

黄

を押す

入力した文字を確定する
- ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

IPアドレス	192 ・ --- ・ --- ・ ---

プロキシ設定機能を利用する（プロキシサーバー設定）

● プロキシ形式のフィルタリングサービス（インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能）を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

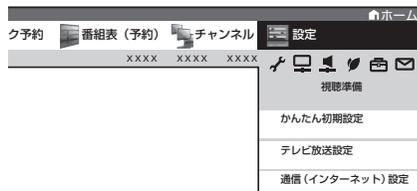
おしらせ

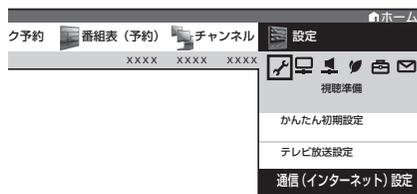
- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（▶ **192** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

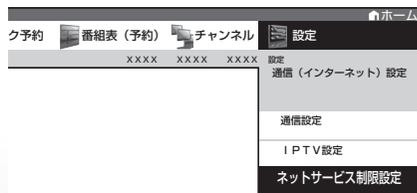
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

（ホーム）を押し
（◀▶）で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

（▼）
（◀▶）で選ぶ

3 「通信（インターネット）設定」を選ぶ

（▲▼）で選び
（決定）を押す

4 「ネットサービス制限設定」を選ぶ

（▲▼）で選び
（決定）を押す

5 「プロキシサーバー設定」を選ぶ

（▲▼）で選び
（決定）を押す

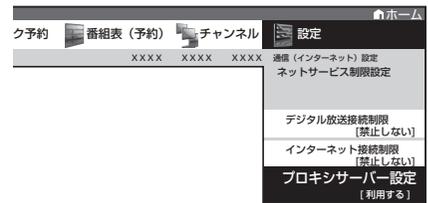
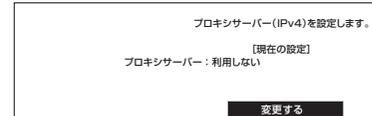
6 暗証番号を入力する

（1）～（10）で入力

7 「変更する」を選ぶ

（決定）を押す

8 「する」を選ぶ

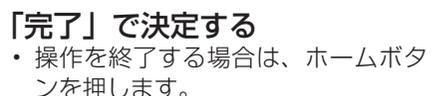
（◀▶）で選び
（決定）を押す

9 プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する

（▲▼）で選び
（決定）を押す

- 各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。
  （1）～（12）で文字を入力し（黄）で確定します。
  詳しくは「IP アドレスなどの入力のしかた」（▶ **215** ページ）をご覧ください。

10 「完了」で決定する

（決定）を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

双方向サービスやインターネット接続の利用を制限する

- 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送やインターネットでの接続を禁止したいときに便利な設定です。

おしらせ

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（▶ **192** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し

で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

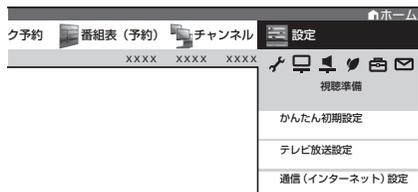
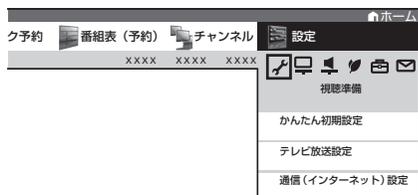
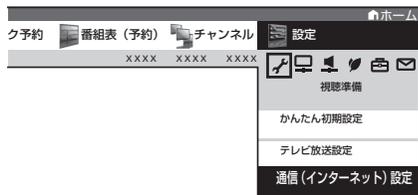
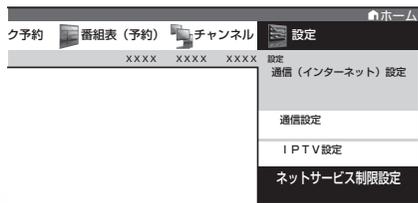
3 「通信（インターネット）設定」を選ぶ

で選び

を押す

4 「ネットサービス制限設定」を選ぶ

で選び

を押す

5 「デジタル放送接続制限」または「インターネット接続制限」を選ぶ

で選び

を押す

- **デジタル放送接続制限**：デジタル放送の双方向通信を禁止します。
- **インターネット接続制限**：インターネットの接続を禁止します。禁止すると、インターネットの表示やIPTV の視聴ができなくなります。

6 暗証番号を入力する

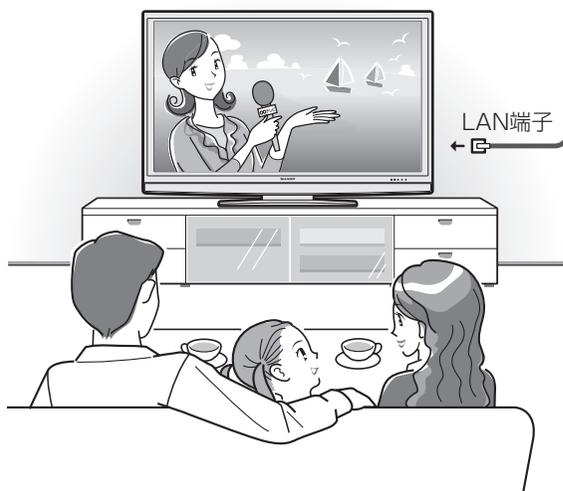
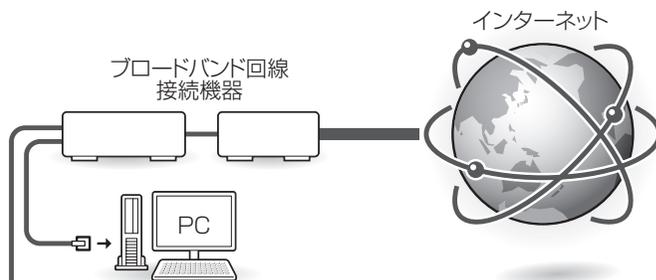
で入力

7 「する」を選ぶ

で選び

を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

インターネットを楽しむ（AQUOS.jp）

インターネット（AQUOS.jp）の準備

- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS.jp」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。

重 要

ブラウザの閲覧制限機能について

- 本機には、インターネットのページ閲覧を禁止、もしくは、制限するための機能が複数組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる場合には、この機能の利用をお勧めします。
- 利用にあたって以下の機能を搭載しています。必要な機能を選び設定を行ってください。なお、全ての設定に暗証番号の入力 (パスワードロック機能) が必要です。
  - インターネット接続を禁止する ▶ **217** ページ
  - アドレス入力機能を禁止する (ブラウザ制限) ▶ **227** ページ
  - プロキシ設定機能を利用する (プロキシサーバー設定) ▶ **216** ページ

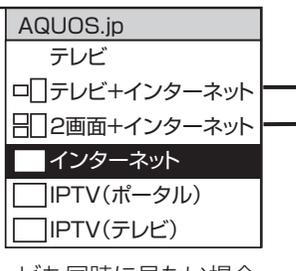
接続について

- インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。「ブロードバンド環境への接続と設定のながれ」（▶ **207** ページ）に従い、接続と設定を行ってください。

AQUOS.jp を表示する

1 AQUOS.jp メニューを表示する

- 表示中に次の操作を行います。

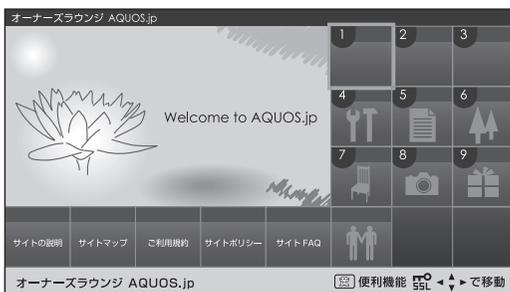
インターネット
を押す

2 インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

インターネット を押す

決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。

テレビも同時に見たい場合に選びます。

- ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。

- AQUOS.jp の表示内容は一例です。
- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

パソコンでインターネットを活用されているお客様へ

● 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて動作の異なる場合があります。ご了承ください。

- ファイルのダウンロードはできません。
- 表示したページの履歴は表示できません。
- インターネットボタンを押したあと最初に表示されるページは変更できません。
- ポップアップウインドウは、別のタブで表示されます。
- ページによっては、動画や音声が再生されなかったり、文字や画像が正しく表示されなかったりする場合があります。
- PDF（電子文書）を読み込む機能はありません。
- メールの送受信機能はありません。

おしらせ

AQUOS.jp が表示されないときは

- 「インターネットに接続できない場合は」（▶ **214** ページ）をご覧ください。

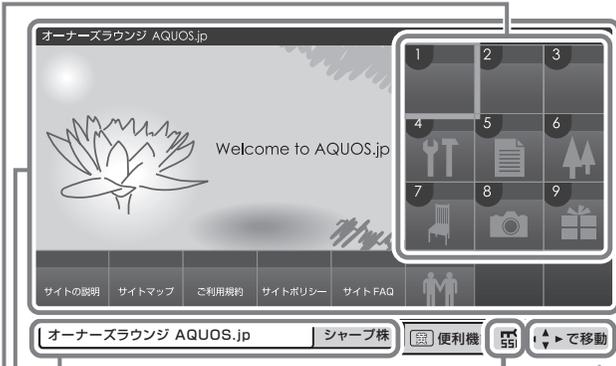
テレビと同時に表示したときは

- テレビの音声が聞こえます。インターネットのページの音声は聞けません。
- テレビのチャンネルは選局ボタン(緑)で切り換えてください。数字ボタン（チャンネルボタン）では、選局できません。
- テレビとインターネットの画面の位置は変更できません。
- 「2 画面＋インターネット」の場合、左半分のテレビ画面については、2 画面で表示したときと基本的な操作は同じです。2 画面の操作については「2 つの映像を同時に見たいときは（2 画面機能）（▶ **108** ページ）をご覧ください。
- 2 画面＋インターネットでは、大小 2 画面や PinP の表示はされません。2 画面ボタンを押すと 1 画面表示となります。
- テレビとインターネットを同時に使用しているときは、ファミリンクでの外部接続の操作はできません。

視聴予約しているときは

- 視聴予約した時間になると、予約した番組が 1 画面で表示されます。

インターネットを見る画面（ブラウザ※）の使いかた

※インターネットのページを表示するためのソフトウェアのことです。

タブ

ページ（AQUOS.jpの表示内容は一例です。）

セキュリティで保護されているページの場合、明るく表示されます。

リンクについて

- インターネットのページには、他のページ（サイト）に移動できる「リンク」があります。
- 「リンク」の見た目は文章や画像などさまざまですが、選ぶとリンク先へ移動できる働きは同じです。
- 選んでいる項目（リンクや文字入力欄など）が黄色の枠で囲まれます。

「リンク」からリンク先へ移動できます。

ページに続きがある場合は、その方向が明るく表示されます。

でそのページの続きが見られます。

- 押した方向にリンクのある文字や画像があるときは、先に文字や画像が選ばれます。この場合は数回同じ方向のボタンを押してください。

インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと、リンク先のページを呼び出せます。

でリンクを選び、

決定 を押してリンク先のページを呼び出します。

テレビの画面に戻します。

一つ前の画面に戻します。

重　要

- インターネットの画面を表示しているときに電源プラグが抜けたり、停電などによって電源が切れたりすると、ブックマークや Cookie などの情報が正しく保存されない場合があります。また、ブラウザ動作による不具合があった場合、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

おしらせ

セキュリティの通知画面が表示されたとき

- 決定ボタンを押すと、画面が消えます。
- この画面は、セキュリティで保護されているページを表示するときや、保護されているページから保護されていないページに切り換わるときに表示されます。
- この画面を表示させるかどうかは、「セキュリティ設定」で設定できます。（▶ **230** ページ）

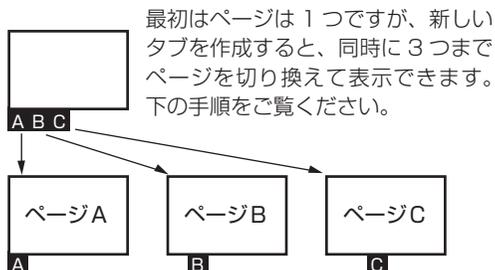
Cookie の確認画面が表示されたとき

- Cookie（▶ **231** ページ）を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
- この画面を表示させるかどうかは、「Cookie 設定」で設定できます。また、Cookie はまとめて削除することもできます。（▶ **231** ページ）

ページの中に ☒ が表示されたとき

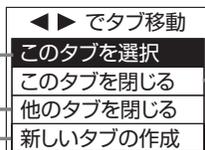
- ページの読み込みに失敗したか、本機で表示できない形式の画像などに表示されます。ツールバーの（再読み込み）（▶ **221** ページ）を選んで、ページを表示し直してみてください。

タブの使いかた

● インターネットのページを、同時に３つまで切り換えて表示できます。それぞれのページに「タブ」が付き、「タブ」でページを切り換えます。

1 緑を押す

タブ操作メニューを表示する

- ツールバーから表示することもできます。

選んだタブのページを表示します。
選んだタブを消します。（リモコンの赤でも消せます。）
◀ ▶ でタブ移動
このタブを選択
このタブを閉じる
他のタブを閉じる
新しいタブの作成
新しいタブを作ります。
選んでいないタブを消します。

- タブ操作メニューを閉じた状態からリモコンの青で、選択しているリンク先のページを新しいタブで表示することができます。
- すでにタブを３つ表示しているときは、一番右のタブに表示されているページが書き換わります。

2 で選ぶ

操作したいタブを選ぶ

タブ

3 で選び 決定 を押す

「このタブを選択」を選ぶ

ツールバー（便利機能）の使いかた

● ツールバーを使って、ブラウザの操作や設定が行えます。

黄を押す

ツールバー（便利機能）を表示する

ツールバー（便利機能）

- でボタンを選び決定を押すとその機能が実行されます。（▶下記）
- ツールバー（便利機能）を消したいときは、もう一度黄ボタンを押します。

ツールバー（便利機能）について

ボタン	はたらき
	リンク先のページを新しいタブで表示します。
	タブ操作メニューを表示します。
	１つ前のページに戻ります。
	前のページを見たあとに元のページに再び進みます。
	ページを再表示します。ページを読み込んでいるときは、読み込みを中止します。
	AQUOS.jp を表示します。
	URL を入力するときに選びます。（▶**222** ページ）
	ブックマークを開くときに選びます。（▶**224** ページ）
	表示中のページをブックマークに登録します。（▶**223** ページ）
	ブラウザメニューを表示します。（▶**228** ページ）

おしらせ

- ツールバー（便利機能）を表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ツールバー（便利機能）が消えます。

URL（アドレス）を入力してページを表示する

- URL（アドレス）は、インターネットの個々のページを家に例えたときの、住所（アドレス）のようなものです。雑誌や広告などで URL を知っているときは、URL を入力してページを表示できます。
- URL は、一般的に「http://」から始まります。

おしらせ

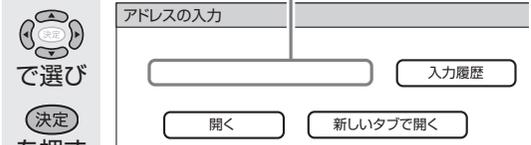
・「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（▶ **227** ページ）、アドレスの入力 は選べません。

1 ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

2 ツールバー（便利機能）の （アドレスの入力）を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 入力欄を選ぶ

で選び 決定 を押す

・ソフトウェアキーボードが表示されます。

4 表示したいページの URL を入力する

・文字入力の方法については▶ **199** ページをご覧ください。

5 「開く」を選ぶ

で選び 決定 を押す

◆ URL を入力して表示したページを、入力履歴の一覧から選ぶ

1 ツールバー（便利機能）を表示する

を押す

2 ツールバー（便利機能）の（アドレスの入力）を選ぶ

で選び
を押す

3 「入力履歴」を選ぶ

・ 入力履歴の一覧が表示されます。

で選び
を押す

4 URL を選ぶ

アドレスの入力 …入力履歴
http://www.sharp.co.jp
https://aquos.jp

・ アドレスの入力画面に戻ります。
入力欄には、選んだ URL が入力されています。

で選び・決定を押す

おしらせ

入力履歴を削除するときは

① 入力履歴の一覧で、削除したい URL を選び、青ボタンを押す
・入力履歴メニューが表示されます。
② 上下カーソルボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す
・入力履歴をすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。
③ 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押す

表示しているページの URL を保存する（ブックマーク登録）

● ページをブックマーク（▶**311** ページ）に登録しておくと、次に表示するときはブックマーク一覧から選んで、表示できます。

1 ブックマークに登録したいページを表示する

2 ツールバー（便利機能）を表示する

黄を押す

3 ツールバー（便利機能）の（ブックマークに登録）を選ぶ

で選び・決定を押す

4 「する」を選ぶ

・ ブックマークに登録されます。

で選び
決定を押す

ブックマークに登録したページを開く

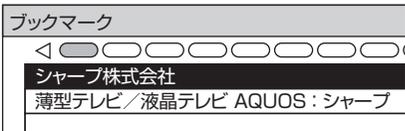
1 ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

2 ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ブックマーク一覧が表示されます。
（画面例）

ブックマーク
◁ ◯◯◯◯◯◯◯◯
シャープ株式会社
薄型テレビ／液晶テレビ AQUOS：シャープ

3 表示したいブックマークを選ぶ

で選ぶ

- ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。

4 決定する

決定 を押す

- 選んだページが表示されます。

ブックマークを新しいタブで開くときは

- 決定ボタンの代わりに青ボタンを押し、「新しいタブで開く」を選んで決定ボタンを押します。

ブックマーク一覧の表示を変更する

● ブックマーク一覧をページのタイトルで表示するか URL で表示するか選べます。

1 ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

2 ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

で選び 決定 を押す

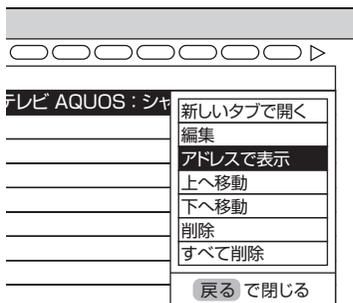
- ブックマーク一覧が表示されます。

3 ブックマークメニューを表示する

青 を押す

4 ブックマークメニューの「アドレスで表示」または「タイトルで表示」を選ぶ

で選び 決定 を押す

（画面例）

- ブックマークの表示が変更されます。

ブックマーク一覧の表示順序を入れ換える

1 ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

2 ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

で選び
を押す

- ブックマーク一覧が表示されます。

3 表示順序を変更したいブックマークを選ぶ

で選ぶ

4 ブックマークメニューを表示する

青 を押す

5 「上へ移動」または「下へ移動」を選ぶ

で選び
を押す

- 表示順序が入れ換わります。

ブックマークを削除する

1 ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

2 ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

で選び
を押す

- ブックマーク一覧が表示されます。

3 削除したいブックマークを選ぶ

で選ぶ

4 ブックマークメニューを表示する

青 を押す

5 「削除」を選ぶ

で選び
を押す

- ブックマークをすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。

6 「する」を選ぶ

で選び
を押す

ブックマークのタイトルや URL を編集する

● ブックマークのタイトルやURLを編集（書き換え）できます。

おしらせ

・「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（▶ **227** ページ）、ブックマークの編集は選べません。

1 ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

2 ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

で選び
を押す

・ ブックマーク一覧が表示されます。

3 ブックマーク一覧から、編集したいブックマークを選ぶ

で選ぶ

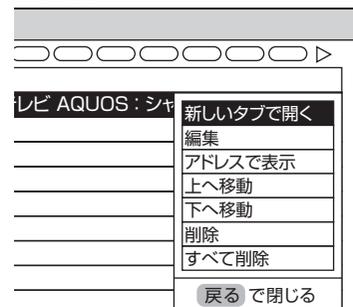
・ ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。

4 ブックマークメニューを表示する

青 を押す

（画面例）

5 「編集」を選ぶ

で選び
を押す

・ ブックマークの編集画面が表示されます。

6 タイトル欄またはアドレス欄（URL）を選ぶ

で選び
決定 を押す

・ ソフトウェアキーボードが表示されます。

7 タイトルや URL を入力する

・ 文字入力の方法については ▶ **199** ページをご覧ください。

8 編集が終わったら「する」を選ぶ

で選び
を押す

・ 入力した文字が保存されます。

アドレス入力機能を禁止する（ブラウザ制限）

● 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URL を入力してページを表示させる機能を禁止することができます。

おしらせ

・「ブラウザ制限」を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し

で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

3「通信（インターネット）設定」を選ぶ

で選び

を押す

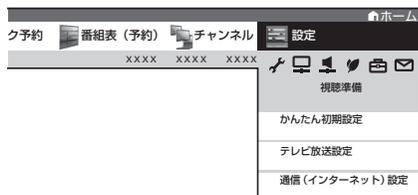
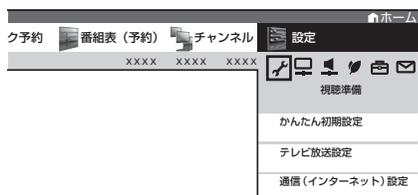
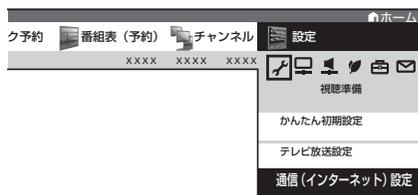
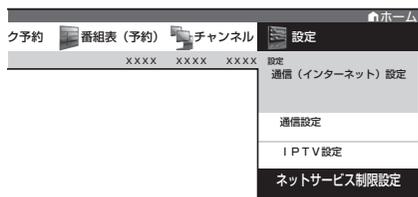
4「ネットサービス制限設定」を選ぶ

で選び

を押す

5「ブラウザ制限」を選ぶ

で選び

を押す

・ 暗証番号の設定をしていない場合は、先に暗証番号の設定をしてください。（▶ **192** ページ）

6 暗証番号を入力する

で入力

7「する」を選ぶ

決定

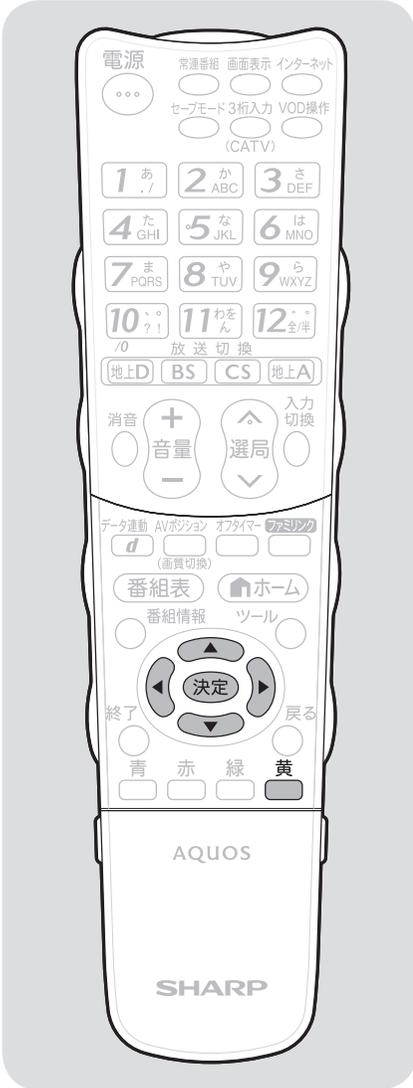
で選び

決定

を押す

インターネットを見るための設定を確認・変更するには

- ブラウザの設定はブラウザメニューで確認・変更できます。
- ブラウザメニューには表示設定メニューとセキュリティ設定メニューがあります。

ブラウザメニューの基本操作

1 ツールバー（便利機能）を表示し、（メニュー）を選ぶ

黄 を押す

で選び 決定 を押す

- ブラウザメニューが表示されます。

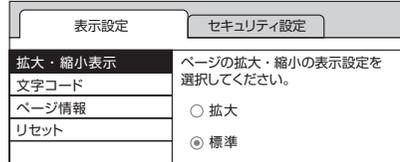
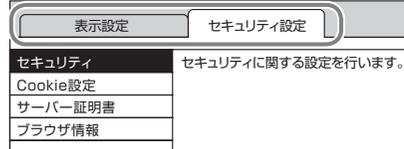
表示設定 ｜ セキュリティ設定

拡大・縮小表示	ページの拡大・縮小の表示設定を選択してください。 ○ 拡大 ◉ 標準
文字コード	
ページ情報	
リセット	

2 「表示設定」または「セキュリティ設定」を選ぶ

で選ぶ

表示設定 ｜ セキュリティ設定

セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。
Cookie設定	
サーバー証明書	
ブラウザ情報	

3 変更する項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 設定の変更や内容の確認をする

- 各項目の詳しい操作については、表示設定メニュー（▶ **229** ページ）およびセキュリティ設定メニュー（▶ **230** ページ）をご覧ください。

5 変更や確認が終わったら、ブラウザメニューを消す

黄 を押す

おしらせ

- ブラウザメニュー表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ブラウザメニューが消えます。

表示内容の設定（表示設定メニュー）

・ブラウザメニューの基本操作については、▶ **228** ページをご覧ください。

表示サイズを変更する（拡大・縮小表示）

● ページの表示サイズを変更できます。

表示設定	セキュリティ設定
拡大・縮小表示	ページの拡大・縮小の表示設定を選択してください。
文字コード	○ 拡大
ページ情報	◉ 標準
リセット	○ 縮小
	決定キーを押すと設定が反映されます。

- 上下カーソルボタンで表示したいサイズを選び、決定ボタンを押します。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

おしらせ

- 文字のサイズだけを大きくすることはできません。

ページの文字が正しく表示されないときは（文字コード）

● ページ上の文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更すると正しく表示される場合があります。

表示設定	セキュリティ設定
拡大・縮小表示	現在表示中のページを選択した文字コードで表示します。
文字コード	◉ 日本語(Shift_JIS)
ページ情報	○ 日本語(ISO-2022-JP)
リセット	○ 日本語(EUC-JP)
	○ 西ヨーロッパ言語(ISO-8859-1)
	○ Unicode(UTF-8)
	決定キーを押すと設定が反映されます。

- 上下カーソルボタンで文字コードの種類を選び、決定ボタンを押します。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

おしらせ

- 「リセット」を行っても、各証明書の有効 / 無効（▶ **230** ページ）および文字コードの設定は戻りません。

ページの情報を確認する

● 表示しているページの情報を確認できます。

表示設定 … ページ情報

<タイトル>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
<アドレス>
http:// XXXXXXXXXXXX
<種類>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
<取得日時>
XXXXXXXXXX
<サイズ（バイト）>
XXXXXX

決定キーを押してからカーソル上下で情報の続きを確認します。

- 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻す（リセット）

● ブラウザメニューで設定できる項目を、工場出荷時の状態に戻せます。

1 ブラウザメニューで「表示設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

2 「リセット」を選ぶ

- 確認の画面が表示されます。

で選び

決定 を押す

3 「する」を選ぶ

- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

で選び

を押す

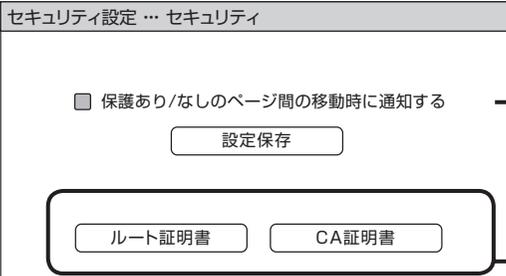
セキュリティに関する設定（セキュリティ設定メニュー）

・ブラウザメニューの基本操作については、▶228ページをご覧ください。

セキュリティの設定をする／本機のルート証明書・CA 証明書を確認する（セキュリティ）

● この画面では次のことができます。

- セキュリティで保護されたページ（サイト）とされていないページ（サイト）の間を移動するときに、メッセージを表示するかどうかの設定
- 本機に保存されている証明書※の確認と、証明書の有効・無効の切り換え

※ページを表示しても安全であることを証明するものです。

チェックをつけると、セキュリティで保護されたページとされていないページを移動するときにメッセージが表示されます。
変更するときは、チェックの付けはずしをし、「設定保存」を選び、決定ボタンを押してください。

各証明書の一覧を表示します。

証明書を確認するとき

1 上記の画面で確認したい証明書の種類を選ぶ

で選び
を押す

・証明書の一覧画面が表示されます。

2 確認したい証明書を選ぶ

で選び
決定を押す

- 選んだ証明書の内容が表示されます。
- 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

証明書を無効にするとき

1 上記の画面で無効にしたい証明書の種類を選ぶ

で選び
を押す

・証明書の一覧画面が表示されます。

2 無効にしたい証明書を選びサブメニューを表示する

で選び
を押す

3 「無効にする」を選ぶ

で選び
決定を押す

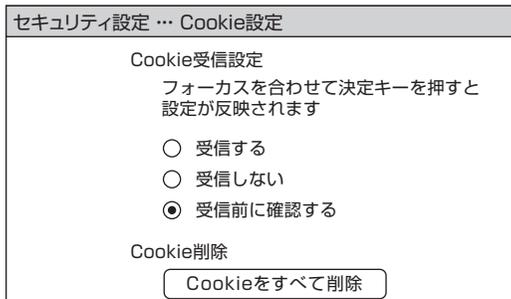
- 無効にした証明書は証明書の一覧画面でチェックがはずれます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

Cookie（クッキー）の設定を変更する

- Cookie（▶ **309** ページ）の受信方法の設定と、受信した Cookie の削除ができます。

セキュリティ設定 … Cookie設定

Cookie受信設定
フォーカスを合わせて決定キーを押すと
設定が反映されます
○ 受信する
○ 受信しない
◉ 受信前に確認する

Cookie削除
Cookieをすべて削除

- 上下カーソルボタンで選びたい設定を選び､決定ボタンを押します。
- 「受信前に確認する」にしておくと、Cookie を使用するページを表示するときに確認のメッセージが表示されます。Cookie を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
- 操作を終了するときは､黄ボタンを押します。

Cookie をすべて削除するときは

おしらせ

・Cookie を削除すると、入力した情報を再度入力する必要があります。

1 上記の画面で「Cookie をすべて削除」を選ぶ

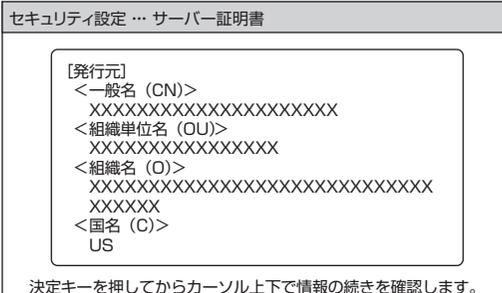
で選び
決定 を押す

2 「する」を選ぶ

- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

で選び
決定 を押す

サーバー証明書を確認する

- セキュリティで保護されているページのサーバー証明書を確認できます。

セキュリティ設定 … サーバー証明書

［発行元］
<一般名（CN)>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
<組織単位名（OU)>
XXXXXXXXXXXXXXXX
<組織名（O)>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXX
<国名（C)>
US

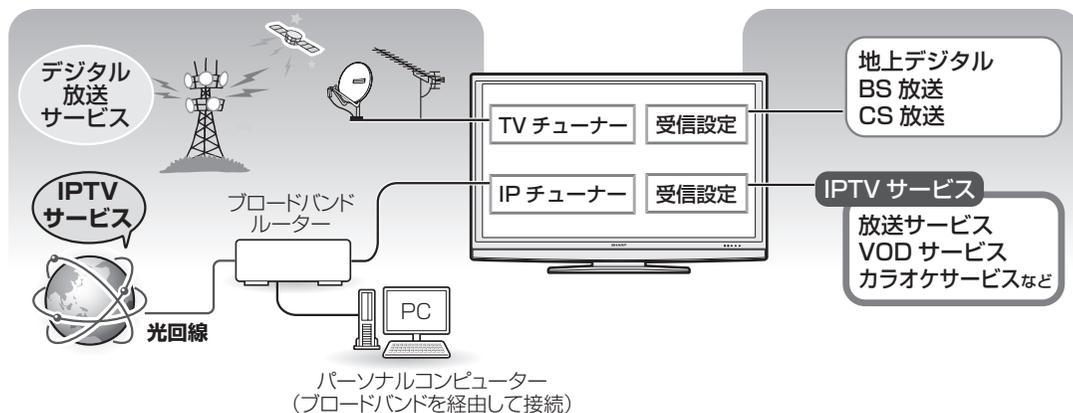
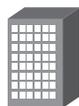
決定キーを押してからカーソル上下で情報の続きを確認します。

- 情報が途中で切れている場合は､決定ボタンを押すと､上下カーソルボタンで続きを確認できます。
- 操作を終了するときは､黄ボタンを押します。

IPTV（ひかりTV）を視聴するための準備

IPTV（ひかりTV）を視聴するために

IPTV とは

- IPTV とはブロードバンド回線を使って受信するテレビ放送などのサービスです。従来のテレビ放送は壁のアンテナ端子につないで受信しますが、IPTV はご家庭に設置しているブロードバンドルーターなどとつないで受信します。
- IPTV のサービスには、テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。2010 年 3 月現在、株式会社 NTT ぷららより、IPTV サービスとして「ひかりTV」が提供されています。

IPTV 事業者　　有料サービス契約　　視聴者

・次の有料サービス契約が必要です。
IPTV サービス
光回線（FTTH）

IPTV を視聴するための準備の流れ

IPTVサービスの契約をする
- IPTVサービス（ひかりTVなど）のホームページやパンフレットなどをご覧ください。
- 本機はIPTVのチューナーを内蔵しているため、**IPTVを受信するためのセットトップボックス（STB）は不要**です。

▼

光回線（FTTH）に接続する ▶233ページ

▼

IPTVの基本登録をする ▶234ページ
- IPTVサービスを利用するための登録をします。

▼

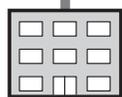
IPTVのチャンネルを設定する ▶236ページ
- IPTVの放送サービスをご利用になる場合に必要です。

おしらせ
- IPTV サービスによっては、IPTV を見るためのサービスとビデオを見るためのサービスでコースが分かれているものもあります。
- IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
- 引っ越した場合、IPTV が視聴できなくなる場合があります。その場合は、かんたん初期設定を行った後、ポータルの案内に従って操作してください。

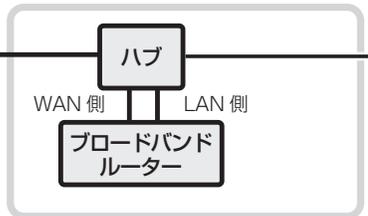
光回線（FTTH）に接続する

- ご契約のIPTVサービスによって必要になるブロードバンド環境が異なります。詳しくはIPTVサービス申込書や接続に関する案内などをご覧ください。ただし、**本機はIPTVのチューナーを内蔵しているため、IPTVを受信するためのセットトップボックス（STB）は不要**です。

IPv6環境の接続のしかた

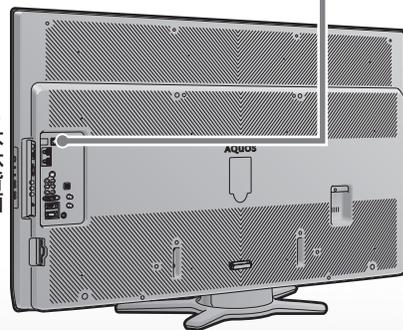
- IPTVサービスが、IPv6方式の場合に必要な接続です。

本機のIPv6接続はIPTVの受信にのみ使用します

- インターネットやホームネットワーク機能をお使いになるときは、IPv4環境も必要です。

※詳細なセキュリティの設定が必要です。通常は、IPv6対応のブロードバンドルーターと接続してください。

IPv6とは

- インターネットでの通信に関する規約のことです。インターネットに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス（住所のようなもの）が割り振られています。近年インターネットの普及により、従来のIP（IPv4）では数が足りなくなってきたため、新しくIPv6方式が定められました。

IPv4環境の接続のしかた

- 「ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）」（▶ **207** ページ）をご覧になり、ブロードバンドルーターと本機を接続してください。

IPTV の基本登録をする

- IPTVを視聴するためには、ポータル画面で基本登録をする必要があります。
- 基本登録を完了してから放送を受信できる状態になるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し

◀▶ で選ぶ

2 🔧（視聴準備）を選ぶ

▼ ◀▶ で選ぶ

3 「通信（インターネット）設定」を選ぶ

▼ で選び

決定 を押す

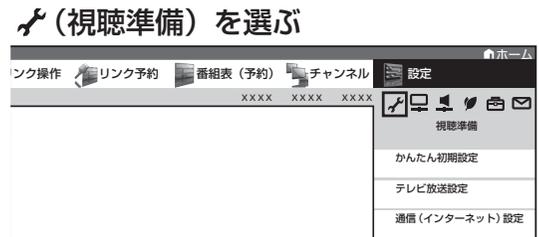
4 「IPTV 設定」を選ぶ

▼ で選び

決定 を押す

おしらせ

「IPTV 設定」－「サービス設定」について

- かんたん初期設定の「IPTV 設定」を「する」にした場合、IPTV のサービス設定は「する」に設定されていますので、改めて設定する必要はありません。新たに IPTV の契約をした場合は、IPTV のサービス設定を「する」に設定してください。

◆ IPTV サービスの設定をする

5 「サービス設定」を選ぶ

で選び

を押す

6 「する」を選ぶ

で選び

決定 を押す

サービス設定
基本登録
チャンネル設定
デジタル登録
受信状態

IPTVサービスの設定をしますか?
(IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要です。)
[現在の設定]
IPTV設定：利用不可

する　しない

7 「終了」で決定する

を押す

◆基本登録をする

8 「基本登録」を選ぶ

で選び

を押す

9 基本登録をする IPTV 事業者名を選ぶ

で選び

決定 を押す

- IPTV 事業者の基本登録画面が表示されます。

（例）

10 基本登録をする

で選び

決定 を押す

- 以降の操作は画面の表示に従って行ってください。

IPTV のチャンネル設定は、**236** ページをご覧ください。
ただし、基本登録を完了してから受信できるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

おしらせ

IPTV の基本登録画面が表示されないときは

- IPTV サービス事業者が IPv6 でサービスを行っている場合は､「設定」－「(視聴準備)」－「通信（インターネット）設定」－「通信設定」－「LAN 設定 (IPv6)」を選び､各項目に数値が入っているか確認します。
  各項目が空欄の場合は次のことを確認してください。
  - ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるまで少し時間のかかるものがあります。
  - ブロードバンドルーターが IPv6 に対応したものになっていますか。また、IPv6 を使用できる設定になっていますか。
  - 本機とブロードバンドルーターの間に無線 LAN を接続していませんか。無線 LAN では､IPv6 の通信が出来ない場合があります。
  - 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が正しく接続されていますか。
  - 光回線の終端装置 (ONU) や途中の機器の電源が入っていますか。また、必要なケーブルは正しく接続されていますか。

  これらの確認を行っても原因が分からないときは、回線事業者や IPTV サービスへお問い合わせください。
- IPTV サービス事業者が IPv4 でサービスを行っている場合は、「インターネットに接続できない場合は」（▶ **214** ページ）をご覧ください。

IPTV のチャンネルを設定する

- IPTV の放送サービスを受信するときはチャンネル設定が必要です。
  IPTV のチャンネル設定の前に、IPTV の基本登録が必要です。

1 地上D BS CS のいずれかを押す

デジタル放送を選ぶ

- インターネットボタンを押して「AQUOS.jp」メニューから「IPTV」を選んで設定することもできます。

2 ホーム を押し で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ

3 で選ぶ

（視聴準備）を選ぶ

4 で選び 決定 を押す

「通信（インターネット）設定」を選ぶ

5 で選び 決定 を押す

「IPTV 設定」を選ぶ

重 要

チャンネルを追加するときは

- 「IPTV ー自動」を行った後で、新しくサービスに加入するなど開始された放送チャンネルを追加する場合、次ページの手順 7 で「IPTV ー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

6 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

サービス設定
基本登録
チャンネル設定
デジタル登録
受信状態

IPTVの受信チャンネルの設定です。
（チャンネル設定をする前に、必ずLAN設定を設定しておいてください。

7 「IPTV －自動」を選ぶ

で選び 決定 を押す

8 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 自動設定が始まります。

IPTV−自動
ー追加
ー個別
視聴可能な放送局を確認しています。
しばらくお待ちください。
○○○○○のチャンネル情報を取得中
中止

- 自動設定が終わるまでしばらくお待ちください。

9 「終了」を選ぶ

決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- 手順 8 で「しない」を選んだ場合は、チャンネルの登録を行いません。次に表示される画面で「終了」を選びます。

おしらせ

IPTV のチャンネルが見つからなかったときは

- 次の画面が表示されます。

- IPTV の放送サービスに加入していて、この画面が表示された場合は基本登録を行ってください。（▶ **234** ページ）
- 基本登録がお済みでこの画面が表示された場合は、ポータル画面で、受信できる状態になっているか確認してください。
- IPTV の放送サービスに加入していない場合、チャンネルは登録されません。

選局ボタンで選べる不要なチャンネルを飛ばす／スキップしたチャンネルを電子番組表や裏番組一覧で非表示にするには

1. 手順 7 で「IPTV －個別」を選び、決定する
2. スキップするチャンネルを選び、決定する
3. 「スキップ」を選び、決定する
4. 「選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか？」の表示で「する」を選び、決定する
5. 「番組表、裏番組の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」の表示で「する」または「しない」を選び、決定する
   - 「する」を選ぶと、スキップ設定したチャンネルが番組表や裏番組一覧に表示されなくなります。
     ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組一覧に表示されます。

IPTVを見る

IPTVのチャンネルを選ぶ

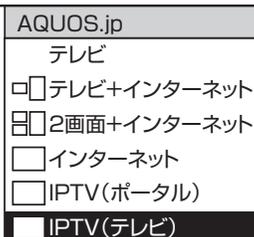
※ IPTVの放送サービスを視聴するための手順です。

● IPTVを見るための準備については、「IPTVを視聴するための準備の流れ」（▶ **232** ページ）をご覧ください。

裏番組表や電子番組表でも番組を選べます。
（▶**240**·**241**ページ）

1 IPTVに切り換える

インターネットボタンを数回押して「IPTV(テレビ)」を選びます。

AQUOS.jp
- テレビ
- テレビ+インターネット
- 2画面+インターネット
- インターネット
- IPTV(ポータル)
- IPTV(テレビ)

2 チャンネルを選ぶ

次の方法があります。

選局ボタンで選ぶ

・登録されたチャンネル順に選局できます。

3桁のチャンネル番号を入力する

3桁入力 ・3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。受信できるチャンネルが多数ある場合に便利です。

・複数のIPTVサービスに加入していて、3桁チャンネル番号が重複する場合は、4桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力してください。

数字ボタン(チャンネルボタン)で選ぶ

・IPTVのチャンネル設定した直後は、各放送局のプロモーションチャンネルが設定されます。

・各ボタンによく見るチャンネルを登録することができます。(▶**242**ページ)

3 音量を調節する

・「+」で音が大きく、「−」で音が小さくなります。

画面下部に音量レベルが表示されます。

・消音 を押すと、一時的に音を消せます。

視聴中の操作について

IPTVサービスのポータル画面に切り換えるには

詳しくは「IPTVのポータル画面を活用する」(▶244ページ)

インターネットボタンを数回押して「IPTV(ポータル)」を選びます。

AQUOS.jp
テレビ
テレビ+インターネット
2画面+インターネット
インターネット
IPTV(ポータル)

テレビ/データ ポータル　前回表示したポータル画面に、切り換えます。

データ連動 d　見ているIPTVの放送サービスに連動したポータルがある場合に、そのポータル画面に切り換えます。

- ビデオオンデマンドなどのタイトルを選ぶには、ポータル画面から項目を選んで操作します。
- IPTVサービスによっては、IPTVを受信する前にポータル画面で受信の手続きが必要になる場合があります。このときは、ポータル画面に切り換えてください。

字幕や音声を切り換えるときは

音声切換
- 複数の音声がある番組の場合は、押すたびに音声が切り換わります。

字幕
- 字幕がある番組の場合は、押すたびに字幕の表示・種類が切り換わります。

デジタル放送や地上アナログ放送に戻すときは

放送切換 地上D BS CS 地上A
- 放送切換ボタンの中から見たい放送の種類のボタンを押してください。

IPTV の視聴について

- IPTV は光回線(FTTH)を使って受信するため、通信回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。
  IPTV の受信状態については「設定」－「(視聴準備)」－「通信(インターネット)設定」－「IPTV 設定」－「受信状態」で確認できます。
- 番組やコンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。
- 放送サービスやビデオオンデマンドサービスをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。
  - 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
  - ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
  - 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

IPTV の番組を調べる

● テレビ放送の視聴中と同じように、IPTV を視聴しているときも裏番組の一覧や番組表を使って放送中の番組や今後の番組を調べることができます。

放送中の番組を調べる

1 IPTV を視聴中に裏番組の一覧を表示する

ホーム を押す

- 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。

2 見たい番組を選ぶ

で選び

決定 を押す

- 選んだ番組に切り換わります。

おしらせ

- プラットホームとは、IPTV サービス事業者がサービスを提供する際に使用している環境のことです。1 種類の IPTV サービスに加入しているときでも、IPTV サービスによっては複数のプラットホームを使用している場合があります。また、複数の IPTV サービスに加入していても使用しているプラットホームは 1 つだけの場合もあります。

番組の放送予定を調べる

1

番組表 を押す

電子番組表を表示する

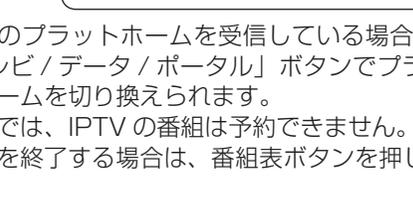
• 一時的に音声が停止します。

2

で選び

を押す

チャンネルや時間帯の表示範囲を切り換えて放送予定を調べる

（時間帯を縦に表示した場合）

• 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。
• 本機では、IPTV の番組は予約できません。
• 操作を終了する場合は、番組表ボタンを押します。

おしらせ

• 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
• IPTV の番組表に表示される情報の期間は最大 8 日分です。
• 電子番組表の表示方式を切り換えることができます。（▶ **98**ページ）
• IPTVの電子番組表を表示しているときは、放送切換ボタンを押しても、他のデジタル放送の番組表には切り換わりません。
• IPTVの成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20歳」または「無制限」に設定すると、電子番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

テレビ放送の番組表と同じように次の操作ができます

• 青 番組の情報を表示します。
• 赤 ジャンルで検索します。
• 緑 指定した日時の番組表を表示します。
• 詳しい操作は ▶ **92 ～ 93** ページをご覧ください。

数字ボタン(チャンネルボタン)で選べる IPTV のチャンネルを変更する

● よく見る IPTV のチャンネルは数字ボタン(チャンネルボタン)に登録しておくと便利です。

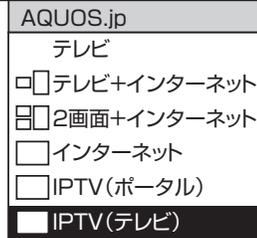
1 AQUOS.jp メニューを表示する

インターネット を押す

2 インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV(テレビ)」を選ぶ

インターネット を押す
決定 を押す

・ 上下カーソルボタンでも選べます。

AQUOS.jp
テレビ
テレビ+インターネット
2画面+インターネット
インターネット
IPTV(ポータル)
IPTV(テレビ)

3 登録したいチャンネルを選局する

4 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ

ホーム
リンク操作　リンク予約　番組表(予約)　チャンネル　設定
xxxx　xxxx　xxxx
視聴準備
かんたん初期設定
テレビ放送設定
通信(インターネット)設定

5 (視聴準備)を選ぶ

で選ぶ

6 「通信(インターネット)設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

ホーム
リンク操作　リンク予約　番組表(予約)　チャンネル　設定
xxxx　xxxx　xxxx
視聴準備
かんたん初期設定
テレビ放送設定
通信(インターネット)設定

7 「IPTV 設定」を選ぶ

で選び

を押す

ンク操作　リンク予約　番組表（予約）　チャンネル　設定　ホーム
xxxx　xxxx　xxxx
設定
通信（インターネット）設定
通信設定
ＩＰＴＶ設定
ネットサービス制限設定

8 「デジタル登録」を選ぶ

で選び　決定 を押す

9 「する」を選ぶ

・ チャンネルの一覧が表示されます。

で選び　決定 を押す

10 「登録」を選ぶ

で選び

を押す

11 登録したいチャンネルボタンを押す

・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

1 〜 12 で入力

おしらせ

・ 登録できるのは、12 局までです。
・ 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 10 で「初期化」を選び、決定ボタンを押します。

IPTV のポータル画面を活用する

- ポータル画面とは IPTV サービスの窓口となる画面のことです。
- ポータル画面では、次のようなことができます。
  - IPTV サービスの基本登録をする
  - ビデオオンデマンドサービスのタイトルを選ぶ
  - IPTV サービス事業者からのお知らせを確認する
  - IPTV サービスのサービスプランを変える

※できることは IPTV サービスによって異なります。詳しくは IPTV サービス事業者にお問い合わせください。

ポータル画面を操作する

1 AQUOS.jp メニューを表示する

インターネット を押す

2 インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV（ポータル）」を選ぶ

インターネット を押す
決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 前回表示したポータル画面が表示されます。

AQUOS.jp
- テレビ
- テレビ+インターネット
- 2画面+インターネット
- インターネット
- IPTV(ポータル)
- IPTV(テレビ)

3 ポータルリストを表示する

番組表 を押す

4 表示したいポータル画面を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 選んだポータル画面が表示されます。

（例）

5 画面の中から目的の項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 選んだ項目によっては、新しい画面が表示され、その中からさらに項目を選ぶものもあります。

ポータル画面から、IPTV のテレビ放送に切り換えるには

- インターネットボタンを押して AQUOS.jp メニューから「IPTV（テレビ)」を選択してください。

おしらせ

- 次の場合、テレビ／データ／ポータルボタンを押すと IPTV のテレビ放送が表示されます。
  - ・ポータル画面に映像が表示されているとき
  - ・IPTV のビデオオンデマンドを全画面で再生しているとき
- ホームメニューからポータルリストを見ることもできます。
  「チャンネル」－「IPTV（ポータル)」を選びます。

IPTV のビデオオンデマンド（VOD）を楽しむ

- ビデオオンデマンドとは映画などのタイトルを見たいときに、見ることができるレンタルビデオのようなサービスです。
  ※「VOD」とは、Video on Demand のことです。

重 要

ビデオオンデマンドを利用するためには

- IPTV サービスの中でも、ビデオオンデマンドを利用できるサービスに加入しておく必要があります。

おしらせ

- ビデオオンデマンドは、「ビデオサービス」や「ビデオレンタル」などと呼ばれる場合もあります。

ビデオオンデマンドのタイトルを再生する

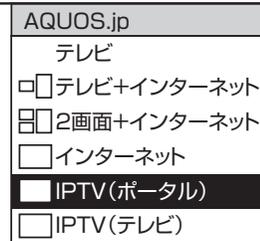
- タイトルの検索や再生の手続きなどは、主にポータル画面（▶ **244** ページ）で行います。

◆ポータル画面を表示する

1 インターネット を押す　決定 を押す

インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV（ポータル）」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 前回表示したポータル画面が表示されます。

AQUOS.jp
テレビ
テレビ+インターネット
2画面+インターネット
インターネット
IPTV（ポータル）
IPTV（テレビ）

2 番組表 を押す

ポータルリストを表示する

3 で選び　決定 を押す

表示したいポータル画面を選ぶ

◆ビデオオンデマンドのタイトルを探す

4 で選び　 を押す

① **画面の項目からビデオオンデマンドに関する項目を選ぶ**
② **再生したいタイトルを選ぶ**

- 以降の操作は画面の表示に従ってください。タイトルによっては再生する前に視聴に関する注意事項や制限事項などが表示される場合がありますので、よく読んでから再生してください。

再生中の操作のしかた

● ビデオオンデマンドのタイトルを再生しているときは、VOD 操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

1 VOD操作 を押す

VOD 操作パネルを表示する

・画面の一部に映像が表示されているようなコンテンツの場合は、VOD 操作パネルが表示されない場合があります。

2

で選び 決定 を押す

操作したい機能のボタンを選ぶ

・VOD 操作パネルの表示を消すときは、もう一度 VOD ボタンを押します。

VOD 操作パネルの見かた

詳しくは「操作ボタンの機能について」(▶次ページ)をご覧ください。

プログレスバー
・ここを選ぶと、左右カーソルボタンで再生位置を移動できます。

・VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。

おしらせ

ホームメニューからVOD操作パネルを見ることもできます

・「ツール」−「VOD」を選びます。
・「設定」−「(機能切換)」−「視聴操作」−「VOD」を選びます。

次のページに続く

操作ボタンの機能について

早戻し再生

再生

早送り再生

前のチャプター※に戻って頭出し（逆頭出し）

一時停止

1つ先のチャプター※に進んで頭出し（順頭出し）

10秒後戻し

停止
停止

30秒送り
30秒先送り

逆スロー再生

リピート
リピート
1つのタイトルを繰り返し再生します。

スロー再生

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

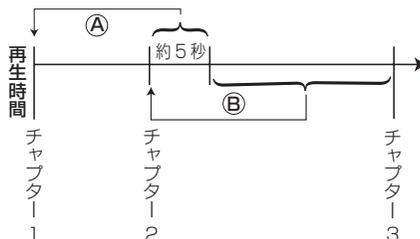
逆頭出しボタン（前）は再生位置によってはたらきがかわります。

- 再生位置がチャプターから約5秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに（下図Ⓐ）、5秒を超えている場合は、直前のチャプター（下図Ⓑ）に戻ります。

アクトビラ ビデオを見る

アクトビラ ビデオとは

● テレビ向けインターネットサイト「アクトビラ」が提供している映像配信サービスです。

• 画面に表示される内容は変更になる場合があります。

おしらせ

アクトビラを利用するときは

- サービスへの入会などは不要です。ただし、アクトビラ ビデオのコンテンツによっては有料のものもあります。
- リモコンの基本操作は、「インターネットを見る画面（ブラウザ）の使いかた」（▶ **220** ページ）と同様です。

● アクトビラ ビデオには「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」があります。

・アクトビラ ビデオ

インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。文字や写真と同時に映像も楽しめます。ページ上の項目や本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

・アクトビラ ビデオ・フル

全画面で再生する映像コンテンツです。大画面で迫力ある映像を楽しめます。本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

おしらせ

必要な回線速度について

- アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度6Mbps程度必要です。
  アクトビラ ビデオ･フルの場合は、実効速度12Mbps程度必要です。
- 光回線(FTTH)においても、お客様のご利用環境(ハブやルーターの性能など)や回線の混雑状況などにより、時間帯によっては実効速度が低下する場合があります。

おしらせ

プロキシサーバーについて

- プロキシサーバーを設定せずにアクトビラ ビデオを視聴してください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合は、アクトビラ ビデオを視聴できなかったり、一部動作に制限があることがあります。

必要な準備について

● インターネットに接続するためのブロードバンド環境のうち、光回線（FTTH）が必要です。本機を光回線（FTTH）に接続してください。詳しくは「ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）」(▶ **207** ページ) をご覧ください。

アクトビラ ビデオについて

● 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。

● ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。

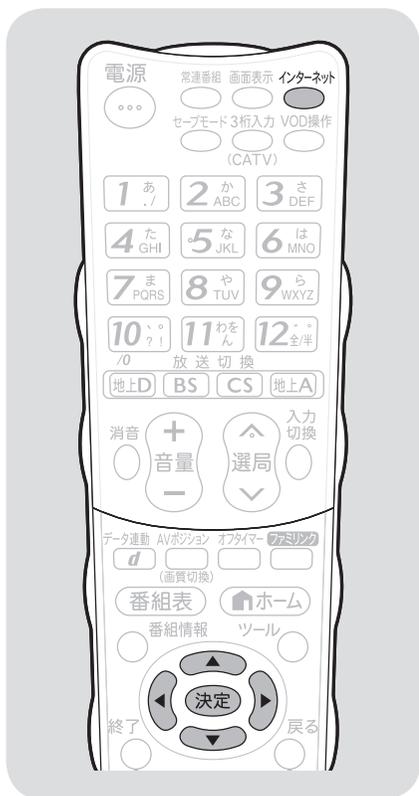
● 回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。

● コンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ映像が粗くなります。

● 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アクトビラ ビデオを見る

重 要

- アクトビラ ビデオをお楽しみになるためには、回線の実効速度が6Mbps程度必要です。実効速度は、お手持ちのパソコンを用いて、アクトビラのホームページ(http://actvila.jp)の「スピードテスト」で確認することができます。(2010年3月現在)

おしらせ

- 「テレビ+インターネット」または、「2画面+インターネット」の状態でアクトビラ ビデオを再生すると、自動的にインターネットの1画面表示になります。
- アクトビラ ビデオ再生時には2画面ボタン、画面サイズボタンは使えません。
- アクトビラ ビデオを再生しているとき、一部ブラウザ操作に制限があります。(タブ操作やブラウザメニューの「拡大･縮小表示」、文字入力など)

1 AQUOS.jp メニューを表示する

を押す

2 インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

インターネット を押す
決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。

- ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。

- AQUOS.jp の表示内容は一例です。

3 「アクトビラ」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- アクトビラのポータル画面が表示されます。

4 視聴したいアクトビラ ビデオのコンテンツを選ぶ

で選び
決定 を押す

- 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で「再生」などの項目を選びます。
- 早送りや早戻しの操作は、画面に表示されているボタンを使います。(映像コンテンツによっては早送りや早戻しができないものもあります。)
- VOD 操作パネルで操作することもできます。(▶ **252** ページ)
- アクトビラ ビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。このときは「アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときの操作のしかた」(▶ **252** ページ)をご覧ください。

テレビの画面に戻すときは

- 終了ボタンを押します。選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

アクトビラ ビデオ・フル を見る

重要

- アクトビラ ビデオ･フルをお楽しみになるためには、回線の実効速度が12Mbps程度必要です。実効速度は、お手持ちのパソコンを用いて、アクトビラのホームページ（http://actvila.jp）の「スピードテスト」で確認することができます。（2010年3月現在）

おしらせ

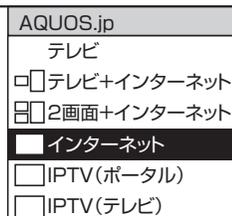
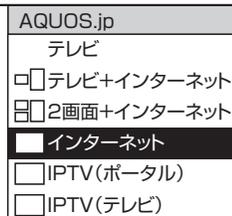
- 「テレビ＋インターネット」または、「2画面＋インターネット」の状態でアクトビラ ビデオ･フルを再生すると、自動的に映像の1画面表示になります。
- アクトビラ ビデオ･フル再生時には2画面ボタンは使えません。

1 インターネット を押す

AQUOS.jp メニューを表示する

2 インターネット を押す　決定 を押す

インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。

- ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。

- AQUOS.jp の表示内容は一例です。

3 で選び を押す

「アクトビラ」を選ぶ

- アクトビラのポータル画面が表示されます。

4 で選び を押す

視聴したいアクトビラ ビデオ・フルのコンテンツを選ぶ

- 再生を開始すると、全画面の表示に切り換わります。再生中の早送りや早戻しの操作については、「アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときの操作のしかた」（▶ **252** ページ）をご覧ください。

テレビの画面に戻すときは

- 終了ボタンを押します。選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

コンテンツの再生を停止するときは

- VOD 操作パネルで停止ボタンを選びます。

アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フル を再生しているときの操作のしかた

● アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときは、VOD 操作パネルで、早送りや巻戻しの操作ができます。

1 VOD 操作パネルを表示する

を押す

2 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び
決定
を押す

- VOD 操作パネルの表示を消すときは、VOD ボタンを押します。

VOD 操作パネルの見かた

- VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。

ホームメニューからVOD操作パネルを見ることもできます

- 「ツール」−「VOD」を選びます。
- 「設定」−「(機能切換)」−「視聴操作」−「VOD」を選びます。
- VOD操作パネルでアクトビラ ビデオを操作した場合、ブラウザからのVOD操作が正しく動作しないことがあります。

操作ボタンの機能について

早戻し再生

再生

早送り
早送り再生

前のチャプター※に戻って頭出し（逆頭出し）

一時停止

次
1つ先のチャプター※に進んで頭出し（順頭出し）

10秒後戻し

停止

30秒送り
30秒先送り

逆スロー再生

リピート
1つのタイトルを繰り返し再生します。

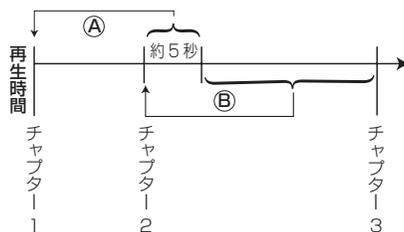
スロー
スロー再生

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

• 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
• アクトビラ ビデオ・フルを VOD 操作パネルを表示しないで視聴しているときに、戻るボタンを押すと再生が終了します。

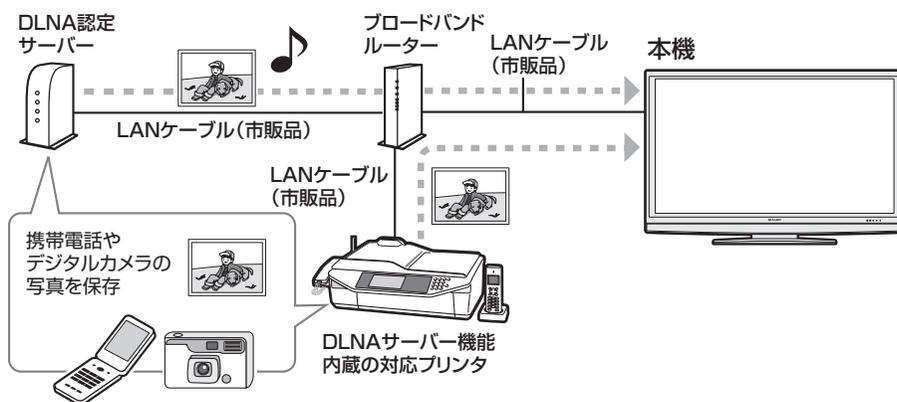
おしらせ

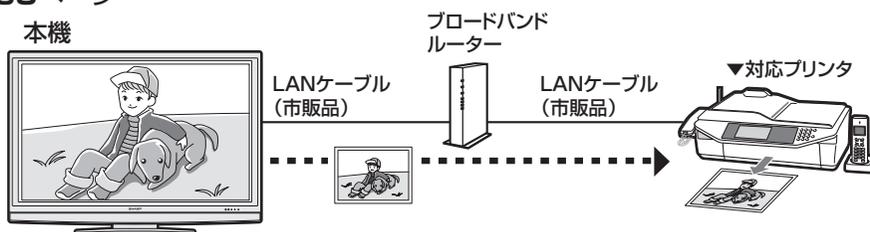
逆頭出しボタン（前）は再生位置によってはたらきがかわります。

• 再生位置がチャプターから約5秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに(下図Ⓐ)、5秒を超えている場合は、直前のチャプター(下図Ⓑ)に戻ります。

写真を見る・音楽を聴く

- サーバーに保存されている写真を表示できます。
- サーバーに保存されている音楽を再生できます。
- 表示した写真は本機対応プリンタで印刷することができます。

サーバー内の写真を表示する／音楽を再生する

▶ホームネットワークで写真を楽しむ(▶**255**ページ)
▶ホームネットワークで音楽を楽しむ(▶**260**ページ)

表示した写真を印刷する

▶**263**ページ

使用可能なサーバー／プリンターについて

SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。
AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

ホームネットワークで写真を楽しむ

本機で表示できる写真データの形式

- 対応データ形式：DCF2.0規格対応JPEG静止画※1※2
- 最大ファイルサイズ：6MB ※3
- 最大解像度（画像サイズ）：4096 x 4096　画素※3※4
  - ※1　以下の形式に対応しています。
    色情報：YUV420、YUV422、ベースライン DCT
    JPEG ヘッダーの回転タグは 4 方向（上、下、右 90 度、左 90 度）に対応しています。
  - ※2　以下の形式は表示できません。
    プログレッシブＪＰＥＧ、ロスレス回転ＪＰＥＧ（パソコンで回転させた場合に多い）、グレースケールＪＰＥＧ、ＹＵＶ４４４（パソコンで加工した画像に多い）形式の JPEG など
    なお、サーバーによってはデータ形式変更やファイルサイズの縮小、画像サイズの変更を行うため、上記制限のあるファイルでも表示されることがあります。
  - ※3　約 1000 万画素以上のデジタルカメラや携帯電話では解像度（画像サイズ）や画質設定により、この制限を超えるため本機で高品位に表示できないことがあります。デジタルカメラや携帯電話の解像度（画像サイズ）や画質設定を小さめに変えて撮影するようにしてください。撮影後はデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能でサイズを小さくすることができる場合があります。またプリンタの扱えるファイルサイズ上限により印刷できないことがあります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
  - ※4　上記制限を超える写真はサーバーにより 160 × 120 画素のサムネイル画像が全画面に表示されます。このため、解像度が大幅に低下することがあります。

使用可能なサーバーやプリンタについて

- サーバーおよび本機対応プリンタの動作確認機種の最新情報については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- サーバーやプリンタの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

おしらせ

- 本機は DLNA 認定フォトプレーヤー (DLNA CERTIFIED™ Photo Player) です。
- DLNA 認定機器とは DLNA ガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。
- JPEG 静止画は DCF2.0 規格のデジタルカメラまたはカメラ付携帯電話で撮影されたものが対象です。
- サーバーや静止画によっては、再生できないことがあります。パソコンソフトで加工した静止画は表示できないことがあります。
- 本機には静止画を保存することはできません。
- 印刷中にチャンネル切換や入力切換を行うと印刷が正しく完了しないことがあります。またシャープ製ファクシミリ複合機（DLNA サーバー機能、およびプリント機能内蔵）では印刷中のエラーはプリンタには表示されますが、本機の画面に表示されないことがあります。
- サーバー機器は 10 台まで選択できます。
- サーバー機器の設定についてはサーバー機器の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、写真の無いフォルダが表示される場合があります。
- 録画予約実行中、デジタル固定中は、ホームネットワーク機能を使用できません。

DLNA 認定サーバー内の写真の表示／印刷について

- 本機の「ホームネットワーク」で表示できるのは、ホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの JPEG 静止画の写真だけです。
- 現在動作を確認しているサーバーおよび本機対応プリンタについては、左記の SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。
- SD カードスロットをもつサーバーではスロットに SD カードが入っているときだけサーバー機能が動作する場合があります。また、サーバーに JPEG ファイルを書き込んでから、サーバーのデータとしてホームネットワーク側に提供されるまで数分かかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- JPEG 静止画のファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。
- DLNA とは、デジタル時代の相互接続性を実現させるために標準化活動を推進している団体です。

ホームネットワークのサーバーにある写真を表示する

1 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

2 入力切換ボタンを繰り返し押し、「ホームネットワーク」を選ぶ

入力切換 を押す

・上下カーソルボタンでも選べます。

入力切換	
テレビ	
入力1	切換できます
入力2	切換できます
入力3	切換できます
入力4	切換できます
入力5	切換できます
入力6	切換できます
入力7	切換できます
ホームネットワーク	切換できます

・ホームネットワークの初期画面が表示されます。
・フォトフレームモードを「オン」にしているときは、スライドショーが始まります。
・ホームネットワークはLAN接続されているときに選択できます。

3 「写真を見る」を選ぶ

で選び
を押す

4 サーバー機器を選ぶ

で選び
を押す

・一度スライドショーが表示されれば、次回は「写真を見る」を選ぶと最後にスライドショーを表示した写真フォルダリストが表示されます。

5 フォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

・フォルダと写真が混在している場合は両方が表示されます。

・青ボタンを押すと、一覧の表示のしかたを変えられます。(▶ **258** ページ)
・フォルダ内の写真が一覧表示されます。

6 写真を選ぶ

で選び 決定 を押す

・写真が全画面表示になり、スライドショーになります。
・スライドショーを停止するには、もう一度決定ボタンを押します。
・「BGM再生」(▶ **257** ページ)を「する」に設定しているときは、音楽が流れます。

おしらせ

・シャープ製ファクシミリ複合機では、動作中にSDカードを抜くと写真を取得できません。また電話やFAXの使用中や操作パネルに操作中のメッセージなど（ダイアログと呼ばれています）が表示されている間はDLNAサーバー機能が停止します。
詳しくはファクシミリ複合機の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。

写真が表示されず、エラーメッセージが表示されたときは

・「ホームネットワーク利用時のエラーメッセージ」(▶ **278 ～ 279** ページ)をご覧ください。
・本機で表示できる写真データの形式については ▶ **255** ページをご覧ください。
・スライドショーの途中で「次の写真を取得できません」と表示されたときは、接続やサーバーの設定を確認してください。

写真表示のしかたを変える

- スライドショーの間隔や BGM のオン／オフなど、写真表示の設定を変更できます。

1 写真表示中に、写真メニューを表示する

赤
を押す

2 設定したい項目を選ぶ

で選び
決定
を押す

■写真メニュー
写真の印刷
写真一覧表示
表示モード切換　[ノーマル]
リピート再生　[しない]
スライドショーの間隔　[約10秒]
BGM再生　[する]
フォトフレームモード　[オン]
接続機器変更
初期画面へ戻る

設定のための項目

働きについては、右記をご覧ください。

3 好みの設定を選ぶ

- 下の画面は「表示モード切換」の例です。

で選び
決定
を押す

おしらせ

- 表示モードが「ノーマル」のときは、左右に黒い帯が出ることがあります。
- 表示モードが「シネマ」のときは、拡大により、写真の一部がはみ出すことがあります。

設定のための項目

項目	内容
表示モード切換※1	「ノーマル」（縦横比を変えずに画面内に最大で収める）と「シネマ」（縦横比を変えずに、黒帯をなくすように画面内に最大で収める）を切り換えます。
リピート再生	「する」と「しない」（スライドショーで最後の写真のあとに最初の写真に戻るか、一覧表示に戻るか）を切り換えます。
スライドショーの間隔※2	スライドショーで、次の写真に行くまでの時間を設定します。「約 5 秒」「約 10 秒」「約 30 秒」「約 60 秒」から選びます。
BGM 再生	「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵 BGM（弦楽セレナーデ・ホ短調）が流れます。
フォトフレームモード※3	•「オン」にすると次にホームネットワークを選んだとき、自動でスライドショーを開始します。スライドショーされるのは最後に表示したフォルダです。

※1 写真の縦横比が16:9 の横画像では、表示モード切換しても、表示が見かけ上変わらない場合があります。

※2 サーバーや写真によってはスライドショーの間隔が設定値通りにならない場合があります。

※3 サーバーによってはスライドショーを開始することができないものや、サーバーの起動から十分に時間が経過していないとスライドショーを開始できない場合があります。

一覧表示のしかたを変える（リストとサムネイル）

● フォルダの一覧表示中または写真の一覧表示中に、リスト表示とサムネイル表示を切り換えることができます。

青を押す

「写真を見る」の画面で一覧表示のしかたを変える

▼サムネイル表示の例

▼リスト表示の例

- 写真フォルダ一覧メニュー（▶右記）から「サムネイル表示へ切換」または「リスト表示へ切換」を選んでも切り換えられます。

おしらせ

- サーバー機器や写真データによってはサムネイルが表示されないことがあります。
- 縦位置で撮影した写真でもサムネイルは横位置で表示されることがあります。（サーバーの仕様により異なります。）

写真やフォルダの一覧表示中の便利な機能（写真フォルダ一覧メニュー）

● 写真やフォルダの一覧表示中に、写真フォルダ一覧メニューを呼び出して便利な機能を使うことができます。

1 写真一覧表示中に、写真フォルダ一覧メニューを表示する

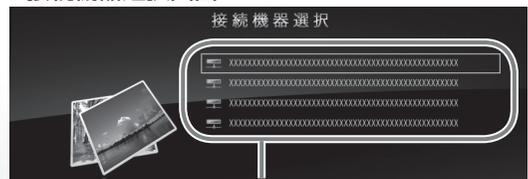
を押す

2 設定したい項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

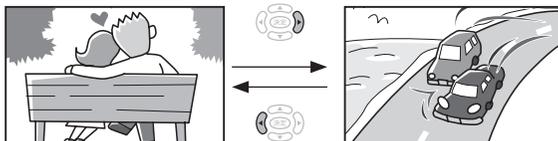
利用できる項目

項目	内容
リスト表示へ切換／サムネイル表示へ切換	写真やフォルダが一覧表示されているとき、リスト表示とサムネイル表示を切り換えます。
BGM 再生	「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵 BGM（弦楽セレナーデ・ホ短調）が流れます。
接続機器変更	ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、写真を見るためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。
トップフォルダへ移動	操作中のサーバーの一番上のフォルダを表示します。
初期画面へ戻る	初期画面を表示します。

▼接続機器選択画面

で選び 決定 を押す

写真表示中の操作について

- 写真表示中に、次の写真に切り換えたり写真を回転させたりすることができます。
- 画面の下部に、操作方法を示すガイダンス（操作案内）が表示されます。ガイダンスの表示に従って、ボタンを押して操作してください。

- 右カーソルボタンで次の写真を表示します。
- 左カーソルボタンで 1 つ前の写真を表示します。

- リピート再生時は、最後の写真で右カーソルボタンを押すと最初の画面に戻ります。リピートしない場合は、一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。

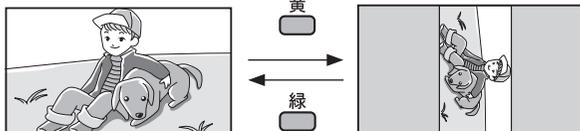
- スライドショーを開始します。
- もう一度決定ボタンを押すとスライドショーを停止します。

- ガイダンス（操作案内）の表示・非表示を切り換えます。

ガイダンス（操作案内）

◀　▶で順送り／逆送り　決定で一時停止　青でガイダンス非表示　赤でメニュー表示　緑で左回転　黄で右回転

- 写真メニューを表示します。

- 写真を右に 90 度回転します。

- 写真を左に 90 度回転します。

- 一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。

- 初期画面に戻ります。

ホームネットワークで音楽を楽しむ

おしらせ

- 本機はDLNA認定音楽プレーヤー（DLNA CERTIFIED Audio Player）です。
- DLNA認定機器とはDLNAガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。
- サーバーや音楽ファイルによっては再生できないことがあります。パソコンでは再生できても、本機で再生できない場合があります。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、音楽の無いフォルダが表示される場合があります。
- 予約録画実行中は、ホームネットワーク機能を使用できません。

本機で再生できる音楽データの形式

- LPCM：
  サンプリング周波数44.1/48KHz、stereo/mono
- MP3形式で作成されたファイル：
  サンプリング周波数32/44.1/48kHz　32kbpsから320kbps、stereo/mono

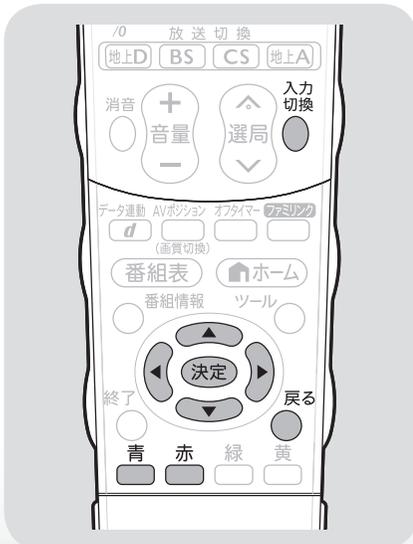
使用可能なサーバーについて

- サーバーの動作確認機種の最新情報については、SHARP webページ内のAQUOSサポートステーション「Q&A情報」をご覧ください。
  AQUOSサポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- サーバーの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

DLNA認定サーバー内の音楽ファイルの再生について

- 本機の「ホームネットワーク」で再生できるのはホームネットワークに接続されたDLNA認定サーバーの対応ファイル形式のものだけです。
- 音楽ファイルをサーバーに書き込んでもサーバーのデータとしてホームネットワークに反映されるのに非常にかかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- DLNAとは、デジタル時代の相互接続性を実現させるために標準化活動を推進している団体です。
  DLNA®、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED™は、Digital Living Network Allianceの商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.

ホームネットワークのサーバーにある音楽を再生する

1 入力切換メニューを表示する

を押す

2 入力切換ボタンを繰り返し押し、「ホームネットワーク」を選ぶ

入力切換 ◯ を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。

入力切換	
テレビ	
❶入力1	切換できます
❷入力2	切換できます
❸入力3	切換できます
❹入力4	切換できます
❺入力5	切換できます
❻入力6	切換できます
❼入力7	切換できます
ホームネットワーク	切換できます

- ホームネットワークの初期画面が表示されます。
- フォトフレームモードを「オン」にしているときは、スライドショーが始まります。このときは終了ボタンを押すとホームネットワークの初期画面が表示されます。
- ホームネットワークは LAN 接続されているときに選択できます。

3 「音楽を聴く」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 サーバー機器を選ぶ

で選び
を押す

接続機器選択

- 一度音楽が再生されれば、次回は「音楽を聴く」を選ぶと最後に再生した音楽フォルダリストが表示されます。

5 フォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

- フォルダと曲名が混在している場合は両方が表示されます。

- フォルダ内の曲名が一覧表示されます。

6 曲名を選ぶ

で選び
を押す

- 音楽が再生されます。

画面の左半分は再生している曲に関する情報が表示されます。

画面の右半分は再生する曲を変えるときに使います。

で曲名を選び決定を押すと、その曲が再生されます。

戻る で、1つ上のフォルダを表示できます。

赤 で表示されるメニューからトップフォルダや、再生中の曲が保存されているフォルダを表示することもできます。（▶**262**ページ）

- 再生中の音楽ファイルと同じフォルダに複数の音楽ファイルがあるときは、フォルダ内の音楽ファイルが順番に再生されます。

再生中の操作

- 曲の最初から再生するとき
  を押す
- 前の曲を再生するとき
  を続けて 2 回押す（約 3 秒以内に押してください）
- 次の曲を再生するとき
  を押す
- 音楽を停止するとき
  青 を押す

スライドショーの BGM をお好みの音楽にするには

① BGM にしたい曲を再生する
②終了ボタンを押す
　ホームネットワークの初期画面が表示されます。
③上下カーソルボタンで「写真を見る」を選ぶ
④写真を選び決定ボタンを押してスライドショーを開始する
　スライドショーが始まります。BGM には①で再生したフォルダ内の曲が流れます。

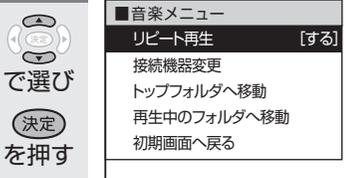
- スライドショー等の「写真を見る」機能を、お好みの BGM でご利用いただいている場合、音楽サーバーから切断される等の理由により BGM が停止する場合がありますが、その場合も「写真を見る」機能はそのまま続行されます。再度 BGM を再生するには、初期画面より「音楽を聴く」を選び、音楽を再生し直してください。

音楽の一覧表示中や再生中の便利な機能

● 繰り返し再生の設定や音楽を聴くためのサーバーの変更などができます。

1 音楽一覧表示中または再生中に、音楽メニューを表示する

を押す

2 設定したい項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 好みの設定を選ぶ

で選び 決定 を押す

項目	内容
リピート再生	フォルダ内の音楽をすべて再生したときに、もう一度最初から再生するかどうかを設定します。 （1 曲のみのリピートはできません。）
接続機器変更	ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、音楽を聴くためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。
トップフォルダへ移動	操作中のサーバーのトップフォルダを表示します。
再生中のフォルダへ移動	現在再生している曲のフォルダへ移動します。 停止中の場合は「停止中のフォルダへ移動」と表示されます。
初期画面へ戻る	初期画面を表示します。

表示した写真を印刷する

● 表示した写真は、ホームネットワークの対応プリンタで印刷することができます。

◆印刷設定画面を表示する

1 写真メニューを表示し、「写真の印刷」を選ぶ

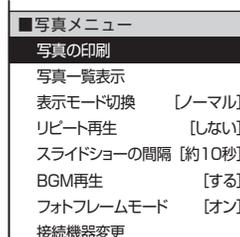
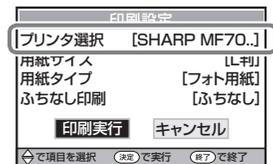
赤 を押す

で選び

決定 を押す

■写真メニュー
写真の印刷
写真一覧表示
表示モード切換 [ノーマル]
リピート再生 [しない]
スライドショーの間隔 [約10秒]
BGM再生 [する]
フォトフレームモード [オン]
接続機器変更

2 プリンタ名を確認する

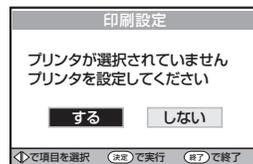
印刷設定
プリンタ選択 [SHARP MF70..]
用紙サイズ [L判]
用紙タイプ [フォト用紙]
ふちなし印刷 [ふちなし]
印刷実行 キャンセル

- ホームネットワークに接続された対応プリンタ名が表示されていれば印刷することができます。
- 用紙の設定をするときは、次のページへ進みます。
- 印刷をするときは「印刷実行」を選びます。

プリンタが選択されていない場合は

- 「プリンタを設定してください。」と表示されます。「する」を選んで決定すると、プリンタ選択メニューが表示されます。

印刷設定
プリンタが選択されていません
プリンタを設定してください
する しない

▼

プリンタ選択
SHARP UX-MF70CL
SHARP UX-MF70CW
SHARP UX-MF80CL
SHARP UX-MF80CW

使用するプリンタを選んで決定すると、印刷設定画面に戻ります。

おしらせ

- 対応プリンタにはホームネットワーク接続するための設定が必要です。詳しくはプリンタの取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- 本機対応プリンタの動作確認機種の最新情報については、SHARP webページ内のAQUOS サポートステーションをご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 印刷に使うプリンタを指定する場合や印刷に使うプリンタを変更する場合は、印刷設定画面で「プリンタ選択」を選んで決定します。プリンタ選択画面で、プリンタを選んで決定します。

対応プリンタ名が表示されないときは

- 対応プリンタの電源が入っているか、対応プリンタにIP アドレスが設定されているかを確認してください。

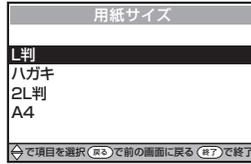
次のページに続く

◆用紙の設定をする

3 「用紙サイズ」を選ぶ

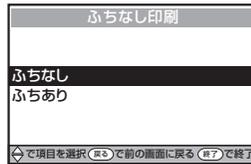
で選び

を押す

- 用紙サイズ画面が表示されます。

- 「L判」「ハガキ」「2L判」「A4」の中で、プリンタが対応しているものの中から選んで決定します。

4 「用紙タイプ」を選ぶ

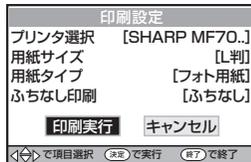
- 用紙タイプ画面が表示されます。
- 「普通紙」「コート紙」「フォト用紙」の中で、プリンタが対応しているものの中から選んで決定します。

5 「ふちなし印刷」を選ぶ

- ふちなし印刷画面が表示されます。
- 「ふちなし」「ふちあり」のどちらかを選んで決定します。
- ふちなし印刷が不可能な場合は、「ふちなし」は選べません。

◆印刷する

6 「印刷実行」を選ぶ

で選び

を押す

- 「この写真の印刷を受け付けました」という表示が出て、印刷が実行されます。
- 印刷中に選局や入力切換をすると印刷が完了しないことがありますので、「この写真の印刷を受け付けました」の表示が消えるまでお待ちください。

おしらせ

- 用紙タイプ、用紙サイズはプリンタにより呼び方が本機と異なる場合があります。
  「普通紙」はコピー用紙などに相当します。
  「コート紙」はつや消しのある写真用用紙に相当します。
  「フォト用紙」は写真印画紙のような光沢のある写真用用紙に相当します。
- プリンタにセットされた用紙と、印刷設定画面での用紙設定が一致していないと用紙の一部にのみ印刷されたり、写真の一部のみ印刷される場合があります。

- 印刷に失敗したときは、画面にエラーメッセージが表示されます。（ホームネットワーク利用時のエラーメッセージ ▶ **278 ～ 279** ページ）

故障かな？と思ったら／こんなときは

故障かな？と思ったら

こんなときは

English Guide

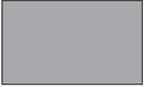
故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら

● 次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」（▶ **296** ページ）をご覧ください。

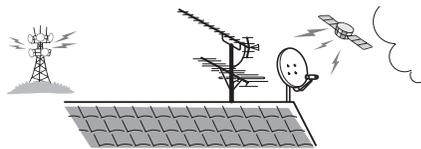
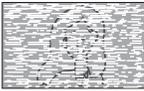
全般について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
? 映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・電源が切れていませんか。 ・テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ・外部機器の映像が出ないときは、正しく入力切換ができているか確認してください。 ・接続ケーブルが抜けていないか確認してください。	**45** **51** **143** **143** –
リモコンが動作しない	・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。 ・リモコン番号が本体と一致しているか確認してください。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 以下の場合は、リモコンで動作しにくくなります。 ・リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。 ・乾電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。 ・リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。 照明の向きを変えるなどしてみてください。 ・蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。 ・受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。） ・電池の端子が酸化（薄黒く）、消耗、室温低下で不活発になり、動作しにくいことがあります。	**50** **50** **50** **136~138** –
映像は出るが音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 ・入力6端子設定が「モニター出力（可変1）」に設定されていませんか。 ・D映像・S映像端子は映像用です。これらを使用するときは、音声端子も接続してください。 ・入力2の場合「入力音声選択」が「HDMI＋音声入力端子」になっていませんか。 ・入力7の場合「入力音声選択」が「アナログRGBのみ」になっていませんか。	**83** **83** **20** **182** **140** **190** **190**

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
ビデオが映らない、ビデオが映らなくなった	・ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・ビデオ機器の電源は入っていますか。 ・ビデオ機器を接続している入力を選んでいますか。 ・ビデオ機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。	– – 143 –
音声は出るが映像が出ない	・映像オフが「する」になっていませんか。 ・映像ケーブルが抜けていませんか。	135 140
色が薄い 色あいが悪い	・「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。	126~127
画面が暗い 黒色が潰れる	・「AVポジション」をご確認ください。「標準」でも暗いと感じる場合は、「AVメモリー」を試してください。	124
特定のチャンネルだけ映らない	・チャンネルの受信微調整がずれていませんか。	74
画面が大きくなったり、小さくなったりする	・オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。	122~123
テレビの上部が熱い	・内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通って抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。	–
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる	・本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。 ・本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 ・本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。	– – –
リモコンや本体のボタンの操作ができない	・外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 ・チャイルドロックが設定されていませんか。 ・本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。	– 195 136~138
ときどき「ピシッ」と音がする	・温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。	–
リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする(数回鳴る場合があります。)	・本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。 ・デジタル放送の予約録画を実行している場合 ・ダウンロードをしている場合 ・有料放送の契約情報を取得している場合 ・地上デジタル放送の電子番組表の情報を取得している場合	148 282 – 96

次のページに続く

地上アナログ放送について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
映像が出ず雑音のみ出る	・アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。	40~43
画像にはん点が出る	・自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	16
映像が二重になる（ゴースト）	・近くに山や大きな建物・樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの向きや高さを変えてみてください。	–
色じま模様が出る	・近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。 ・古いアンテナケーブルは使わないでください。	– 40~43
雪が降っているような画面になる	・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ・アンテナの向きが変わったり、アンテナが壊れたりしていませんか。 ・平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してみてください。	40~43 – – 40

デジタル放送関係について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
映像も音声も出ない	・個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。 ・個人で BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。 ・その局が放送していない時間帯ではありませんか。 ・ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ・B-CASカードは正しく挿入されていますか。	58~59 58~59 – 143 38

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	・アンテナの向きがずれていませんか。 ・受信強度を確認してください。 ・アンテナの前方に障害物はありませんか。 ・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	ー 58~60 ー 40~43
BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	・B-CASカードは正しく挿入されていますか。 ・有料放送を視聴するための契約はしていますか。 ・地デジ難視対策衛星放送については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	38 39 66
110度CSデジタル放送が受信できない	・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 ・ブースターや分配器などをご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。	41~43 41~43
BSデジタル・110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる	・強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 ・春分や秋分の前後 20 日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。	ー ー
地上デジタル放送が受信できない	・お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 ・地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。 ・チャンネル設定は正しくされていますか。	ー ー 40~43 61~62 63~65
画面にノイズが出る	・VHF/UHFのアンテナケーブルがBS・110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。	ー
特定のチャンネルだけ映らない	・契約していない有料放送ではありませんか。 ・受信強度を確認してください。	39 58~60
電子番組表(EPG)が表示されない 電子番組表(EPG)に表示されない番組がある	・地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った(待機状態)ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 ・デジタル放送を選局していますか？ ・電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 ・スキップを「する」に設定していませんか。	96 ー ー 66・237
番組の予約をしても受信できない	・契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	ー
デジタル放送が受信できない	・外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 ・BSデジタル放送および110度CSデジタル放送の視聴には、BS・110度CS共用アンテナ(市販品)およびBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル(市販品)が必要です。	ー ー

次のページに続く

インターネット関係について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
AQUOS.jpのページが表示されなくなった	・ブロードバンドルーターや信号変換機器の電源が切れていませんか。 ・LANケーブルがはずれていませんか。 ・「ネットサービス制限設定」－「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。 ・ブロードバンド回線やプロバイダーのメンテナンスなどにより、接続できない期間ではありませんか。しばらく、時間をおいてからもう一度接続してください。	ー 212 217 ー
文字が読めない文字になった	・ブラウザメニューの文字コードを変更してください。	229
カーソルボタンでページの続きを表示できない	・ページの読み込みが終わるまでお待ちください。	ー
インターネットに接続できない	・「ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）」をご覧いただき、接続・設定状況をご確認ください。 ・【パソコンをお持ちの場合】 本機に差し込まれているLANケーブル(CAT5以上)をパソコンに差し込み、パソコンでインターネットに接続できるかどうか試してください。 できる場合は、ブロードバンドルーターからLAN側（本機側）の接続・設定を確認してください。できない場合は、ブロードバンドルーターからWAN側（プロバイダー側）の接続・設定を確認してください。 ・【停電などにより、モデムやケーブルモデム、ブロードバンドルーターの電源をいったん切った場合など】 電源が再投入されてから数分程度インターネットが復旧するまで時間がかかる場合があります。 ・外部からのノイズなどにより、通信機能に障害が発生した可能性があります。本体の電源スイッチで電源を切り、1分間放置した後、再度電源を入れてください。	207～212 ー ー ー
ホームページの音声が聞こえない ホームページの動画が再生できない	・本機では、一部の形式の音声ファイル(WAVやAAC形式の一部)については再生可能ですが、一般のWebページで配信されている動画や音声はパソコン向けに作られており、特に本機の機種名が対応機種としてそのWebページに明記されていない限りは、基本的に再生できないとお考えください。	ー
パソコンのインターネット機能でできることが、本機ではできない	・本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて以下のような点などが異なりますので、ご了承ください。 ・ファイルのダウンロードはできません。 ・PDF（電子文書）を読み込む機能はついておりません。 ・メールの送受信機能はありません。	ー

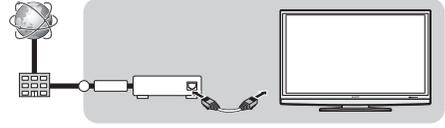
アクトビラ関係について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
映像や音声がときどき停止する	• お使いのブロードバンド回線は光回線（FTTH）ですか。アクトビラ ビデオやアクトビラ ビデオ･フルをお楽しみになる場合は、光回線（FTTH）が必要です。	**208**
	• ご家庭のブロードバンド環境に接続しているパソコンで、大容量のファイルをダウンロードしたり、動画をストリーミング再生したり、別のテレビでもアクトビラ ビデオの再生をしたりしていませんか。回線の使用状況によっては、映像や音声が停止します。他の機器の使用を中断したあと、もう一度アクトビラ ビデオ･フルを再生してみてください。	−
	• 本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続していますか。無線LANなどLANケーブル以外の通信機器を使用している場合は、通信機器の性能により一時的に停止する場合があります。本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続してください。	**212**
	• ブロードバンドルーターなどの機器の性能によっては、通信速度が足りない場合があります。回線事業者やプロバイダーから機器をレンタルしている場合は、ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。	−
	• 光回線（FTTH）をご利用の場合でも、ご加入のプランによってはアクトビラ ビデオを再生するために十分な通信速度でない場合があります。ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。	−
アクトビラの画質が悪い	• デジタル放送とは異なる方式で映像を配信しているため、デジタル放送のハイビジョン放送と画質が異なります。	−
	• 映像の圧縮率が高いコンテンツの場合は、低画質になります。	−

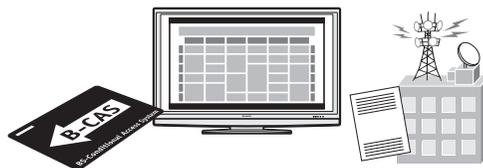
次のページに続く

IPTV 関係について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
ポータル情報が取得できない	• お使いのブロードバンドルーターはIPv6に対応していますか。本機とブロードバンドルーター間に、無線LANを使っていませんか。無線LANを使用していると、IPv6での接続が出来ない場合があります。LANケーブルで接続してください。	ー
チャンネル登録で失敗する	• IPTVのマルチキャスト開通処理が完了していない可能性があります。ポータル画面で回線番号の登録をしてください。	ー
テレビ放送やVODの映像が乱れる	• 使用している光回線をIPv4のインターネット接続と共用している場合は、家庭内の別の機器がインターネットに接続しているとテレビ放送やVODの映像が乱れることがあります。	ー
ライセンスが無いと表示される	• 追加契約が必要なチャンネルです。契約状況についてポータルで確認するか、サービス事業者にご確認ください。	ー

おしらせ 停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目

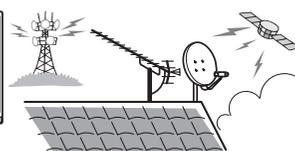
- テレビにおける設定内容（ホームメニュー内設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約（視聴予約／予約録画）が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定してください。（時計を合わせる（時刻設定）▶ **116** ページ）
- 停電前が下記の状態のものは解除されます。
  ・静止画　・オフタイマー　・消音（消音ボタンによる）　・映像オフ　・2 画面

B-CAS カードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	＊＊＊＊	• B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入し直してください。	38
このB-CASカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	38〜39
このカードは使用できません。 正しいB-CASカードを装着してください。	＊＊＊＊	• 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。	38
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
このB-CASカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	• このチャンネル(番組)は視聴できません。	−
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	• 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。	33
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	＊＊＊＊	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	−
放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E202	• アンテナ線を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	40〜43 58〜59 −
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E203	• 番組表などで放送時間を確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	− −

次のページに続く

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
○○○チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	**E204**	・番組表などでチャンネルを確かめてください。	ー
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	＊＊＊＊	・電源を入れ直してください。 ・BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	ー **41〜43** **58〜60**
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	**E210**	・選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	ー
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
データが受信できません。	**E400**	・現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	ー
対象地域外のため、データを表示できません。	**E401**	・現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	ー
この受信機では、データを表示できません。	**E401**	・現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	ー
データの表示に失敗しました。	**E402**	・現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	ー

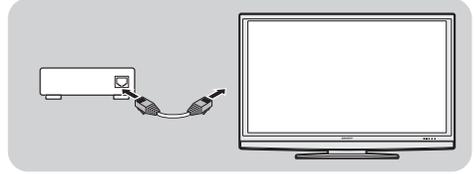
アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ

受信強度
現在値 95
受信状態:良好です。【A】

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた	ページ
受信強度が60以下です。【B】	• 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。	**58~60**
アンテナ信号が強すぎます。【C】	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。	ー
アンテナ信号が不足しています。【C】	• ブースターの調整や取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。	ー
アンテナ信号が良くありません。【D】	• 受信強度が60以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。	**40~43** **58~60**
受信できません。【E】	• アンテナが正しく設置されているか確認してください。 • アンテナ線を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。	ー **40~43** **58~60**

はじめに
準備
番組を見る
録画と再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・オーディオ・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
インターネットを楽しむ
インターネットで番組を楽しむ
写真の表示・音楽の再生
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

次のページに続く

双方向通信

に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
アクセスできませんでした。[C204]	**C204**	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
サーバー証明書[※1]が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	**C208**	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
サーバー証明書[※1]に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	**C209**	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。	＊＊＊＊	• 「ネットサービス制限設定」－「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。	**217**
まだルート証明書[※2]を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	ー
サーバー証明書[※1]の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	ー
まだ新しいルート証明[※2]を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	ー

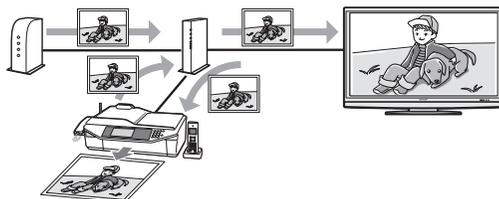
※1 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

※2 ルート証明書…… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

ファミリンク録画時 のエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	**S05**	• 録画ができない「コンテンツ(放送や番組)」、または録画ができない「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」です。「コンテンツ(放送や番組)」または「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	**S06** **S07**	• このネットワークは録画することができません。 • ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 録画に失敗しました。 録画に失敗しました。 録画に失敗しました。	**S09** **S10** **S11** **S12**	• ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	**S13** **S14**	• この「コンテンツ(放送や番組)」は録画することができません。 • 「コンテンツ(放送や番組)」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	**S16**	• 「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	**S17**	• 再生を停止した後、再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	**S18**	• 現在録画中のため、新たに録画できません。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	**S19**	• 「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」が書き込み禁止です。 • 「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	**S20**	• 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	**S21**	• 「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」に録画できません。 • 「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」を確かめてください。
録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	**S22**	• 「記録メディア(HDD･BD･DVDなどの録画媒体)」の容量を確認してください。
録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	**S23**	• 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	**S23**	• 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。

次のページに続く

ホームネットワーク利用時のエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
この形式の写真データは表示できません。	• 規格外の写真は表示できません。 なお、パソコンで写真を編集すると、本機で表示できない規格のデータ形式に変更される場合があります。
データの容量が大きすぎます。	• データの容量が6MB以下のデータとしてください。 • デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズを小さくすると、6MB以下のデータで撮影できる場合があります。 例） 4300×3225 ⇒ 2048×1536 また撮影済みのデータではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。
写真のサイズが大きすぎます。	• 画素サイズ4096×4096以下の写真にしてください。 • デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズは変更できる場合があります。 例） 4300×3225 ⇒ 2048×1536 また撮影済みの写真ではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。
このデータは表示できません。	• 本機で表示可能な仕様のJPEG以外のデータや、壊れたデータは表示できません。
次の写真を取得できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。	• 写真取得時サーバー機器に接続できなくなっています。 ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。 またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後ホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。	• サーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。 またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後SDカードの内容をホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
印刷設定 機器が見つかりません。 対応プリンタの電源、接続を確認ください。	• プリンタの電源が入っていないか、プリンタがホームネットワークに接続されていないか、ホームネットワーク接続設定が正しくされていない可能性があります。 プリンタの電源、接続、設定を確認してください。
写真の印刷 印刷の準備をしています。	• プリンタに印刷指示を行っていますので、しばらくお待ちください。
写真の印刷 この写真の印刷を受け付けました。	• プリンタへの印刷指示を完了しました。 写真を表示することができます。

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
写真を表示できません。 フォルダが削除されたか、機器が再起動された可能性があります。	• サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。
印刷できません。 プリンタが使用中の可能性があります。	• プリンタが印刷実行中か使用中の場合にさらに印刷しようとすると、このメッセージが表示される場合があります。印刷完了または使用できるようになるまでお待ちください。
印刷を中断しました。 プリンタとの接続を確認してください。	• プリンタが何らかの原因で印刷を中断しました。 プリンタの状態または正常に接続できているか確認してください。
印刷できません。 プリンタを確認してください。	• プリンタが何らかの原因で印刷できなくなりました。 プリンタのインクや用紙が無くなっていないか、用紙が詰まっていないか、カバーが開いていないか、などを確認してください。
機器に接続できません。 接続機器選択へ移動します。	• 前回接続したサーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。
フォルダにアクセスできません。 トップフォルダへ移動します。	• サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。

お知らせを見る

● 受信契約した放送局から視聴者に向けて発信されるメッセージを見たり、B-CAS カード番号などが確認できます。

項目	内容
受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード（CSデジタル）	送られている、CS各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。 ※地上アナログ放送視聴中、予約録画実行中は選べません。
B-CASカード	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 カードID……カード固有の番号です。

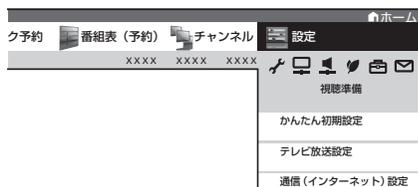
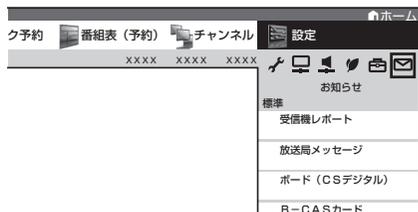
1 ホームメニューを表示し、「設定」を選ぶ

ホームを押し
で選ぶ

2 ✉（お知らせ）を選ぶ

で選ぶ

3 見たい項目を選ぶ

で選び
決定を押す

- 項目によっては、このあとネットワーク（放送の種類）を選ぶ手順になります。

4 見たい情報を選ぶ

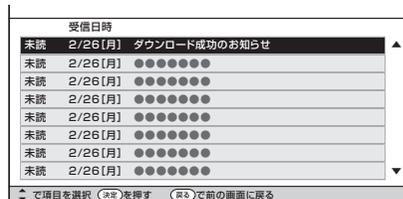
で選び
を押す

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

	受信日時	
未読	2/26［月］	ダウンロード成功のお知らせ
未読	2/26［月］	●●●●●●●
未読	2/26［月］	●●●●●●●
未読	2/26［月］	●●●●●●●
未読	2/26［月］	●●●●●●●
未読	2/26［月］	●●●●●●●
未読	2/26［月］	●●●●●●●
未読	2/26［月］	●●●●●●●

で項目を選択　決定を押す　戻るで前の画面に戻る

5 情報の内容を確認する

で選び
決定を押す

- ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
- 画面に従って操作してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

- ホームメニューから「ツール」ー「お知らせ（受信機レポート）」を選んでも、受信機レポートを見ることができます。
- 未読の放送局メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の放送局メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
- 受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、その受信機レポートが消去されます。

システム動作テスト

- 本機は、B-CAS カードの挿入が正しく行われているかをテストできます。

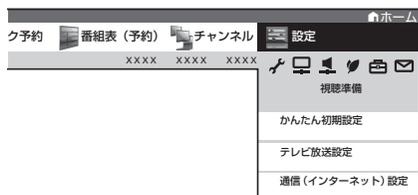
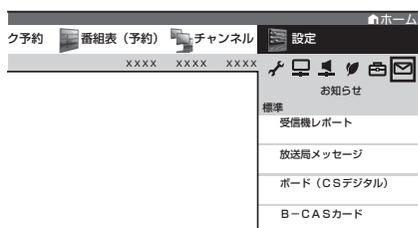
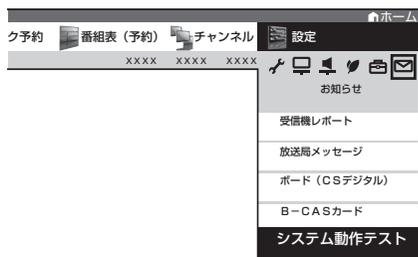
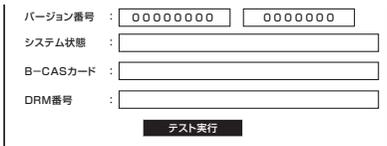
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し 決定 で選ぶ

2 (お知らせ）を選ぶ

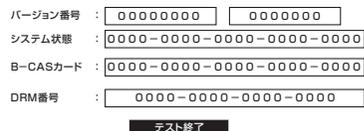
で選ぶ

3 「システム動作テスト」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「テスト実行」で決定する

決定 を押す

- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

5 結果を確認し､｢テスト終了｣で決定する

を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

システム動作テストに失敗したときは

- B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。（▶ **38**ページ）

本機のソフトウェアを更新するときは（ダウンロード設定）

● ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。

● 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。

ダウンロードの可能な環境について

- ダウンロードは BS デジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合など、デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ダウンロードについて

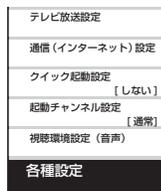
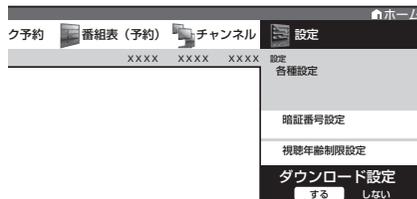
- ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定し直してください。
- **ダウンロードは、本機の電源が待機状態（電源ランプが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンで、待機状態にしてください。**
  本体の電源スイッチで電源を切っている場合や電源コードをコンセントから抜いている場合、ダウンロードは実行されません。

自動ダウンロードを「しない」に設定する

● 自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

3 「各種設定」を選ぶ

4 「ダウンロード設定」を選ぶ

5 「しない」を選ぶ

操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

手動でダウンロードを行う

- 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードを行えます。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

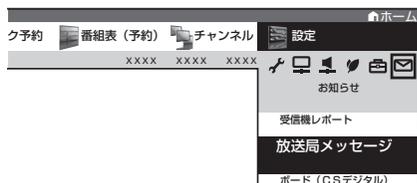
ホーム を押し

で選ぶ

2 ✉(お知らせ)を選ぶ

で選ぶ

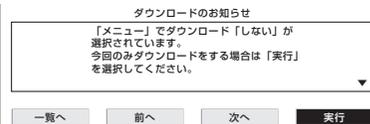
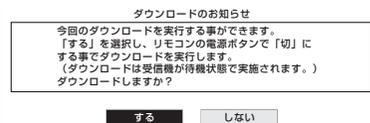
3 「放送局メッセージ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 ①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ

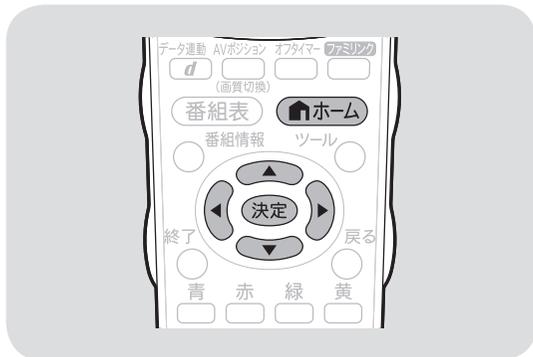
で選び

決定 を押す

②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ

- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「放送局メッセージ」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
(お知らせを見る ▶ **280** ページ)

本機から個人情報をすべて消すには（本機を廃棄するときなど）

● 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

重 要

- お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号、IPTV の基本登録情報やアクトビラの購入情報、インターネット関連のデータなど）がすべて初期化されます。
- **この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。**
  データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

おしらせ

初期化すると

- 本体のリモコン番号は 1 になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
決定 で選ぶ

2 （視聴準備）を選ぶ

決定 で選ぶ

3 「個人情報初期化」を選ぶ

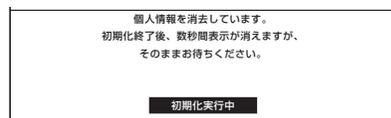
決定 で選び
決定 を押す

4 「する」を選ぶ

決定 で選び
決定 を押す

5 「する」を選ぶ

決定 で選び
決定 を押す

- 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。
  初期化には、しばらく時間がかかります。

- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。電源を切るときは、本体の電源スイッチを押してください。

ホームメニュー項目の一覧

テレビ、入力 4 ～ 6、インターネット、ホームネットワーク

（入力1～3・入力７選択時については、▶289 ～292 ページをご覧ください。）

設定

視聴準備

- かんたん初期設定 ※8※21（▶53 ～ 56 ページ）
  - 接続確認：次へ
  - 地域設定
  - 郵便番号設定：次へ
  - チャンネル設定：する、しない
  - BS/CS アンテナ設定 ※10：する、しない、次へ、手動で再設定
  - IPTV 設定 ※22：する、しない
  - 完了確認：完了、再設定
- テレビ放送設定 ※22
  - チャンネル設定 ※8※9（▶63 ～ 65 ページ）
    - 地上デジタル ※10
      - 地上デジタル－自動：する、しない
      - －追加：する、しない
      - －個別：各 CH の設定
      - －選局順：モード 1、モード 2
    - BS デジタル ※10：(個別)各 CH の設定
    - CS デジタル ※10：(個別)各 CH の設定
    - 地上アナログ
      - 地上アナログ－自動：する、しない
      - －追加：する、しない
      - －地域番号：する、しない
      - －個別：する、しない
    - デジタル登録 ※10：する、しない
  - アンテナ設定 ※8※9※10（▶58 ページ）
    - 電源・受信強度表示：オート、入、切
    - 周波数設定
    - 信号テスト－地上 D
    - 信号テスト－BS
    - 信号テスト－CS
  - 地域設定：地域選択、郵便番号設定（▶61 ページ）
- 通信(インターネット)設定
  - 通信設定 ※27（▶214 ～ 215 ページ）
    - LAN 設定(IPv4)
      - 現在の設定(設定の確認)
      - IP アドレス設定
      - DNS 設定
      - 詳細設定開始確認
      - ネットワーク接続スピード
      - ネットワーク設定確認(テスト実行、完了)
    - LAN 設定(IPv6)
      - 現在の設定(設定の確認)
      - IP アドレス設定
      - DNS 設定
  - IPTV 設定※8 ※22（▶234 ～ 237、242 ～ 243 ページ）
    - サービス設定：する、しない
    - 基本登録：事業者 ID、事業者名
    - チャンネル設定 ※10
      - IPTV－自動：する、しない
      - －追加：する、しない
      - －個別：各 CH の設定
    - デジタル登録 ※24：する、しない
    - 受信状態
  - ネットサービス制限設定（▶216、217、227 ページ）
    - デジタル放送接続制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
    - インターネット接続制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
    - プロキシサーバー設定
      - 現在の設定：プロキシサーバー、利用する、利用しない、アドレス、ポート
      - 設定画面：する、しない、完了
    - ブラウザ制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない

・ 表中の※については ▶ **293** ページのおしらせをご覧ください。

次のページに続く

(入力１～３・入力７選択時については、
▶ **289 ～ 292** ページをご覧ください。)

安心・省エネ
照明オフ連動 (▶202 ページ)
照明オフ連動
設定、解除
電源切(待機状態)移行時間
0 分後、15 分後、30 分後、60 分後
表示設定
アイコン + 文字、文字のみ
セーブモード設定
モード 1、モード 2(▶203 ページ)
オフタイマー (▶205 ページ)
変更する
切、0 時間 30 分、1 時間 00 分、1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分
変更しない
おやすみタイマー (▶117 ページ)
おやすみタイマー
設定、解除
時刻(時)
おやすみタイマー時刻設定　時
時刻(分)
おやすみタイマー時刻設定　分
モード
通常、サンセット
表示設定
アイコン + 文字、文字のみ
おはようタイマー ※18 (▶118 ページ)
おはようタイマー
設定、解除
曜日
毎日、毎週日曜～毎週土曜、月－土、月－金
時刻(時)
おはようタイマー時刻設定　時
時刻(分)
おはようタイマー時刻設定　分
入力 ※19
テレビ、入力 1 ～入力 7
CH
音量
0 ～ 60
モード
通常、サンライズ、スヌーズ
表示設定
アイコン + 文字、文字のみ
映像オフ
する、しない(▶135 ページ)
無信号オフ ※21
する、しない(▶204 ページ)
無操作オフ
30 分、3 時間、しない(▶205 ページ)
ゲーム時間表示設定 ※17
する、しない(▶179 ページ)
チャイルドロック
しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック(▶195 ページ)
機能切換
視聴操作
番組情報 ※22、画面サイズ、テレビ / データ / ポータル ※8、VOD、静止、3 桁入力 ※8、CATV ※8(▶76、86、87、113、114、121、247 ページ)
ファミリンク設定 (▶164 ～ 167、175 ページ)
ファミリンク制御(連動)
する、しない
連動起動設定
する、しない
録画機器選択
入力 1、入力 1 (サブ)、入力 2、入力 2(サブ)、入力 3、入力 3(サブ)
ジャンル連動 ※16
する、しない
選局キー
入力 1
する、しない
入力 2
する、しない
入力 3
する、しない
ARC 設定
自動、切
外部端子設定
ヘッドホン
モード 1、モード 2(▶112 ページ)
入力 6 端子設定 (▶155・157・182 ページ)
モニター出力(固定)
する、しない
モニター出力(可変 1)
する、しない
モニター出力(可変 2)
する、しない
入力
デジタル音声設定※22
PCM、AAC(▶180 ～ 181 ページ)
入力スキップ(▶147 ページ)
入力 1(HDMI)
する、しない
入力 2(HDMI)
する、しない
入力 3(HDMI)
する、しない
入力 7(PC)
する、しない
ホームネットワーク
する、しない
地上デジタル(本体)
する、しない
BS デジタル(本体)
する、しない
CS デジタル(本体)
する、しない
地上アナログ(本体)
する、しない
入力選択 ※30※31 (▶146 ページ)
(選択入力で内容変化)自動、D 端子、S 端子、ビデオ
入力表示 ※31※32 (▶144 ページ)
(選択入力で内容変化)ユーザー設定 : 編集
デジタル固定
する、しない(▶157 ページ)
番組表設定 ※27
番組表取得
する、しない(▶96 ページ)
表示方式
モード 1、モード 2(▶98 ページ)
表示順
モード 1、モード 2(▶99 ページ)
スキップ設定
地上デジタル、BS デジタル、CS デジタル(▶66 ページ)
ジャンルアイコン設定
(各ジャンル)標準、薄く、注目(▶97 ページ)
ジャンルおすすめ設定
する、しない(▶97 ページ)
視聴履歴リセット
する、しない(▶97 ページ)
検索設定
する、しない(▶100 ページ)
画面表示設定
文字サイズ
標準、大きな文字(▶134 ページ)
表示色
グレー系、ブルー系、レッド系、グリーン系(▶135 ページ)
選局効果
する、しない(▶135 ページ)
字幕表示 ※22
リモコン切換、常時表示、字幕下、字幕上、字幕下(自動切換)、字幕上(自動切換)(▶106 ページ)
番組名表示 ※22
する、しない(▶114 ページ)
映像反転
しない、左右反転(▶135 ページ)
画面位置 ※21
水平位置 ※11、垂直位置 ※11、リセット(▶120 ページ)
オートワイド ※12※21※25 (▶122 ～ 123 ページ)
映像判別
する、しない
S2 対応 ※13
する、しない
D 端子識別 ※14
する、しない
お知らせ(▶33・280・281ページ)
受信機レポート
放送局メッセージ
ボード(CS デジタル)※8 ※21※25
CS1、CS2(▶33 ページ)
B-CAS カード
実行
システム動作テスト
テスト実行(▶281 ページ)

次のページに続く

（入力１～３・入力７選択時については、
▶ **289～292** ページをご覧ください。）

ツール

項目	参照
照明オフ連動	▶**287** ページの一覧
セーブモード設定	▶**287** ページの一覧
タイマー機能	→ オフタイマー ▶**287** ページの一覧 → おやすみタイマー ▶**287** ページの一覧 → おはようタイマー ▶**287** ページの一覧
2 画面※8	（▶**109** ページ）
操作切換	（▶**109** ページ）
クイック起動設定	▶**286** ページの一覧
AV ポジション（画質切換）※35	▶**286** ページの一覧
映像調整※1※35	▶**286** ページの一覧
音声調整	▶**286** ページの一覧
番組情報※22	（▶**114** ページ）
３桁入力※8 （▶**86** ページ）	
テレビ / データ / ポータル ※8 （▶**76** ページ）	
VOD（▶**247・252** ページ）	
画面表示設定	▶**287** ページの一覧
リンク操作	▶下記「**リンク操作**」の一覧
お知らせ（受信機レポート）	▶**287** ページの一覧

リンク操作

項目	参照
レコーダー電源入／切	（▶**167** ページ）
ファミリンクパネル	（▶**176** ページ）
録画リストから再生	（▶**173** ページ）
スタートメニュー表示	（▶**171** ページ）
機器のメディア切換	（▶**168** ページ）
リンク予約（録画予約）	（▶**171** ページ）
音声出力機器切換	AQUOS オーディオで聞く、AQUOS で聞く（▶**174** ページ）
サウンドモード切換 ※16	（▶**175** ページ）
操作機器の選択	（▶**172** ページ）
ファミリンク設定	▶**287** ページの一覧

リンク予約（▶ **171**ページ）

レコーダーの番組表を表示

番組表（予約）※21

地上デジタル ※25 / BSデジタル ※25 / CSデジタル ※25 →

項目	参照
番組表	（▶**92** ページ）
日時検索	（▶**93** ページ）
ジャンル検索	（▶**101** ページ）
番組詳細検索	（▶**102** ページ）
予約リスト	（▶**152** ページ）
常連番組	（▶**94** ページ）

IPTV（テレビ）※24 →

項目	参照
番組表	（▶**241** ページ）
日時検索	（▶**93** ページ）
ジャンル検索	（▶**101** ページ）
番組詳細検索	（▶**102** ページ）

チャンネル（▶ **82**ページ）

入力 1 ～ 3 ／入力 7

（テレビ、入力４～６、インターネット、ホームネットワーク選択時については、
▶ **285 ～ 288** ページをご覧ください。）

設定

視聴準備

- かんたん初期設定 ※8※21（▶**53 ～ 56** ページ）
  - 接続確認：次へ
  - 地域設定
  - 郵便番号設定：次へ
  - チャンネル設定：する、しない
  - BS/CS アンテナ設定 ※10：する、しない、次へ、手動で再設定
  - IPTV 設定 ※22：する、しない
  - 完了確認：完了、再設定
- 通信(インターネット)設定
  - 通信設定 ※27（▶**214 ～ 215** ページ）
    - LAN 設定(IPv4)
      - 現在の設定(設定の確認)
      - IP アドレス設定
      - DNS 設定
      - 詳細設定開始確認
      - ネットワーク接続スピード
      - ネットワーク設定確認(テスト実行、完了)
    - LAN 設定(IPv6)
      - 現在の設定(設定の確認)
      - IP アドレス設定
      - DNS 設定
  - IPTV 設定 ※8 ※22（▶**234 ～ 237、242 ～ 243** ページ）
    - サービス設定：する、しない
    - 基本登録：事業者 ID、事業者名
    - チャンネル設定 ※10
      - IPTV－自動：する、しない
      - －追加：する、しない
      - －個別：各 CH の設定
    - デジタル登録 ※24：する、しない
    - 受信状態
  - ネットサービス制限設定（▶**216、217、227** ページ）
    - デジタル放送接続制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
    - インターネット接続制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
    - プロキシサーバー設定
      - 現在の設定：プロキシサーバー、利用する、利用しない、アドレス、ポート
      - 設定画面：する、しない、完了
    - ブラウザ制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
- クイック起動設定（▶**115** ページ）：しない、する (常に有効)、する (2 時間のみ有効)
- 起動チャンネル設定（▶**95** ページ）：通常、常連番組
- 視聴環境設定(音声) ※7 ※23（▶**132** ページ）
  - 標準
  - 個別設定
    - 洋室：壁寄せ、コーナー置き、壁掛け
    - 寝室：壁寄せ、コーナー置き、壁掛け
    - 和室：壁寄せ、コーナー置き、壁掛け
- 各種設定
  - 暗証番号設定 ※22※25：する、しない（▶**192 ～ 193** ページ）
  - 視聴年齢制限設定 ※9：XX 歳、無制限（▶**194** ページ）
  - ダウンロード設定：する、しない（▶**282** ページ）
  - 時計設定
    - 時刻設定 ※15：時刻　　時　　分（▶**116** ページ）
    - 時刻表示：する、する(30 分ごと)、しない（▶**115** ページ）
  - リモコン番号設定（▶**136 ～ 137** ページ）
    - リモコン番号 1：する、しない
    - リモコン番号 2：する、しない
- Language (言語)：日本語、English（▶**319** ページ）
- 個人情報初期化 ※8（▶**284** ページ）：する、しない

次のページに続く

(テレビ、入力 4 ～ 6、インターネット、ホームネットワーク選択時については、
▶ **285 ～ 288** ページをご覧ください。)

映像調整(▶124～125•126～128ページ)

項目	設定
AV ポジション(画質切換)	標準、映画、ゲーム、PC、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)
明るさセンサー ※1※2	切、入、入：表示あり
明るさ ※1※2	-16 ～ 0 ～ +16
映像 ※1※2	0 ～ +40
黒レベル ※1※2	-30 ～ 0 ～ +30
色の濃さ ※1※2	-30 ～ 0 ～ +30
色あい ※1※2※3	-30 ～ 0 ～ +30
画質 ※1※2※20	-10 ～ +10
プロ設定 ※1※2	→ 下表
リセット ※1※2	する、しない

プロ設定

項目	設定
カラーマネージメント-色相	→ R/Y/G/C/B/M
カラーマネージメント-彩度	→ R/Y/G/C/B/M
カラーマネージメント-明度	→ R/Y/G/C/B/M
色温度	→ 下表
QS 駆動(120Hz)	する、しない
アクティブコントラスト ※20	する、しない
ガンマ設定	-2 ～ 0 ～ +2
I/P 設定 ※4※5※6※36	動画より、静止画より
フィルムモード ※4※5※36	する、しない
デジタル NR ※26	しない、強、中、弱、アクティブ
モノクロ	する、しない
明るさセンサー設定	最大値設定 :-16 ～ 0 ～ +16 / 最小値設定 :-16 ～ 0 ～ +16

カラーマネージメント

項目	設定
R	-30 ～ 0 ～ +30
Y	-30 ～ 0 ～ +30
G	-30 ～ 0 ～ +30
C	-30 ～ 0 ～ +30
B	-30 ～ 0 ～ +30
M	-30 ～ 0 ～ +30
リセット	

色温度

項目	設定
色温度	高、高ー中、中、中ー低、低
Rゲイン(低)	-30 ～ 0 ～ +30
Gゲイン(低)	-30 ～ 0 ～ +30
Bゲイン(低)	-30 ～ 0 ～ +30
Rゲイン(高)	-30 ～ 0 ～ +30
Gゲイン(高)	-30 ～ 0 ～ +30
Bゲイン(高)	-30 ～ 0 ～ +30
リセット	

音声調整(▶129～131ページ)※7

項目	設定
オートボリューム ※1※2※23	強、中、弱、切
高音 ※1※2	-15 ～ 0 ～ +15
低音 ※1※2	-15 ～ 0 ～ +15
バランス ※1※2	左 30 ～中央～右 30
サラウンド ※1※2	自動、入、切
音質補正 ※1※2	モード 1、モード 2、モード 3
リセット ※1※2	する、しない
声の聞きやすさ	モード 1、モード 2、モード 3、しない

安心・省エネ

照明オフ連動(▶**202** ページ)

項目	設定
照明オフ連動	設定、解除
電源切(待機状態)移行時間	0 分後、15 分後、30 分後、60 分後
表示設定	アイコン + 文字、文字のみ

項目	設定
セーブモード設定	モード 1、モード 2(▶**203** ページ)

オフタイマー(▶**205** ページ)

項目	設定
変更する	切、0 時間 30 分、1 時間 00 分、1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分
変更しない	

おやすみタイマー(▶**117** ページ)

項目	設定
おやすみタイマー	設定、解除
時刻(時)	おやすみタイマー時刻設定　時
時刻(分)	おやすみタイマー時刻設定　分
モード	通常、サンセット
表示設定	アイコン + 文字、文字のみ

おはようタイマー ※18(▶**118** ページ)

項目	設定
おはようタイマー	設定、解除
曜日	毎日、毎週日曜～毎週土曜、月ー土、月ー金
時刻(時)	おはようタイマー時刻設定　時
時刻(分)	おはようタイマー時刻設定　分
入力 ※19	テレビ、入力 1 ～入力 7
CH	
音量	0 ～ 60
モード	通常、サンライズ、スヌーズ
表示設定	アイコン + 文字、文字のみ

項目	設定
映像オフ	する、しない(▶**135** ページ)
無信号オフ ※21	する、しない(▶**204** ページ)
無操作オフ	30 分、3 時間、しない(▶**205** ページ)
ゲーム時間表示設定 ※17	する、しない(▶**179** ページ)
チャイルドロック	しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック(▶**195** ページ)

機能切換

- 視聴操作：画面サイズ、テレビ / データ / ポータル ※8、VOD、静止、3桁入力 ※8、CATV ※8（▶**76**、**86**、**113**、**121**、**186**、**247** ページ）
- ファミリンク設定（▶**164** ～ **167**、**175** ページ）
  - ファミリンク制御（連動）：する、しない
  - 連動起動設定：する、しない
  - 録画機器選択：入力 1、入力 1（サブ）、入力 2、入力 2（サブ）、入力 3、入力 3（サブ）
  - ジャンル連動 ※16：する、しない
  - 選局キー
    - 入力 1：する、しない
    - 入力 2：する、しない
    - 入力 3：する、しない
  - ARC 設定：自動、切
- 外部端子設定
  - ヘッドホン：モード1、モード2（▶**112** ページ）
  - 入力 6 端子設定（▶**155・157・182** ページ）
    - モニター出力（固定）：する、しない
    - モニター出力（可変 1）：する、しない
    - モニター出力（可変 2）：する、しない
    - 入力
  - パソコン入力 ※33（▶**187** ～ **190** ページ）
    - 入力解像度 ※28：自動、1024×768、1360×768
    - 自動同期調整 ※29：する、しない
    - 画面調整 ※29：水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相、リセット
    - 入力音声選択 ※31※33：HDMI のみ、HDMI+ 音声入力端子、アナログ RGB のみ、アナログ RGB+ 音声入力端子
  - 入力スキップ（▶**147** ページ）
    - 入力 1（HDMI）：する、しない
    - 入力 2（HDMI）：する、しない
    - 入力 3（HDMI）：する、しない
    - 入力 7（PC）：する、しない
    - ホームネットワーク：する、しない
    - 地上デジタル（本体）：する、しない
    - BS デジタル（本体）：する、しない
    - CS デジタル（本体）：する、しない
    - 地上アナログ（本体）：する、しない
  - 入力表示（▶**144** ページ）：（選択入力で内容変化）ユーザー設定：編集
  - HDMI コンテンツタイプ連動（▶**147** ページ）：する、しない
- 画面表示設定
  - 文字サイズ：標準、大きな文字（▶**134** ページ）
  - 表示色：グレー系、ブルー系、レッド系、グリーン系（▶**135** ページ）
  - 選局効果：する、しない（▶**135** ページ）
  - 字幕表示：リモコン切換、常時表示、字幕下、字幕上、字幕下（自動切換）、字幕上（自動切換）（▶**106** ページ）
  - 映像反転：しない、左右反転（▶**135** ページ）
  - 画面位置 ※34：水平位置 ※11、垂直位置 ※11、リセット（▶**120** ページ）
  - オートワイド ※34（▶**122** ～ **123** ページ）
    - 映像判別：する、しない
    - HDMI 識別：する、しない

お知らせ（▶**33・280・281**ページ）

- 受信機レポート
- 放送局メッセージ
- ボード（CS デジタル）※8：CS1、CS2（▶**33** ページ）
- B-CAS カード：実行
- システム動作テスト：テスト実行（▶**281** ページ）

ツール

- 照明オフ連動：▶**290** ページの一覧
- セーブモード設定：▶**290** ページの一覧
- タイマー機能
  - オフタイマー：▶**290** ページの一覧
  - おやすみタイマー：▶**290** ページの一覧
  - おはようタイマー：▶**290** ページの一覧
- 2 画面※8（▶**109** ページ）
- 操作切換（▶**109** ページ）
- クイック起動設定：▶**289** ページの一覧
- AV ポジション（画質切換）：▶**290** ページの一覧
- 映像調整※1：▶**290** ページの一覧
- 音声調整：▶**290** ページの一覧
- 3桁入力※8（▶**86** ページ）
- テレビ / データ / ポータル ※8（▶**76** ページ）
- VOD（▶**247** ページ）
- 画面表示設定：▶上記「**画面表示設定**」の一覧
- リンク操作：▶**292** ページの一覧
- お知らせ（受信機レポート）：▶上記「**お知らせ**」の一覧

次のページに続く

（テレビ、入力４～６、インターネット、ホームネットワーク選択時については、
▶ **285～288** ページをご覧ください。）

リンク操作

項目	参照
レコーダー電源入／切	（▶**167** ページ）
ファミリンクパネル	（▶**176** ページ）
録画リストから再生	（▶**173** ページ）
スタートメニュー表示	（▶**171** ページ）
機器のメディア切換	（▶**168** ページ）
リンク予約（録画予約）	（▶**171** ページ）
音声出力機器切換	AQUOS オーディオで聞く、AQUOS で聞く（▶**174** ページ）
サウンドモード切換 ※16	（▶**175** ページ）
操作機器の選択	（▶**172** ページ）
ファミリンク設定	▶**287** ページの一覧

番組表（予約）

地上デジタル ※25
BSデジタル ※25
CSデジタル ※25

項目	参照
番組表	（▶**92** ページ）
日時検索	（▶**93** ページ）
ジャンル検索	（▶**101** ページ）
番組詳細検索	（▶**102** ページ）
予約リスト	（▶**152** ページ）
常連番組	（▶**94** ページ）

IPTV（テレビ）※24

項目	参照
番組表	（▶**241** ページ）
日時検索	（▶**93** ページ）
ジャンル検索	（▶**101** ページ）
番組詳細検索	（▶**102** ページ）

おしらせ

※1　AVポジションごとに設定できます。また、AVポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。
※2　AVポジションが「ダイナミック（固定）」になっているときは設定できません。
※3　「プロ設定」の「モノクロ」が「する」に設定されているときは選択できません。
※4　プログレッシブ信号入力時には選択できません。
※5　AVポジションが「ゲーム」のときは選択できません。
※6　アナログ放送視聴時またはビデオ映像端子から入力された映像を表示しているときに選択できます。
※7　「ヘッドホン」が「モード1」でヘッドホンが挿入されているとき、または「入力6端子設定」が「モニター出力（可変1）」に設定されているときは選択できません。
※8　デジタル固定または予約録画実行中は選択できません。
※9　テレビ視聴時のみ表示されます。
※10 アナログ放送視聴時は選択できません。
※11 設定の範囲は、入力、信号、画面サイズによって異なります。
※12 デジタル放送視聴時には選択できません。
※13 入力6選択時のみ表示されます。
※14 入力4・5選択時のみ表示されます。
※15 時刻が自動設定されている場合は選択できません。
※16 ファミリンク対応のAQUOSオーディオが接続されていないときは選択できません。
※17 入力1～7のときのみ選択できます。
※18 時刻が設定されている必要があります。
※19「入力6端子設定」が「入力」以外のとき、「入力6」はスキップされます。
※20 ホームネットワーク選択時は表示されません。または選択できません。
※21 インターネット、ホームネットワーク選択時は表示されません。または選択できません。
※22 テレビ視聴時またはIPTV視聴時に表示されます。
※23「声の聞きやすさ」が「しない」のときのみ選択できます。
※24 IPTV視聴時のみ選択できます。
※25 IPTV視聴時は選択できません。
※26 AVポジションが「PC」のときは、選択できません。
※27 入力4～6選択時は選べません。
※28 入力7選択時で入力信号の解像度が1024×768または1360×768のときに選択できます。
※29 入力7のときのみ変更可能です。
※30 入力4～6選択時のみ表示されます。
※31 現在選択されている入力により、表示項目が異なります。
※32 入力1～7選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。
※33 入力2または入力7選択時に表示されます。
※34 入力1～3選択時のみ表示されます。
※35「テレビ+インターネット」のときは選択できません。
※36 PC信号入力時には、選択できません。

- 条件によりメニュー項目に⃠マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。
- テレビ、入力4～6選択時のメニュー項目一覧については、▶ **285～288** ページをご覧ください。

おもな仕様について

項目		LC-52AE7	LC-46AE7	LC-40AE7
品名		液晶カラーテレビ		
形名		LC-52AE7	LC-46AE7	LC-40AE7
液晶パネル	表示サイズ	52V型 （横1152mm×縦648mm／対角1322mm）	46V型 （横1018mm×縦573mm／対角1168mm）	40V型 （横886mm×縦498mm／対角1016mm）
液晶パネル	駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式		
液晶パネル	画素数	1,920（水平）×1,080（垂直）画素		
アンテナ入力		VHF/UHF 75Ω不平衡型（地上デジタル入力共用）、BS-IF 75Ω不平衡型		
スピーカー		6.5cm 丸型2個		
音声実用最大出力（JEITA）		20W（10W+10W）		
使用電源		AC100V･50/60Hz		
消費電力		185W（待機時電力：0.1W、クイック起動「する」時電力：20W）	150W（待機時電力：0.1W、クイック起動「する」時電力：20W）	120W（待機時電力：0.1W、クイック起動「する」時電力：20W）
年間消費電力量		・区分名：DG（FHD、液晶倍速、付加機能なし） ・受信機型サイズ：52V ・年間消費電力量：201kWh／年[標準時※1]	・区分名：DG（FHD、液晶倍速、付加機能なし） ・受信機型サイズ：46V ・年間消費電力量：168kWh／年[標準時※1]	・区分名：DG（FHD、液晶倍速、付加機能なし） ・受信機型サイズ：40V ・年間消費電力量：143kWh／年[標準時※1]
接続端子		HDMI入力3系統3端子、D5映像入力2系統2端子、S2映像入力1系統1端子、ビデオ入力3系統3端子（入力6はモニター出力／録画出力兼用）、モニター出力1系統1端子（入力6／録画出力兼用）、アナログRGB（PC入力）端子、音声入力端子（入力2／入力7用）、デジタル音声出力（光）1系統1端子、アンテナ入力地上デジタル／地上アナログ（VHF･UHF）端子、アンテナ入力BS･110度CS端子、ヘッドホン接続端子、AC入力端子、コントロール（RS-232C）端子、LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）		
受信チャンネル		地上アナログVHF1～12ch･UHF13～62ch、CATV13～63ch、BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、地上デジタル（ワンセグを除く）011～528ch（CATVパススルー対応）		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	トランスポート	MPEG2 システム		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	映像	MPEG2（MP@HL）		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	音声	MPEG2 AAC		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	限定受信システム	ARIB CASシステム		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz		
BS･110度CSチャンネル受信仕様	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz		
地上デジタルチャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重（OFDM）		
地上デジタルチャンネル受信仕様	トランスポート	MPEG2 システム		
地上デジタルチャンネル受信仕様	映像	MPEG2（MP@HL）		
地上デジタルチャンネル受信仕様	音声	MPEG2 AAC		
地上デジタルチャンネル受信仕様	限定受信システム	ARIB CASシステム		
地上デジタルチャンネル受信仕様	受信周波数帯域	93MHz～767MHz		
地上デジタルチャンネル受信仕様	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、VHF帯		

品名		液晶カラーテレビ		
形名		LC-52AE7	LC-46AE7	LC-40AE7
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅1249× 奥行97× 高さ790(mm)	幅1113× 奥行97× 高さ713(mm)	幅982× 奥行97× 高さ633(mm)
	スタンド装着時	幅1249× 奥行316× 高さ841(mm)	幅1113× 奥行297× 高さ766(mm)	幅982× 奥行297× 高さ695(mm)
本体質量	ディスプレイ部のみ	約24.0kg	約20.5kg	約16.5kg
	スタンド装着時	約28.0kg	約24.0kg	約20.0kg
使用温度		0℃〜40℃		

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
■ JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した部品です。
■ 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
■ 年間消費電力量の区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
※1：一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。（本機では、AVポジション「標準」の場合です。）

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251
携帯・PHS OK
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

■「故障かな?と思ったら/エラーメッセージが出たら」(▶ **266** ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　名:液晶カラーテレビ
- 形　名:LC-52AE7/LC-46AE7/LC-40AE7
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご　住　所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　—

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

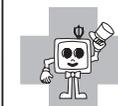
●長年ご使用のテレビの点検をぜひ! (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか

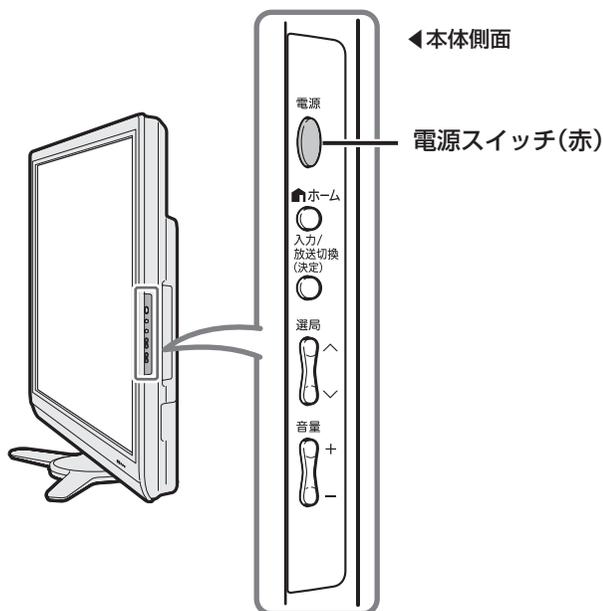
- 電源スイッチ(赤)を入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチ(赤)を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

本機の操作ができなくなったときは

- 強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
このときは、本体の電源スイッチを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源スイッチを 5 秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約 1 分待ってから電源スイッチを押して電源を入れたあと、再び操作をやりなおしてください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。

おしらせ

- 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成
本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア
本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPLおよびLGPLも、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびにGPL、LGPLおよびその他のライセンス契約の確認方法については、以下のWEBサイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html（シャープGPL情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞
本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kernel
- module-init-tools
- glibc
- DirectFB
- OpenSSL
- zlib
- AGG(ver.2.3)
- NTP
- XMLRPC-EPI
- Expat
- DHCPv6
- Simple IPv4 Link-Local address
- dlmalloc
- util-linux
- jpeg
- libpng
- coreutils

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務
本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
この製品には OpenSSL Toolkitにおける使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
この製品にはEric Youngによって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

XMLRPC-EPI

Copyright: (C) 2000 Epinions, Inc.

Expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003 Expat maintainers.

NTP

Copyright (c) David L. Mills 1992-2009
Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name University of Delaware not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The University of Delaware makes no representations about the suitability this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

MP3はFraunhofer IISおよびThomsonからライセンスされたMPEG Layer-3音声コーディング技術です。

Portions Copyright© 2004 Intel Corporation
この製品にはIntel Corporationのソフトウェアを一部利用しております。

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

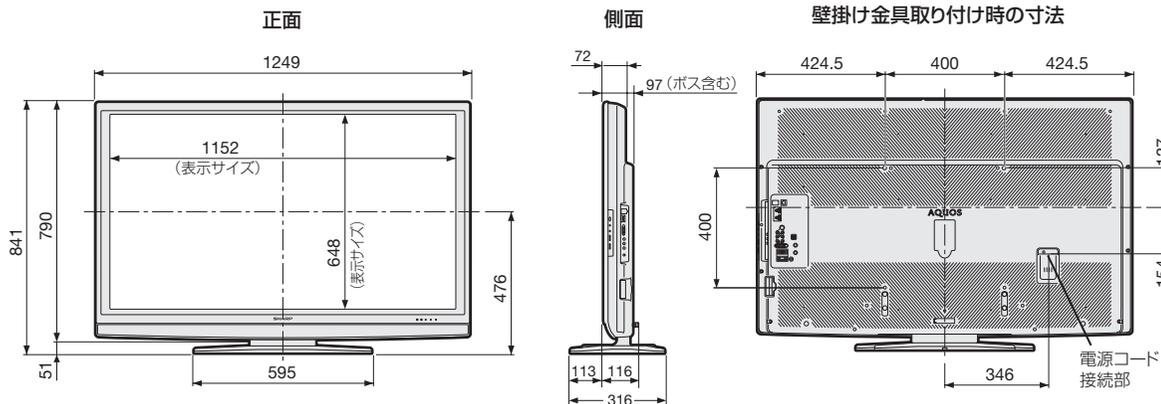
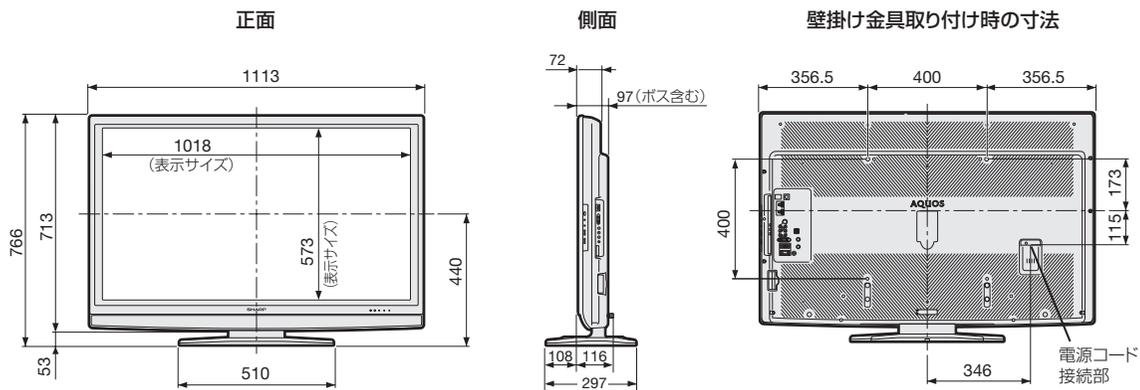
特許番号

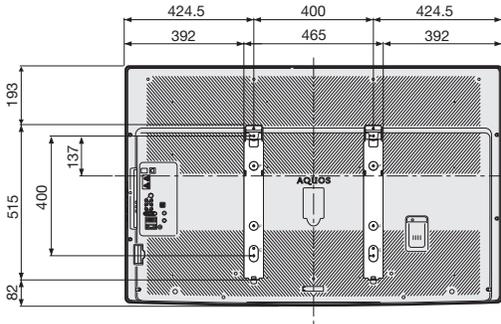
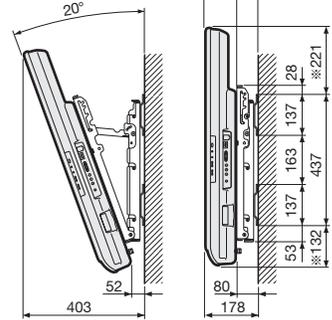
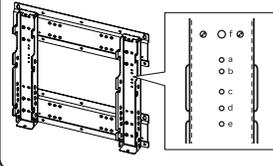
5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術使用には、ロヴィ社の許可が必要です。また、その使用は、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

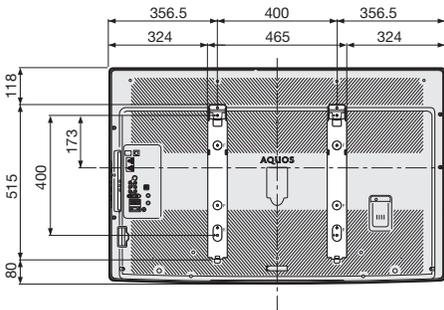
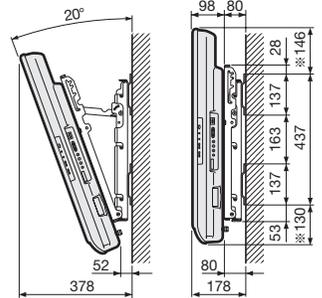
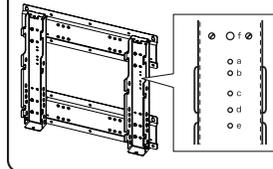
この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント（複製禁止）が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部LCフォントでないものも使用しています。

寸法図／壁掛け金具取り付け時の寸法

LC-52AE7

LC-46AE7

（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時

※ この数値は、取り付け位置を変更することにより、50mm変動します。

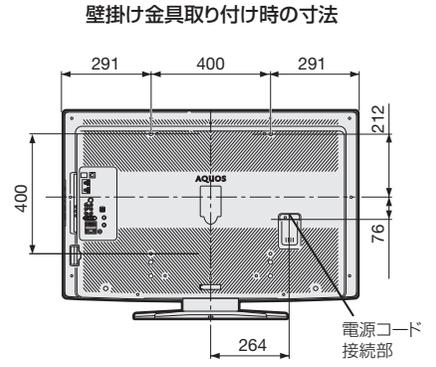
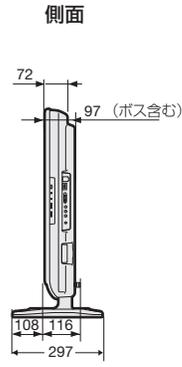
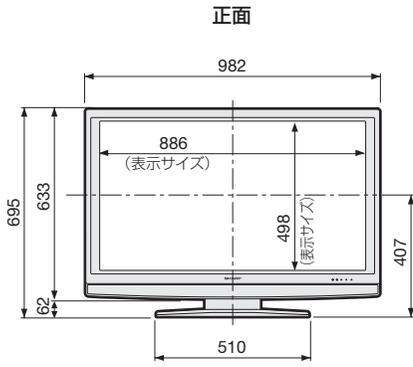
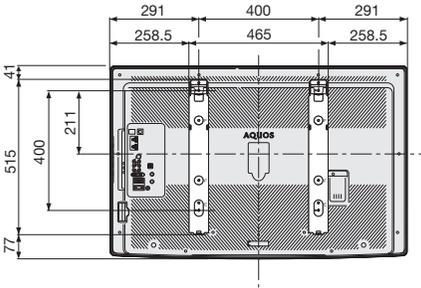
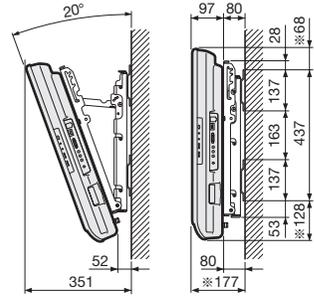
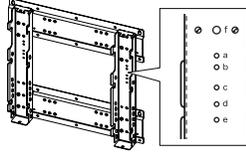
（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時

※ この数値は、取り付け位置を変更することにより、50mm変動します。

次のページに続く

LC-40AE7

正面
982
886
（表示サイズ）
498
（表示サイズ）
695
633
407
62
510

側面
72
97（ボス含む）
108
116
297
壁掛け金具取り付け時の寸法
291
400
291
212
400
76
264
電源コード
接続部

（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時

※ この数値は、取り付け位置を変更することにより、50mm変動します。

壁に掛けて設置する

スタンドをはずす

- 別売の壁掛け金具（AN-52AG6）で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドをはずして使用します。スタンドをはずす前に、壁掛け設置に必要な準備を行ってください。（壁掛け設置のしかた（例）▶ **306** ページ）
- 対応機種と取付ピッチについては、**35** ページをご覧ください。

重 要

- 取付方法など詳しくは、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。
  当社製の専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

- はずしたスタンドは本機以外に使用しないでください。
- 必ず 2 人以上で作業してください。

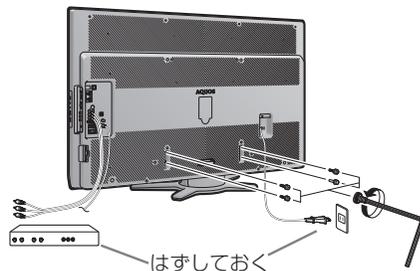
取り付け角度について

- 取り付け角度は 0 度、5 度、10 度、15 度、20 度です。

準備する

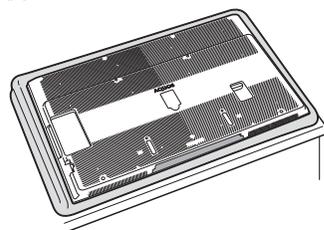
- 本機に接続するケーブルやコードは、確実に取り付けてください。
- 電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。また、録画機器などと接続するためのケーブルは、録画機器側をはずしておいてください。
  これらのコードやケーブルは、壁に掛けたあとにつなぎます。
- 本体背面のキャップ（4 箇所）を取りはずしておきます。（機種によっては、キャップがついていない場合もあります。）

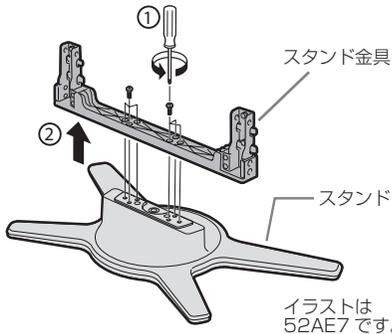
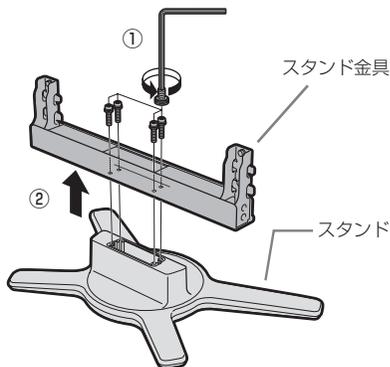
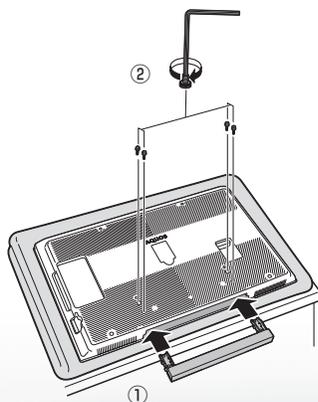
1 本体取付け用六角ネジ（4 箇所）を取りはずす

- 付属の六角レンチを使います。

2 本機を持ち上げてスタンドから取りはずす

- スタンドを押さえ、液晶テレビを少し後ろに傾けながらはずしてください。
- スピーカーネット部を強く押さないでください。

3 本体を寝かせる

- テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本体を寝かせてください。

4 スタンド金具を、スタンドから取りはずす

- 市販の⊕（プラス）ドライバーを使います。
- LC-52AE7 の場合は、6 箇所のネジを取り外します。
- LC-46AE7 の場合は、4 箇所のネジを取り外します。

- LC-40AE7 の場合は、4 箇所のネジを取り外します。

5 本体にスタンド金具を取り付ける

6 本体を寝かせた状態で壁掛け金具ユニットを取り付ける

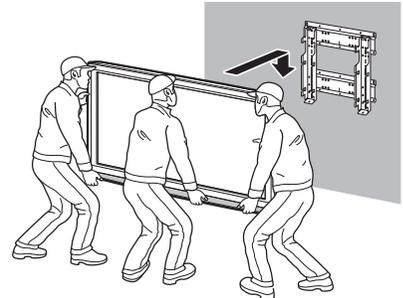
- 角度設定していない状態（0° 設定）で取り付けます。

おしらせ

- 本機に、壁掛け金具 AN-52AG6 を取り付ける場合は、AN-52AG6 に付属のテレビ取付用ねじⒷ（M6、長さ 12mm）をご使用ください。

7 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け金具のユニットの角度を調整する

8 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け設置する

- 本機はかなりの重量があります。硬い床などに落とさないよう、また足の上に落とさないようご注意ください。

- 壁掛け設置については、次ページをご覧ください。

壁掛け設置のしかた（例）

- 本機を別売の壁掛け金具を使って壁掛け設置して使用することができます。スタンドを取り付けている場合は、必ず付属のスタンドをはずしてください。（スタンドをはずす ▶ **304 ～ 305** ページ）

おしらせ

- 本機に、壁掛け金具 AN-52AG6 を取り付ける場合は、AN-52AG6 に付属のテレビ取付用ねじⒷ（M6、長さ 12mm）をご使用ください。
- 壁に、壁掛け金具 AN-52AG6 の壁用金具を取り付ける場合は、市販のねじ（径 6mm）をご使用ください。

1 液晶テレビを設置する壁面のテレビの四隅となる位置にテープなどを貼り、テレビの外形寸法の目印をつける

- 水平・垂直の角度や寸法は正確に測ってください。
- テープ類は跡が残らないものをご使用ください。

2 4 箇所の目印から対角線を引き、その交点（テレビの中心となる位置）に目印を付ける

- 糸を対角線に張り、交点に目印を付けるなど跡が残らないようにします。

3 この目印と壁用金具のディスプレイ中心を示す刻印を合わせ、壁用金具を壁に取り付ける

- 次ページの寸法の数値は目安です。作業状態などにより異なってきます。

4 スタンドをはずす（▶ **304～305** ページ）

5 スタンドからスタンド金具を取り外し、本機にスタンド金具を取り付ける（▶ **305** ページ）

6 壁掛け金具ユニットを液晶テレビに取り付ける

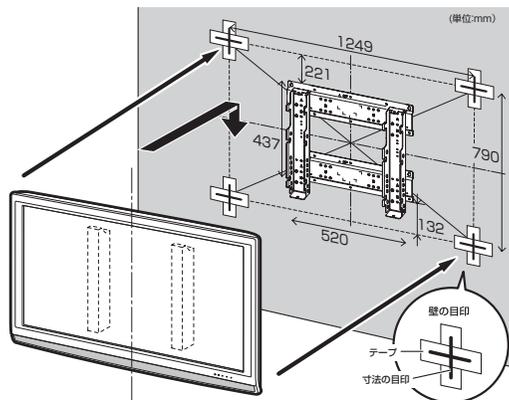
7 壁掛け金具の角度を調整する

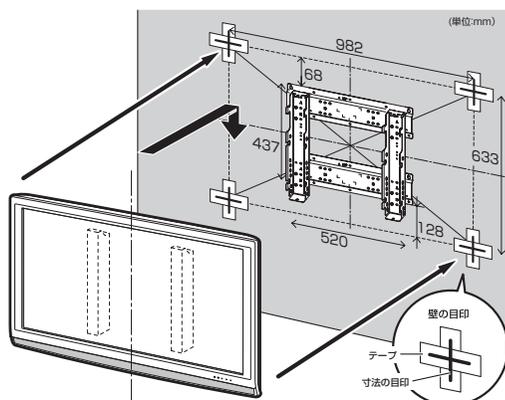
8 壁に掛ける

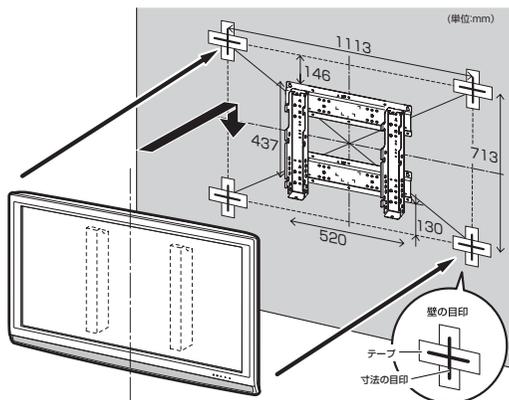
- 壁面の寸法の目印（テレビの四隅）を目安にして取り付けます。
- 取付け角度を変更するときは、必ず液晶テレビを壁から取り外してください。

9 目印のテープ類を取り除く

LC-52AE7

壁掛け金具 AN-52AG6 使用時

LC-40AE7

壁掛け金具 AN-52AG6 使用時

LC-46AE7

壁掛け金具 AN-52AG6 使用時

用語の解説

●1080p、720p、1080i、480p、480i

映像の種類	画質（放送の種類）
1080p	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
720p	走査線 750 本(有効走査線 720 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
1080i	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
480p	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。
480i	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、インターレース方式。 地上アナログ放送（VHF/UHF）やBS アナログ放送と同等の画質です。

●1080p(24Hz)
映像信号の方式の1つであり、フィルム映画などは、この方式により毎秒24コマ(24p信号)で撮影されています。

●110度CSデジタル放送
BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

●16:9
デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

●AAC(Advanced Audio Coding)
デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声(5.1チャンネルサラウンドなど)にも対応できる方式です。

●ADSL回線
ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

●AQUOS.jp
AQUOSのお客様のためのメンバーズサイトです。AQUOSに関する情報を公開しています。

●AV
Audio Visual（またはAudio Video)の略で、音響と映像に関する技術や製品の総称です。
テレビやレコーダー、オーディオプレイヤーなどをAV機器と呼びます。

●AV-HDDレコーダー
テレビ放送を内蔵のAV-HDD（エーブイ-ハードディスクドライブ)に録画する機器です。
テレビ放送を放送画質のまま、長時間(数十時間)録画することができます。

●B-CASカード（ビーキャスカード）
各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS／110度CS／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。B-CASカードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。
また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行なう放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

●BSデジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、ニュース･スポーツ･番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

●CATV(ケーブルテレビ)
ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機は「パススルー方式」のCATVに対応しています。

●CATV回線
ブロードバンド回線のひとつで、ケーブルテレビ網を使った回線です。

●Cookie
Webサイトから、ブラウザに対して一時的に書き込まれる情報です。
例えば、買い物ができるWebサイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

●DLNA(Digital Living Network Alliance)
デジタル機器の相互接続を実現させるための標準化活動を推進している団体です。
デジタルAV機器やPCなどがホームネットワーク内で画像や音楽などのデータをやり取りするためのガイドラインを定めています。

●DVI(Digital Visual Interface)
コンピュータとディスプレイを接続するための規格のひとつです。デジタル信号で映像データをやりとりするため、画質の劣化が少なく、高画質な表示ができます。DVI-Iは、デジタル信号に加え、アナログ信号での映像データのやりとりもできます。

●D端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(CB/PB、CR/PR)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1 ～ D5の規格があり(本機はD5に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

●EPG(Electronic Program Guide)
デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。
本機では、電子番組表から番組を選んで選局や予約録画をすることができます。

●HDMI(High Definition Multimedia Interface)
ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。
高精細な映像入力に対応しています。

●HTML
インターネットのページを作るための記述ルールです。この記述ルールをブラウザが読み取って、ページが表示されます。

●IP(Internet Protocol)
インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

●LAN
Local Area Network(ローカル·エリア·ネットワーク)の略で、コンピューター·ネットワークの形式のひとつです。一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

●MPEG(Moving Picture Experts Group)
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

●NTSC(National Television System Committee)
日本のアナログ放送のカラーテレビ放送方式の標準規格です。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、有効走査線数480本のインターレース方式です。

●PCM(Pulse Code Modulation)
音楽CDやDVDビデオなどは、音声がデジタルデータで記録されています。音楽CDで利用されているPCMは、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。本機とオーディオ機器をデジタル音声(光)端子で接続すると、音声をPCMとAACのどちらで出力するか設定できます。

●S1/S2映像
セパレート(S)映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「シネマ」に、スクイーズは「フル」になります。
セパレート(S)映像信号は、輝度信号と色信号を分離して伝送することで映像の劣化を抑えています。

次のページに続く

●WAN
Wide Area Network（ワイド･エリア･ネットワーク）の略で、コンピューター･ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

●Webサイト
サーバーに保存されている、関連したページの集まりのことです。AQUOS.jpもひとつのWebサイトです。

●インターネット
世界中にある小さなコンピューター･ネットワークがお互いにつながりを持つようになってできた、世界規模のネットワークです。

●インターネットサービスプロバイダー
ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

●インターレース（飛び越し走査）
テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます（この１画面を１フィールドといいます）。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、１枚の完全な画像（フレーム）を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース（interlaced）を表します。

●液晶パネル
液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

●キャッシュ
ブラウザが、表示したページのデータを一時的に保管しておくところです。
ページのデータは、インターネットを通じて取り込まれています。いつもインターネットからデータを取り込んで表示させると、常にデータを取り込むための時間がかかってしまいます。このため、保管したデータを再利用し、データを取り込むための時間を節約しています。

●コンポーネント接続
映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）の３つのコンポーネント（構成部分）に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は３つの端子に分かれているので、接続には３つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントケーブル）を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

●コンポジット接続
通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は１つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像･音声端子の接続では、黄･白･赤の３色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

●サーバー
コンピューター･ネットワークでサービスや情報を提供するコンピューターのことです。
インターネットの世界では、Webページのデータを保存しているWWWサーバー、指定したURLがどこにあるかを探すDNSサーバー、企業などの内部ネットワークとインターネットの間で効率よくWebページを表示したり、内部ネットワークを保護したりするプロキシサーバーなど、いろいろなサーバーが無数にあります。

●スプリッター
ADSL回線でインターネットに接続する際に、インターネット用のデータ信号と電話用の音声信号を分離する機器です。

●地上デジタル放送
2003年12月から東京･大阪･名古屋の３大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

●ハイビジョン放送
デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

●ハブ
LANなどのネットワークのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

●光回線
ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。
ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

●ブックマーク
ページのURLを記憶する機能です。
ブックマークに登録することで、URLを入力したり、何度もリンクをたどったりする必要がなくなります。
「お気に入り」と呼ばれることもあります。

●ブラウザ
インターネットのページを見るためのソフトウェアです。Webブラウザ、インターネットブラウザなどと呼ばれることもあります。

●フルデジタル1ビットアンプ
シャープ独自の1ビットアンプは音声信号を直接1ビットのデジタル信号に変換し、そのまま高品質の電力増幅を行うアンプです。
これをフルデジタル化することによりさらに高効率・高性能アンプとして進化させました。
この「フルデジタル1ビットアンプ」は、デジタル放送などの音声信号を、アナログ処理することなく直接1ビット変換することにより、効率の良い増幅を行います。
1秒間に12,288,000回(12.288MHｚ…CDの約278倍)という超高速サンプリングから得られる高い分解能によって、「音の立ち上がりの速さ」や「音のつながりの滑らかさ」に卓越した再現能力をもつと同時に、「伝送経路においてノイズの影響を受けない」というフルデジタル化の特長と融合して高精細で原音に忠実な音の再生を実現しています。

●ブロードバンド回線
一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。
光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

●プログレッシブ(順次走査)
飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

●放送局メッセージ
BS/110度CS/地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

●文字コード
コンピューターの内部は、すべて0と1の組み合わせで成り立っています。画面に表示される文字も0と1の組み合わせになります。この0と1の組み合わせをどの文字にするかを取り決めたものが文字コードです。
世界中にはさまざまな文字があり、その文字に合わせて各地域で標準となっている文字コードがあります。このため、インターネットのページを作成するために使われた文字コードとブラウザの文字コードが異なる場合もあり、この場合、文字が正しく表示されなくなることがあります。

●リンク
複数のものをつなぐことで、シャープ製の液晶テレビやレコーダー、AVアンプをつなぐ「ファミリンク」や、インターネット上で他のWebページをつなぐリンク機能などがあります。

索引

● 本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、▶ **19 〜 22** ページをご覧ください。
● 用語については、▶ **308 〜 311** ページをご覧ください。

●英数字・記号

●あ行

●か行

●さ行

次のページに続く

●た行

●な行

●は行

●ま行

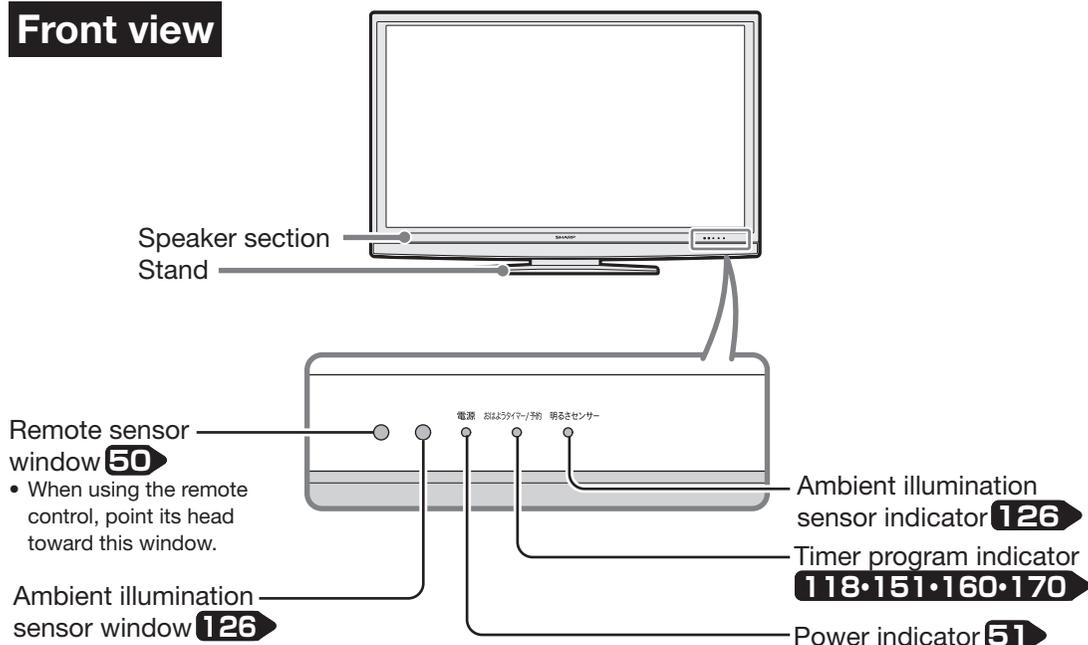
●や行

●ら行

●わ行

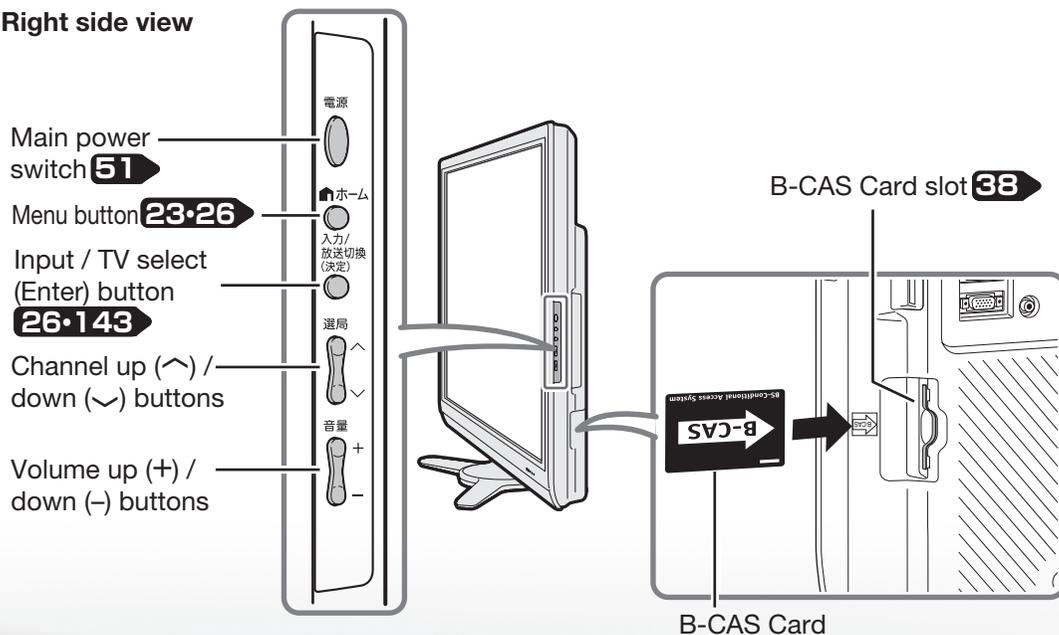
Part Names

- The number shown in each ▶ is the page number where the part's function and/or use are explained in Japanese.

Front view

Adjusting the LCD panel angle

- The LCD panel can be rotated horizontally up to 20° clockwise and counter-clockwise.
- Hold the stand firmly when you adjust the monitor's angle.

Control panel

Right side view

Back view

The illustrations below are those of LC-52AE7.
LC-46AE7/LC-40AE7 has almost the same layout of jacks and terminals as LC-52AE7.

LAN jack (10BASE-T/100BASE-TX) 212

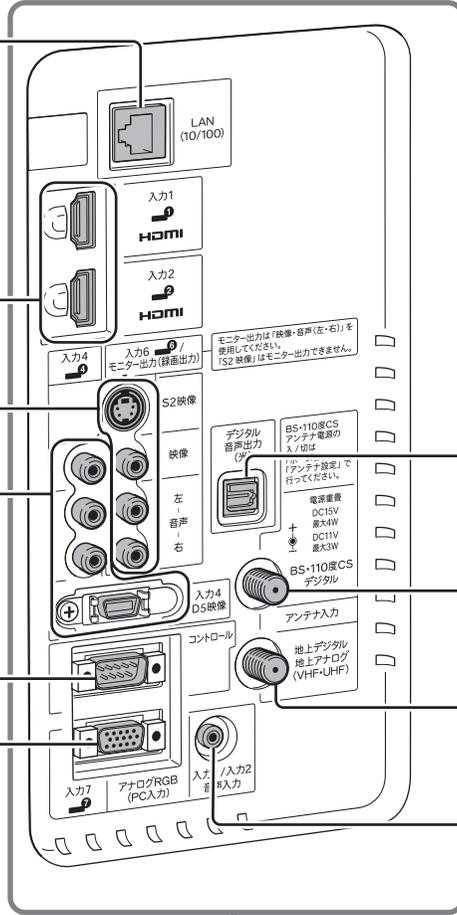
Connect a Blu-ray Disc player, AV amplifier, etc.

AV in 1 and 2 (HDMI) 44•141•142•163•178•184

AV in 6 141•154•178•182

AV in 4 44•141•178

RS-232C 196

AV in 7 (PC) 185

Digital audio output jack (optical) 163•180

BS·CS 110 antenna input terminal 41～43

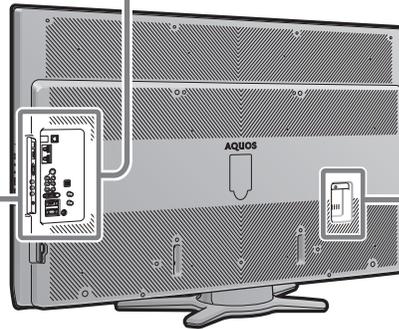
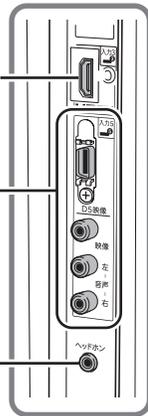
VHF·UHF antenna input terminal 40～43

PC input (audio) 184•185•190

AV in 3 (HDMI) 44•141•142•163•178•184

AV in 5 44•141•178

Connect a video game equipment, video camera, etc.

Headphones jack

Connect the AC cord

AC cord connector (AC 100V) 45

The provided power connector may have different shape from that shown in the drawing.

Remote Control Unit

Active/Standby 51
Press to engage the TV set in the active or standby mode.

SAVE mode 203
Press to change to the SAVE mode.

Digital channel number input 86
Use to select a digital channel by entering the 3-digit channel number.

CATV 87
When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10).

Mute 83
Press to mute audio.

Volume up (+)/down (–) 83
Press to adjust the volume.

Linked data broadcast 113
Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.

AV mode select 124
Press to select the picture/sound setting that best matches the current program.

Sleep timer 205
Press to select the remaining time period after which the TV set automatically enters the standby mode.

Familink 176
Press to operate "Familink" Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

EPG 90
Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving a digital broadcast.

Display the "Home" Menu 26
Press to start some useful operations of the TV.

Program info 114
Press to display detailed information on the current digital program.

Finish 53・177・219
Press to finish menu operation, etc.

Screen mode 121・186
Press to select the desired screen mode.

Freeze 113
Press to freeze the picture.

Familink 168・171～175
Press to operate "Familink" Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

Recommended programs select 94・95
Press to select a program which the TV set recommends.

Display 84
Press to display or turn off the channel call, etc.

Internet 218・238
Press to connect to the internet.

VOD 247・252
Press to display the VOD control panel.

Channel select 83
- Press to select a channel.
- Use to input a number for various settings.

Terrestrial digital select 82
BS select 82
CS select 82
Terrestrial analog select 82
When selecting the CS digital channel for the first time. 57

Channel up (∧)/down (∨) 83
Press to select channels in the ascending or descending order.
*CATV channels are factory set to be skipped. 75

Input select 143
Press to select the input.

Display the Tool Menu

Cursor (up, down, left, right) 26
Use to select a menu item, column, etc.

Enter/Confirm 26
Press to confirm a selected setting or menu item.

Return 26
Press to go back to the previous screen.

Color 92・93
Use to operate EPGs and data program screens.

Picture select 105
Press to select the desired picture when watching a digital multi-picture program.

Caption 105～107
Press to display, select, or turn off captions when watching a digital program with captions.

Audio select 104・105
Press to select the audio.

Media select 82
Press to select the media (TV or data).

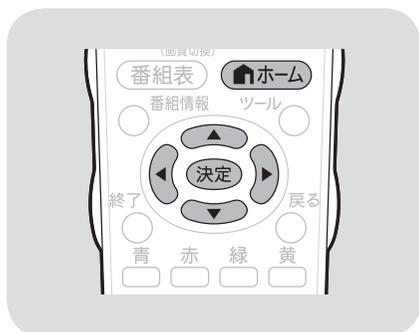
Split screen 108
Press to switch between the split screen mode and the normal screen mode.

Operable screen 109
Press to switch the operable screen when the TV set is in the split screen mode.

To open the cover
Hold the cover by the projections on both sides and lift upwards.

Switching the Display Language to English
ホームメニューなどの言語を英語にする

● Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。

誤ってホームメニューを英語にしてしまったときは

- ホームメニューから「Setup」－「 (View Setting)」－「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

1

Press ホーム and select with

Select "設定" (Setup) on the Home menu.

ホームメニューから「設定」を選ぶ

2

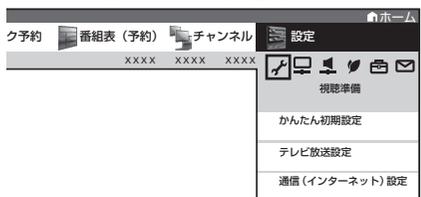
Select with

Select " (視聴準備)" (View Setting).

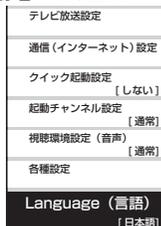
（視聴準備）を選ぶ

3

Select with

Press 決定

Select "Language (言語)".

「Language（言語）」を選ぶ

4

Select with

Press

Select "English".

「English」を選ぶ

Enter.

決定する

- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

5

Press

Finish this operation.

終了する

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

液晶カラーテレビ LC-52AE7／LC-46AE7／LC-40AE7

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは電源を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切ってください。

■ 廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■ よくあるご質問などは パソコンから検索できます ▶▶▶

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ　お問い合わせ

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯・PHS OK　携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626	FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間　●月曜～土曜:**9:00～20:00**　●日曜・祝日:**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2010.3)

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

TINS-E657WJZZ②
10P03-JA-0K